

福岡市の水道に関するお客さまアンケート調査
報告書

令和2年1月

福岡市水道局

目 次

I 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の性格	1
4. 調査結果利用上の注意	2
5. 標本特性	3
II 調査結果	20
1. 節水意識	20
(1) 節水についての意識	20
(2) 節水に心がけている理由	23
(3) 節水方法	25
(4) 節水を行わない理由	27
(5) 使用している節水機器	29
(6) 昭和 53 年・平成 6 年の断水の認知度	31
(7) 昭和 53 年・平成 6 年の断水を知った経路	34
2. 水道水への意識	37
(1) 水道水の安全性	37
(2) 安心な理由	39
(3) 不安な理由	41
(4) 望まれる情報	43
(5) 飲用水	45
(6) 飲用する理由	48
(7) カルキ臭を和らげる方法	51
(8) 「安全でおいしい水道水プロジェクト」の認知度	53
(9) 水道水の満足度	56
3. 水道料金について	57
(1) 水道料金と下水道使用料の合算支払い認知度	57
(2) 水道料金の把握	58
(3) 水道料金について	60
(4) (3) の理由	62
(5) 使用されている水量	64

4. 水道局の取り組み	68
（１）お住まいの給水方法	68
（２）貯水槽の清掃・点検	70
（３）３階建て以上の建物への直結式給水	72
（４）福岡市水源の市域外依存の認知度	74
（５）森林の保全活動・交流事業	76
（６）森林の保全活動・交流事業への参加	78
（７）水道局「お客さまセンター」	80
（８）「お客さまセンター」電話対応	82
（９）電話対応に満足していない理由	83
（１０）インターネット上での水道の使用開始・中止手続き	84
（１１）インターネット上での口座振替、クレジットカード払いの申込、変更の手続き	85
（１２）インターネット上での過去の水道料金、水道使用量の確認	86
（１３）国際貢献の取り組み	87
（１４）知りたい水道に関する情報	88
（１５）水道に関する情報の希望入手経路	92
5. 水道事業の評価	95
（１）福岡市水道行政の総合的満足度	95
（２）水道局の取り組み満足度	96
（３）今後の重点的取り組み	97
6. 福岡市の水道行政に対する意見・要望	99

Ⅲ アンケート調査の結果について	107
-------------------------	-----

Ⅳ 調査票	120
--------------	-----

I 調査概要

1. 調査目的

水に関する意識や行動及び多様化する市民ニーズを調査・分析することで今後の水道事業を進めていくための基礎資料とする。

2. 調査項目

- (1) 節水意識
- (2) 水道水への意識
- (3) 水道料金について
- (4) 水道局の取り組み
- (5) 水道事業の評価

3. 調査の性格

- (1) 調査地域 福岡市全域
- (2) 調査対象者 福岡市に居住する満 18 歳以上の男女 3,000 人
- (3) 有効回収数 1,579 (有効回収率 52.6%)
 - ※平成 27 年度調査 1,650 (有効回収率 55.0%)
 - 平成 25 年度調査 1,353 (有効回収率 45.1%)
- (4) 抽出方法 住民基本台帳より無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査期間 令和元年 10 月 23 日 (水) ～11 月 7 日 (木)

4. 調査結果利用上の注意

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%になるとは限らない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する質問（複数回答）の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。同様に、2つ以上の回答を要する質問（複数回答）の場合、その回答数の合計は数表上の「全体」の値と異なる場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率計算上の基数（標本数）である。

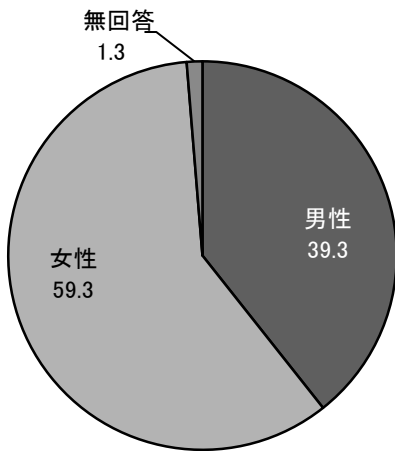
N: 標本全数

n: 該当数（その質問に回答しなくてよい人を除いた数）

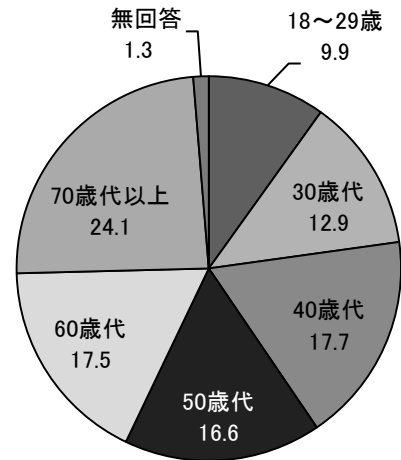
- (4) 数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合がある。
- (5) 文中の選択肢の表記は「」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合などは『』としている。
- (6) 以下のとおり水道局のこれまでに実施した過去の調査と比較分析を行っている。前回、前々回の調査結果の記載がない質問は、今回調査での新規の質問である。
 - ・平成25年度 福岡市の水道に関するお客さまアンケート（本文中では前々回調査）
 - ・平成27年度 福岡市の水道に関するお客さまアンケート（本文中では前回調査）
 - ・平成23年度 水使用量実態調査
 - ・平成27年度 水使用量実態調査

5. 標本特性（単位：％）

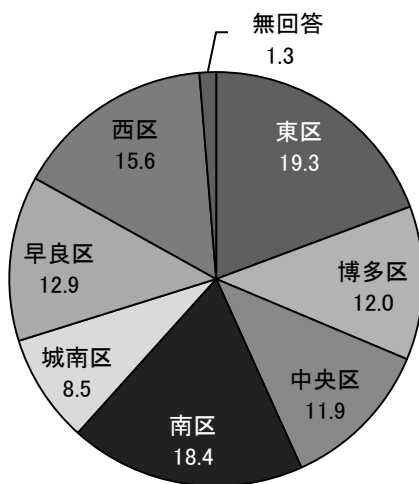
(1) 性別 (N=1579)



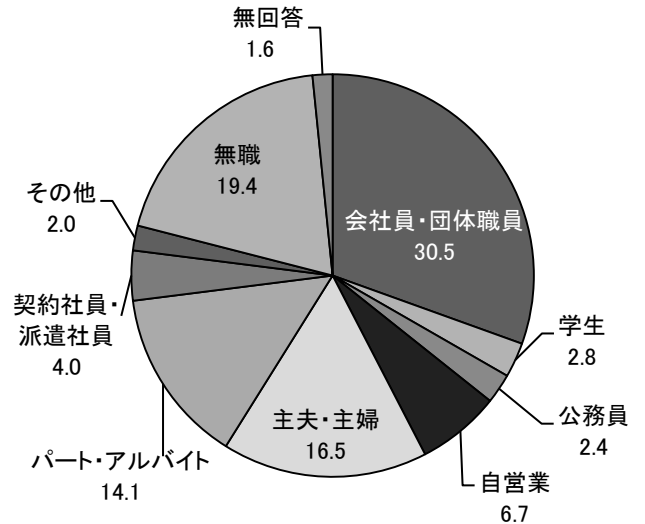
(2) 年代 (N=1579)



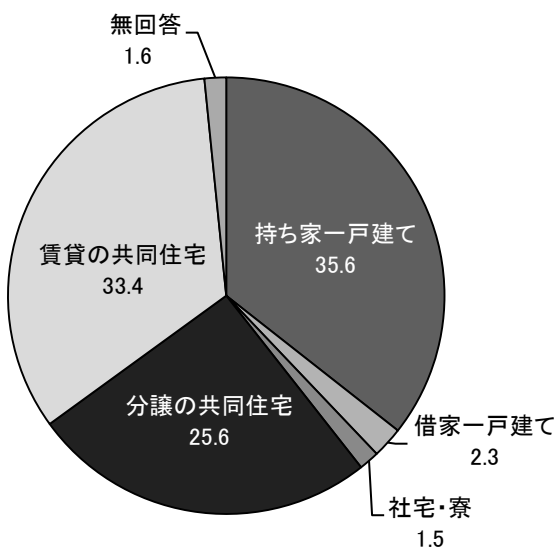
(3) 居住区 (N=1579)



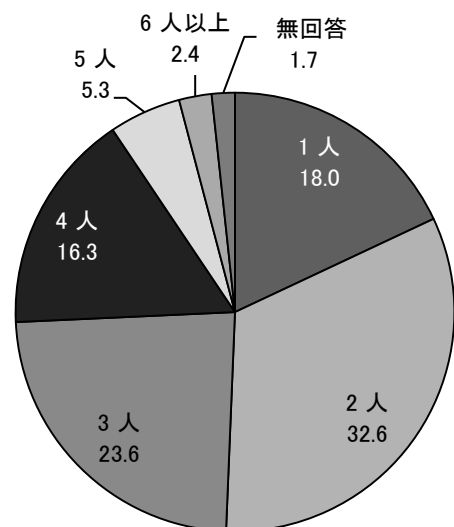
(4) 職業 (N=1579)



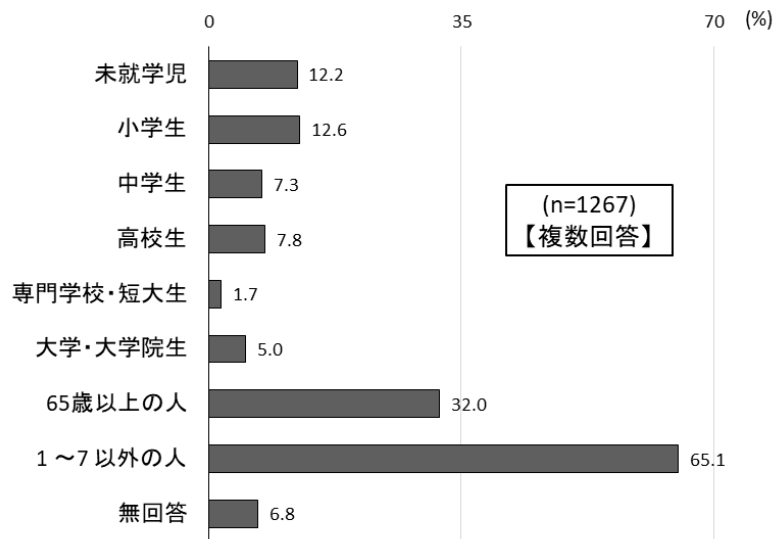
(5) 住居形態 (N=1579)



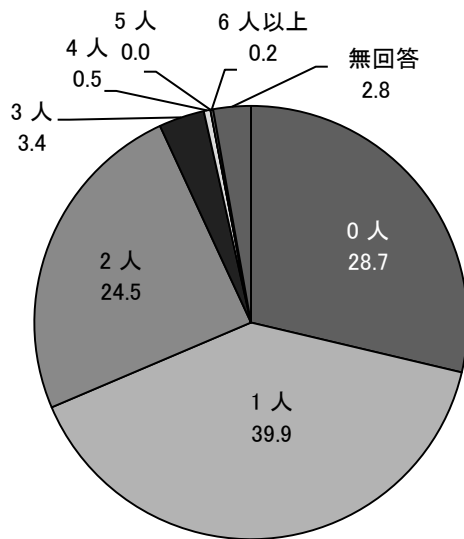
(6) 家族の人数 (N=1579)



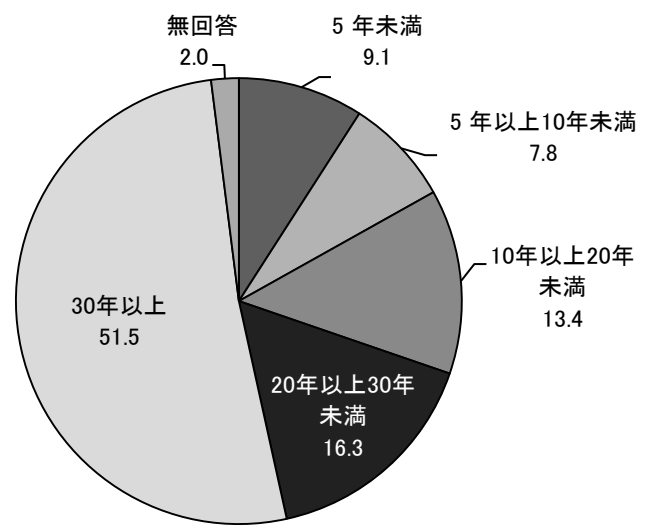
(6-1) 同居家族



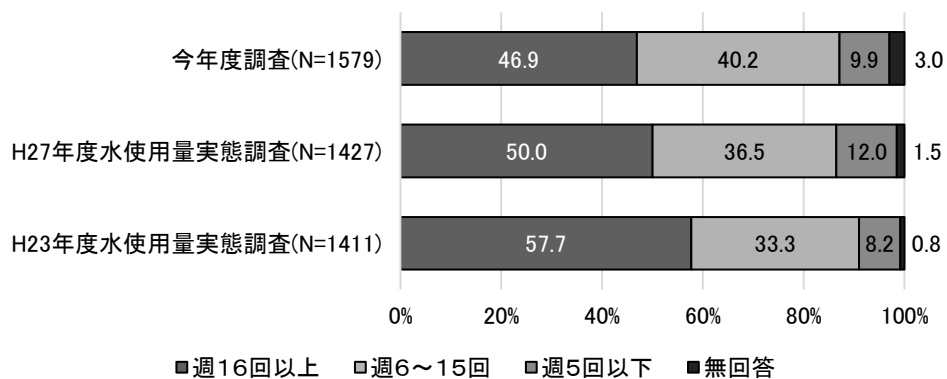
(7) 平日日中在宅人数 (N=1579)



(8) 福岡居住年数 (通算) (N=1579)

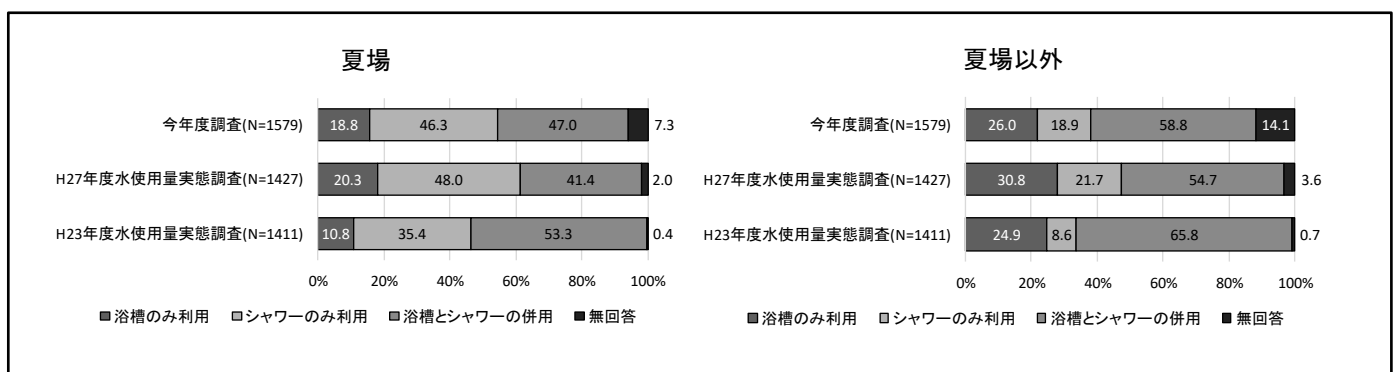
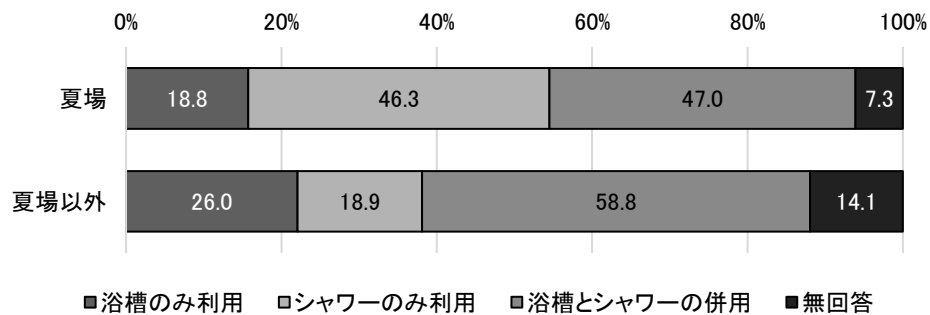


(9) 食事を作る回数

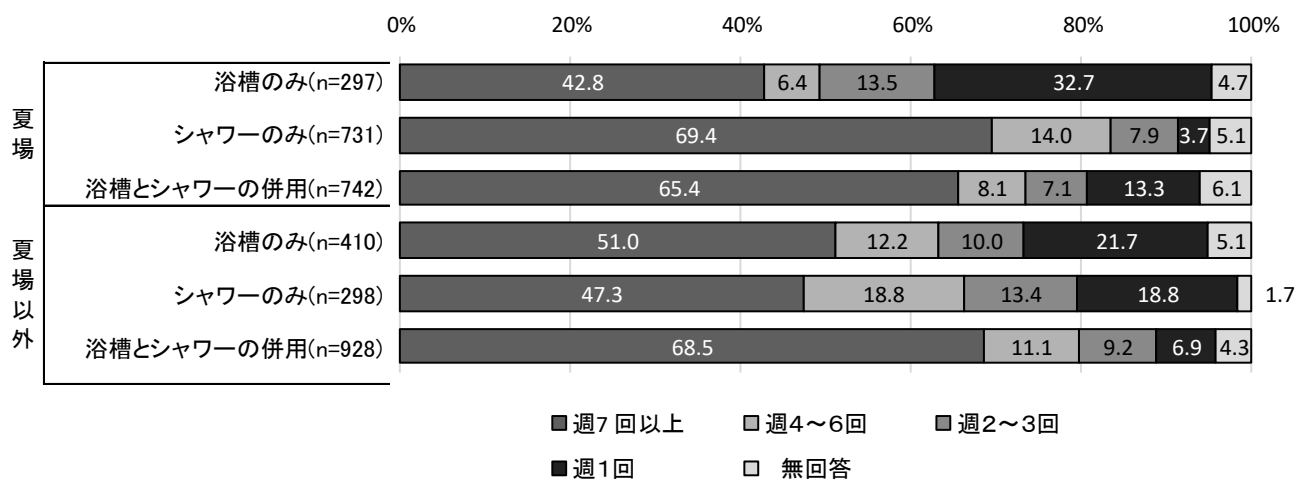


(10) 入浴形態

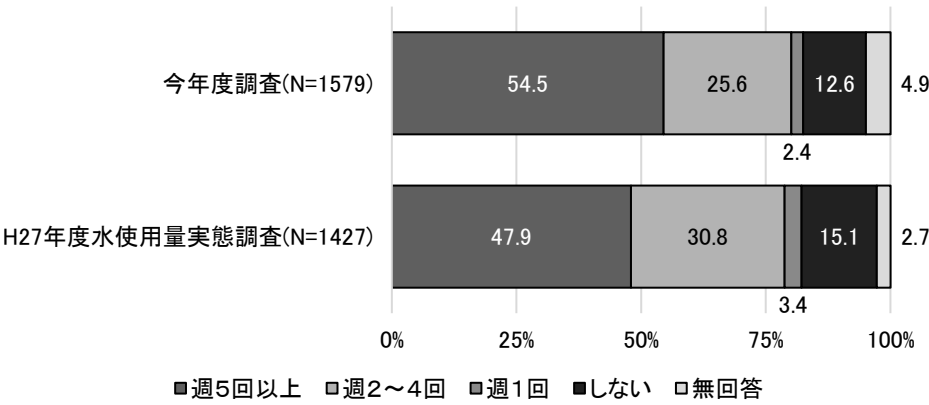
(N=1579)



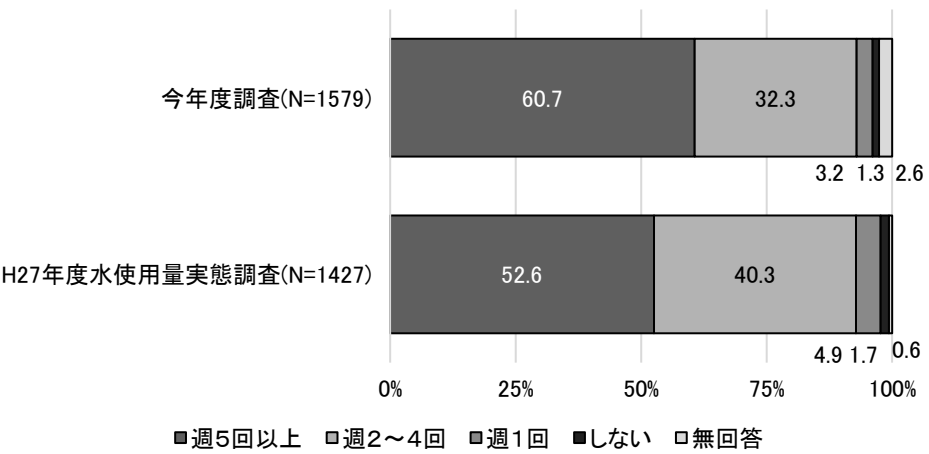
(10-1) 入浴回数



(1 1) 風呂の水の入れ替え



(1 2) 洗濯の頻度



(1) 性別

		(上段：人、下段：%)			
		全 体	男 性	女 性	無 回 答
全 体		1579 100.0	621 39.3	937 59.3	21 1.3
年 代 別	18～29歳	157 100.0	57 36.3	100 63.7	- -
	30歳代	203 100.0	72 35.5	131 64.5	- -
	40歳代	279 100.0	110 39.4	168 60.2	1 0.4
	50歳代	262 100.0	99 37.8	163 62.2	- -
	60歳代	276 100.0	123 44.6	153 55.4	- -
	70歳代以上	381 100.0	160 42.0	221 58.0	- -
	無回答	21 100.0	- -	1 4.8	20 95.2
居 住 区 別	東区	304 100.0	139 45.7	165 54.3	- -
	博多区	190 100.0	68 35.8	121 63.7	1 0.5
	中央区	188 100.0	64 34.0	124 66.0	- -
	南区	291 100.0	127 43.6	164 56.4	- -
	城南区	134 100.0	55 41.0	79 59.0	- -
	早良区	204 100.0	72 35.3	132 64.7	- -
	西区	247 100.0	96 38.9	151 61.1	- -
	無回答	21 100.0	- -	1 4.8	20 95.2
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	250 44.5	312 55.5	- -
	借家一戸建て	36 100.0	15 41.7	21 58.3	- -
	社宅・寮	23 100.0	15 65.2	8 34.8	- -
	分譲の共同住宅	404 100.0	146 36.1	257 63.6	1 0.2
	賃貸の共同住宅	528 100.0	191 36.2	337 63.8	- -
	無回答	26 100.0	4 15.4	2 7.7	20 76.9
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	65 45.1	79 54.9	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	49 39.8	73 59.3	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	86 40.8	124 58.8	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	98 38.1	157 61.1	2 0.8
	30年以上	813 100.0	314 38.6	484 59.5	15 1.8
	無回答	31 100.0	9 29.0	20 64.5	2 6.5

(2) 年代

(上段：人、下段：%)

		全 体	1 8 〜 2 9 歳	3 0 歳 代	4 0 歳 代	5 0 歳 代	6 0 歳 代	7 0 歳 代 以上	無 回 答
全 体		1579 100.0	157 9.9	203 12.9	279 17.7	262 16.6	276 17.5	381 24.1	21 1.3
性 別	男性	621 100.0	57 9.2	72 11.6	110 17.7	99 15.9	123 19.8	160 25.8	- -
	女性	937 100.0	100 10.7	131 14.0	168 17.9	163 17.4	153 16.3	221 23.6	1 0.1
	無回答	21 100.0	- -	- -	1 4.8	- -	- -	- -	20 95.2
居 住 区 別	東区	304 100.0	35 11.5	40 13.2	45 14.8	56 18.4	45 14.8	83 27.3	- -
	博多区	190 100.0	28 14.7	36 18.9	27 14.2	31 16.3	23 12.1	44 23.2	1 0.5
	中央区	188 100.0	15 8.0	25 13.3	45 23.9	24 12.8	31 16.5	48 25.5	- -
	南区	291 100.0	23 7.9	34 11.7	68 23.4	48 16.5	53 18.2	65 22.3	- -
	城南区	134 100.0	9 6.7	22 16.4	22 16.4	20 14.9	31 23.1	30 22.4	- -
	早良区	204 100.0	24 11.8	17 8.3	31 15.2	40 19.6	41 20.1	51 25.0	- -
	西区	247 100.0	23 9.3	29 11.7	41 16.6	42 17.0	52 21.1	60 24.3	- -
	無回答	21 100.0	- -	- -	- -	1 4.8	- -	- -	20 95.2
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	37 6.6	45 8.0	83 14.8	80 14.2	120 21.4	196 34.9	1 0.2
	借家一戸建て	36 100.0	3 8.3	5 13.9	2 5.6	8 22.2	5 13.9	13 36.1	- -
	社宅・寮	23 100.0	2 8.7	10 43.5	7 30.4	2 8.7	- -	2 8.7	- -
	分譲の共同住宅	404 100.0	34 8.4	43 10.6	80 19.8	94 23.3	76 18.8	76 18.8	1 0.2
	賃貸の共同住宅	528 100.0	80 15.2	100 18.9	106 20.1	76 14.4	75 14.2	91 17.2	- -
	無回答	26 100.0	1 3.8	- -	1 3.8	2 7.7	- -	3 11.5	19 73.1
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	41 28.5	36 25.0	29 20.1	18 12.5	11 7.6	9 6.3	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	18 14.6	40 32.5	30 24.4	18 14.6	11 8.9	5 4.1	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	34 16.1	45 21.3	52 24.6	34 16.1	26 12.3	19 9.0	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	62 24.1	26 10.1	60 23.3	54 21.0	26 10.1	28 10.9	1 0.4
	30年以上	813 100.0	- -	53 6.5	102 12.5	135 16.6	195 24.0	312 38.4	16 2.0
	無回答	31 100.0	2 6.5	3 9.7	6 19.4	3 9.7	7 22.6	8 25.8	2 6.5

(3) 居住区

(上段：人、下段：%)

		全 体	東 区	博 多 区	中 央 区	南 区	城 南 区	早 良 区	西 区	無 回 答
全 体		1579 100.0	304 19.3	190 12.0	188 11.9	291 18.4	134 8.5	204 12.9	247 15.6	21 1.3
性 別	男性	621 100.0	139 22.4	68 11.0	64 10.3	127 20.5	55 8.9	72 11.6	96 15.5	- -
	女性	937 100.0	165 17.6	121 12.9	124 13.2	164 17.5	79 8.4	132 14.1	151 16.1	1 0.1
	無回答	21 100.0	- -	1 4.8	- -	- -	- -	- -	- -	20 95.2
年 代 別	18～29歳	157 100.0	35 22.3	28 17.8	15 9.6	23 14.6	9 5.7	24 15.3	23 14.6	- -
	30歳代	203 100.0	40 19.7	36 17.7	25 12.3	34 16.7	22 10.8	17 8.4	29 14.3	- -
	40歳代	279 100.0	45 16.1	27 9.7	45 16.1	68 24.4	22 7.9	31 11.1	41 14.7	- -
	50歳代	262 100.0	56 21.4	31 11.8	24 9.2	48 18.3	20 7.6	40 15.3	42 16.0	1 0.4
	60歳代	276 100.0	45 16.3	23 8.3	31 11.2	53 19.2	31 11.2	41 14.9	52 18.8	- -
	70歳代以上	381 100.0	83 21.8	44 11.5	48 12.6	65 17.1	30 7.9	51 13.4	60 15.7	- -
	無回答	21 100.0	- -	1 4.8	- -	- -	- -	- -	- -	20 95.2
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	109 19.4	48 8.5	34 6.0	111 19.8	55 9.8	86 15.3	119 21.2	- -
	借家一戸建て	36 100.0	11 30.6	4 11.1	1 2.8	10 27.8	4 11.1	1 2.8	5 13.9	- -
	社宅・寮	23 100.0	9 39.1	4 17.4	3 13.0	2 8.7	2 8.7	2 8.7	1 4.3	- -
	分譲の共同住宅	404 100.0	83 20.5	51 12.6	74 18.3	63 15.6	34 8.4	47 11.6	51 12.6	1 0.2
	賃貸の共同住宅	528 100.0	92 17.4	79 15.0	75 14.2	105 19.9	39 7.4	67 12.7	70 13.3	1 0.2
	無回答	26 100.0	- -	4 15.4	1 3.8	- -	- -	1 3.8	1 3.8	19 73.1
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	31 21.5	27 18.8	22 15.3	22 15.3	11 7.6	11 7.6	20 13.9	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	25 20.3	22 17.9	11 8.9	15 12.2	10 8.1	14 11.4	25 20.3	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	51 24.2	29 13.7	26 12.3	37 17.5	16 7.6	23 10.9	28 13.3	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	44 17.1	25 9.7	33 12.8	55 21.4	21 8.2	40 15.6	38 14.8	1 0.4
	30年以上	813 100.0	150 18.5	86 10.6	90 11.1	158 19.4	76 9.3	110 13.5	127 15.6	16 2.0
	無回答	31 100.0	3 9.7	1 3.2	6 19.4	4 12.9	- -	6 19.4	9 29.0	2 6.5

(4) 職業

(上段：人、下段：%)

		全 体	会 社 員 ・ 団 体 職 員	学 生	公 務 員	自 営 業	主 夫 ・ 主 婦	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	契 約 社 員 ・ 派 遣 社 員	そ の 他	無 職	無 回 答
全 体		1579 100.0	482 30.5	45 2.8	38 2.4	106 6.7	260 16.5	222 14.1	63 4.0	31 2.0	306 19.4	26 1.6
性 別	男性	621 100.0	276 44.4	19 3.1	18 2.9	68 11.0	2 0.3	28 4.5	26 4.2	13 2.1	169 27.2	2 0.3
	女性	937 100.0	205 21.9	26 2.8	20 2.1	38 4.1	258 27.5	194 20.7	37 3.9	18 1.9	137 14.6	4 0.4
	無回答	21 100.0	1 4.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	20 95.2
年 代 別	18～29歳	157 100.0	68 43.3	43 27.4	8 5.1	3 1.9	6 3.8	17 10.8	6 3.8	1 0.6	4 2.5	1 0.6
	30歳代	203 100.0	105 51.7	2 1.0	7 3.4	8 3.9	31 15.3	32 15.8	14 6.9	- -	4 2.0	- -
	40歳代	279 100.0	154 55.2	- -	5 1.8	19 6.8	29 10.4	53 19.0	14 5.0	4 1.4	1 0.4	- -
	50歳代	262 100.0	105 40.1	- -	13 5.0	24 9.2	39 14.9	57 21.8	9 3.4	5 1.9	10 3.8	- -
	60歳代	276 100.0	39 14.1	- -	3 1.1	26 9.4	73 26.4	51 18.5	18 6.5	8 2.9	57 20.7	1 0.4
	70歳代以上	381 100.0	11 2.9	- -	2 0.5	26 6.8	81 21.3	12 3.1	2 0.5	13 3.4	230 60.4	4 1.0
	無回答	21 100.0	- -	- -	- -	- -	1 4.8	- -	- -	- -	- -	20 95.2
居 住 区 別	東区	304 100.0	99 32.6	8 2.6	8 2.6	19 6.3	40 13.2	45 14.8	9 3.0	4 1.3	71 23.4	1 0.3
	博多区	190 100.0	65 34.2	8 4.2	5 2.6	16 8.4	30 15.8	24 12.6	7 3.7	3 1.6	31 16.3	1 0.5
	中央区	188 100.0	58 30.9	4 2.1	3 1.6	19 10.1	24 12.8	32 17.0	6 3.2	6 3.2	36 19.1	- -
	南区	291 100.0	92 31.6	6 2.1	8 2.7	18 6.2	48 16.5	41 14.1	16 5.5	7 2.4	55 18.9	- -
	城南区	134 100.0	41 30.6	6 4.5	4 3.0	11 8.2	19 14.2	19 14.2	6 4.5	1 0.7	27 20.1	- -
	早良区	204 100.0	53 26.0	8 3.9	4 2.0	10 4.9	42 20.6	29 14.2	10 4.9	5 2.5	42 20.6	1 0.5
	西区	247 100.0	74 30.0	5 2.0	5 2.0	13 5.3	57 23.1	32 13.0	9 3.6	5 2.0	44 17.8	3 1.2
	無回答	21 100.0	- -	- -	1 4.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	20 95.2
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	142 25.3	13 2.3	14 2.5	51 9.1	96 17.1	68 12.1	20 3.6	14 2.5	141 25.1	3 0.5
	借家一戸建て	36 100.0	11 30.6	- -	- -	3 8.3	6 16.7	6 16.7	2 5.6	1 2.8	6 16.7	1 2.8
	社宅・寮	23 100.0	12 52.2	1 4.3	2 8.7	- -	3 13.0	2 8.7	1 4.3	1 4.3	1 4.3	- -
	分譲の共同住宅	404 100.0	119 29.5	15 3.7	11 2.7	28 6.9	83 20.5	64 15.8	13 3.2	9 2.2	61 15.1	1 0.2
	賃貸の共同住宅	528 100.0	196 37.1	15 2.8	11 2.1	24 4.5	72 13.6	82 15.5	27 5.1	6 1.1	94 17.8	1 0.2
	無回答	26 100.0	2 7.7	1 3.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 11.5	20 76.9
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	77 53.5	5 3.5	8 5.6	2 1.4	17 11.8	19 13.2	5 3.5	- -	11 7.6	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	50 40.7	5 4.1	2 1.6	5 4.1	15 12.2	27 22.0	5 4.1	1 0.8	12 9.8	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	83 39.3	22 10.4	7 3.3	10 4.7	26 12.3	36 17.1	6 2.8	1 0.5	19 9.0	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	103 40.1	11 4.3	8 3.1	18 7.0	35 13.6	40 15.6	10 3.9	6 2.3	23 8.9	3 1.2
	30年以上	813 100.0	162 19.9	1 0.1	12 1.5	69 8.5	159 19.6	98 12.1	36 4.4	22 2.7	236 29.0	18 2.2
	無回答	31 100.0	7 22.6	1 3.2	1 3.2	2 6.5	8 25.8	2 6.5	1 3.2	1 3.2	5 16.1	3 9.7

(5) 住居形態

(上段：人、下段：%)

		全 体	持 ち 家 一 戸 建 て	借 家 一 戸 建 て	社 宅 ・ 寮	分 譲 の 共 同 住 宅	賃 貸 の 共 同 住 宅	無 回 答
全 体		1579 100.0	562 35.6	36 2.3	23 1.5	404 25.6	528 33.4	26 1.6
性 別	男性	621 100.0	250 40.3	15 2.4	15 2.4	146 23.5	191 30.8	4 0.6
	女性	937 100.0	312 33.3	21 2.2	8 0.9	257 27.4	337 36.0	2 0.2
	無回答	21 100.0	- -	- -	- -	1 4.8	- -	20 95.2
年 代 別	18～29歳	157 100.0	37 23.6	3 1.9	2 1.3	34 21.7	80 51.0	1 0.6
	30歳代	203 100.0	45 22.2	5 2.5	10 4.9	43 21.2	100 49.3	- -
	40歳代	279 100.0	83 29.7	2 0.7	7 2.5	80 28.7	106 38.0	1 0.4
	50歳代	262 100.0	80 30.5	8 3.1	2 0.8	94 35.9	76 29.0	2 0.8
	60歳代	276 100.0	120 43.5	5 1.8	- -	76 27.5	75 27.2	- -
	70歳代以上	381 100.0	196 51.4	13 3.4	2 0.5	76 19.9	91 23.9	3 0.8
	無回答	21 100.0	1 4.8	- -	- -	1 4.8	- -	19 90.5
居 住 区 別	東区	304 100.0	109 35.9	11 3.6	9 3.0	83 27.3	92 30.3	- -
	博多区	190 100.0	48 25.3	4 2.1	4 2.1	51 26.8	79 41.6	4 2.1
	中央区	188 100.0	34 18.1	1 0.5	3 1.6	74 39.4	75 39.9	1 0.5
	南区	291 100.0	111 38.1	10 3.4	2 0.7	63 21.6	105 36.1	- -
	城南区	134 100.0	55 41.0	4 3.0	2 1.5	34 25.4	39 29.1	- -
	早良区	204 100.0	86 42.2	1 0.5	2 1.0	47 23.0	67 32.8	1 0.5
	西区	247 100.0	119 48.2	5 2.0	1 0.4	51 20.6	70 28.3	1 0.4
	無回答	21 100.0	- -	- -	- -	1 4.8	1 4.8	19 90.5
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	17 11.8	1 0.7	12 8.3	13 9.0	100 69.4	1 0.7
	5 年以上10年未満	123 100.0	20 16.3	2 1.6	3 2.4	27 22.0	69 56.1	2 1.6
	10年以上20年未満	211 100.0	54 25.6	3 1.4	3 1.4	68 32.2	82 38.9	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	79 30.7	7 2.7	4 1.6	92 35.8	72 28.0	3 1.2
	30年以上	813 100.0	381 46.9	23 2.8	1 0.1	195 24.0	196 24.1	17 2.1
	無回答	31 100.0	11 35.5	- -	- -	9 29.0	9 29.0	2 6.5

(6) 家族の人数

(上段：人、下段：%)

		全 体	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人 以 上	無 回 答
全 体		1579 100.0	285 18.0	515 32.6	373 23.6	258 16.3	83 5.3	38 2.4	27 1.7
性 別	男性	621 100.0	117 18.8	207 33.3	156 25.1	96 15.5	31 5.0	12 1.9	2 0.3
	女性	937 100.0	168 17.9	308 32.9	216 23.1	162 17.3	52 5.5	26 2.8	5 0.5
	無回答	21 100.0	- -	- -	1 4.8	- -	- -	- -	20 95.2
年 代 別	18～29歳	157 100.0	32 20.4	21 13.4	46 29.3	38 24.2	14 8.9	6 3.8	- -
	30歳代	203 100.0	39 19.2	37 18.2	54 26.6	43 21.2	23 11.3	7 3.4	- -
	40歳代	279 100.0	39 14.0	48 17.2	65 23.3	98 35.1	18 6.5	10 3.6	1 0.4
	50歳代	262 100.0	37 14.1	89 34.0	78 29.8	42 16.0	12 4.6	2 0.8	2 0.8
	60歳代	276 100.0	45 16.3	129 46.7	70 25.4	17 6.2	8 2.9	5 1.8	2 0.7
	70歳代以上	381 100.0	93 24.4	190 49.9	60 15.7	20 5.2	8 2.1	8 2.1	2 0.5
	無回答	21 100.0	- -	1 4.8	- -	- -	- -	- -	20 95.2
居 住 区 別	東区	304 100.0	55 18.1	104 34.2	66 21.7	54 17.8	14 4.6	11 3.6	- -
	博多区	190 100.0	42 22.1	61 32.1	49 25.8	25 13.2	10 5.3	3 1.6	- -
	中央区	188 100.0	64 34.0	63 33.5	31 16.5	21 11.2	7 3.7	2 1.1	- -
	南区	291 100.0	49 16.8	99 34.0	69 23.7	47 16.2	16 5.5	8 2.7	3 1.0
	城南区	134 100.0	24 17.9	34 25.4	31 23.1	29 21.6	14 10.4	1 0.7	1 0.7
	早良区	204 100.0	23 11.3	73 35.8	60 29.4	34 16.7	10 4.9	3 1.5	1 0.5
	西区	247 100.0	28 11.3	81 32.8	67 27.1	47 19.0	12 4.9	10 4.0	2 0.8
	無回答	21 100.0	- -	- -	- -	1 4.8	- -	- -	20 95.2
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	43 7.7	184 32.7	155 27.6	107 19.0	45 8.0	25 4.4	3 0.5
	借家一戸建て	36 100.0	6 16.7	10 27.8	5 13.9	8 22.2	3 8.3	2 5.6	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	8 34.8	4 17.4	2 8.7	6 26.1	3 13.0	- -	- -
	分譲の共同住宅	404 100.0	46 11.4	161 39.9	106 26.2	73 18.1	14 3.5	3 0.7	1 0.2
	賃貸の共同住宅	528 100.0	179 33.9	155 29.4	103 19.5	64 12.1	18 3.4	8 1.5	1 0.2
	無回答	26 100.0	3 11.5	1 3.8	2 7.7	- -	- -	- -	20 76.9
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	52 36.1	40 27.8	21 14.6	20 13.9	8 5.6	3 2.1	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	33 26.8	22 17.9	24 19.5	29 23.6	10 8.1	3 2.4	2 1.6
	10年以上20年未満	211 100.0	34 16.1	53 25.1	54 25.6	48 22.7	15 7.1	6 2.8	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	29 11.3	71 27.6	83 32.3	53 20.6	13 5.1	6 2.3	2 0.8
	30年以上	813 100.0	132 16.2	321 39.5	184 22.6	101 12.4	37 4.6	19 2.3	19 2.3
	無回答	31 100.0	5 16.1	8 25.8	7 22.6	7 22.6	- -	1 3.2	3 9.7

(6-1) 同居している家族

		(上段：人、下段：%)									
		全 体	未 就 学 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	専 門 学 校 ・ 短 大 生	大 学 ・ 大 学 院 生	6 5 歳 以 上 の 人	1 5 7 以 外 の 人	無 回 答
全 体		1267 100.0	155 12.2	160 12.6	92 7.3	99 7.8	21 1.7	63 5.0	405 32.0	825 65.1	86 6.8
性 別	男性	502 100.0	64 12.7	61 12.2	32 6.4	30 6.0	9 1.8	19 3.8	163 32.5	322 64.1	33 6.6
	女性	764 100.0	91 11.9	98 12.8	60 7.9	69 9.0	12 1.6	44 5.8	242 31.7	502 65.7	53 6.9
	無回答	1 100.0	－ －	1 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 100.0	－ －
年 代 別	18～29歳	125 100.0	15 12.0	4 3.2	11 8.8	16 12.8	3 2.4	8 6.4	24 19.2	116 92.8	2 1.6
	30歳代	164 100.0	79 48.2	47 28.7	4 2.4	6 3.7	2 1.2	－ －	22 13.4	127 77.4	5 3.0
	40歳代	239 100.0	45 18.8	87 36.4	56 23.4	47 19.7	10 4.2	18 7.5	37 15.5	182 76.2	4 1.7
	50歳代	223 100.0	7 3.1	12 5.4	16 7.2	22 9.9	5 2.2	26 11.7	46 20.6	168 75.3	13 5.8
	60歳代	229 100.0	3 1.3	6 2.6	2 0.9	3 1.3	1 0.4	9 3.9	107 46.7	130 56.8	18 7.9
	70歳代以上	286 100.0	6 2.1	4 1.4	3 1.0	5 1.7	－ －	2 0.7	168 58.7	102 35.7	44 15.4
	無回答	1 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 100.0	－ －	－ －
居 住 区 別	東区	249 100.0	31 12.4	26 10.4	19 7.6	22 8.8	2 0.8	13 5.2	77 30.9	161 64.7	20 8.0
	博多区	148 100.0	26 17.6	12 8.1	8 5.4	8 5.4	1 0.7	6 4.1	40 27.0	105 70.9	13 8.8
	中央区	124 100.0	13 10.5	16 12.9	5 4.0	9 7.3	1 0.8	6 4.8	41 33.1	77 62.1	9 7.3
	南区	239 100.0	25 10.5	37 15.5	18 7.5	16 6.7	5 2.1	8 3.3	76 31.8	158 66.1	14 5.9
	城南区	109 100.0	14 12.8	17 15.6	14 12.8	10 9.2	3 2.8	7 6.4	35 32.1	71 65.1	5 4.6
	早良区	180 100.0	15 8.3	22 12.2	13 7.2	19 10.6	5 2.8	9 5.0	64 35.6	107 59.4	11 6.1
	西区	217 100.0	31 14.3	30 13.8	15 6.9	14 6.5	4 1.8	14 6.5	72 33.2	145 66.8	14 6.5
	無回答	1 100.0	－ －	－ －	－ －	1 100.0	－ －	－ －	－ －	1 100.0	－ －
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	516 100.0	45 8.7	58 11.2	37 7.2	44 8.5	12 2.3	25 4.8	232 45.0	313 60.7	38 7.4
	借家一戸建て	28 100.0	1 3.6	3 10.7	2 7.1	3 10.7	－ －	3 10.7	10 35.7	17 60.7	4 14.3
	社宅・寮	15 100.0	8 53.3	5 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	1 6.7	12 80.0	1 6.7
	分譲の共同住宅	357 100.0	33 9.2	40 11.2	29 8.1	31 8.7	3 0.8	27 7.6	93 26.1	236 66.1	27 7.6
	賃貸の共同住宅	348 100.0	68 19.5	53 15.2	24 6.9	21 6.0	6 1.7	8 2.3	69 19.8	244 70.1	16 4.6
	無回答	3 100.0	－ －	1 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	3 100.0	－ －
居 住 年 数 別	5 年未満	92 100.0	33 35.9	19 20.7	6 6.5	3 3.3	－ －	－ －	15 16.3	71 77.2	5 5.4
	5 年以上10年未満	88 100.0	35 39.8	21 23.9	9 10.2	9 10.2	6 6.8	6 6.8	11 12.5	66 75.0	1 1.1
	10年以上20年未満	176 100.0	28 15.9	33 18.8	19 10.8	26 14.8	4 2.3	15 8.5	29 16.5	133 75.6	10 5.7
	20年以上30年未満	226 100.0	14 6.2	29 12.8	19 8.4	19 8.4	2 0.9	18 8.0	52 23.0	183 81.0	11 4.9
	30年以上	662 100.0	44 6.6	54 8.2	38 5.7	41 6.2	9 1.4	23 3.5	292 44.1	355 53.6	56 8.5
	無回答	23 100.0	1 4.3	4 17.4	1 4.3	1 4.3	－ －	1 4.3	6 26.1	17 73.9	3 13.0

(7) 家族の日中在宅人数

		(上段：人、下段：%)								
		全 体	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人以上	無 回 答
全 体		1579 100.0	453 28.7	630 39.9	387 24.5	53 3.4	8 0.5	- -	3 0.2	45 2.8
性別	男性	621 100.0	168 27.1	250 40.3	164 26.4	21 3.4	3 0.5	- -	2 0.3	13 2.1
	女性	937 100.0	281 30.0	375 40.0	215 22.9	31 3.3	5 0.5	- -	1 0.1	29 3.1
	無回答	21 100.0	4 19.0	5 23.8	8 38.1	1 4.8	- -	- -	- -	3 14.3
年代別	18～29歳	157 100.0	72 45.9	58 36.9	21 13.4	1 0.6	1 0.6	- -	- -	4 2.5
	30歳代	203 100.0	83 40.9	64 31.5	42 20.7	7 3.4	4 2.0	- -	- -	3 1.5
	40歳代	279 100.0	119 42.7	98 35.1	41 14.7	13 4.7	- -	- -	- -	8 2.9
	50歳代	262 100.0	95 36.3	120 45.8	34 13.0	5 1.9	2 0.8	- -	- -	6 2.3
	60歳代	276 100.0	54 19.6	134 48.6	71 25.7	7 2.5	- -	- -	1 0.4	9 3.3
	70歳代以上	381 100.0	26 6.8	151 39.6	169 44.4	19 5.0	1 0.3	- -	2 0.5	13 3.4
	無回答	21 100.0	4 19.0	5 23.8	9 42.9	1 4.8	- -	- -	- -	2 9.5
居住区別	東区	304 100.0	88 28.9	124 40.8	72 23.7	12 3.9	1 0.3	- -	- -	7 2.3
	博多区	190 100.0	67 35.3	64 33.7	44 23.2	8 4.2	2 1.1	- -	- -	5 2.6
	中央区	188 100.0	63 33.5	83 44.1	31 16.5	4 2.1	- -	- -	1 0.5	6 3.2
	南区	291 100.0	85 29.2	117 40.2	72 24.7	9 3.1	1 0.3	- -	1 0.3	6 2.1
	城南区	134 100.0	34 25.4	53 39.6	38 28.4	5 3.7	2 1.5	- -	- -	2 1.5
	早良区	204 100.0	54 26.5	89 43.6	50 24.5	4 2.0	- -	- -	- -	7 3.4
	西区	247 100.0	57 23.1	95 38.5	72 29.1	10 4.0	2 0.8	- -	1 0.4	10 4.0
	無回答	21 100.0	5 23.8	5 23.8	8 38.1	1 4.8	- -	- -	- -	2 9.5
住居形態別	持ち家一戸建て	562 100.0	87 15.5	230 40.9	193 34.3	30 5.3	4 0.7	- -	1 0.2	17 3.0
	借家一戸建て	36 100.0	11 30.6	18 50.0	4 11.1	1 2.8	- -	- -	- -	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	9 39.1	5 21.7	5 21.7	2 8.7	1 4.3	- -	- -	1 4.3
	分譲の共同住宅	404 100.0	130 32.2	168 41.6	83 20.5	10 2.5	2 0.5	- -	- -	11 2.7
	賃貸の共同住宅	528 100.0	210 39.8	203 38.4	94 17.8	9 1.7	1 0.2	- -	2 0.4	9 1.7
	無回答	26 100.0	6 23.1	6 23.1	8 30.8	1 3.8	- -	- -	- -	5 19.2
居住年数別	5 年未満	144 100.0	64 44.4	48 33.3	25 17.4	5 3.5	2 1.4	- -	- -	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	58 47.2	38 30.9	21 17.1	5 4.1	1 0.8	- -	- -	- -
	10年以上20年未満	211 100.0	83 39.3	81 38.4	38 18.0	6 2.8	1 0.5	- -	- -	2 0.9
	20年以上30年未満	257 100.0	84 32.7	114 44.4	45 17.5	8 3.1	1 0.4	- -	- -	5 1.9
	30年以上	813 100.0	163 20.0	349 42.9	258 31.7	29 3.6	3 0.4	- -	2 0.2	9 1.1
	無回答	31 100.0	1 3.2	- -	- -	- -	- -	- -	1 3.2	29 93.5

(8) 居住年数

		(上段：人、下段：%)						
		全 体	5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上 3 0 年 未 満	3 0 年 以 上	無 回 答
全 体		1579 100.0	144 9.1	123 7.8	211 13.4	257 16.3	813 51.5	31 2.0
性 別	男性	621 100.0	65 10.5	49 7.9	86 13.8	98 15.8	314 50.6	9 1.4
	女性	937 100.0	79 8.4	73 7.8	124 13.2	157 16.8	484 51.7	20 2.1
	無回答	21 100.0	－ －	1 4.8	1 4.8	2 9.5	15 71.4	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	41 26.1	18 11.5	34 21.7	62 39.5	－ －	2 1.3
	30歳代	203 100.0	36 17.7	40 19.7	45 22.2	26 12.8	53 26.1	3 1.5
	40歳代	279 100.0	29 10.4	30 10.8	52 18.6	60 21.5	102 36.6	6 2.2
	50歳代	262 100.0	18 6.9	18 6.9	34 13.0	54 20.6	135 51.5	3 1.1
	60歳代	276 100.0	11 4.0	11 4.0	26 9.4	26 9.4	195 70.7	7 2.5
	70歳代以上	381 100.0	9 2.4	5 1.3	19 5.0	28 7.3	312 81.9	8 2.1
	無回答	21 100.0	－ －	1 4.8	1 4.8	1 4.8	16 76.2	2 9.5
居 住 区 別	東区	304 100.0	31 10.2	25 8.2	51 16.8	44 14.5	150 49.3	3 1.0
	博多区	190 100.0	27 14.2	22 11.6	29 15.3	25 13.2	86 45.3	1 0.5
	中央区	188 100.0	22 11.7	11 5.9	26 13.8	33 17.6	90 47.9	6 3.2
	南区	291 100.0	22 7.6	15 5.2	37 12.7	55 18.9	158 54.3	4 1.4
	城南区	134 100.0	11 8.2	10 7.5	16 11.9	21 15.7	76 56.7	－ －
	早良区	204 100.0	11 5.4	14 6.9	23 11.3	40 19.6	110 53.9	6 2.9
	西区	247 100.0	20 8.1	25 10.1	28 11.3	38 15.4	127 51.4	9 3.6
	無回答	21 100.0	－ －	1 4.8	1 4.8	1 4.8	16 76.2	2 9.5
	住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	17 3.0	20 3.6	54 9.6	79 14.1	381 67.8
借家一戸建て		36 100.0	1 2.8	2 5.6	3 8.3	7 19.4	23 63.9	－ －
社宅・寮		23 100.0	12 52.2	3 13.0	3 13.0	4 17.4	1 4.3	－ －
分譲の共同住宅		404 100.0	13 3.2	27 6.7	68 16.8	92 22.8	195 48.3	9 2.2
賃貸の共同住宅		528 100.0	100 18.9	69 13.1	82 15.5	72 13.6	196 37.1	9 1.7
無回答		26 100.0	1 3.8	2 7.7	1 3.8	3 11.5	17 65.4	2 7.7

(9) 自宅での自炊回数

(上段：人、下段：%)

		全 体	週 1 6 回 以 上	週 6 ～ 1 5 回	週 5 回 以 下	無 回 答
全 体		1579 100.0	741 46.9	634 40.2	156 9.9	48 3.0
性 別	男性	621 100.0	301 48.5	229 36.9	75 12.1	16 2.6
	女性	937 100.0	433 46.2	399 42.6	75 8.0	30 3.2
	無回答	21 100.0	7 33.3	6 28.6	6 28.6	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	63 40.1	63 40.1	29 18.5	2 1.3
	30歳代	203 100.0	77 37.9	95 46.8	28 13.8	3 1.5
	40歳代	279 100.0	113 40.5	143 51.3	16 5.7	7 2.5
	50歳代	262 100.0	100 38.2	135 51.5	24 9.2	3 1.1
	60歳代	276 100.0	138 50.0	110 39.9	17 6.2	11 4.0
	70歳代以上	381 100.0	242 63.5	83 21.8	36 9.4	20 5.2
	無回答	21 100.0	8 38.1	5 23.8	6 28.6	2 9.5
居 住 区 別	東区	304 100.0	145 47.7	122 40.1	31 10.2	6 2.0
	博多区	190 100.0	80 42.1	87 45.8	20 10.5	3 1.6
	中央区	188 100.0	75 39.9	83 44.1	22 11.7	8 4.3
	南区	291 100.0	138 47.4	122 41.9	25 8.6	6 2.1
	城南区	134 100.0	63 47.0	56 41.8	13 9.7	2 1.5
	早良区	204 100.0	102 50.0	69 33.8	21 10.3	12 5.9
	西区	247 100.0	130 52.6	90 36.4	18 7.3	9 3.6
	無回答	21 100.0	8 38.1	5 23.8	6 28.6	2 9.5
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	325 57.8	184 32.7	34 6.0	19 3.4
	借家一戸建て	36 100.0	19 52.8	14 38.9	1 2.8	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	9 39.1	8 34.8	6 26.1	- -
	分譲の共同住宅	404 100.0	177 43.8	187 46.3	28 6.9	12 3.0
	賃貸の共同住宅	528 100.0	202 38.3	234 44.3	80 15.2	12 2.3
	無回答	26 100.0	9 34.6	7 26.9	7 26.9	3 11.5
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	58 40.3	50 34.7	36 25.0	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	51 41.5	57 46.3	15 12.2	- -
	10年以上20年未満	211 100.0	89 42.2	96 45.5	24 11.4	2 0.9
	20年以上30年未満	257 100.0	109 42.4	125 48.6	21 8.2	2 0.8
	30年以上	813 100.0	434 53.4	305 37.5	59 7.3	15 1.8
	無回答	31 100.0	- -	1 3.2	1 3.2	29 93.5

(10) 入浴形態

(上段：人、下段：%)

		夏場					夏場以外				
		全 体	浴 槽 の み 利 用	シャ ワ ー の み 利 用	浴 槽 と シャ ワ ー 併 用	無 回 答	全 体	浴 槽 の み 利 用	シャ ワ ー の み 利 用	浴 槽 と シャ ワ ー 併 用	無 回 答
全 体		1579 100.0	297 18.8	731 46.3	742 47.0	115 7.3	1579 100.0	410 26.0	298 18.9	928 58.8	223 14.1
性 別	男性	621 100.0	144 23.2	290 46.7	286 46.1	42 6.8	621 100.0	175 28.2	124 20.0	350 56.4	99 15.9
	女性	937 100.0	152 16.2	432 46.1	447 47.7	70 7.5	937 100.0	232 24.8	172 18.4	564 60.2	120 12.8
	無回答	21 100.0	1 4.8	9 42.9	9 42.9	3 14.3	21 100.0	3 14.3	2 9.5	14 66.7	4 19.0
年 代 別	18～29歳	157 100.0	32 20.4	84 53.5	84 53.5	11 7.0	157 100.0	39 24.8	52 33.1	94 59.9	26 16.6
	30歳代	203 100.0	39 19.2	115 56.7	101 49.8	16 7.9	203 100.0	43 21.2	59 29.1	125 61.6	38 18.7
	40歳代	279 100.0	42 15.1	135 48.4	134 48.0	22 7.9	279 100.0	42 15.1	55 19.7	199 71.3	35 12.5
	50歳代	262 100.0	41 15.6	130 49.6	116 44.3	15 5.7	262 100.0	56 21.4	37 14.1	162 61.8	39 14.9
	60歳代	276 100.0	53 19.2	110 39.9	133 48.2	18 6.5	276 100.0	93 33.7	39 14.1	152 55.1	30 10.9
	70歳代以上	381 100.0	88 23.1	148 38.8	166 43.6	30 7.9	381 100.0	133 34.9	54 14.2	183 48.0	51 13.4
	無回答	21 100.0	2 9.5	9 42.9	8 38.1	3 14.3	21 100.0	4 19.0	2 9.5	13 61.9	4 19.0
		304 100.0	60 19.7	147 48.4	136 44.7	17 5.6	304 100.0	83 27.3	66 21.7	167 54.9	38 12.5
居 住 区 別	博多区	190 100.0	40 21.1	93 48.9	90 47.4	7 3.7	190 100.0	50 26.3	45 23.7	103 54.2	29 15.3
	中央区	188 100.0	27 14.4	97 51.6	80 42.6	15 8.0	188 100.0	38 20.2	35 18.6	114 60.6	26 13.8
	南区	291 100.0	69 23.7	126 43.3	153 52.6	18 6.2	291 100.0	90 30.9	69 23.7	171 58.8	35 12.0
	城南区	134 100.0	20 14.9	68 50.7	60 44.8	14 10.4	134 100.0	35 26.1	25 18.7	82 61.2	17 12.7
	早良区	204 100.0	38 18.6	83 40.7	93 45.6	24 11.8	204 100.0	53 26.0	26 12.7	120 58.8	33 16.2
	西区	247 100.0	42 17.0	108 43.7	121 49.0	17 6.9	247 100.0	58 23.5	30 12.1	157 63.6	41 16.6
	無回答	21 100.0	1 4.8	9 42.9	9 42.9	3 14.3	21 100.0	3 14.3	2 9.5	14 66.7	4 19.0
		562 100.0	115 20.5	204 36.3	290 51.6	40 7.1	562 100.0	178 31.7	59 10.5	335 59.6	67 11.9
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	36 100.0	12 33.3	10 27.8	13 36.1	7 19.4	36 100.0	13 36.1	4 11.1	17 47.2	5 13.9
	借家一戸建て	23 100.0	3 13.0	16 69.6	8 34.8	1 4.3	23 100.0	3 13.0	8 34.8	11 47.8	5 21.7
	社宅・寮	404 100.0	60 14.9	181 44.8	204 50.5	28 6.9	404 100.0	87 21.5	62 15.3	236 58.4	75 18.6
	分譲の共同住宅	528 100.0	104 19.7	309 58.5	216 40.9	35 6.6	528 100.0	125 23.7	162 30.7	312 59.1	65 12.3
	賃貸の共同住宅	26 100.0	3 11.5	11 42.3	11 42.3	4 15.4	26 100.0	4 15.4	3 11.5	17 65.4	6 23.1
	無回答	144 100.0	29 20.1	95 66.0	63 43.8	4 2.8	144 100.0	32 22.2	49 34.0	85 59.0	25 17.4
居 住 年 数 別	5 年未満	123 100.0	15 12.2	64 52.0	62 50.4	6 4.9	123 100.0	17 13.8	26 21.1	85 69.1	18 14.6
	5 年以上10年未満	211 100.0	31 14.7	101 47.9	107 50.7	10 4.7	211 100.0	43 20.4	48 22.7	131 62.1	31 14.7
	10年以上20年未満	257 100.0	50 19.5	124 48.2	128 49.8	21 8.2	257 100.0	60 23.3	59 23.0	162 63.0	33 12.8
	20年以上30年未満	813 100.0	170 20.9	346 42.6	381 46.9	45 5.5	813 100.0	257 31.6	115 14.1	464 57.1	86 10.6
	30年以上	31 100.0	2 6.5	1 3.2	1 3.2	29 93.5	31 100.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2	30 96.8
	無回答										

(11) 風呂水の入替え頻度

(上段：人、下段：%)

		全 体	週 5 回 以 上	週 2 ～ 4 回	週 1 回	し な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	861 54.5	404 25.6	38 2.4	199 12.6	77 4.9
性 別	男性	621 100.0	321 51.7	168 27.1	16 2.6	92 14.8	24 3.9
	女性	937 100.0	527 56.2	232 24.8	22 2.3	106 11.3	50 5.3
	無回答	21 100.0	13 61.9	4 19.0	- -	1 4.8	3 14.3
年 代 別	18～29歳	157 100.0	94 59.9	20 12.7	3 1.9	37 23.6	3 1.9
	30歳代	203 100.0	124 61.1	28 13.8	5 2.5	39 19.2	7 3.4
	40歳代	279 100.0	184 65.9	39 14.0	8 2.9	37 13.3	11 3.9
	50歳代	262 100.0	156 59.5	59 22.5	8 3.1	31 11.8	8 3.1
	60歳代	276 100.0	141 51.1	91 33.0	5 1.8	25 9.1	14 5.1
	70歳代以上	381 100.0	149 39.1	163 42.8	9 2.4	29 7.6	31 8.1
	無回答	21 100.0	13 61.9	4 19.0	- -	1 4.8	3 14.3
居 住 区 別	東区	304 100.0	144 47.4	96 31.6	10 3.3	43 14.1	11 3.6
	博多区	190 100.0	110 57.9	34 17.9	8 4.2	32 16.8	6 3.2
	中央区	188 100.0	94 50.0	46 24.5	2 1.1	32 17.0	14 7.4
	南区	291 100.0	149 51.2	88 30.2	6 2.1	39 13.4	9 3.1
	城南区	134 100.0	77 57.5	28 20.9	2 1.5	19 14.2	8 6.0
	早良区	204 100.0	123 60.3	46 22.5	3 1.5	21 10.3	11 5.4
	西区	247 100.0	151 61.1	62 25.1	7 2.8	12 4.9	15 6.1
	無回答	21 100.0	13 61.9	4 19.0	- -	1 4.8	3 14.3
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	331 58.9	172 30.6	12 2.1	28 5.0	19 3.4
	借家一戸建て	36 100.0	16 44.4	12 33.3	1 2.8	3 8.3	4 11.1
	社宅・寮	23 100.0	13 56.5	2 8.7	1 4.3	6 26.1	1 4.3
	分譲の共同住宅	404 100.0	239 59.2	91 22.5	10 2.5	45 11.1	19 4.7
	賃貸の共同住宅	528 100.0	248 47.0	120 22.7	14 2.7	116 22.0	30 5.7
	無回答	26 100.0	14 53.8	7 26.9	- -	1 3.8	4 15.4
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	76 52.8	23 16.0	3 2.1	40 27.8	2 1.4
	5 年以上10年未満	123 100.0	80 65.0	14 11.4	2 1.6	24 19.5	3 2.4
	10年以上20年未満	211 100.0	125 59.2	40 19.0	7 3.3	34 16.1	5 2.4
	20年以上30年未満	257 100.0	154 59.9	53 20.6	6 2.3	36 14.0	8 3.1
	30年以上	813 100.0	425 52.3	273 33.6	20 2.5	65 8.0	30 3.7
	無回答	31 100.0	1 3.2	1 3.2	- -	- -	29 93.5

(12) 洗濯頻度

(上段：人、下段：%)

		全 体	週 5 回 以 上	週 2 ～ 4 回	週 1 回	な し	無 回 答
全 体		1579 100.0	958 60.7	510 32.3	50 3.2	20 1.3	41 2.6
性 別	男性	621 100.0	377 60.7	185 29.8	29 4.7	13 2.1	17 2.7
	女性	937 100.0	573 61.2	314 33.5	21 2.2	7 0.7	22 2.3
	無回答	21 100.0	8 38.1	11 52.4	- -	- -	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	106 67.5	47 29.9	1 0.6	1 0.6	2 1.3
	30歳代	203 100.0	137 67.5	56 27.6	3 1.5	3 1.5	4 2.0
	40歳代	279 100.0	205 73.5	64 22.9	5 1.8	- -	5 1.8
	50歳代	262 100.0	169 64.5	82 31.3	4 1.5	2 0.8	5 1.9
	60歳代	276 100.0	155 56.2	93 33.7	12 4.3	7 2.5	9 3.3
	70歳代以上	381 100.0	179 47.0	156 40.9	25 6.6	7 1.8	14 3.7
	無回答	21 100.0	7 33.3	12 57.1	- -	- -	2 9.5
居 住 区 別	東区	304 100.0	177 58.2	102 33.6	14 4.6	4 1.3	7 2.3
	博多区	190 100.0	116 61.1	61 32.1	6 3.2	5 2.6	2 1.1
	中央区	188 100.0	92 48.9	80 42.6	8 4.3	1 0.5	7 3.7
	南区	291 100.0	178 61.2	103 35.4	5 1.7	2 0.7	3 1.0
	城南区	134 100.0	80 59.7	44 32.8	5 3.7	3 2.2	2 1.5
	早良区	204 100.0	134 65.7	55 27.0	5 2.5	1 0.5	9 4.4
	西区	247 100.0	173 70.0	54 21.9	7 2.8	4 1.6	9 3.6
	無回答	21 100.0	8 38.1	11 52.4	- -	- -	2 9.5
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	385 68.5	141 25.1	21 3.7	2 0.4	13 2.3
	借家一戸建て	36 100.0	25 69.4	8 22.2	- -	1 2.8	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	11 47.8	11 47.8	- -	- -	1 4.3
	分譲の共同住宅	404 100.0	257 63.6	124 30.7	10 2.5	3 0.7	10 2.5
	賃貸の共同住宅	528 100.0	270 51.1	214 40.5	19 3.6	13 2.5	12 2.3
	無回答	26 100.0	10 38.5	12 46.2	- -	1 3.8	3 11.5
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	76 52.8	62 43.1	3 2.1	3 2.1	- -
	5 年以上10年未満	123 100.0	77 62.6	42 34.1	2 1.6	1 0.8	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	143 67.8	58 27.5	6 2.8	2 0.9	2 0.9
	20年以上30年未満	257 100.0	177 68.9	72 28.0	5 1.9	1 0.4	2 0.8
	30年以上	813 100.0	483 59.4	276 33.9	34 4.2	13 1.6	7 0.9
	無回答	31 100.0	2 6.5	- -	- -	- -	29 93.5

Ⅱ 調査結果

1. 節水意識

(1) 節水についての意識

問1 あなたは、節水についてどれくらい心がけていますか（あてはまる番号に1つだけ○印）

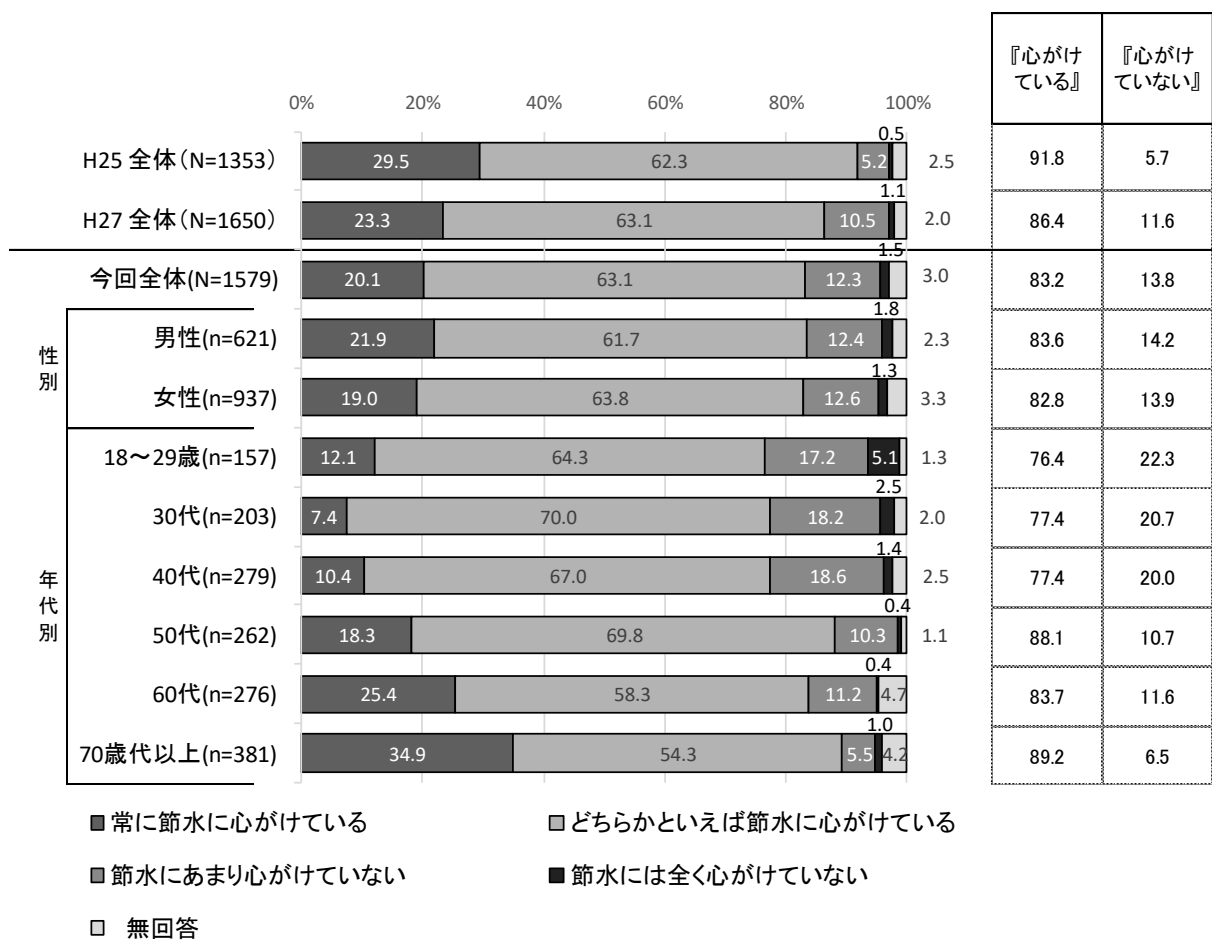
節水について、「どちらかといえば節水に心がけている」が最も高く 63.1%となっている。次いで高い「常に節水に心がけている」と合わせた『心がけている』は 83.2%で、市民の節水意識は高い。

平成 27 年度の水道に関するお客さまアンケート（以下、前回調査）と比較すると『心がけている』は 3.2 ポイント低くなっており、「節水にあまり心がけていない」と「節水には全く心がけていない」を合わせた『心がけていない』は 13.8%で前回調査から 2.2 ポイント上昇している。

年代別では、『心がけている』の割合は 60 代（83.7%）で一度減少するという例外があるものの、基本的には年代が上がるにつれ増加していく傾向にある（18～29 歳 76.4%が最低、70 歳代以上 89.2%が最高）。

職業別では、『心がけている』は自営業者の 84.9%が最も高く、次いでパート・アルバイトの 84.7%である。一方、『心がけていない』は学生の 26.7%が最も高く、契約社員・派遣社員の 19.1%が次いで高い。

図 1-1 節水についての意識 [H25・H27 調査比較、全体、性別、年代別]



住居形態別では借家一戸建ての『心がけている』が 88.9%で最も高く、次いで持ち家一戸建ての 85.9%が高い。『心がけていない』では社宅・寮の 34.8%が際立って高い。

内閣府が行った全国調査（「水循環に関する世論調査」平成 26 年度）をみると、『節水している』は 80.5%となっており、「心がけている」と「している」では選択肢が異なっているため、厳密な比較はできないが、福岡市民の節水意識は高いといえる。

図 1－2 節水についての意識[全国調査]

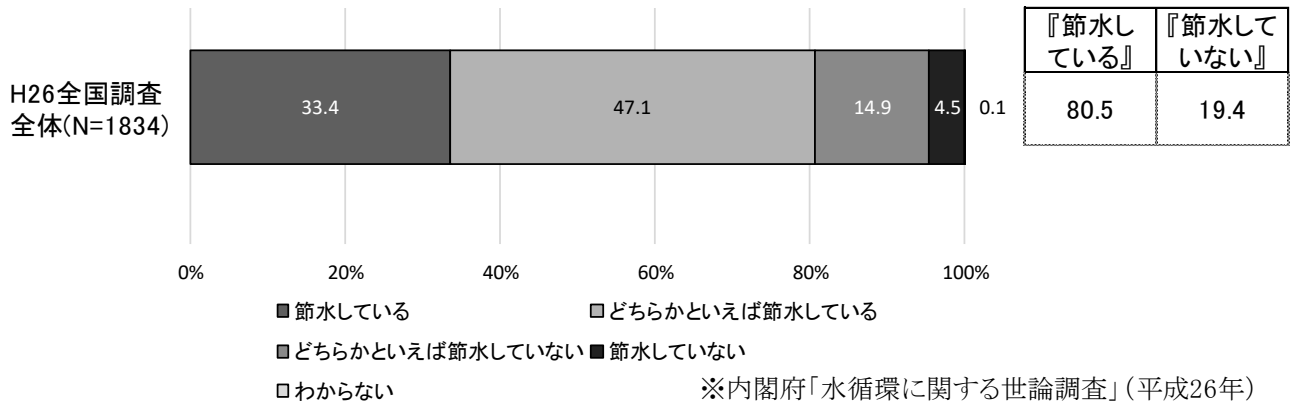


表 1－1 節水についての意識[職業別、居住区別、住居形態別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

	全 体	常に 節水に 心がけ てい	どこ ちが けと い え ば 節 水	い 節 水 に あ ま り 心 が け て	い 節 水 に は 全 く 心 が け て	無 回 答	『心 が け て い る』	『心 が け て い ない』
全 体	1579 100.0	317 20.1	997 63.1	195 12.3	23 1.5	47 3.0	1314 83.2	218 13.8
職 業 別	会社員・団体職員	482 100.0	62 12.9	320 66.4	79 16.4	11 2.3	382 79.3	90 18.7
	学生	45 100.0	5 11.1	27 60.0	8 17.8	4 8.9	32 71.1	12 26.7
	公務員	38 100.0	6 15.8	24 63.2	7 18.4	- -	30 79.0	7 18.4
	自営業	106 100.0	32 30.2	58 54.7	12 11.3	- -	90 84.9	12 11.3
	主夫・主婦	260 100.0	54 20.8	163 62.7	27 10.4	2 0.8	217 83.5	29 11.2
	パート・アルバイト	222 100.0	30 13.5	158 71.2	30 13.5	1 0.5	188 84.7	31 14.0
	契約社員・派遣社員	63 100.0	10 15.9	39 61.9	11 17.5	1 1.6	49 77.8	12 19.1
	その他	31 100.0	7 22.6	22 71.0	1 3.2	- -	29 93.6	1 3.2
	無職	306 100.0	108 35.3	166 54.2	20 6.5	4 1.3	274 89.5	24 7.8
	無回答	26 100.0	3 11.5	20 76.9	- -	- -	23 88.4	- -
	東区	304 100.0	74 24.3	189 62.2	33 10.9	4 1.3	263 86.5	37 12.2
	博多区	190 100.0	29 15.3	125 65.8	30 15.8	3 1.6	154 81.1	33 17.4
	中央区	188 100.0	40 21.3	110 58.5	25 13.3	6 3.2	150 79.8	31 16.5
居 住 区 別	南区	291 100.0	50 17.2	187 64.3	41 14.1	4 1.4	237 81.5	45 15.5
	城南区	134 100.0	27 20.1	91 67.9	14 10.4	- -	118 88.0	14 10.4
	早良区	204 100.0	43 21.1	124 60.8	25 12.3	3 1.5	167 81.9	28 13.8
	西区	247 100.0	50 20.2	156 63.2	27 10.9	3 1.2	206 83.4	30 12.1
	無回答	21 100.0	4 19.0	15 71.4	- -	- -	19 90.4	- -
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	130 23.1	353 62.8	56 10.0	4 0.7	483 85.9	60 10.7
	借家一戸建て	36 100.0	11 30.6	21 58.3	2 5.6	- -	32 88.9	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	4 17.4	11 47.8	8 34.8	- -	15 65.2	8 34.8
	分譲の共同住宅	404 100.0	79 19.6	262 64.9	46 11.4	5 1.2	341 84.5	51 12.6
	賃貸の共同住宅	528 100.0	89 16.9	333 63.1	83 15.7	12 2.3	422 80.0	95 18.0
	無回答	26 100.0	4 15.4	17 65.4	- -	2 7.7	21 80.8	2 7.7
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	22 15.3	96 66.7	19 13.2	6 4.2	118 82.0	25 17.4
	5 年以上10年未満	123 100.0	13 10.6	85 69.1	22 17.9	2 1.6	98 79.7	24 19.5
	10年以上20年未満	211 100.0	29 13.7	142 67.3	32 15.2	7 3.3	171 81.0	39 18.5
	20年以上30年未満	257 100.0	41 16.0	165 64.2	47 18.3	2 0.8	206 80.2	49 19.1
	30年以上	813 100.0	212 26.1	507 62.4	74 9.1	6 0.7	719 88.5	80 9.8
	無回答	31 100.0	- -	2 6.5	1 3.2	- -	2 6.5	1 3.2

(2) 節水に心がけている理由

問 1 - 1 【問 1 で 1 または 2 に回答した方に】

節水に心がけている理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○印)

節水に心がけていると回答した人(1314人)の節水に心がけている理由について尋ねた結果、「家計の節約になるから」がもっとも高く67.9%である。次いで「水は限りある資源だから」が57.2%、「ものをムダにするのはよくないから」が45.5%と続いている。「福岡市は水が不足しているから」は23.7%、「水道局などが、節水の呼びかけをしているから」が6.7%と低くなっている。

前回調査と比較すると項目間の順位は変化していないが、「家計の節約になるから」は3.0ポイント減少し、「水は限りある資源だから」が3.5ポイント増加している。また、「喝水を経験したことがあるから」は前年から3.3ポイント減少しており、減少傾向が続いている。

性別でみると「家計の節約になるから」は男性で62.2%、女性で71.9%となっており、女性の方が節約を目的とした節水を行っている。

年代別でみると、「水は限りある資源だから」は70歳代以上(59.7%)で唯一減少するものの、基本的には年代が上がるにつれ増加して行き、60代の61.5%で最も高くなる。

職業別では、「家計の節約になるから」は学生で84.4%と最も高くなり、次いで契約社員・派遣社員の75.5%と続く。「水は限りある資源だから」は公務員で高く73.3%となっている、次いで主婦・主夫の59.4%であり、公務員とは13.9ポイントもの差がある。

図 1 - 3 節水に心がけている理由 [全体、H27・H25 調査比較]

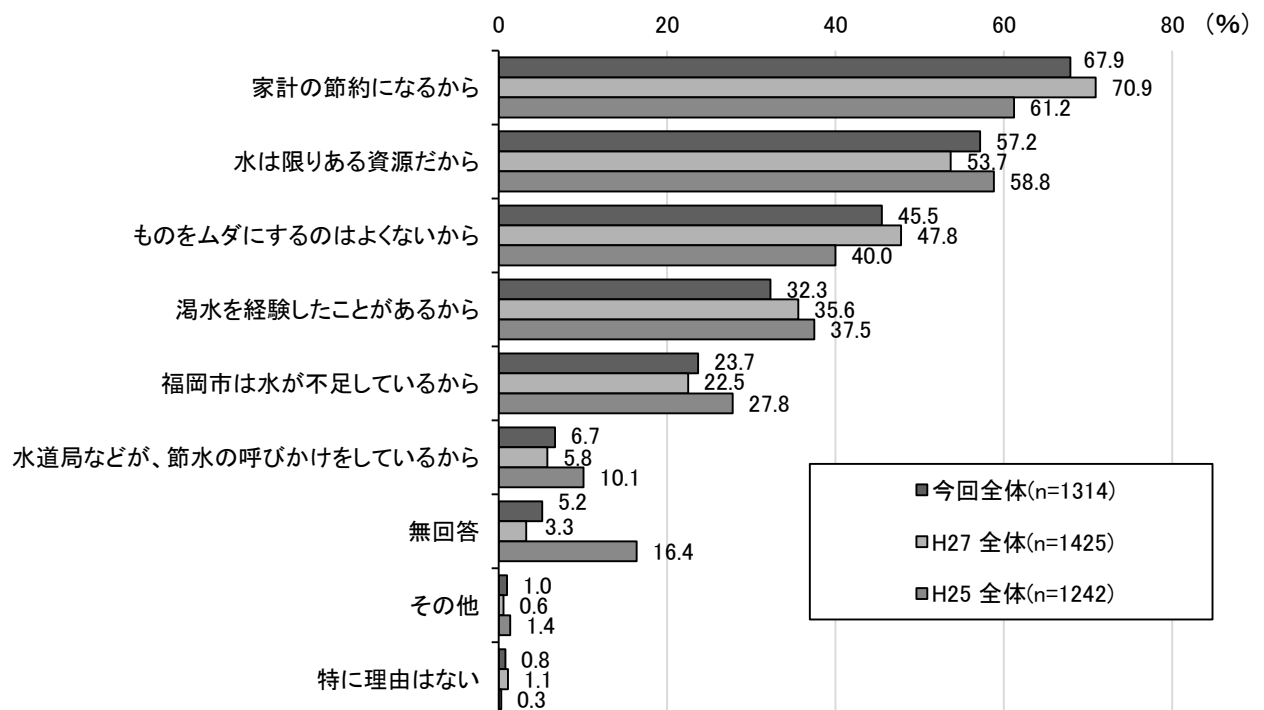


表１－２ 節水に心がけている理由

〔性別、年代別、居住区別、職業別、住居形態別、居住年数別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	水 は 限 り あ る 資 源 だ か ら	福 岡 市 は 水 が 不 足 し て い る か ら	も の を ム ダ に す る の は よ くない か ら	水 道 局 な ど が 、 節 水 の 呼 び か け を し て い る か ら	湯 水 を 経 験 し た こ と が あ る か ら	家 計 の 節 約 に な る か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全 体		1314 100.0	752 57.2	311 23.7	598 45.5	88 6.7	424 32.3	892 67.9	13 1.0	11 0.8	68 5.2
性 別	男性	519 100.0	306 59.0	131 25.2	224 43.2	39 7.5	186 35.8	323 62.2	4 0.8	4 0.8	27 5.2
	女性	776 100.0	437 56.3	174 22.4	368 47.4	47 6.1	232 29.9	558 71.9	8 1.0	6 0.8	38 4.9
	無回答	19 100.0	9 47.4	6 31.6	6 31.6	2 10.5	6 31.6	11 57.9	1 5.3	1 5.3	3 15.8
年 代 別	18～29歳	120 100.0	52 43.3	17 14.2	58 48.3	3 2.5	5 4.2	89 74.2	— —	2 1.7	7 5.8
	30歳代	157 100.0	88 56.1	23 14.6	82 52.2	10 6.4	20 12.7	119 75.8	— —	1 0.6	7 4.5
	40歳代	216 100.0	124 57.4	37 17.1	94 43.5	9 4.2	42 19.4	162 75.0	3 1.4	2 0.9	11 5.1
	50歳代	231 100.0	133 57.6	63 27.3	93 40.3	12 5.2	71 30.7	168 72.7	— —	1 0.4	13 5.6
	60歳代	231 100.0	142 61.5	76 32.9	103 44.6	15 6.5	110 47.6	150 64.9	2 0.9	1 0.4	9 3.9
	70歳代以上	340 100.0	203 59.7	89 26.2	162 47.6	37 10.9	170 50.0	192 56.5	7 2.1	3 0.9	18 5.3
	無回答	19 100.0	10 52.6	6 31.6	6 31.6	2 10.5	6 31.6	12 63.2	1 5.3	1 5.3	3 15.8
	東区	263 100.0	148 56.3	59 22.4	127 48.3	20 7.6	92 35.0	182 69.2	5 1.9	2 0.8	7 2.7
	博多区	154 100.0	79 51.3	21 13.6	71 46.1	6 3.9	31 20.1	95 61.7	1 0.6	1 0.6	9 5.8
居 住 区 別	中央区	150 100.0	97 64.7	50 33.3	75 50.0	11 7.3	48 32.0	93 62.0	2 1.3	— —	8 5.3
	南区	237 100.0	135 57.0	51 21.5	109 46.0	19 8.0	84 35.4	174 73.4	— —	2 0.8	9 3.8
	城南区	118 100.0	72 61.0	30 25.4	53 44.9	5 4.2	41 34.7	78 66.1	1 0.8	1 0.8	9 7.6
	早良区	167 100.0	108 64.7	50 29.9	72 43.1	8 4.8	56 33.5	114 68.3	2 1.2	3 1.8	7 4.2
	西区	206 100.0	103 50.0	44 21.4	86 41.7	17 8.3	65 31.6	144 69.9	1 0.5	1 0.5	16 7.8
	無回答	19 100.0	10 52.6	6 31.6	5 26.3	2 10.5	7 36.8	12 63.2	1 5.3	1 5.3	3 15.8
	会社員・団体職員	382 100.0	214 56.0	72 18.8	182 47.6	17 4.5	80 20.9	270 70.7	1 0.3	4 1.0	21 5.5
	学生	32 100.0	12 37.5	3 9.4	16 50.0	— —	2 6.3	27 84.4	— —	1 3.1	— —
	公務員	30 100.0	22 73.3	7 23.3	13 43.3	2 6.7	8 26.7	21 70.0	— —	— —	1 3.3
職 業 別	自営業	90 100.0	51 56.7	26 28.9	47 52.2	6 6.7	32 35.6	52 57.8	1 1.1	— —	9 10.0
	主夫・主婦	217 100.0	129 59.4	55 25.3	106 48.8	18 8.3	83 38.2	159 73.3	1 0.5	2 0.9	7 3.2
	パート・アルバイト	188 100.0	106 56.4	48 25.5	74 39.4	10 5.3	53 28.2	138 73.4	3 1.6	— —	8 4.3
	契約社員・派遣社員	49 100.0	26 53.1	12 24.5	21 42.9	4 8.2	15 30.6	37 75.5	— —	— —	3 6.1
	その他	29 100.0	16 55.2	11 37.9	10 34.5	— —	12 41.4	9 31.0	1 3.4	— —	2 6.9
	無職	274 100.0	164 59.9	70 25.5	122 44.5	28 10.2	130 47.4	165 60.2	5 1.8	3 1.1	14 5.1
	無回答	23 100.0	12 52.2	7 30.4	7 30.4	3 13.0	9 39.1	14 60.9	1 4.3	1 4.3	3 13.0
	持ち家一戸建て	483 100.0	290 60.0	119 24.6	224 46.4	38 7.9	182 37.7	320 66.3	3 0.6	5 1.0	26 5.4
	借家一戸建て	32 100.0	20 62.5	5 15.6	14 43.8	5 15.6	10 31.3	23 71.9	1 3.1	— —	— —
住 居 形 態 別	社宅・寮	15 100.0	10 66.7	3 20.0	9 60.0	1 6.7	2 13.3	8 53.3	— —	1 6.7	2 13.3
	分譲の共同住宅	341 100.0	202 59.2	97 28.4	149 43.7	15 4.4	110 32.3	237 69.5	3 0.9	2 0.6	15 4.4
	賃貸の共同住宅	422 100.0	221 52.4	81 19.2	194 46.0	26 6.2	114 27.0	291 69.0	5 1.2	2 0.5	23 5.5
	無回答	21 100.0	9 42.9	6 28.6	8 38.1	3 14.3	6 28.6	13 61.9	1 4.8	1 4.8	2 9.5
	5 年未満	118 100.0	66 55.9	18 15.3	65 55.1	3 2.5	12 10.2	89 75.4	— —	— —	5 4.2
	5 年以上10年未満	98 100.0	50 51.0	17 17.3	46 46.9	4 4.1	15 15.3	67 68.4	1 1.0	2 2.0	6 6.1
	10年以上20年未満	171 100.0	88 51.5	44 25.7	88 51.5	6 3.5	24 14.0	130 76.0	— —	1 0.6	5 2.9
居 住 年 数 別	20年以上30年未満	206 100.0	114 55.3	43 20.9	83 40.3	15 7.3	46 22.3	139 67.5	— —	2 1.0	16 7.8
	30年以上	719 100.0	433 60.2	189 26.3	316 43.9	60 8.3	327 45.5	467 65.0	12 1.7	6 0.8	35 4.9
	無回答	2 100.0	1 50.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 50.0

(3) 節水方法

問1-2 【問1で1または2に回答した方に】

日頃心がけている節水方法は何ですか（あてはまる番号すべてに○印）

問1で節水に心がけていると回答した人（1314人）に節水方法について尋ねた。最も高いのは「歯磨きのとき流しっぱなしにしない」が83.3%、次いで「じゃ口をこまめに閉めている」で79.7%、「食器洗いするとき流しっぱなしにしない」が69.2%である。

性別では、多くの項目において女性の方が高くなっており、男性の方が高いのは「じゃ口をこまめに閉めている」、「洗車のとき流しっぱなしにしない」、「雨水・地下水など水道水以外の水を利用している」である。

年代別では、「じゃ口をこまめに閉めている」、「食器洗いするとき流しっぱなしにしない」は30代、40代、50代で他の年代よりも高くなっている。「歯磨きのとき流しっぱなしにしない」は30代で90.4%と最も高くなるものの、他の年代でも約8割の回答者が選択している。

図1-4 節水方法【全体、H27・H25調査比較】

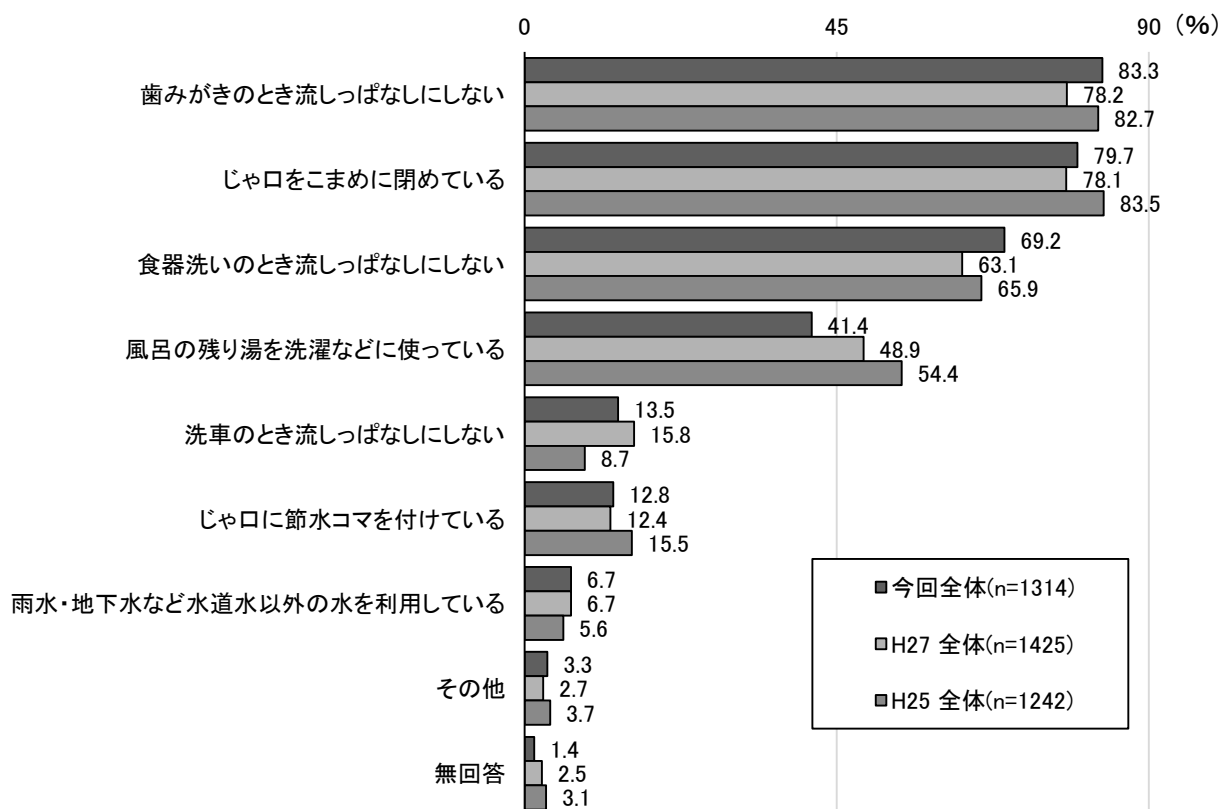


表 1－3 節水方法

〔性別、年代別、居住区別、住居形態別、同居家族別、居住年数別〕

		(上段：人、下段：%)									
		全 体	め じ や 口 を こ ま め に 閉 め て い る	付 け て い る 節 水 コ マ を	風 呂 の 残 り 湯 を 洗 濯 な ど に 使 っ て い る	歯 磨 き の 時 に 流 し な い	食 器 洗 い の 時 に 流 し な い	洗 車 の 時 に 流 し な い	雨 水 ・ 地 下 水 な ど を 利 用 し て い る	そ の 他	無 回 答
全 体		1314 100.0	1047 79.7	168 12.8	544 41.4	1094 83.3	909 69.2	178 13.5	88 6.7	43 3.3	19 1.4
性 別	男性	519 100.0	421 81.1	64 12.3	190 36.6	415 80.0	331 63.8	77 14.8	39 7.5	16 3.1	10 1.9
	女性	776 100.0	611 78.7	102 13.1	351 45.2	666 85.8	565 72.8	100 12.9	47 6.1	26 3.4	12 1.2
	無回答	19 100.0	15 78.9	2 10.5	3 15.8	13 68.4	13 68.4	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-
年 代 別	18～29歳	120 100.0	92 76.7	13 10.8	41 34.2	102 85.0	81 67.5	15 12.5	1 0.8	-	2 1.7
	30歳代	157 100.0	129 82.2	13 8.3	50 31.8	142 90.4	118 75.2	15 9.6	2 1.3	5 3.2	1 0.6
	40歳代	216 100.0	177 81.9	23 10.6	87 40.3	184 85.2	155 71.8	30 13.9	7 3.2	10 4.6	4 1.9
	50歳代	231 100.0	194 84.0	27 11.7	99 42.9	193 83.5	175 75.8	35 15.2	15 6.5	8 3.5	2 0.9
	60歳代	231 100.0	176 76.2	35 15.2	107 46.3	190 82.3	152 65.8	41 17.7	19 8.2	9 3.9	3 1.3
	70歳代以上	340 100.0	265 77.9	55 16.2	156 45.9	270 79.4	215 63.2	41 12.1	42 12.4	10 2.9	7 2.1
	無回答	19 100.0	14 73.7	2 10.5	4 21.1	13 68.4	13 68.4	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-
居 住 区 別	東区	263 100.0	214 81.4	34 12.9	99 37.6	219 83.3	176 66.9	37 14.1	18 6.8	12 4.6	8 3.0
	博多区	154 100.0	127 82.5	14 9.1	53 34.4	133 86.4	117 76.0	11 7.1	7 4.5	-	1 0.6
	中央区	150 100.0	123 82.0	19 12.7	56 37.3	131 87.3	107 71.3	11 7.3	1 0.7	3 2.0	2 1.3
	南区	237 100.0	195 82.3	28 11.8	106 44.7	198 83.5	164 69.2	40 16.9	22 9.3	8 3.4	3 1.3
	城南区	118 100.0	88 74.6	17 14.4	51 43.2	95 80.5	76 64.4	14 11.9	9 7.6	4 3.4	3 2.5
	早良区	167 100.0	133 79.6	24 14.4	76 45.5	139 83.2	119 71.3	29 17.4	10 6.0	8 4.8	-
	西区	206 100.0	152 73.8	30 14.6	99 48.1	166 80.6	137 66.5	34 16.5	19 9.2	7 3.4	2 1.0
	無回答	19 100.0	15 78.9	2 10.5	4 21.1	13 68.4	13 68.4	2 10.5	2 10.5	1 5.3	-
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	483 100.0	385 79.7	78 16.1	245 50.7	390 80.7	327 67.7	127 26.3	76 15.7	18 3.7	5 1.0
	借家一戸建て	32 100.0	26 81.3	4 12.5	11 34.4	23 71.9	20 62.5	9 28.1	4 12.5	1 3.1	-
	社宅・寮	15 100.0	15 100.0	4 26.7	5 33.3	13 86.7	8 53.3	-	-	-	-
	分譲の共同住宅	341 100.0	279 81.8	43 12.6	141 41.3	295 86.5	245 71.8	22 6.5	3 0.9	10 2.9	4 1.2
	賃貸の共同住宅	422 100.0	326 77.3	37 8.8	138 32.7	358 84.8	295 69.9	19 4.5	3 0.7	13 3.1	10 2.4
	無回答	21 100.0	16 76.2	2 9.5	4 19.0	15 71.4	14 66.7	1 4.8	2 9.5	1 4.8	-
同 居 家 族 別	未就学児	125 100.0	101 80.8	8 6.4	50 40.0	110 88.0	96 76.8	13 10.4	2 1.6	2 1.6	1 0.8
	小学生	137 100.0	103 75.2	18 13.1	56 40.9	121 88.3	96 70.1	14 10.2	4 2.9	4 2.9	1 0.7
	中学生	72 100.0	59 81.9	9 12.5	30 41.7	63 87.5	55 76.4	9 12.5	2 2.8	2 2.8	-
	高校生	81 100.0	63 77.8	10 12.3	49 60.5	62 76.5	61 75.3	17 21.0	3 3.7	5 6.2	1 1.2
	専門学校・短大生	19 100.0	17 89.5	3 15.8	9 47.4	14 73.7	14 73.7	3 15.8	1 5.3	1 5.3	5 3.3
	大学・大学院生	56 100.0	39 69.6	5 8.9	36 64.3	46 82.1	41 73.2	7 12.5	4 7.1	2 3.6	-
	65歳以上の人	351 100.0	277 78.9	52 14.8	172 49.0	289 82.3	233 66.4	62 17.7	43 12.3	11 3.1	5 1.4
	1 ～7 以外の人	684 100.0	558 81.6	80 11.7	287 42.0	597 87.3	497 72.7	102 14.9	29 4.2	19 2.8	9 1.3
	無回答	74 100.0	57 77.0	8 10.8	34 45.9	58 78.4	50 67.6	13 17.6	8 10.8	3 4.1	1 1.4
	居 住 年 数 別	5 年未満	118 100.0	87 73.7	8 6.8	33 28.0	99 83.9	82 69.5	5 4.2	1 0.8	1 0.8
5 年以上10年未満		98 100.0	76 77.6	8 8.2	28 28.6	83 84.7	78 79.6	10 10.2	4 4.1	3 3.1	1 1.0
10年以上20年未満		171 100.0	136 79.5	13 7.6	60 35.1	141 82.5	122 71.3	16 9.4	2 1.2	8 4.7	1 0.6
20年以上30年未満		206 100.0	169 82.0	24 11.7	80 38.8	175 85.0	148 71.8	31 15.0	7 3.4	6 2.9	2 1.0
30年以上		719 100.0	577 80.3	115 16.0	343 47.7	595 82.8	478 66.5	116 16.1	74 10.3	25 3.5	12 1.7
無回答		2 100.0	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-

(4) 節水を行わない理由

問1-3 【問1で3または4に回答した方に】

節水に心がけていない理由は何ですか（あてはまる番号すべてに○印）

問1で節水に心がけていないと回答した人（218人）に節水に心がけていない理由を尋ねた。最も高いのは「特に理由はない」であり33.9%であった。次いで「めんどうだから」22.0%、「使用量が少ないから」20.6%、「非衛生的だから」19.3%と続く。

性別では、「非衛生的だから」は男性21.6%、女性17.7%で男性の方が3.9ポイント高くなっている。逆に「水道料金に負担を感じないから」は男性13.6%、女性16.2%で女性の方が高くなっている。

年代別では「めんどうだから」は18～29歳で45.7%と高くなっており、次点の30代28.6%に17.1ポイントもの差がある。「非衛生的だから」は60代が28.1%と最も高く、次いで70歳代以上の20.0%が高くなっている。「使用量が少ないから」については年代による大きな差はみられない。

同居家族人数別でみると「めんどうだから」は4人同居で最も高く34.9%であり、同居人数が増えるほど割合が高くなる傾向が若干ながら確認できる。「使用量が少ないから」は2人同居で29.6%と最も高く、1人（26.8%）を例外として、同居人数が増えるごとに割合は減少していく。

図1-5 節水に心がけていない理由 [全体、H27・H25 調査比較]

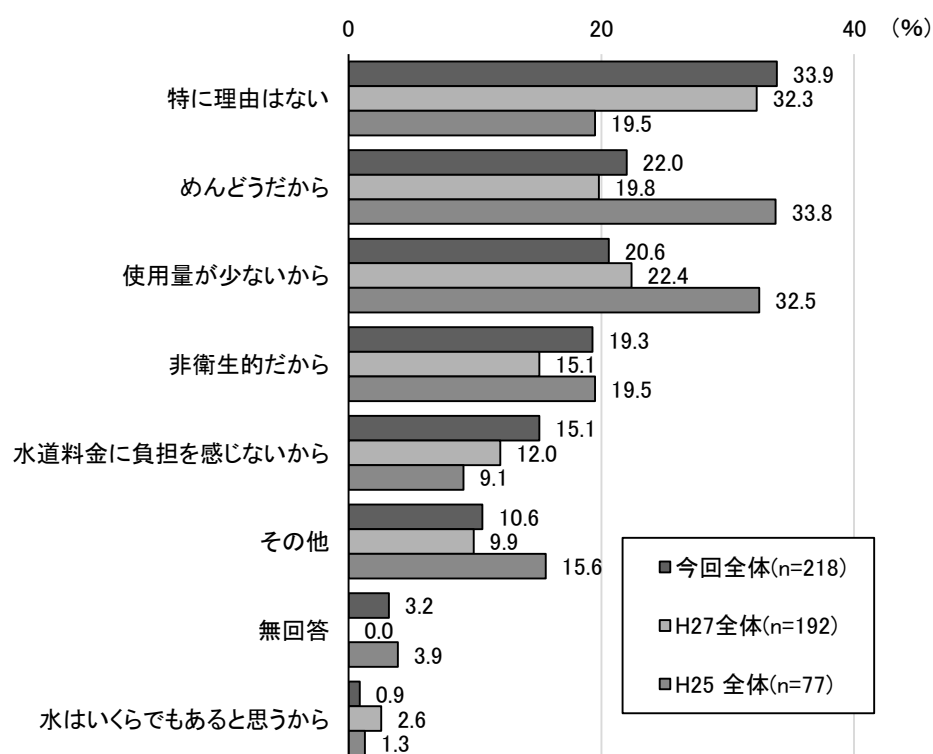


表 1－4 節水に心がけていない理由
 [性別、年代別、居住区別、同居家族人数別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

	全 体	め ん ど う だ か ら	使 用 量 が 少 な い か ら	非 衛 生 的 だ か ら	水 は い く ら で も あ る と	水 道 料 金 に 負 担 を 感 じ	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全 体	218 100.0	48 22.0	45 20.6	42 19.3	2 0.9	33 15.1	23 10.6	74 33.9	7 3.2
性別									
男性	88 100.0	21 23.9	19 21.6	19 21.6	1 1.1	12 13.6	10 11.4	29 33.0	2 2.3
女性	130 100.0	27 20.8	26 20.0	23 17.7	1 0.8	21 16.2	13 10.0	45 34.6	5 3.8
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
年代別									
18～29歳	35 100.0	16 45.7	7 20.0	6 17.1	- -	7 20.0	3 8.6	9 25.7	- -
30歳代	42 100.0	12 28.6	7 16.7	7 16.7	1 2.4	7 16.7	7 16.7	12 28.6	- -
40歳代	56 100.0	6 10.7	13 23.2	10 17.9	- -	9 16.1	5 8.9	24 42.9	1 1.8
50歳代	28 100.0	4 14.3	6 21.4	5 17.9	- -	7 25.0	1 3.6	9 32.1	1 3.6
60歳代	32 100.0	5 15.6	7 21.9	9 28.1	1 3.1	1 3.1	6 18.8	7 21.9	1 3.1
70歳代以上	25 100.0	5 20.0	5 20.0	5 20.0	- -	2 8.0	1 4.0	13 52.0	4 16.0
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
居住区別									
東区	37 100.0	7 18.9	9 24.3	6 16.2	- -	5 13.5	4 10.8	16 43.2	1 2.7
博多区	33 100.0	5 15.2	8 24.2	5 15.2	1 3.0	7 21.2	3 9.1	9 27.3	2 6.1
中央区	31 100.0	5 16.1	5 16.1	6 19.4	- -	7 22.6	4 12.9	8 25.8	1 3.2
南区	45 100.0	10 22.2	12 26.7	10 22.2	1 2.2	4 8.9	3 6.7	14 31.1	1 2.2
城南区	14 100.0	5 35.7	3 21.4	2 14.3	- -	1 7.1	1 7.1	5 35.7	- -
早良区	28 100.0	4 14.3	1 3.6	9 32.1	- -	1 3.6	5 17.9	14 50.0	1 3.6
西区	30 100.0	12 40.0	7 23.3	4 13.3	- -	8 26.7	3 10.0	8 26.7	1 3.3
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
同居家族人数別									
1 人	56 100.0	10 17.9	15 26.8	6 10.7	- -	14 25.0	3 5.4	17 30.4	4 7.1
2 人	54 100.0	9 16.7	16 29.6	13 24.1	- -	8 14.8	4 7.4	20 37.0	1 1.9
3 人	46 100.0	11 23.9	9 19.6	15 32.6	2 4.3	5 10.9	5 10.9	14 30.4	- -
4 人	43 100.0	15 34.9	4 9.3	5 11.6	- -	6 14.0	6 14.0	15 34.9	1 2.3
5 人	11 100.0	3 27.3	1 9.1	3 27.3	- -	- -	3 27.3	3 27.3	- -
6 人以上	8 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 25.0	5 62.5	1 12.5
無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
居住年数別									
5 年未満	25 100.0	10 40.0	6 24.0	- -	1 4.0	8 32.0	3 12.0	4 16.0	- -
5 年以上10年未満	24 100.0	5 20.8	7 29.2	3 12.5	- -	6 25.0	4 16.7	7 29.2	- -
10年以上20年未満	39 100.0	10 25.6	8 20.5	5 12.8	- -	4 10.3	3 7.7	17 43.6	2 5.1
20年以上30年未満	49 100.0	10 20.4	11 22.4	11 22.4	- -	9 18.4	2 4.1	17 34.7	2 4.1
30年以上	80 100.0	13 16.3	13 16.3	23 28.8	1 1.3	6 7.5	11 13.8	28 35.0	3 3.8
無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -

(5) 使用している節水機器

問2 あなたのご家庭でご使用の節水機器は何ですか（あてはまる番号すべてに○印）

使用している節水機器としては、「節水型洗濯機」と「節水型トイレ」が最も高く 26.7%となっている。「家庭用バスポンプ」が 25.5%と続いていく。

年代別では「特に使用していない」は 18～29 歳（36.9%）、30 代（30.0%）で高くなっており、最も低いのは 50 代の 17.6%である。「家庭用バスポンプ」、「食器洗い機」、「節水型トイレ」、「節水型洗濯機」は 40 代で最も高くなっており、「風呂ブザー」、「定量止水器」、「手元制御弁」はおおまかな傾向としてではあるが、年代が上がるにつれ割合が上昇する傾向にある。

住居形態別でみると、「特に使用していない」は社宅・寮（43.5%）、賃貸の共同住宅（42.4%）で高くなっている。「家庭用バスポンプ」、「風呂ブザー」、「食器洗い機」、「節水型トイレ」、「節水型洗濯機」など多くの項目において持ち家一戸建てと分譲の共同住宅の割合が高くなっている。「手元制御弁」は持ち家の一戸建て（29.4%）、借家一戸建て（22.2%）で高くなっている。

図1-6 利用している節水機器 [全体、H27 調査比較]

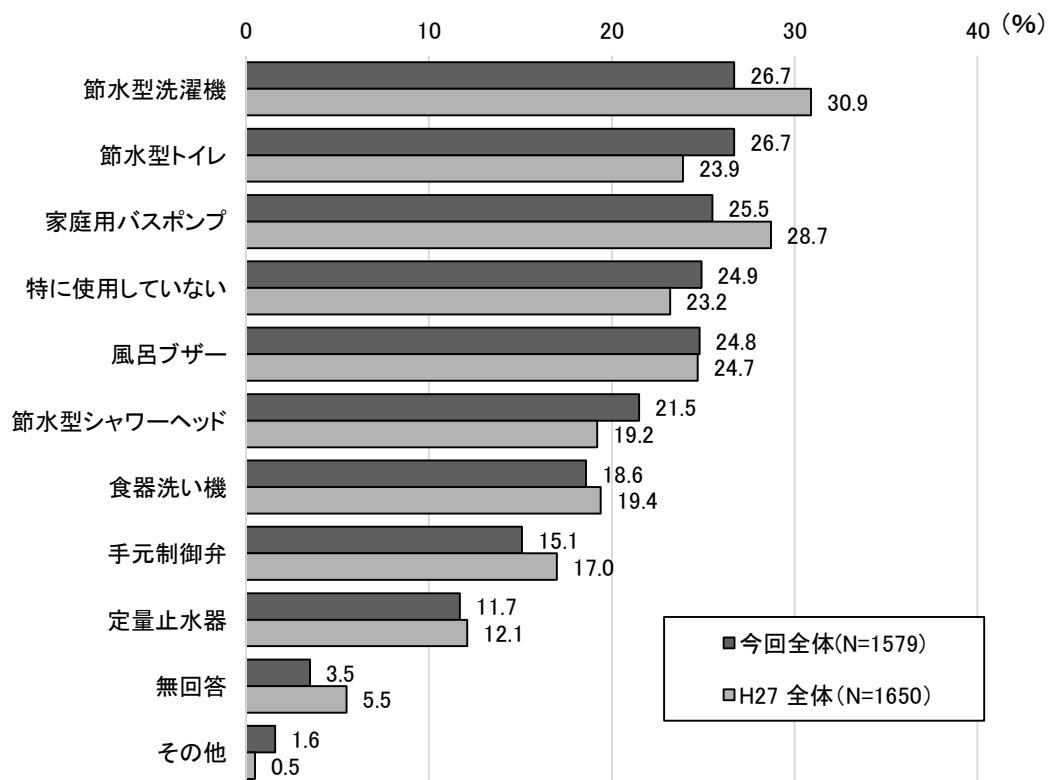


表 1-5 利用している節水機器

[性別、年代別、住居形態別、同居家族別、居住区別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)													
		全 体	家 庭 用 バ ス ポ ン プ	風 呂 ブ ザ ー	定 量 止 水 器	手 元 制 御 弁	食 器 洗 い 機	節 水 型 シャ ワ ー ヘ ッ ド	節 水 型 ト イ レ	節 水 型 洗 濯 機	そ の 他	特 に 使 用 し て い な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	403 25.5	391 24.8	185 11.7	239 15.1	293 18.6	340 21.5	421 26.7	422 26.7	26 1.6	393 24.9	56 3.5
性 別	男性	621 100.0	143 23.0	165 26.6	69 11.1	107 17.2	127 20.5	137 22.1	178 28.7	160 25.8	13 2.1	152 24.5	23 3.7
	女性	937 100.0	257 27.4	222 23.7	115 12.3	127 13.6	162 17.3	200 21.3	238 25.4	259 27.6	12 1.3	235 25.1	31 3.3
	無回答	21 100.0	3 14.3	4 19.0	1 4.8	5 23.8	4 19.0	3 14.3	5 23.8	3 14.3	1 4.8	6 28.6	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	31 19.7	24 15.3	14 8.9	10 6.4	25 15.9	40 25.5	34 21.7	29 18.5	3 1.9	58 36.9	4 2.5
	30歳代	203 100.0	44 21.7	29 14.3	19 9.4	26 12.8	37 18.2	47 23.2	54 26.6	65 32.0	3 1.5	61 30.0	6 3.0
	40歳代	279 100.0	86 30.8	59 21.1	25 9.0	40 14.3	74 26.5	81 29.0	87 31.2	91 32.6	-	69 24.7	4 1.4
	50歳代	262 100.0	72 27.5	66 25.2	29 11.1	38 14.5	49 18.7	78 29.8	62 23.7	75 28.6	8 3.1	46 17.6	8 3.1
	60歳代	276 100.0	72 26.1	86 31.2	37 13.4	49 17.8	53 19.2	45 16.3	79 28.6	85 30.8	4 1.4	61 22.1	10 3.6
	70歳代以上	381 100.0	94 24.7	123 32.3	60 15.7	71 18.6	52 13.6	47 12.3	100 26.2	74 19.4	7 1.8	92 24.1	22 5.8
	無回答	21 100.0	4 19.0	4 19.0	1 4.8	5 23.8	3 14.3	2 9.5	5 23.8	3 14.3	1 4.8	6 28.6	2 9.5
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	180 32.0	182 32.4	102 18.1	165 29.4	162 28.8	125 22.2	209 37.2	191 34.0	17 3.0	70 12.5	13 2.3
	借家一戸建て	36 100.0	9 25.0	6 16.7	4 11.1	8 22.2	4 11.1	6 16.7	5 13.9	6 16.7	2 5.6	10 27.8	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	4 17.4	4 17.4	3 13.0	2 8.7	2 8.7	7 30.4	3 13.0	6 26.1	-	10 43.5	-
	分譲の共同住宅	404 100.0	109 27.0	103 25.5	50 12.4	31 7.7	102 25.2	108 26.7	152 37.6	127 31.4	2 0.5	70 17.3	11 2.7
	賃貸の共同住宅	528 100.0	97 18.4	92 17.4	25 4.7	28 5.3	19 3.6	90 17.0	47 8.9	88 16.7	4 0.8	224 42.4	27 5.1
	無回答	26 100.0	4 15.4	4 15.4	1 3.8	5 19.2	4 15.4	4 15.4	5 19.2	4 15.4	1 3.8	9 34.6	3 11.5
同 居 家 族 別	未就学児	155 100.0	47 30.3	34 21.9	13 8.4	28 18.1	43 27.7	41 26.5	49 31.6	57 36.8	1 0.6	28 18.1	6 3.9
	小学生	160 100.0	60 37.5	39 24.4	11 6.9	29 18.1	53 33.1	44 27.5	57 35.6	64 40.0	-	25 15.6	2 1.3
	中学生	92 100.0	31 33.7	23 25.0	8 8.7	17 18.5	27 29.3	35 38.0	31 33.7	40 43.5	-	14 15.2	2 2.2
	高校生	99 100.0	36 36.4	23 23.2	10 10.1	16 16.2	33 33.3	26 26.3	30 30.3	30 30.3	1 1.0	14 14.1	1 1.0
	専門学校・短大生	21 100.0	7 33.3	8 38.1	3 14.3	1 4.8	6 28.6	7 33.3	8 38.1	7 33.3	1 4.8	2 9.5	-
	大学・大学院生	63 100.0	26 41.3	12 19.0	11 17.5	12 19.0	19 30.2	18 28.6	24 38.1	28 44.4	-	7 11.1	-
	65歳以上の人	405 100.0	112 27.7	127 31.4	76 18.8	75 18.5	68 16.8	71 17.5	140 34.6	117 28.9	8 2.0	73 18.0	14 3.5
	1 ～7 以外の人	825 100.0	234 28.4	199 24.1	101 12.2	140 17.0	206 25.0	225 27.3	250 30.3	283 34.3	12 1.5	146 17.7	20 2.4
	無回答	86 100.0	24 27.9	34 39.5	10 11.6	18 20.9	20 23.3	13 15.1	20 23.3	16 18.6	2 2.3	20 23.3	2 2.3
居 住 区 別	東区	304 100.0	77 25.3	67 22.0	32 10.5	58 19.1	48 15.8	65 21.4	87 28.6	78 25.7	4 1.3	79 26.0	4 1.3
	博多区	190 100.0	36 18.9	37 19.5	15 7.9	25 13.2	26 13.7	39 20.5	36 18.9	47 24.7	4 2.1	54 28.4	10 5.3
	中央区	188 100.0	48 25.5	36 19.1	9 4.8	11 5.9	43 22.9	34 18.1	45 23.9	40 21.3	1 0.5	61 32.4	6 3.2
	南区	291 100.0	80 27.5	87 29.9	42 14.4	52 17.9	58 19.9	66 22.7	76 26.1	91 31.3	5 1.7	69 23.7	10 3.4
	城南区	134 100.0	33 24.6	24 17.9	18 13.4	14 10.4	28 20.9	29 21.6	46 34.3	45 33.6	4 3.0	29 21.6	8 6.0
	早良区	204 100.0	55 27.0	58 28.4	26 12.7	28 13.7	31 15.2	34 16.7	60 29.4	54 26.5	4 2.0	44 21.6	9 4.4
	西区	247 100.0	70 28.3	78 31.6	42 17.0	46 18.6	56 22.7	71 28.7	67 27.1	64 25.9	3 1.2	51 20.6	7 2.8
	無回答	21 100.0	4 19.0	4 19.0	1 4.8	5 23.8	3 14.3	2 9.5	4 19.0	3 14.3	1 4.8	6 28.6	2 9.5
	居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	26 18.1	26 18.1	11 7.6	9 6.3	17 11.8	36 25.0	30 20.8	29 20.1	1 0.7	54 37.5
5 年以上10年未満		123 100.0	27 22.0	21 17.1	9 7.3	11 8.9	24 19.5	28 22.8	23 18.7	28 22.8	2 1.6	45 36.6	6 4.9
10年以上20年未満		211 100.0	54 25.6	43 20.4	17 8.1	27 12.8	46 21.8	45 21.3	57 27.0	58 27.5	2 0.9	58 27.5	7 3.3
20年以上30年未満		257 100.0	65 25.3	53 20.6	32 12.5	34 13.2	56 21.8	64 24.9	79 30.7	80 31.1	1 0.4	59 23.0	7 2.7
30年以上		813 100.0	228 28.0	240 29.5	115 14.1	156 19.2	141 17.3	166 20.4	220 27.1	219 26.9	20 2.5	168 20.7	27 3.3
無回答		31 100.0	3 9.7	8 25.8	1 3.2	2 6.5	9 29.0	1 3.2	12 38.7	8 25.8	-	9 29.0	4 12.9

(6) 昭和 53 年・平成 6 年の断水の認知度

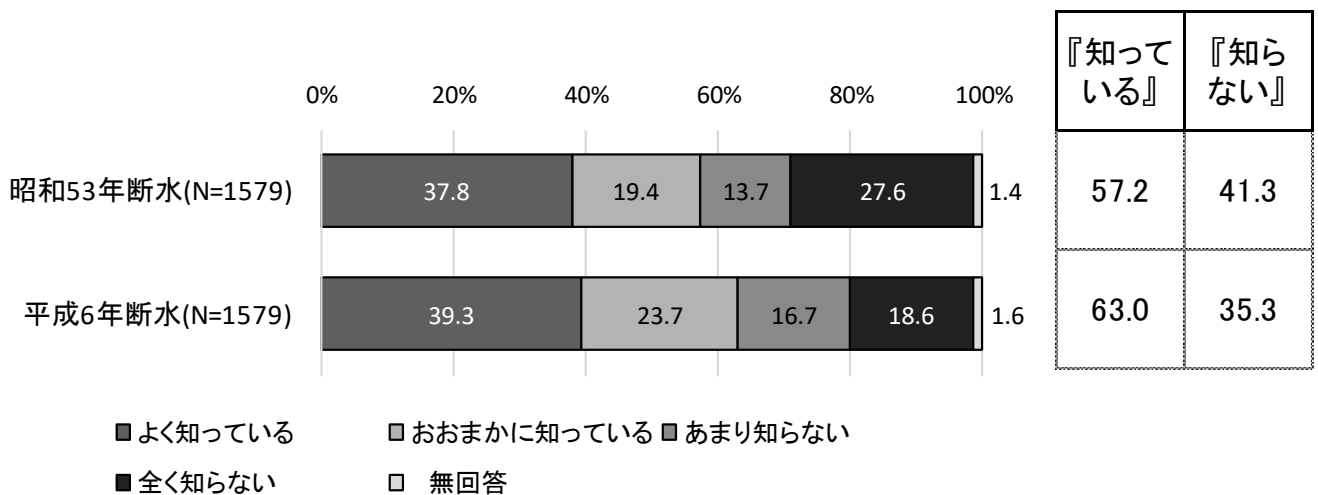
問3 あなたは、昭和 53 年に、福岡市で水不足になり大規模な断水があったことを知っていますか
(あてはまる番号に 1 つだけ○印)

問4 あなたは、平成 6 年に、福岡市で水不足になり大規模な断水があったことを知っていますか
(あてはまる番号に 1 つだけ○印)

昭和 53 年の水不足については、「よく知っている」が 37.8%で最も高く、「おおまかに知っている」(19.4%) と合わせた『知っている』は 57.2%となっている。他方、「全く知らない」は 27.6%となっている。

平成 6 年の水不足については「よく知っている」が 39.3%で最も高く、「おおまかに知っている」(23.7%) と合わせた『知っている』は 63.0%で、昭和 53 年の水不足よりやや認知度が高い。「全く知らない」は 18.6%で昭和 53 年より 9 ポイント少なくなっている。

図 1-7 過去二回の大規模断水の認知度 [全体]



性別では昭和 53 年の断水について「よく知っている」割合は、男性 41.1%であるのに対し、女性 35.1%で、男性の方が高い。平成 6 年の断水について「よく知っている」割合は、男性 40.6%であるのに対し、女性 38.1%で、男性の方が高い。

年代別では、昭和 53 年の断水について「よく知っている」割合は、年代が上がるにつれ増加し、70 歳代以上で 73.8%と最高になり、『知っている』も 88.5%と高い割合になっている。18~29 歳では「よく知っている」が 0.6%、『知っている』も 9.5%と低くなっている。平成 6 年の断水について「よく知っている」割合は、昭和 53 年の断水同様、年代が上がるにつれ増加していく。一方で、平成 6 年の断水については、昭和 53 年の断水に比べ 18~29 歳の「よく知っている」割合が増加しており 2.5%、『知っている』 17.8%となっている。

居住年数別では、昭和 53 年の大規模渇水について『知っている』と回答した割合は、福岡での居住年数が長いほど高くなっている。特に 30 年以上か否か、で大きく認知度に差がみられ、30 年以上居住している対象者は 81.3%もの割合で昭和 53 年の渇水を認知している。同様に、10 年以上か否かも一つの区切りになっており、「5 年以上 10 年未満」の居住年数だと認知度は 23.6%であるのに対し、「10 年以上 20 年未満」の居住年数だと認知度は 36.5%にも上る。平成 6 年の大規模な渇水について『知っている』と回答した割合も、福岡での居住年数が長いほど高くなっている。特に 20 年以上の居住年数をもつ対象者は 56.0%もの認知度を示しており、30 年以上では 81.9%にも上る。

図 1－8 過去二回の大規模断水の認知度〔全体、性別、年代別〕

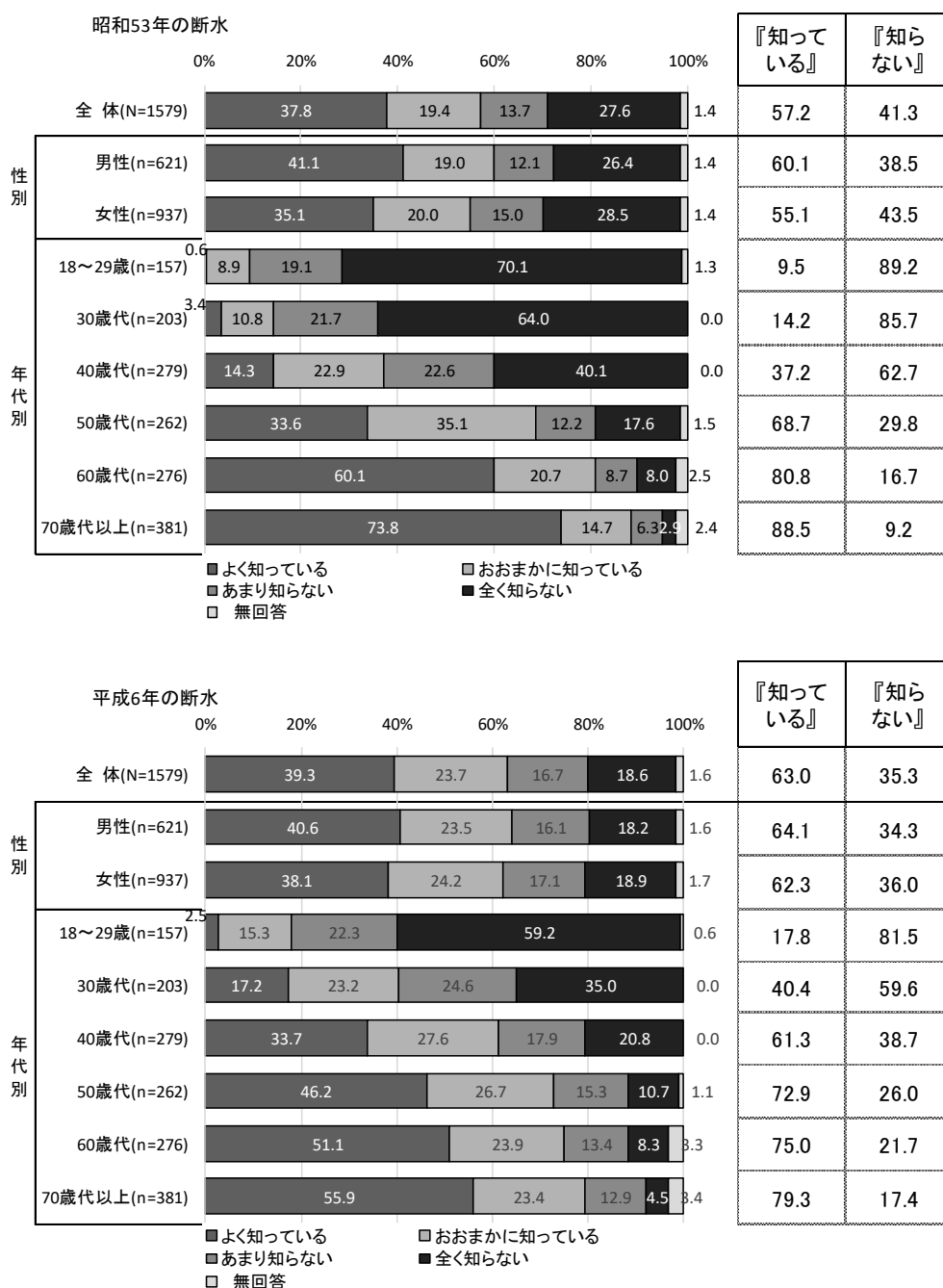


表 1－6 過去の水不足による大規模断水の認知〔節水意識別、居住年数別〕
 (上：昭和 53 年断水、下：平成 6 年断水)

(上段：人、下段：%)

昭和53年断水		全 体	よく 知 つ て い る	い る お お ま か に 知 つ て	あ ま り 知 ら な い	全 く 知 ら な い	無 回 答	『 知 っ て い る 』	『 知 ら な い 』
全 体		1579 100.0	597 37.8	307 19.4	217 13.7	436 27.6	22 1.4	904 57.2	653 41.3
節 水 意 識 別	節水に心がけている	1314 100.0	531 40.4	257 19.6	179 13.6	332 25.3	15 1.1	788 60.0	511 38.9
	節水には心がけていない	218 100.0	44 20.2	41 18.8	37 17.0	93 42.7	3 1.4	85 39.0	130 59.7
	無回答	47 100.0	22 46.8	9 19.1	1 2.1	11 23.4	4 8.5	31 65.9	12 25.5
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	12 8.3	10 6.9	29 20.1	93 64.6	－	22 15.2	122 84.7
	5 年以上10年未満	123 100.0	16 13.0	13 10.6	14 11.4	77 62.6	3 2.4	29 23.6	91 74.0
	10年以上20年未満	211 100.0	34 16.1	43 20.4	47 22.3	86 40.8	1 0.5	77 36.5	133 63.1
	20年以上30年未満	257 100.0	44 17.1	53 20.6	56 21.8	101 39.3	3 1.2	97 37.7	157 61.1
	30年以上	813 100.0	481 59.2	180 22.1	70 8.6	69 8.5	13 1.6	661 81.3	139 17.1
	無回答	31 100.0	10 32.3	8 25.8	1 3.2	10 32.3	2 6.5	18 58.1	11 35.5

(上段：人、下段：%)

平成6年断水		全 体	よく 知 つ て い る	い る お お ま か に 知 つ て	あ ま り 知 ら な い	全 く 知 ら な い	無 回 答	『 知 っ て い る 』	『 知 ら な い 』
全 体		1579 100.0	621 39.3	375 23.7	264 16.7	293 18.6	26 1.6	996 63.0	557 35.3
節 水 意 識 別	節水に心がけている	1314 100.0	547 41.6	308 23.4	219 16.7	220 16.7	20 1.5	855 65.0	439 33.4
	節水には心がけていない	218 100.0	53 24.3	53 24.3	42 19.3	67 30.7	3 1.4	106 48.6	109 50.0
	無回答	47 100.0	21 44.7	14 29.8	3 6.4	6 12.8	3 6.4	35 74.5	9 19.2
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	15 10.4	20 13.9	23 16.0	85 59.0	1 0.7	35 24.3	108 75.0
	5 年以上10年未満	123 100.0	15 12.2	18 14.6	27 22.0	62 50.4	1 0.8	33 26.8	89 72.4
	10年以上20年未満	211 100.0	39 18.5	58 27.5	50 23.7	63 29.9	1 0.5	97 46.0	113 53.6
	20年以上30年未満	257 100.0	81 31.5	63 24.5	57 22.2	54 21.0	2 0.8	144 56.0	111 43.2
	30年以上	813 100.0	460 56.6	206 25.3	105 12.9	22 2.7	20 2.5	666 81.9	127 15.6
	無回答	31 100.0	11 35.5	10 32.3	2 6.5	7 22.6	1 3.2	21 67.8	9 29.1

(7) 昭和 53 年・平成 6 年の断水を知った経路

問 3 - 1 【問 3 で 1 または 2 と答えた方に】

福岡市での大規模な断水をどのようにして知りましたか（あてはまる番号すべてに○印）

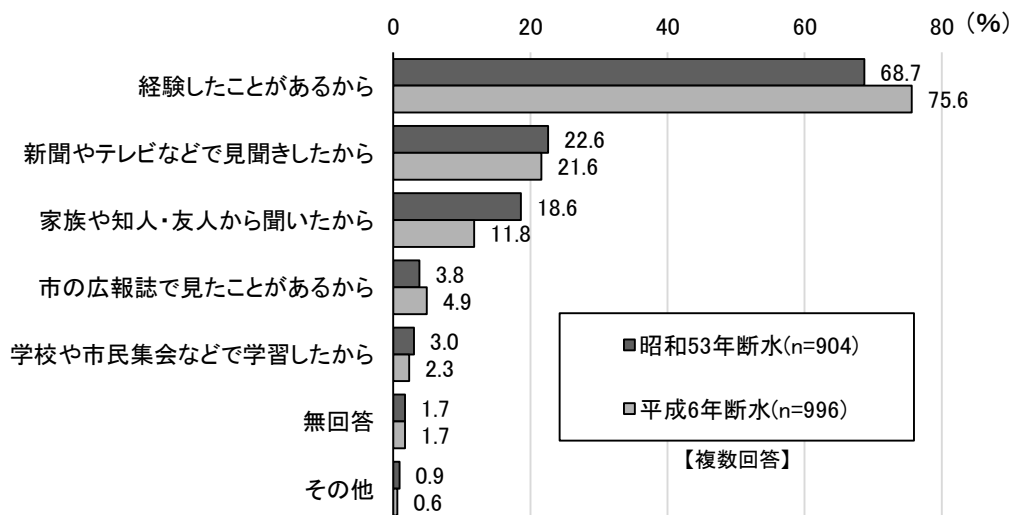
問 4 - 1 【問 4 で 1 または 2 と答えた方へ】

福岡市での大規模な断水をどのようにして知りましたか（あてはまる番号すべてに○印）

昭和 53 年、平成 6 年の大規模な断水について「よく知っている」「おおまかに知っている」と回答した人に、それぞれの大規模な断水についてどのようにして知ったのかを尋ねた。

昭和 53 年、平成 6 年のいずれも「経験したことがあるから」が最も高く、昭和 53 年は 68.7%、平成 6 年は 75.6%となっている。次いで「新聞やテレビなどで見聞きしたから」が高く、昭和 53 年で 22.6%、平成 6 年で 21.6%である。

図 1 - 9 過去二回の大規模断水をしったきっかけ【全体】



年代別では、昭和 53 年の断水では「経験したことがあるから」は年代が上がるにつれ高くなっていく傾向にあり、60 歳代、70 歳代以上では約 8 割に上る。若年層では「家族や知人・友人に聞いたから」が最も高く、18～29 歳で 73.3%、30 代で 75.9%である。平成 6 年の断水では多少のばらつきはあるものの、「経験したことがあるから」が 30 歳代以上で約 7～8 割と高くなっている。一方、18～29 歳では「家族や友人・知人から聞いたから」が最も高く、64.3%となっている。18～29 歳、30 歳代では他の年代よりも「学校や市民集会などで学習したから」が高くなっている傾向にある。

図1-10 過去の大規模な断水を知ったきっかけ〔性別〕

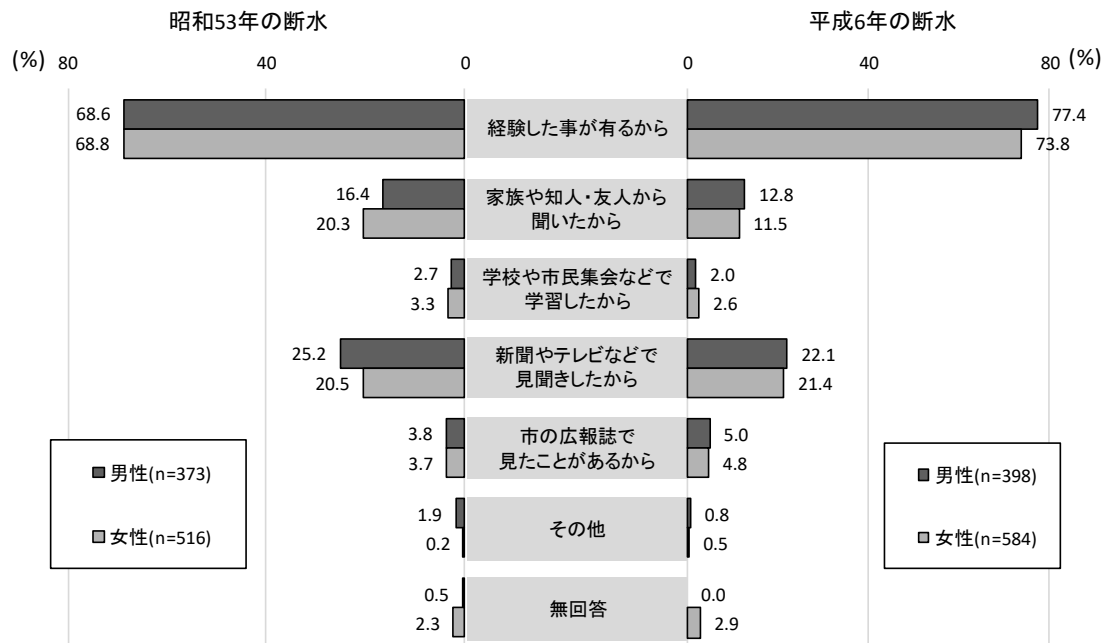


図1-11 過去の大規模な断水を知ったきっかけ〔年代別〕

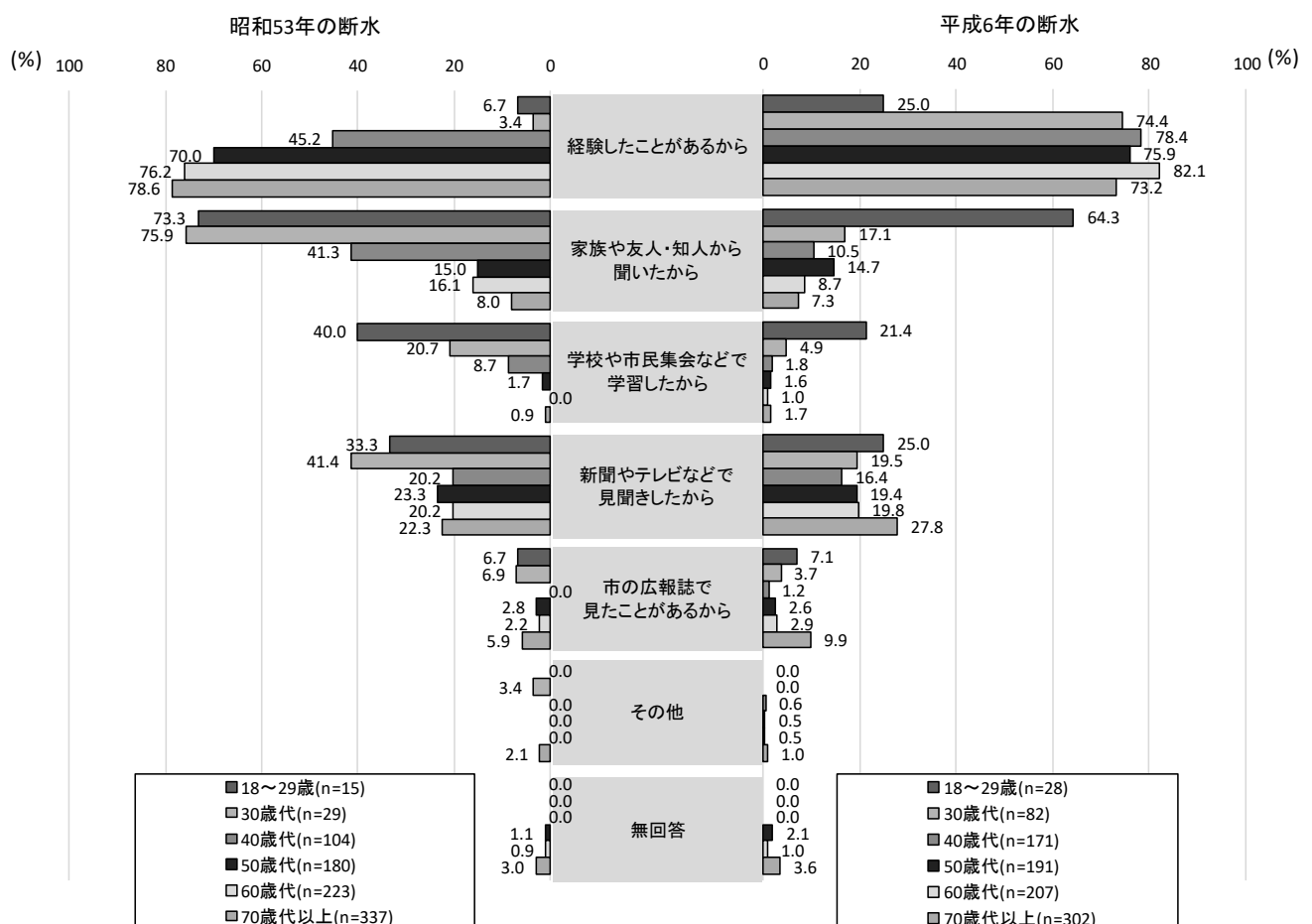


表 1-7 過去の大規模な断水を知ったきっかけ〔節水意識別、居住年数別〕

(上：昭和 53 年断水、下：平成 6 年断水)

(上段：人、下段：%)

昭和53年断水		全 体	ら 経 験 し た こ と が あ る か	聞 い た か ら 家 族 や 知 人 ・ 友 人 か ら	学 校 や 市 民 集 会 な ど で	聞 き し た か ら 新 聞 や テ レ ビ な ど で	が あ る か ら 市 の 広 報 誌 で 見 た こ と	そ の 他	無 回 答
全 体		904 100.0	621 68.7	168 18.6	27 3.0	204 22.6	34 3.8	8 0.9	15 1.7
節 水 意 識 別	節水に心がけている	788 100.0	555 70.4	149 18.9	22 2.8	173 22.0	32 4.1	7 0.9	8 1.0
	節水には心がけていない	85 100.0	52 61.2	16 18.8	5 5.9	19 22.4	1 1.2	-	3 3.5
	無回答	31 100.0	14 45.2	3 9.7	-	12 38.7	1 3.2	1 3.2	4 12.9
居 住 年 数 別	5 年未満	22 100.0	8 36.4	8 36.4	3 13.6	5 22.7	-	1 4.5	1 4.5
	5 年以上10年未満	29 100.0	11 37.9	11 37.9	1 3.4	13 44.8	2 6.9	-	-
	10年以上20年未満	77 100.0	26 33.8	34 44.2	5 6.5	27 35.1	1 1.3	-	1 1.3
	20年以上30年未満	97 100.0	41 42.3	27 27.8	2 2.1	40 41.2	4 4.1	-	2 2.1
	30年以上	661 100.0	528 79.9	85 12.9	16 2.4	111 16.8	27 4.1	7 1.1	10 1.5
	無回答	18 100.0	7 38.9	3 16.7	-	8 44.4	-	-	1 5.6

(上段：人、下段：%)

平成6年断水		全 体	ら 経 験 し た こ と が あ る か	聞 い た か ら 家 族 や 知 人 ・ 友 人 か ら	学 校 や 市 民 集 会 な ど で	聞 き し た か ら 新 聞 や テ レ ビ な ど で	が あ る か ら 市 の 広 報 誌 で 見 た こ と	そ の 他	無 回 答
全 体		996 100.0	753 75.6	118 11.8	23 2.3	215 21.6	49 4.9	6 0.6	17 1.7
節 水 意 識 別	節水に心がけている	855 100.0	649 75.9	107 12.5	20 2.3	184 21.5	47 5.5	6 0.7	15 1.8
	節水には心がけていない	106 100.0	80 75.5	11 10.4	3 2.8	21 19.8	1 0.9	-	-
	無回答	35 100.0	24 68.6	-	-	10 28.6	1 2.9	-	2 5.7
居 住 年 数 別	5 年未満	35 100.0	12 34.3	12 34.3	3 8.6	12 34.3	1 2.9	-	-
	5 年以上10年未満	33 100.0	15 45.5	11 33.3	1 3.0	16 48.5	2 6.1	1 3.0	-
	10年以上20年未満	97 100.0	45 46.4	31 32.0	4 4.1	32 33.0	2 2.1	1 1.0	1 1.0
	20年以上30年未満	144 100.0	94 65.3	23 16.0	2 1.4	39 27.1	5 3.5	1 0.7	2 1.4
	30年以上	666 100.0	571 85.7	41 6.2	13 2.0	110 16.5	38 5.7	3 0.5	14 2.1
	無回答	21 100.0	16 76.2	-	-	6 28.6	1 4.8	-	-

2. 水道水への意識

(1) 水道水の安全性

問5 福岡市の水道水の安全性について、あなたの考えに近いものをお答えください。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

水道水の安全性について「安心である」(44.4%)と「どちらかというと安心である」(45.9%)を合わせた『安心』は90.3%を占めており、「不安である」(0.5%)と「どちらかというと不安である」(7.5%)を合わせた『不安』(8.0%)を上回っている。前回、前々回調査と比較すると『安心』は増加、『不安』は減少している。

性別で比較すると、『安心』、『不安』に性差はほぼ見られないものの、「安心である」は男性が48.5%、女性が41.8%となっており、男性の方が水道水への安心をより強く感じているようである。

年代別ではあまり大きな差はみられないものの、おおむね年代が上がるほど『安心』の割合が高くなり、『不安』の割合が減少する。特に60代以降の年代では『安心』が9割を超え、『不安』が5%前後程度にまで減少する。

同居家族別では、専門学校・短大生と同居している家庭において『安心』が低く、『不安』が高い傾向にあるものの、この項目は他の項目に比べ対象者数が明確に低いことは注意すべきである。この専門学校・短大を除くと、未就学児、小学生との同居家庭で『不安』がやや高くなっていることが確認できる。

図2-1 水道水の安全性への意識 [H25・H27 調査比較、全体、性別、年代別]

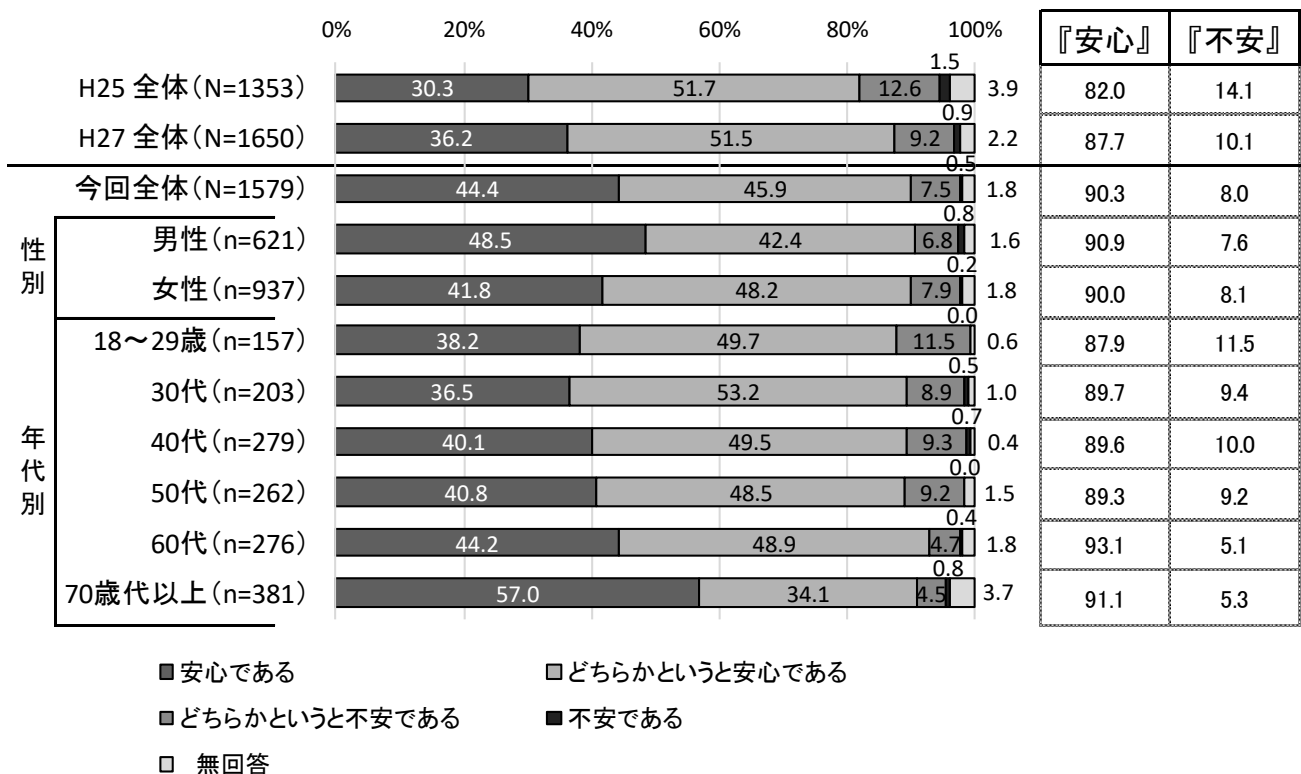


表 2-1 安全性への意識 [住居形態別、同居家族別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	安 心 で あ る	ど ち ら か と い う と 安 心	ど ち ら か と い う と 不 安	不 安 で あ る	無 回 答	『 安 心 』	『 不 安 』
全 体		1579 100.0	701 44.4	724 45.9	118 7.5	8 0.5	28 1.8	1425 90.3	126 8.0
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	306 54.4	215 38.3	28 5.0	1 0.2	12 2.1	521 92.7	29 5.2
	借家一戸建て	36 100.0	12 33.3	20 55.6	2 5.6	- -	2 5.6	32 88.9	2 5.6
	社宅・寮	23 100.0	4 17.4	13 56.5	5 21.7	- -	1 4.3	17 73.9	5 21.7
	分譲の共同住宅	404 100.0	167 41.3	208 51.5	24 5.9	1 0.2	4 1.0	375 92.8	25 6.1
	賃貸の共同住宅	528 100.0	202 38.3	257 48.7	57 10.8	5 0.9	7 1.3	459 87.0	62 11.7
	無回答	26 100.0	10 38.5	11 42.3	2 7.7	1 3.8	2 7.7	21 80.8	3 11.5
同 居 家 族 別	未就学児	155 100.0	65 41.9	74 47.7	14 9.0	- -	2 1.3	139 89.6	14 9.0
	小学生	160 100.0	59 36.9	84 52.5	16 10.0	- -	1 0.6	143 89.4	16 10.0
	中学生	92 100.0	42 45.7	47 51.1	2 2.2	- -	1 1.1	89 96.8	2 2.2
	高校生	99 100.0	46 46.5	46 46.5	7 7.1	- -	- -	92 93.0	7 7.1
	専門学校・短大生	21 100.0	3 14.3	14 66.7	4 19.0	- -	- -	17 81.0	4 19.0
	大学・大学院生	63 100.0	32 50.8	28 44.4	3 4.8	- -	- -	60 95.2	3 4.8
	65歳以上の人	405 100.0	213 52.6	158 39.0	28 6.9	2 0.5	4 1.0	371 91.6	30 7.4
	1～7 以外の人	825 100.0	370 44.8	385 46.7	62 7.5	1 0.1	7 0.8	755 91.5	63 7.6
	無回答	86 100.0	26 30.2	49 57.0	4 4.7	- -	7 8.1	75 87.2	4 4.7
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	44 30.6	73 50.7	22 15.3	2 1.4	3 2.1	117 81.3	24 16.7
	5 年以上10年未満	123 100.0	48 39.0	65 52.8	8 6.5	1 0.8	1 0.8	113 91.8	9 7.3
	10年以上20年未満	211 100.0	81 38.4	102 48.3	25 11.8	2 0.9	1 0.5	183 86.7	27 12.7
	20年以上30年未満	257 100.0	103 40.1	128 49.8	23 8.9	- -	3 1.2	231 89.9	23 8.9
	30年以上	813 100.0	410 50.4	343 42.2	40 4.9	3 0.4	17 2.1	753 92.6	43 5.3
	無回答	31 100.0	15 48.4	13 41.9	- -	- -	3 9.7	28 90.3	- -

(2) 安心な理由

問5-1 【問5で1または2と回答した方に】

安心と思う理由は何ですか（あてはまる番号すべてに○印）

福岡市の水道水について安心であると回答した人（1425人）にその理由を尋ねた。最も高いのは「水道局が水質をチェックしているから」で57.3%であった。次いで「じゃ口からきれいな水が出てくるから」が51.9%、「浄水場できれいな水にしているから」が41.5%となっている。前回調査と比較すると大きな差はないものの、「水道局が水質をチェックしているから」が2.4ポイント減少し、「じゃ口からきれいな水が出るから」が4.1ポイント、「浄水場できれいな水にしているから」が3.6ポイント上昇している。

性別で比較すると「飲んでおいしいと思うから」は男性20.0%、女性13.5%と男性の方が6.5ポイント高くなっている。

年代別でみると、「水道局が水質をチェックしているから」は18～29歳の42.0%を最小として、年代が上がるにつれ増加していき、70歳代以上では66.0%にも上る。「浄水場できれいな水にしているから」と「塩素で消毒されているから」も同様に年代が上がるにつれ増加する傾向にある傾向にある。一方、「じゃ口からきれいな水が出るから」は18～29歳で最も高く63.0%である。

図2-2 安心と思う理由【全体、H27・H25調査比較】

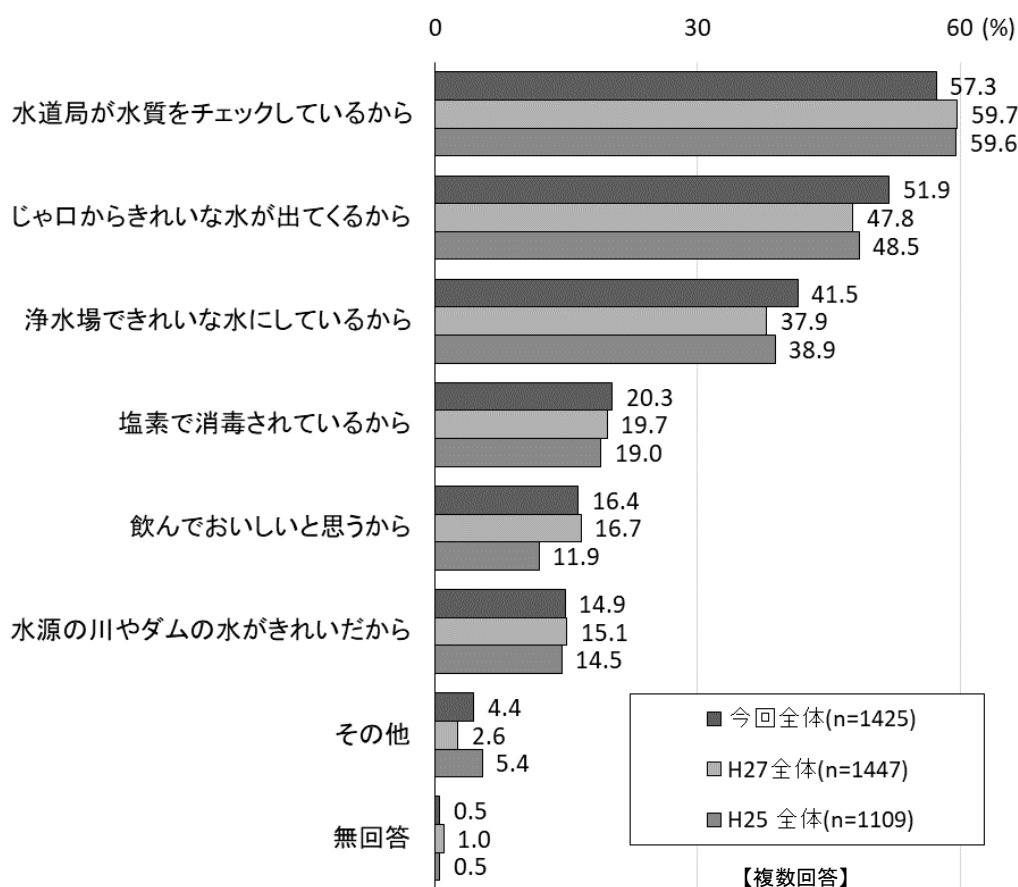


表2-2 安心と思う理由〔性別、年代別、住居形態別、給水方法別、居住年数別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	きれ い の だ 川 や ダ ム の 水 が	が じ や 口 か ら き れ い な 水	ク 水 道 局 が 水 質 を チ ェ ツ	し 浄 水 場 で き れ い な 水	か 塩 素 で 消 毒 さ れ て い る	か 飲 ん で お い し い と 思 う	そ の 他	無 回 答
全 体		1425 100.0	212 14.9	740 51.9	817 57.3	591 41.5	289 20.3	234 16.4	62 4.4	7 0.5
性 別	男性	564 100.0	94 16.7	293 52.0	325 57.6	235 41.7	126 22.3	113 20.0	30 5.3	3 0.5
	女性	844 100.0	114 13.5	442 52.4	478 56.6	352 41.7	158 18.7	114 13.5	31 3.7	4 0.5
	無回答	17 100.0	4 23.5	5 29.4	14 82.4	4 23.5	5 29.4	7 41.2	1 5.9	- -
年 代 別	18～29歳	138 100.0	14 10.1	87 63.0	58 42.0	39 28.3	13 9.4	21 15.2	5 3.6	1 0.7
	30歳代	182 100.0	17 9.3	94 51.6	80 44.0	73 40.1	20 11.0	29 15.9	7 3.8	- -
	40歳代	250 100.0	26 10.4	133 53.2	129 51.6	101 40.4	29 11.6	27 10.8	16 6.4	1 0.4
	50歳代	234 100.0	27 11.5	124 53.0	137 58.5	102 43.6	48 20.5	38 16.2	9 3.8	1 0.4
	60歳代	257 100.0	47 18.3	126 49.0	170 66.1	117 45.5	65 25.3	37 14.4	13 5.1	1 0.4
	70歳代以上	347 100.0	77 22.2	171 49.3	229 66.0	155 44.7	109 31.4	75 21.6	11 3.2	3 0.9
	無回答	17 100.0	4 23.5	5 29.4	14 82.4	4 23.5	5 29.4	7 41.2	1 5.9	- -
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	521 100.0	97 18.6	267 51.2	315 60.5	252 48.4	128 24.6	93 17.9	22 4.2	4 0.8
	借家一戸建て	32 100.0	2 6.3	16 50.0	19 59.4	13 40.6	6 18.8	1 3.1	- -	- -
	社宅・寮	17 100.0	2 11.8	8 47.1	5 29.4	2 11.8	3 17.6	3 17.6	- -	- -
	分譲の共同住宅	375 100.0	50 13.3	194 51.7	219 58.4	143 38.1	59 15.7	52 13.9	23 6.1	3 0.8
	賃貸の共同住宅	459 100.0	57 12.4	248 54.0	243 52.9	177 38.6	88 19.2	76 16.6	16 3.5	- -
	無回答	21 100.0	4 19.0	7 33.3	16 76.2	4 19.0	5 23.8	9 42.9	1 4.8	- -
給 水 方 法 別	貯水槽式給水	503 100.0	68 13.5	252 50.1	289 57.5	209 41.6	102 20.3	81 16.1	14 2.8	4 0.8
	直結式給水	516 100.0	90 17.4	265 51.4	325 63.0	245 47.5	119 23.1	83 16.1	28 5.4	3 0.6
	井戸	10 100.0	4 40.0	1 10.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	- -	- -
	わからない	310 100.0	35 11.3	176 56.8	143 46.1	95 30.6	40 12.9	49 15.8	20 6.5	- -
	無回答	86 100.0	15 17.4	46 53.5	56 65.1	39 45.3	27 31.4	18 20.9	- -	- -
居 住 年 数 別	5 年未満	117 100.0	13 11.1	62 53.0	52 44.4	36 30.8	19 16.2	16 13.7	5 4.3	- -
	5 年以上10年未満	113 100.0	11 9.7	57 50.4	47 41.6	32 28.3	12 10.6	17 15.0	7 6.2	2 1.8
	10年以上20年未満	183 100.0	21 11.5	102 55.7	94 51.4	65 35.5	22 12.0	25 13.7	6 3.3	2 1.1
	20年以上30年未満	231 100.0	22 9.5	122 52.8	131 56.7	92 39.8	31 13.4	37 16.0	16 6.9	- -
	30年以上	753 100.0	140 18.6	385 51.1	474 62.9	354 47.0	201 26.7	136 18.1	26 3.5	3 0.4
	無回答	28 100.0	5 17.9	12 42.9	19 67.9	12 42.9	4 14.3	3 10.7	2 7.1	- -

(3) 不安な理由

問5-2 【問5で3または4に回答した方に】

不安と思う理由は何ですか（あてはまる番号すべてに○印）

水道水の安全性について不安と回答した人（126人）にその理由を尋ねたところ、「水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などがあるから」と「はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じるから」が46.8%と最も高くなっており、次いで「新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから」が23.8%である。

前回調査と比較すると「水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などのおいがあるから」が16.1ポイント減少、「季節によって水温が変わるから」が5.9ポイント減少、「貯水槽の管理が不十分で心配だから」が21.0ポイント減少など、大幅な減少が散見される。ただし、今回選択肢に追加した「はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じるから」（46.8%）に回答が流れた可能性も否定できず、純粋な比較は難しい。

性別でみると「水道水はカルキ臭（塩素のにおい）があるから」は女性51.3%、男性42.6%であり女性の方が高い。「水道水に色がついてよごれていることがあるから」は男性14.9%、女性3.9%で男性の方が11.0ポイント高い。

年代別でみると「水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などのおいがあるから」は50代で62.5%と最も高くなり、次いで70歳代以上の55.0%である。「新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから」は30代で最も高くなり、42.1%となっている。

図2-3 不安と思う理由 [全体、H27・H25 調査比較]

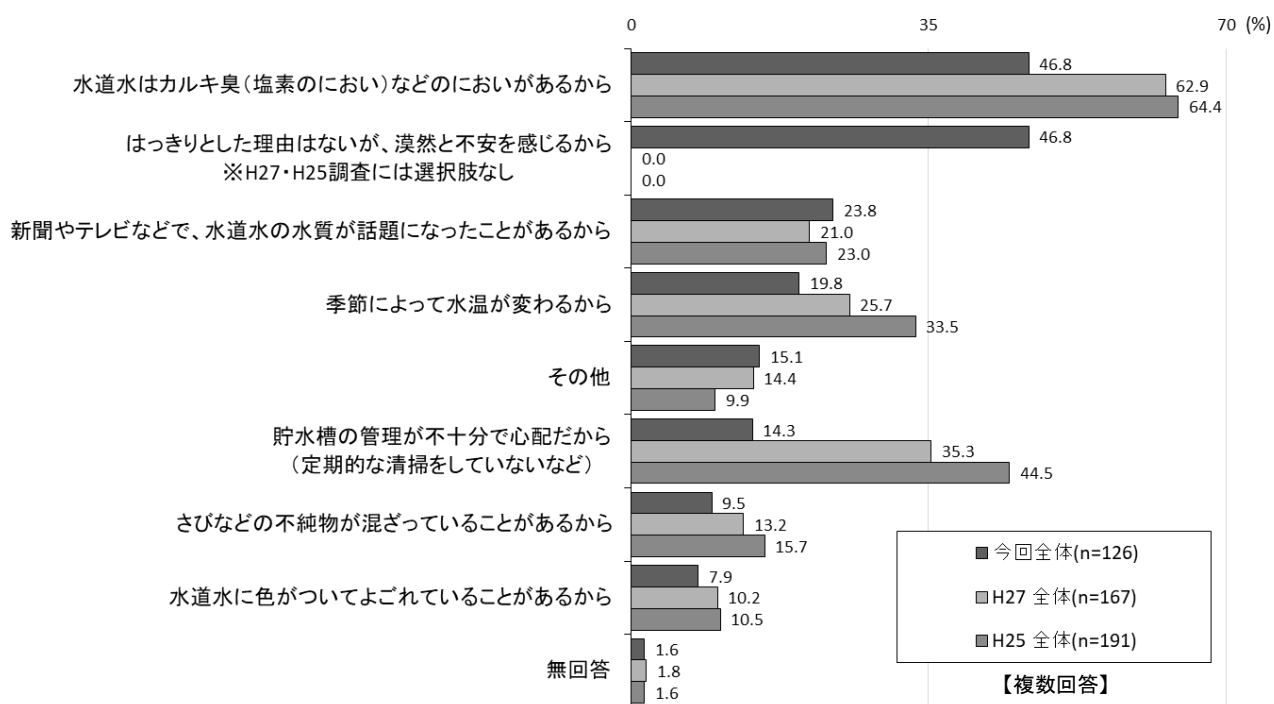


表２－３ 不安と思う理由

〔性別、年代別、住居形態別、居住年数別、給水方法別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	がの水道水はカルキ臭（塩素）などのおい	水道水に色がついてよ	らざびなどの不純物が混	季節によつて水温が変	掃心配だから（定期的な清	貯水槽の管理が不十分	水道水の水質が話題にな	新聞やテレビなどで、水	るから、漠然とした不安を感じ	はつきりとした理由はな	その他	無回答
全 体		126 100.0	59 46.8	10 7.9	12 9.5	25 19.8	18 14.3	30 23.8	59 46.8	19 15.1	2 1.6			
性別	男性	47 100.0	20 42.6	7 14.9	4 8.5	8 17.0	8 17.0	10 21.3	22 46.8	8 17.0	－			
	女性	76 100.0	39 51.3	3 3.9	7 9.2	17 22.4	9 11.8	19 25.0	36 47.4	10 13.2	2 2.6			
	無回答	3 100.0	－	－	1 33.3	－	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	－			
年代別	18～29歳	18 100.0	8 44.4	3 16.7	2 11.1	3 16.7	1 5.6	3 16.7	10 55.6	4 22.2	－			
	30歳代	19 100.0	8 42.1	1 5.3	2 10.5	6 31.6	5 26.3	8 42.1	10 52.6	4 21.1	－			
	40歳代	28 100.0	11 39.3	2 7.1	2 7.1	4 14.3	4 14.3	4 14.3	12 42.9	3 10.7	1 3.6			
	50歳代	24 100.0	15 62.5	2 8.3	4 16.7	6 25.0	4 16.7	4 16.7	9 37.5	1 4.2	－			
	60歳代	14 100.0	6 42.9	1 7.1	－	2 14.3	－	4 28.6	7 50.0	3 21.4	－			
	70歳代以上	20 100.0	11 55.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	3 15.0	6 30.0	10 50.0	3 15.0	1 5.0			
	無回答	3 100.0	－	－	1 33.3	－	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	－			
住居形態別	持ち家一戸建て	29 100.0	17 58.6	1 3.4	1 3.4	5 17.2	1 3.4	8 27.6	13 44.8	4 13.8	1 3.4			
	借家一戸建て	2 100.0	2 100.0	1 50.0	－	－	－	－	－	－	－			
	社宅・寮	5 100.0	1 20.0	1 20.0	－	1 20.0	－	1 20.0	2 40.0	1 20.0	－			
	分譲の共同住宅	25 100.0	13 52.0	3 12.0	5 20.0	7 28.0	5 20.0	8 32.0	13 52.0	2 8.0	1 4.0			
	賃貸の共同住宅	62 100.0	26 41.9	4 6.5	5 8.1	12 19.4	11 17.7	12 19.4	30 48.4	11 17.7	－			
	無回答	3 100.0	－	－	1 33.3	－	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	－			
居住年数別	5 年未満	24 100.0	11 45.8	5 20.8	1 4.2	6 25.0	2 8.3	4 16.7	9 37.5	7 29.2	－			
	5 年以上10年未満	9 100.0	7 77.8	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	2 22.2	1 11.1	－			
	10年以上20年未満	27 100.0	10 37.0	－	3 11.1	2 7.4	2 7.4	6 22.2	17 63.0	6 22.2	1 3.7			
	20年以上30年未満	23 100.0	9 39.1	1 4.3	2 8.7	5 21.7	3 13.0	6 26.1	12 52.2	2 8.7	1 4.3			
	30年以上	43 100.0	22 51.2	2 4.7	5 11.6	10 23.3	9 20.9	13 30.2	19 44.2	3 7.0	－			
	無回答	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
給水方法別	貯水槽式給水	47 100.0	20 42.6	4 8.5	8 17.0	10 21.3	10 21.3	9 19.1	17 36.2	7 14.9	1 2.1			
	直結式給水	24 100.0	12 50.0	－	－	4 16.7	1 4.2	9 37.5	12 50.0	2 8.3	1 4.2			
	井戸	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	わからない	51 100.0	26 51.0	6 11.8	4 7.8	9 17.6	7 13.7	12 23.5	27 52.9	9 17.6	－			
	無回答	4 100.0	1 25.0	－	－	2 50.0	－	－	3 75.0	1 25.0	－			

(4) 望まれる情報

問6 水道水に、より安心感を得るため、どのような情報の充実を望めますか

(あてはまる番号すべてに○印)

安心感を得るために望まれる情報としては「福岡市が実施している水質検査の結果に関する情報」が74.3%で最も高くなっている。次いで、「ダムや河川などの水源に関する情報」の41.6%、「貯水槽の管理に関する情報」の38.1%である。

性別では「ダムや河川などの水源に関する情報」が男性44.9%、女性39.4%と5.5ポイントの差が開いている。

年代別でみると年代が若いほど「ミネラルウォーター等他の飲料水との比較」の割合が高くなっており、18～29歳49.0%であるのに対し、70歳代以上では23.1%である。逆に「ダムや河川などの水源に関する情報」については30代(28.6%)以降、年代が上がるほどに割合が増加し70歳代以上では52.2%にも上る。

安全性への意識別では『不安』と回答した人は「ミネラルウォーター等他の飲料水との比較」や「貯水槽の管理に関する情報」、「過去にお客様から寄せられた水道水に関する相談事例」で『安心』と回答した人よりも高くなっており、「ミネラルウォーター等他の飲料水との比較」では54.8%、「貯水槽の管理に関する情報」では46.0%、「過去にお客様から寄せられた水道水に関する相談事例」では17.5%である。

給水方法別にみると、貯水槽式給水は「貯水槽の管理に関する情報」で高くなっており49.4%である。

図2-4 安心感を得るために望む情報〔全体、H27・H25調査比較〕

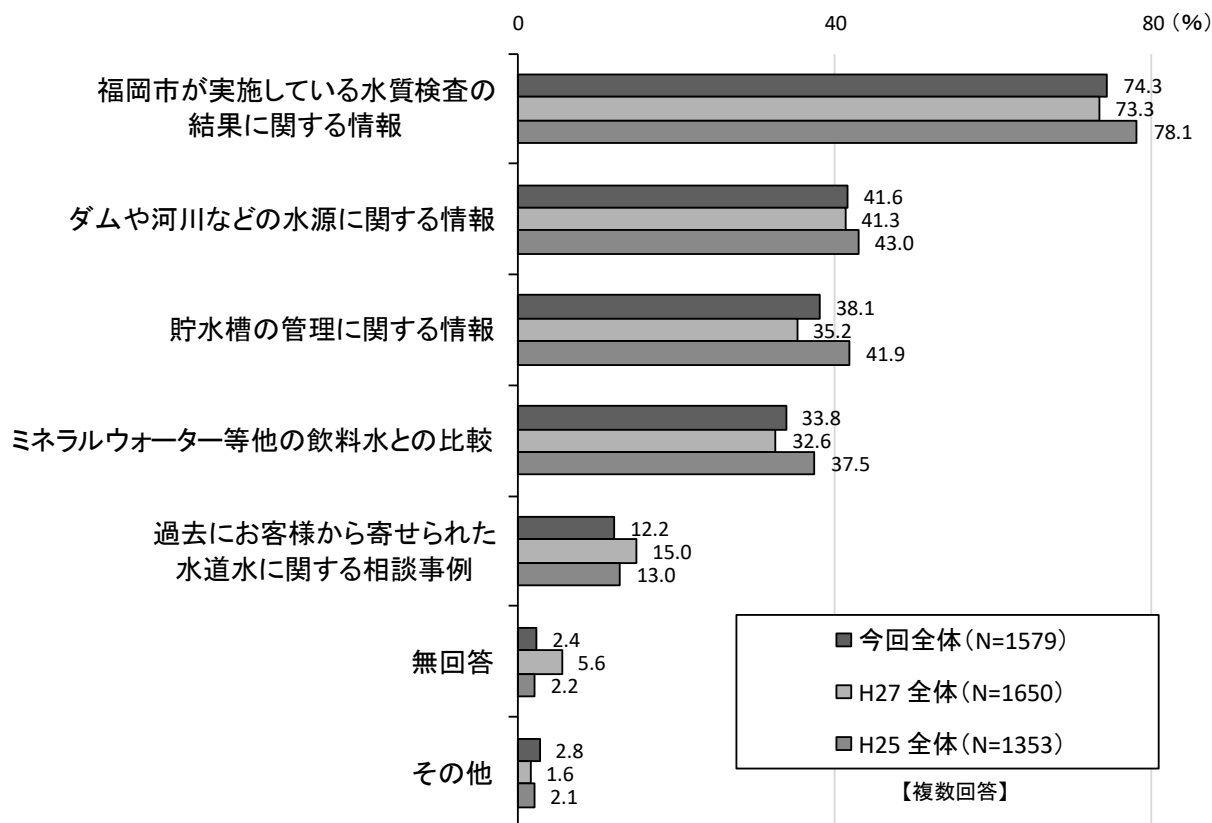


表 2-4 安心感を得るために望む情報

[性別、年代別、住居形態別、安全性への意識別、給水方法別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	ダムや河川などの 水源に関する情報	福岡市が実施してい る水質検査の結果に 関する情報	相談事例	過去にお客様から寄 せられた水道水に関 する情報	ミネラルウォーター等 の飲料水との比較	貯水槽の管理に関す る情報	その他	無回 答
全 体		1579 100.0	657 41.6	1173 74.3	192 12.2	533 33.8	601 38.1	45 2.8	38 2.4	
性 別	男性	621 100.0	279 44.9	458 73.8	69 11.1	209 33.7	226 36.4	18 2.9	8 1.3	
	女性	937 100.0	369 39.4	702 74.9	119 12.7	317 33.8	365 39.0	26 2.8	28 3.0	
	無回答	21 100.0	9 42.9	13 61.9	4 19.0	7 33.3	10 47.6	1 4.8	2 9.5	
年 代 別	18～29歳	157 100.0	52 33.1	105 66.9	20 12.7	77 49.0	35 22.3	7 4.5	4 2.5	
	30歳代	203 100.0	58 28.6	156 76.8	30 14.8	85 41.9	88 43.3	6 3.0	1 0.5	
	40歳代	279 100.0	96 34.4	223 79.9	40 14.3	113 40.5	102 36.6	9 3.2	2 0.7	
	50歳代	262 100.0	115 43.9	182 69.5	40 15.3	84 32.1	127 48.5	5 1.9	5 1.9	
	60歳代	276 100.0	128 46.4	219 79.3	29 10.5	79 28.6	104 37.7	4 1.4	7 2.5	
	70歳代以上	381 100.0	199 52.2	274 71.9	29 7.6	88 23.1	135 35.4	13 3.4	17 4.5	
	無回答	21 100.0	9 42.9	14 66.7	4 19.0	7 33.3	10 47.6	1 4.8	2 9.5	
	住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	264 47.0	441 78.5	68 12.1	175 31.1	148 26.3	19 3.4	12 2.1
借家一戸建て	36 100.0	15 41.7	26 72.2	4 11.1	8 22.2	8 22.2	1 2.8	3 8.3		
社宅・寮	23 100.0	7 30.4	14 60.9	-	9 39.1	11 47.8	1 4.3	-		
分譲の共同住宅	404 100.0	161 39.9	294 72.8	55 13.6	138 34.2	193 47.8	10 2.5	11 2.7		
賃貸の共同住宅	528 100.0	199 37.7	383 72.5	61 11.6	194 36.7	229 43.4	13 2.5	9 1.7		
無回答	26 100.0	11 42.3	15 57.7	4 15.4	9 34.6	12 46.2	1 3.8	3 11.5		
安 全 性 別 へ の	安心	1425 100.0	605 42.5	1076 75.5	170 11.9	459 32.2	538 37.8	42 2.9	22 1.5	
	不安	126 100.0	43 34.1	89 70.6	22 17.5	69 54.8	58 46.0	3 2.4	-	
	無回答	28 100.0	9 32.1	8 28.6	-	5 17.9	5 17.9	-	16 57.1	
給 水 方 法 別	貯水槽式給水	557 100.0	231 41.5	412 74.0	65 11.7	169 30.3	275 49.4	7 1.3	13 2.3	
	直結式給水	553 100.0	272 49.2	436 78.8	67 12.1	171 30.9	161 29.1	16 2.9	10 1.8	
	井戸	11 100.0	5 45.5	7 63.6	1 9.1	3 27.3	2 18.2	-	1 9.1	
	わからない	363 100.0	105 28.9	244 67.2	50 13.8	163 44.9	131 36.1	21 5.8	7 1.9	
	無回答	95 100.0	44 46.3	74 77.9	9 9.5	27 28.4	32 33.7	1 1.1	7 7.4	
	居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	48 33.3	107 74.3	16 11.1	56 38.9	53 36.8	4 2.8	2 1.4
5 年以上10年未満	123 100.0	37 30.1	93 75.6	17 13.8	37 30.1	50 40.7	7 5.7	1 0.8		
10年以上20年未満	211 100.0	78 37.0	147 69.7	29 13.7	79 37.4	78 37.0	7 3.3	3 1.4		
20年以上30年未満	257 100.0	103 40.1	198 77.0	35 13.6	102 39.7	96 37.4	8 3.1	5 1.9		
30年以上	813 100.0	384 47.2	606 74.5	91 11.2	246 30.3	316 38.9	19 2.3	24 3.0		
無回答	31 100.0	7 22.6	22 71.0	4 12.9	13 41.9	8 25.8	-	-	3 9.7	

(5) 飲用水

問7 あなたは、ご家庭で飲用の水には主に何を使っていますか（あてはまる番号に1つだけ○印）

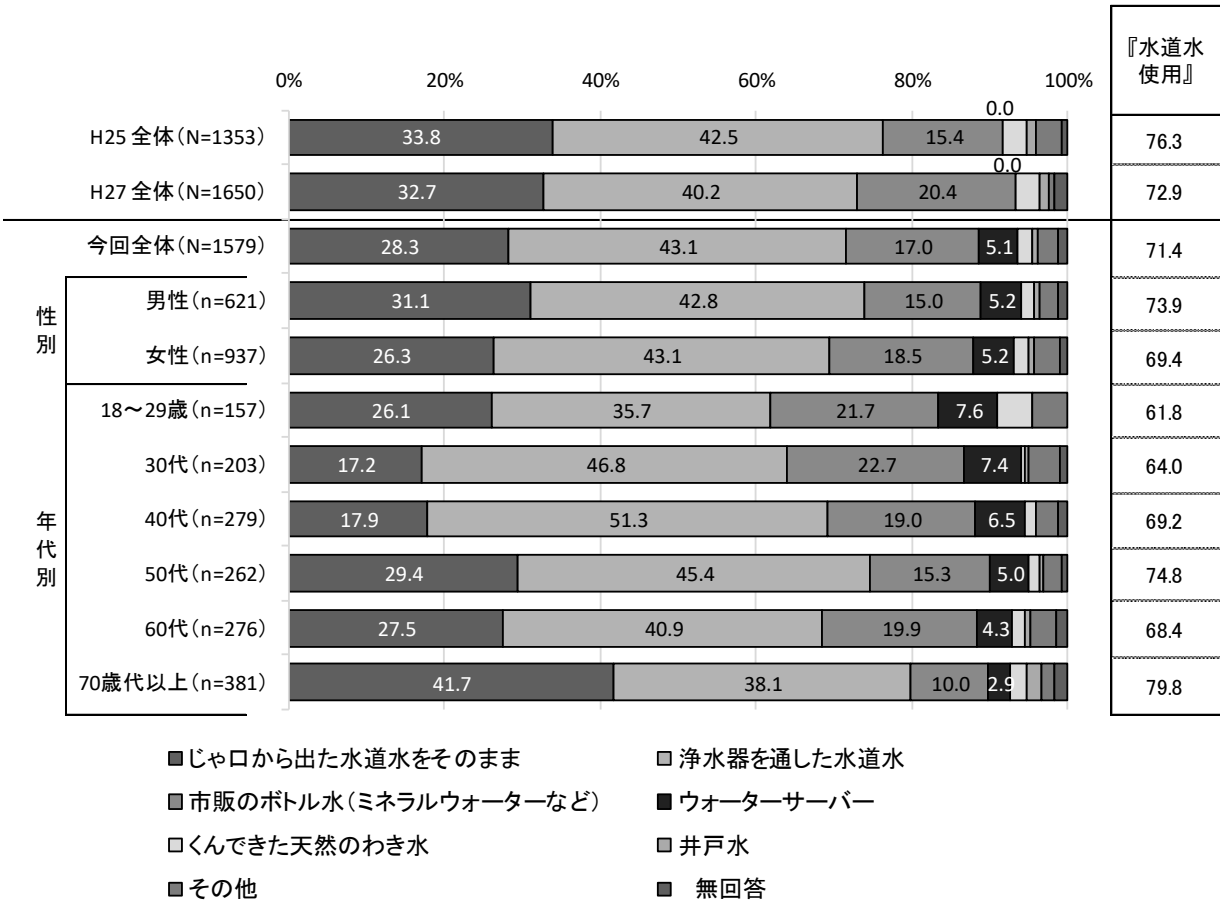
家庭での飲用に使用する水としては「浄水器を通した水道水」が最も高く 43.1%である。次いで「じゃ口から出た水道水をそのまま」が 28.3%、「市販のボトル水」が 17.0%である。

前回調査と比較すると「じゃ口から出た水道水をそのまま」は 4.4 ポイント、「市販のボトル水」は 3.4 ポイント減少しているのに対し、「浄水器を通した水道水」は 2.9 ポイント増加している。なお、今回選択肢に追加した「ウォーターサーバー」は 5.1%である。

性別でみると「じゃ口から出た水道水をそのまま」は男性 31.1%、女性 26.3%で男性の方が高く、「市販のボトル水」は女性 18.5%、男性 15.0%で女性の方が高い。

年代別では「じゃ口から出た水道水をそのまま」はいくつか例外があるものの、おおまかな傾向として年代が上がるほど増加していく傾向にあり、30代の17.2%が最低、70歳代以上の41.7%が最高である。一方、「市販のボトル水」、「ウォーターサーバー」は年代が上がるほど減少していく傾向にある。また、30代は「じゃ口から出た水道水をそのまま」飲む割合が全年代の中で最も低く（17.2%）、その代わりに「浄水器を通した水道水」（46.8%）や「市販のボトル水」（22.7%で全年代で最高）を飲む傾向にある。

図2-5 家庭で飲用に使用する水 [H25・H27 調査比較、全体、性別、年代別]



同居家族別でみると、「じゃ口から出た水道水をそのまま」飲む割合は未就学児から高校生までの子どもがいる家庭において低くなっており、未就学児がいる世帯では 19.4%となっている。一方、これらの世帯は「浄水器を通した水道水」の割合が高い。

安全性への意識別でみると、『安心』と感じている人は『水道水使用』率が高く 73.1%であり、『不安』と感じている人は 57.9%である。『不安』と感じている人は「浄水器を通した水道水」が高く 49.2%である。

表2-5 家庭で飲用に使用する水

[同居家族人数別、同居家族別、安全性への意識別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	を じ や 口 か ら 出 た 水 道 水	浄 水 器 を 通 し た 水 道 水	市 販 の ボ ト ル 水 (ミ ネ ラ ル ウ オ ー タ ー サ ー バ ー)	ウ オ ー タ ー サ ー バ ー	水 く ん で き た 天 然 の わ き	井 戸 水	そ の 他	無 回 答	『 水 道 水 使 用 』
全 体		1579 100.0	447 28.3	680 43.1	268 17.0	81 5.1	29 1.8	11 0.7	45 2.8	18 1.1	1127 71.4
同居家族人数別	1 人	285 100.0	107 37.5	78 27.4	75 26.3	8 2.8	3 1.1	1 0.4	10 3.5	3 1.1	185 64.9
	2 人	515 100.0	146 28.3	223 43.3	78 15.1	25 4.9	13 2.5	5 1.0	20 3.9	5 1.0	369 71.6
	3 人	373 100.0	101 27.1	167 44.8	62 16.6	24 6.4	8 2.1	2 0.5	7 1.9	2 0.5	268 71.9
	4 人	258 100.0	55 21.3	145 56.2	32 12.4	13 5.0	2 0.8	1 0.4	7 2.7	3 1.2	200 77.5
	5 人	83 100.0	19 22.9	38 45.8	13 15.7	7 8.4	2 2.4	1 1.2	1 1.2	2 2.4	57 68.7
	6 人以上	38 100.0	10 26.3	17 44.7	6 15.8	3 7.9	1 2.6	1 2.6	- -	- -	27 71.0
	無回答	27 100.0	9 33.3	12 44.4	2 7.4	1 3.7	- -	- -	- -	3 11.1	21 77.7
同居家族別	未就学児	155 100.0	30 19.4	80 51.6	24 15.5	15 9.7	- -	- -	3 1.9	3 1.9	110 71.0
	小学生	160 100.0	32 20.0	87 54.4	23 14.4	12 7.5	- -	- -	5 3.1	1 0.6	119 74.4
	中学生	92 100.0	20 21.7	56 60.9	7 7.6	7 7.6	- -	- -	- -	2 2.2	76 82.6
	高校生	99 100.0	22 22.2	48 48.5	16 16.2	9 9.1	1 1.0	- -	2 2.0	1 1.0	70 70.7
	専門学校・短大生	21 100.0	7 33.3	7 33.3	4 19.0	1 4.8	1 4.8	- -	1 4.8	- -	14 66.6
	大学・大学院生	63 100.0	17 27.0	29 46.0	13 20.6	2 3.2	1 1.6	- -	1 1.6	- -	46 73.0
	65歳以上の人	405 100.0	126 31.1	164 40.5	58 14.3	22 5.4	10 2.5	5 1.2	14 3.5	6 1.5	290 71.6
	1～7 以外の人	825 100.0	193 23.4	409 49.6	129 15.6	46 5.6	16 1.9	4 0.5	21 2.5	7 0.8	602 73.0
	無回答	86 100.0	21 24.4	40 46.5	13 15.1	4 4.7	4 4.7	3 3.5	1 1.2	- -	61 70.9
安全性への意識別	安心	1425 100.0	431 30.2	611 42.9	225 15.8	74 5.2	24 1.7	8 0.6	40 2.8	12 0.8	1042 73.1
	不安	126 100.0	11 8.7	62 49.2	39 31.0	5 4.0	3 2.4	1 0.8	4 3.2	1 0.8	73 57.9
	無回答	28 100.0	5 17.9	7 25.0	4 14.3	2 7.1	2 7.1	2 7.1	1 3.6	5 17.9	12 42.9
居住年数別	5 年未満	144 100.0	43 29.9	54 37.5	28 19.4	11 7.6	- -	- -	8 5.6	- -	97 67.4
	5 年以上10年未満	123 100.0	27 22.0	59 48.0	27 22.0	5 4.1	1 0.8	- -	3 2.4	1 0.8	86 70.0
	10年以上20年未満	211 100.0	37 17.5	100 47.4	52 24.6	13 6.2	1 0.5	- -	7 3.3	1 0.5	137 64.9
	20年以上30年未満	257 100.0	68 26.5	109 42.4	47 18.3	12 4.7	13 5.1	- -	7 2.7	1 0.4	177 68.9
	30年以上	813 100.0	264 32.5	347 42.7	108 13.3	38 4.7	14 1.7	11 1.4	20 2.5	11 1.4	611 75.2
	無回答	31 100.0	8 25.8	11 35.5	6 19.4	2 6.5	- -	- -	- -	4 12.9	19 61.3

(6) 飲用する理由

問8 問7で最も多く利用している水を飲用する理由は何ですか（あてはまる番号すべてに○印）

飲用する水を選んだ理由としては、「安全だと思うから」が最も高く 66.8%である。次いで「おいしいから」が 33.4%、「安価で経済的だから」が 19.6%と続く。前回調査との比較では、あまり大きな変化はないものの「安価で経済的だから」が前回調査から 2.8%、「保存できるから」が 2.9%上昇している。

年代別でみると「安価で経済的だから」は 30 代で 25.6%と最大になり、その後、年代が上がるにつれ減少していく（70 歳代以上で 12.3%）。一方、「健康にいいと思うから」は 30 代で 12.3%と最低になり、70 歳代以上で 25.7%と最高になる。

図2-6 使用している理由〔全体、H27・H25 調査比較〕

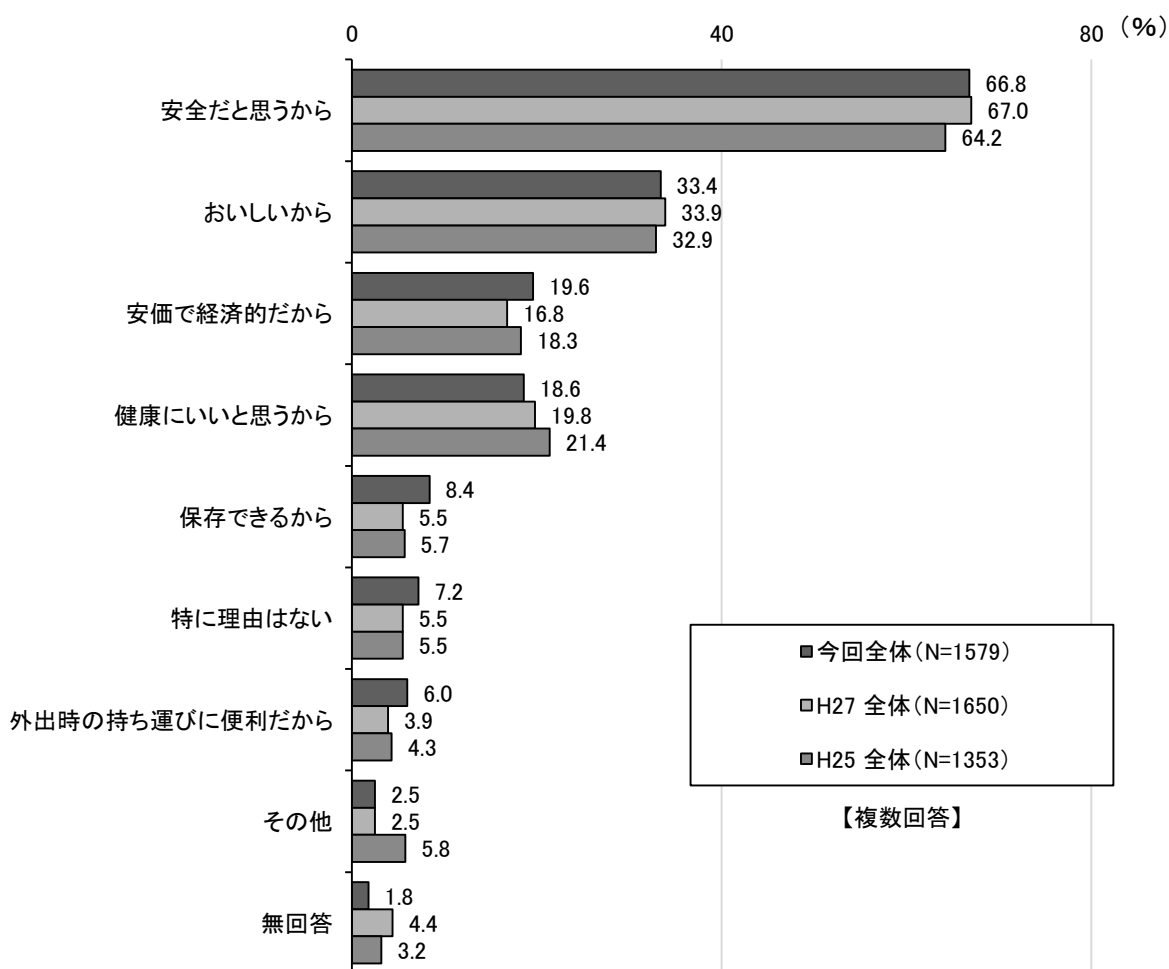


表2-6 使用している理由〔性別、年代別、居住年数別〕

(上段：人、下段：%)

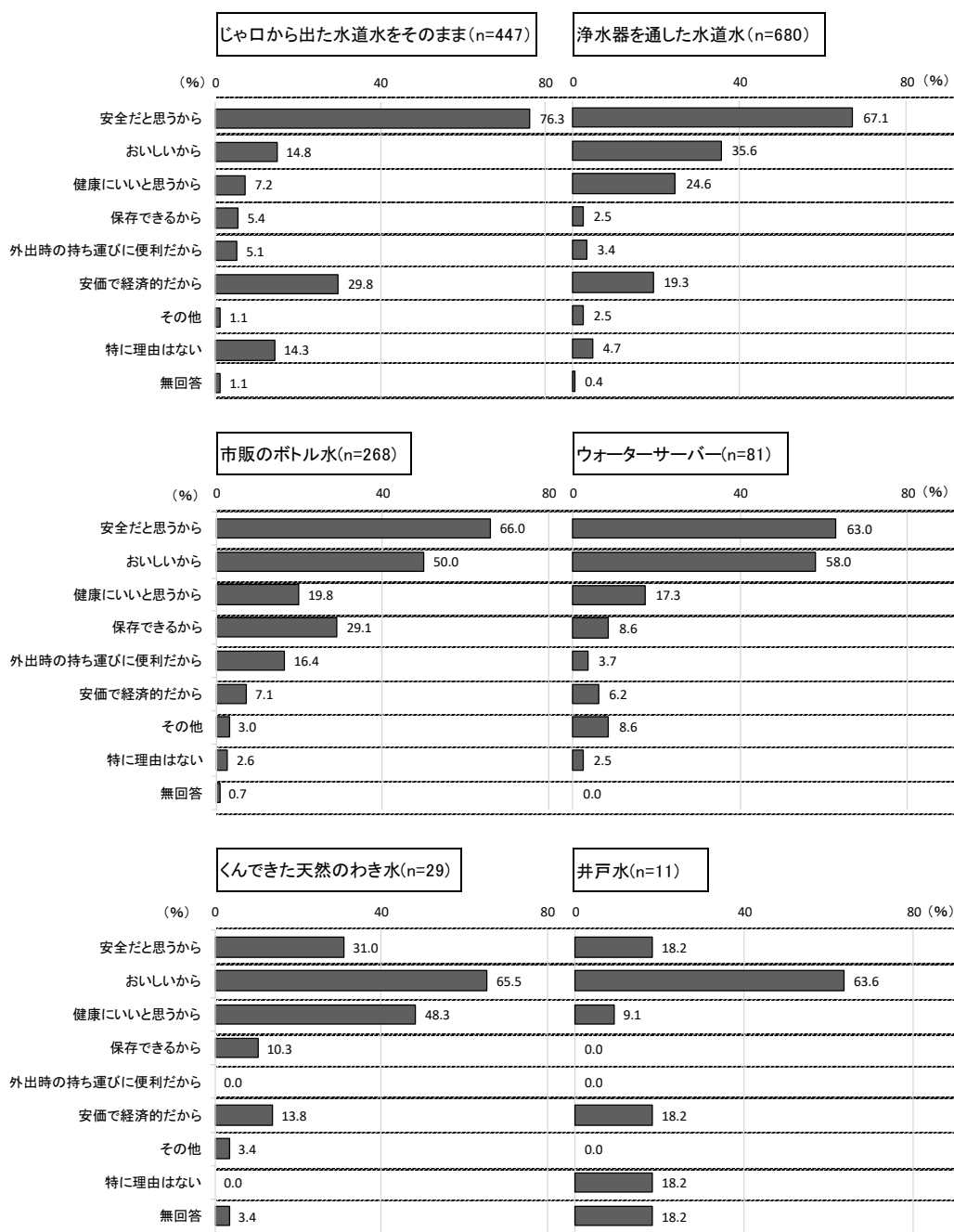
		全 体	安全 だと思 うから	おい しいか ら	健康 にいい と思う から	保存 できる から	外出時 の持ち 運びに 便 利だか ら	安価で 経済的 だから	その他	特に理 由はな い	無回 答
全 体		1579 100.0	1055 66.8	528 33.4	293 18.6	133 8.4	94 6.0	309 19.6	39 2.5	113 7.2	29 1.8
性 別	男性	621 100.0	426 68.6	215 34.6	117 18.8	58 9.3	32 5.2	143 23.0	15 2.4	45 7.2	6 1.0
	女性	937 100.0	615 65.6	307 32.8	169 18.0	72 7.7	61 6.5	161 17.2	23 2.5	68 7.3	21 2.2
	無回答	21 100.0	14 66.7	6 28.6	7 33.3	3 14.3	1 4.8	5 23.8	1 4.8	- -	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	97 61.8	48 30.6	25 15.9	13 8.3	11 7.0	30 19.1	4 2.5	16 10.2	- -
	30歳代	203 100.0	130 64.0	53 26.1	25 12.3	11 5.4	14 6.9	52 25.6	7 3.4	16 7.9	2 1.0
	40歳代	279 100.0	182 65.2	91 32.6	39 14.0	24 8.6	14 5.0	64 22.9	7 2.5	18 6.5	3 1.1
	50歳代	262 100.0	176 67.2	93 35.5	48 18.3	15 5.7	11 4.2	58 22.1	6 2.3	21 8.0	2 0.8
	60歳代	276 100.0	181 65.6	111 40.2	52 18.8	37 13.4	14 5.1	53 19.2	8 2.9	13 4.7	6 2.2
	70歳代以上	381 100.0	274 71.9	126 33.1	98 25.7	30 7.9	29 7.6	47 12.3	6 1.6	29 7.6	14 3.7
	無回答	21 100.0	15 71.4	6 28.6	6 28.6	3 14.3	1 4.8	5 23.8	1 4.8	- -	2 9.5
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	86 59.7	44 30.6	19 13.2	10 6.9	9 6.3	34 23.6	2 1.4	15 10.4	1 0.7
	5 年以上10年未満	123 100.0	76 61.8	34 27.6	23 18.7	12 9.8	13 10.6	32 26.0	2 1.6	5 4.1	2 1.6
	10年以上20年未満	211 100.0	148 70.1	75 35.5	34 16.1	18 8.5	12 5.7	31 14.7	4 1.9	14 6.6	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	164 63.8	76 29.6	44 17.1	20 7.8	12 4.7	63 24.5	5 1.9	23 8.9	3 1.2
	30年以上	813 100.0	561 69.0	294 36.2	170 20.9	70 8.6	48 5.9	141 17.3	25 3.1	56 6.9	18 2.2
	無回答	31 100.0	20 64.5	5 16.1	3 9.7	3 9.7	- -	8 25.8	1 3.2	- -	4 12.9

飲用する水ごとにその理由をみると「じゃ口から出た水道水をそのまま」では、「安全だと思うから」が76.3%で最も高く、次いで「安価で経済的だから」が29.8%と続いている。

「浄水器を通した水道水」、「市販のボトル水」、「ウォーターサーバー」では「安全だと思うから」が最も高く、「おいしいから」が続いている。特に「ウォーターサーバー」と「市販のボトル水」では「おいしいから」が高くなっており、「ウォーターサーバー」で58.0%、「市販のボトル水」で50.0%と半数を超えている。

「くんできた天然のわき水」、「井戸水」では「おいしいから」が6割を超え、最も高くなっている。

図2-7 使用している理由【飲用水別】



(7) カルキ臭を和らげる方法

問9 水道水は、消毒用の塩素が一定量保持されるように義務付けられています。

よりおいしく飲むために、カルキ臭をやわらげたり消したりする方法のうち、あなたが行っているものをお答えください（あてはまる番号すべてに○印）

水道水をよりおいしく飲むために行っていることとしては、「沸かす」が 51.1%と最も高く、次いで「浄水器を通す」が 45.2%と高い。

前回、前々回調査と比較すると上位は「沸かす」が 5 割台、「浄水器を通す」が 4 割台で推移しており、順位に変動はない。

性別では女性は「沸かす」が 54.0%、男性は 46.1%であり、女性の方が 7.9 ポイント高い。男性は「特に行っていない」が 22.2%と女性の 15.6%よりも高くなっており、女性の方が何らかの工夫を行い水道水を飲んでいる傾向にある。

年代別でみると「浄水器を通す」は 40 代・50 代で高くなっており、特に 40 代では 54.1%と最も高い。

図2-8 水道水をおいしく飲むために行っていること【全体、H27・H25 調査比較】

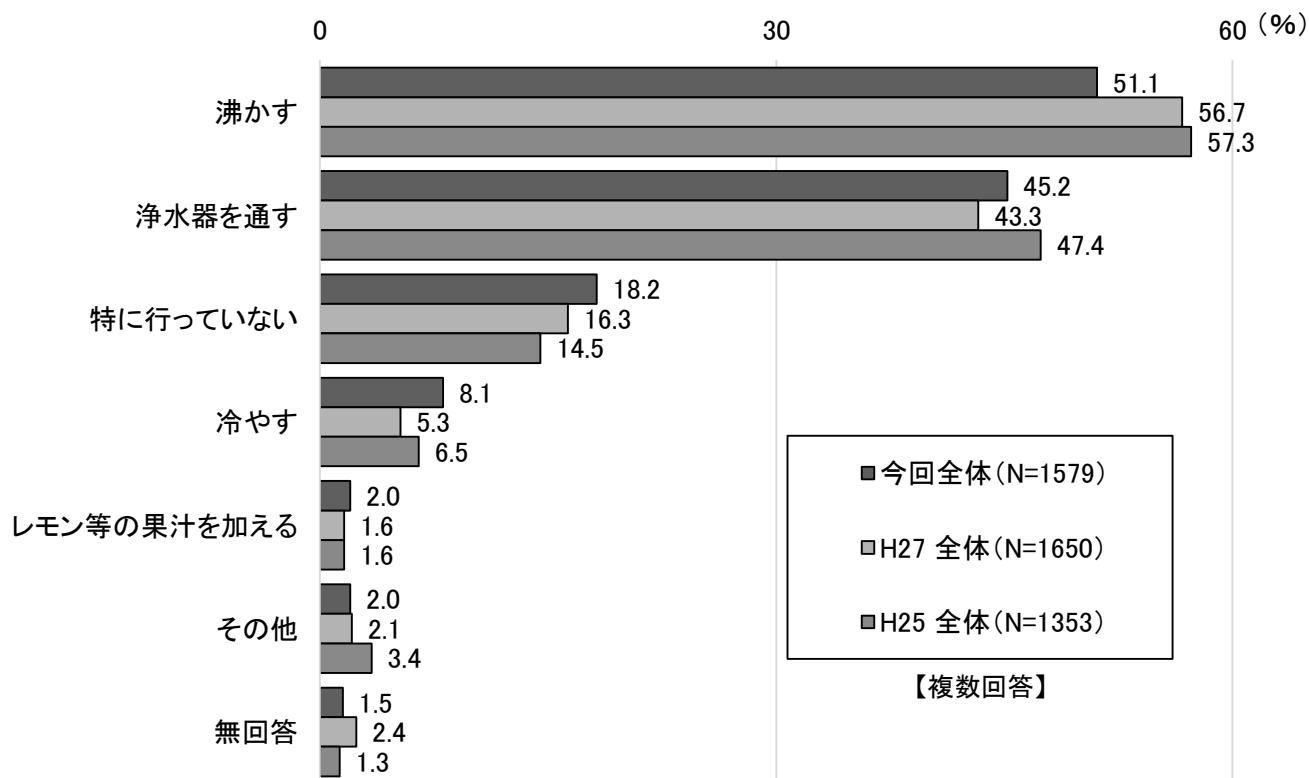


表２－７ 水道水をおいしく飲むために行っていること〔性別、年代別、居住年数別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	冷 や す	沸 か す	レ モ ン 等 の 果 汁 を 加 え	浄 水 器 を 通 す	そ の 他	特 に 行 っ て い な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	128 8.1	807 51.1	31 2.0	713 45.2	31 2.0	287 18.2	23 1.5
性別	男性	621 100.0	55 8.9	286 46.1	9 1.4	274 44.1	9 1.4	138 22.2	7 1.1
	女性	937 100.0	68 7.3	506 54.0	21 2.2	430 45.9	21 2.2	146 15.6	15 1.6
	無回答	21 100.0	5 23.8	15 71.4	1 4.8	9 42.9	1 4.8	3 14.3	1 4.8
年代別	18～29歳	157 100.0	21 13.4	75 47.8	1 0.6	57 36.3	1 0.6	37 23.6	－ －
	30歳代	203 100.0	13 6.4	108 53.2	5 2.5	97 47.8	4 2.0	33 16.3	2 1.0
	40歳代	279 100.0	15 5.4	138 49.5	3 1.1	151 54.1	2 0.7	46 16.5	3 1.1
	50歳代	262 100.0	18 6.9	136 51.9	9 3.4	132 50.4	2 0.8	48 18.3	1 0.4
	60歳代	276 100.0	13 4.7	138 50.0	7 2.5	115 41.7	10 3.6	56 20.3	4 1.4
	70歳代以上	381 100.0	43 11.3	197 51.7	5 1.3	153 40.2	11 2.9	64 16.8	12 3.1
	無回答	21 100.0	5 23.8	15 71.4	1 4.8	8 38.1	1 4.8	3 14.3	1 4.8
居住年数別	5 年未満	144 100.0	16 11.1	70 48.6	3 2.1	59 41.0	1 0.7	26 18.1	－ －
	5 年以上10年未満	123 100.0	5 4.1	58 47.2	4 3.3	59 48.0	1 0.8	25 20.3	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	16 7.6	107 50.7	6 2.8	103 48.8	6 2.8	41 19.4	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	17 6.6	135 52.5	3 1.2	116 45.1	4 1.6	48 18.7	1 0.4
	30年以上	813 100.0	72 8.9	421 51.8	15 1.8	364 44.8	19 2.3	142 17.5	16 2.0
	無回答	31 100.0	2 6.5	16 51.6	－ －	12 38.7	－ －	5 16.1	4 12.9

(8)「安全でおいしい水道水プロジェクト」の認知度

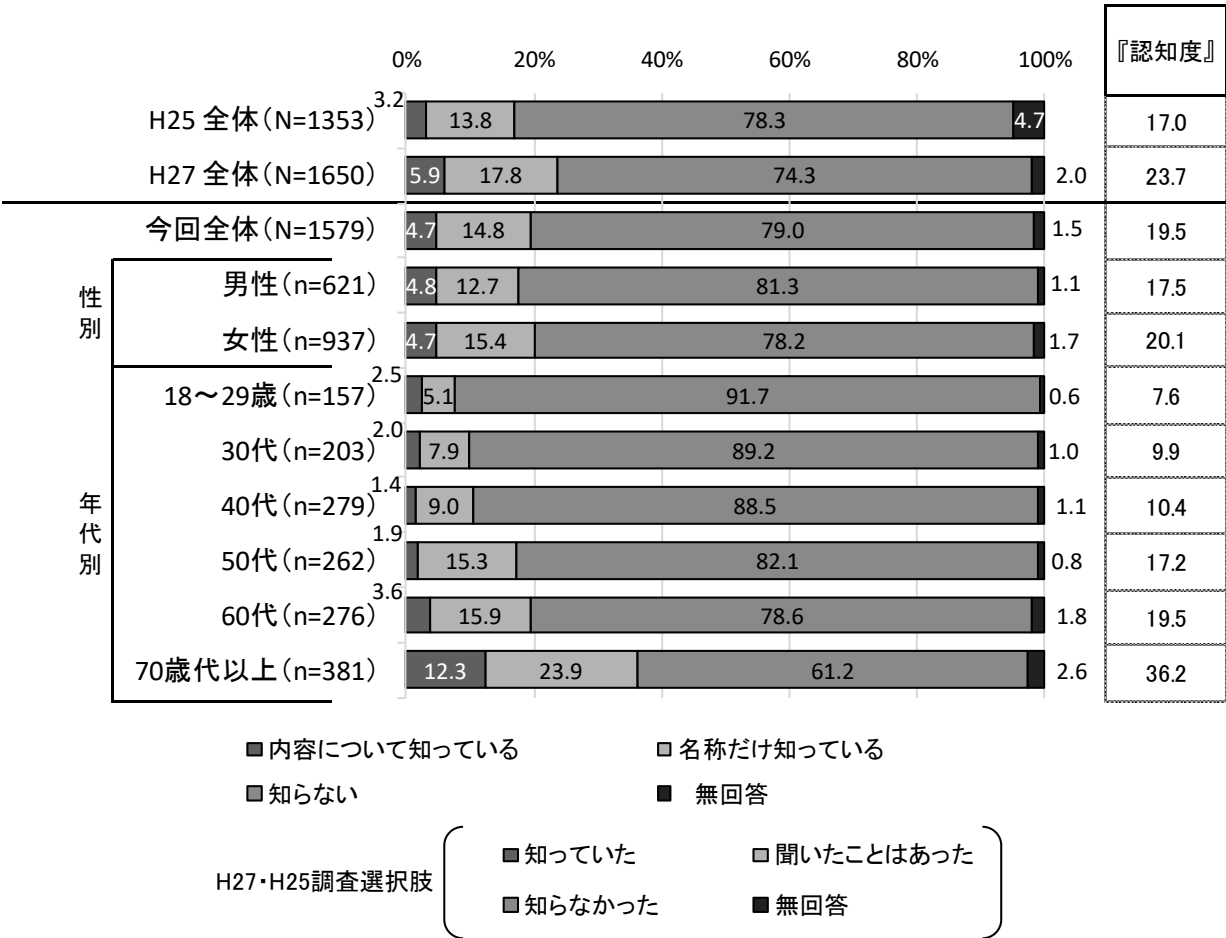
問10 水道局では、国が定めた水質基準等よりもさらに厳しい独自の目標値を設定し、カルキ臭やカビ臭の低減に努めるなど、より一層の品質向上のために「安全でおいしい水道水プロジェクト」に取り組んでいます。
あなたは、このことをご存知でしたか（あてはまる番号に1つだけ○印）

「安全でおいしい水道水プロジェクト」を知っているかどうか尋ねたところ、「知らない」が79.0%と大半を占めており、「内容について知っている」、「名称だけ知っている」を合わせた『認知度』は19.5%である。

前回調査と比較すると「内容について知っている」は1.2ポイントの減少、「名称だけ知っている」は3.0ポイント減少、「知らない」は4.7ポイント上昇している。『認知度』については4.2ポイント減少している。ただし、前回調査と今回調査では選択肢の文言に違いがあり（前回調査では「知っていた」「聞いたことはあった」、今回調査では「内容について知っている」「名称だけ知っている」）、単純な比較はできない。

年代別でみると『認知度』は年代が上がるごとに増加しており、18～29歳で7.6%、70歳代以上で36.2%となっている。

図2-9 「安全でおいしい水道水プロジェクト」の認知度
[H25・H27調査比較、全体、性別、年代別]



職業別でみると「知らない」は契約社員・派遣社員で最も高く 95.2%、次いで学生の 91.1%となっている。

安全への意識別でみると『安心』と回答した人の『認知度』は 20.2%、『不安』と回答した人の『認知度』は 7.9%となっており、『安心』と回答した人の方が、『不安』と回答した人よりも「安全でおいしい水道水プロジェクト」の『認知度』は高い。

水道行政への満足度別でみると、「どちらかという不満である」と回答した人で「知らない」が最も高く 92.3%となっている。『認知度』については「満足である」と回答した人で最も高くなり 24.7%となっている。

表2-8 「安全でおいしい水道水プロジェクト」の認知度

〔職業別、住居形態別、安全性への意識別、水道行政への満足度別、居住年数別〕

		(上段：人、下段：%)				
		全 体	内 容 に つ い て 知 っ て い る	名 称 だ け 知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	75 4.7	233 14.8	1248 79.0	23 1.5
職 業 別	会社員・団体職員	482 100.0	13 2.7	50 10.4	417 86.5	2 0.4
	学生	45 100.0	－ －	3 6.7	41 91.1	1 2.2
	公務員	38 100.0	3 7.9	3 7.9	31 81.6	1 2.6
	自営業	106 100.0	3 2.8	18 17.0	83 78.3	2 1.9
	主夫・主婦	260 100.0	17 6.5	43 16.5	195 75.0	5 1.9
	パート・アルバイト	222 100.0	3 1.4	39 17.6	176 79.3	4 1.8
	契約社員・派遣社員	63 100.0	2 3.2	1 1.6	60 95.2	－ －
	その他	31 100.0	4 12.9	5 16.1	22 71.0	－ －
	無職	306 100.0	29 9.5	59 19.3	211 69.0	7 2.3
	無回答	26 100.0	1 3.8	12 46.2	12 46.2	1 3.8
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	40 7.1	93 16.5	422 75.1	7 1.2
	借家一戸建て	36 100.0	3 8.3	4 11.1	28 77.8	1 2.8
	社宅・寮	23 100.0	1 4.3	1 4.3	21 91.3	－ －
	分譲の共同住宅	404 100.0	13 3.2	63 15.6	321 79.5	7 1.7
	賃貸の共同住宅	528 100.0	16 3.0	62 11.7	443 83.9	7 1.3
	無回答	26 100.0	2 7.7	10 38.5	13 50.0	1 3.8
安 全 性 へ の 意 識 別	安心	1425 100.0	69 4.8	220 15.4	1118 78.5	18 1.3
	不安	126 100.0	1 0.8	9 7.1	115 91.3	1 0.8
	無回答	28 100.0	5 17.9	4 14.3	15 53.6	4 14.3
水 道 行 政 へ の 満 足 度 別	満足である	295 100.0	32 10.8	41 13.9	219 74.2	3 1.0
	どちらかという満足である	764 100.0	28 3.7	131 17.1	597 78.1	8 1.0
	どちらともいえない	453 100.0	9 2.0	52 11.5	387 85.4	5 1.1
	どちらかという不満である	13 100.0	－ －	1 7.7	12 92.3	－ －
	不満である	9 100.0	－ －	－ －	8 88.9	1 11.1
	無回答	45 100.0	6 13.3	8 17.8	25 55.6	6 13.3
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	4 2.8	5 3.5	135 93.8	－ －
	5 年以上10年未満	123 100.0	3 2.4	20 16.3	99 80.5	1 0.8
	10年以上20年未満	211 100.0	9 4.3	25 11.8	176 83.4	1 0.5
	20年以上30年未満	257 100.0	6 2.3	30 11.7	218 84.8	3 1.2
	30年以上	813 100.0	51 6.3	146 18.0	601 73.9	15 1.8
	無回答	31 100.0	2 6.5	7 22.6	19 61.3	3 9.7

(9) 水道水の満足度

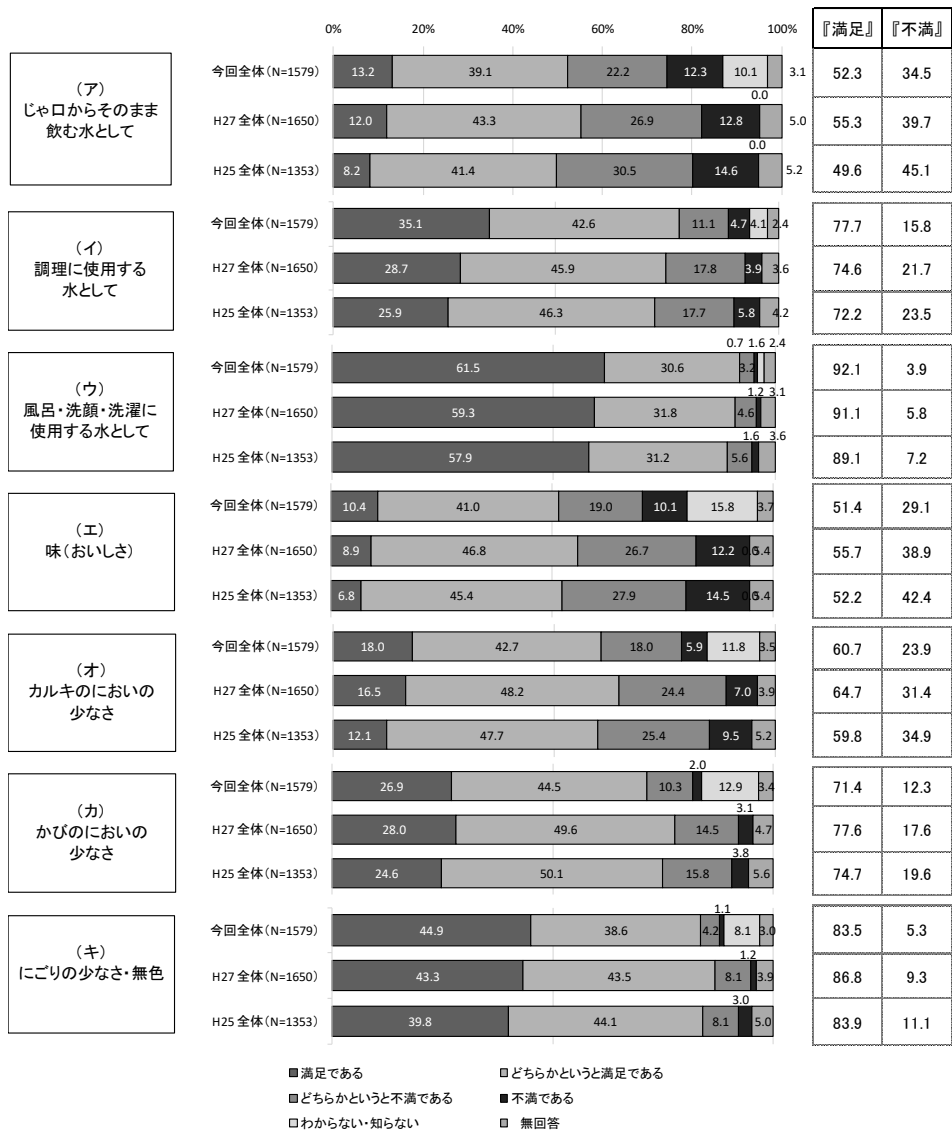
問 1 1 あなたは、水道水の味、におい、色などについてどの程度満足していますか。

満足の程度について、お答えください。(あてはまる番号に、それぞれ1つつ〇印)

水道水についての満足度を各項目別にみると、「満足である」と「どちらかという満足である」を合わせた『満足』は、「(ウ) 風呂・洗顔・洗濯に使用する水として」が最も高く 92.1%となっている。次いで「(キ) にごりの少なさ・無色」が 83.5%、「(イ) 調理に使用する水として」が 77.7%と続く。一方、「どちらかという不満である」と「不満である」を合わせた『不満』は、「(ア) じゃ口からそのまま飲む水として」が最も高く 34.5%、次いで「(エ) 味(おいしさ)」が 29.1%、「(オ) カルキのにおいの少なさ」が 23.9%となっている。

前回調査と比較すると、『満足』が上昇したのは「(イ) 調理に使用する水として」の 77.7%、「(ウ) 風呂・洗顔・洗濯に使用する水として」の 92.1%である。一方、『不満』については全ての項目において前回調査より減少しており、特に「(エ) 味(おいしさ)」については『不満』が 9.8 ポイント減少している。

図 2-10 水道水の満足度 [全体、H27・H25 調査比較]



3. 水道料金について

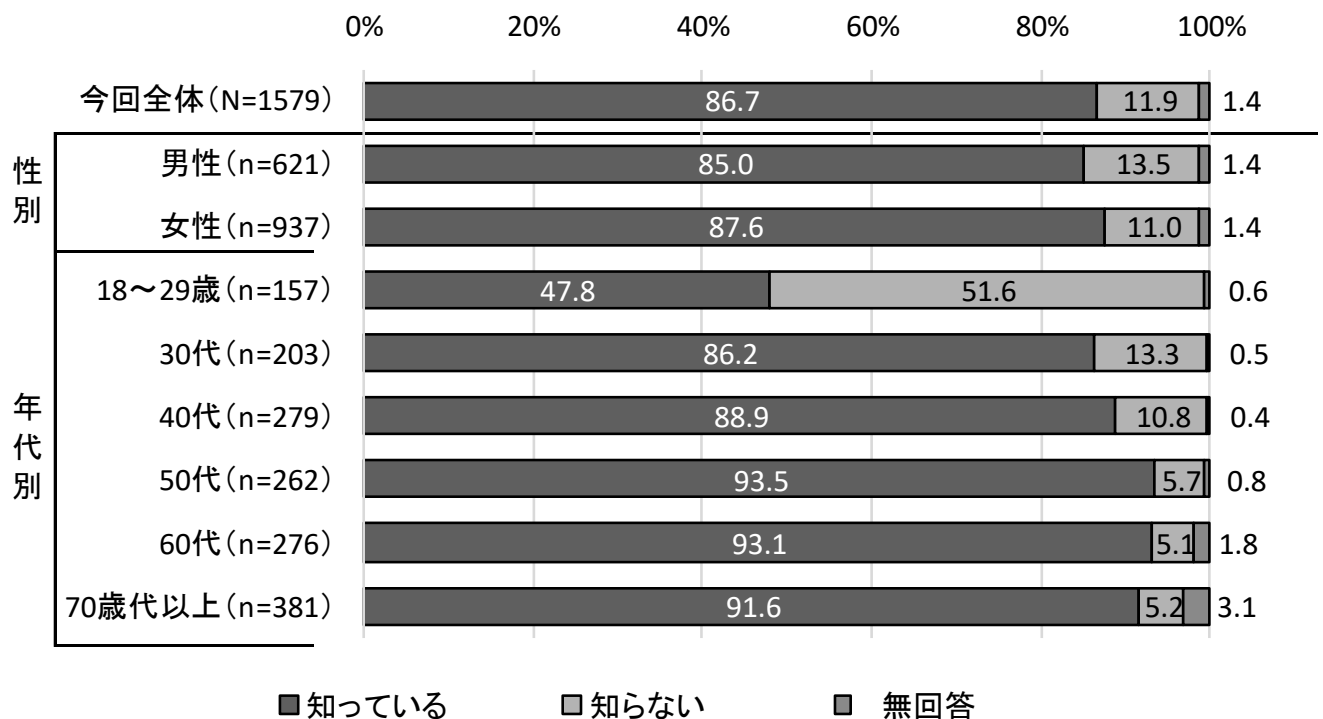
(1) 水道料金と下水道使用料の合算支払い認知度

問 1 2 あなたは水道料金を下水道使用料と合算してお支払いいただいていることを知っていますか。
(あてはまる番号に 1 つだけ○印)

水道料金と下水道使用料とを合算支払いしていることを認知しているかどうかを尋ねた。「知っている」が 86.7%で最も高く、「知らない」 11.9%に比べ、非常に高くなっている。

年代別では、50代で 93.5%と「知っている」が最も高くなる。一方、18～29歳の認知度は低く、「知っている」 47.8%、「知らない」 51.6%となっており、唯一、「知らない」が「知っている」を上回っている。

図 3－1 水道水と下水道使用料の合算払い認知度
[全体、性別、年代別]



(2) 水道料金の把握

問 1 3 あなたのご家庭でお支払いいただいている水道料金について

(あてはまる番号に 1 つだけ○印)

水道料金については「把握している」と回答したのが 54.4%と最も高くなっており、「だいたい把握している」の 35.3%を合わせた『把握している』は 89.7%にも上る。

性別でみると、男性より女性の方が水道料金を把握しており、女性の『把握している』が 91.6%であるのに対し、男性は 86.8%である。

年代別では 18～29 歳で『把握している』が最も低く、57.9%となっている。30 代以降では『把握している』が 9 割を超え、高くなっている。

安全性への意識別でみると、安心と考える人、不安と考える人共に『把握している』が約 9 割となっており、不安と考える人の方が「把握していない (11.9%)」がやや高いものの、安全性への意識による大きな差はみられない。

水道行政への満足度別でみると、『把握している』が最も高いのは「どちらかという満足である」と回答した人で 92.8%であり、次いで「不満である」の 88.9%である。水道行政への満足度による差はあまり見られないものの、『不満』と感じている人の方が「把握していない」の割合がやや高い傾向にある。

図 3-2 水道料金の把握 [H27 調査比較、全体、性別、年代別]

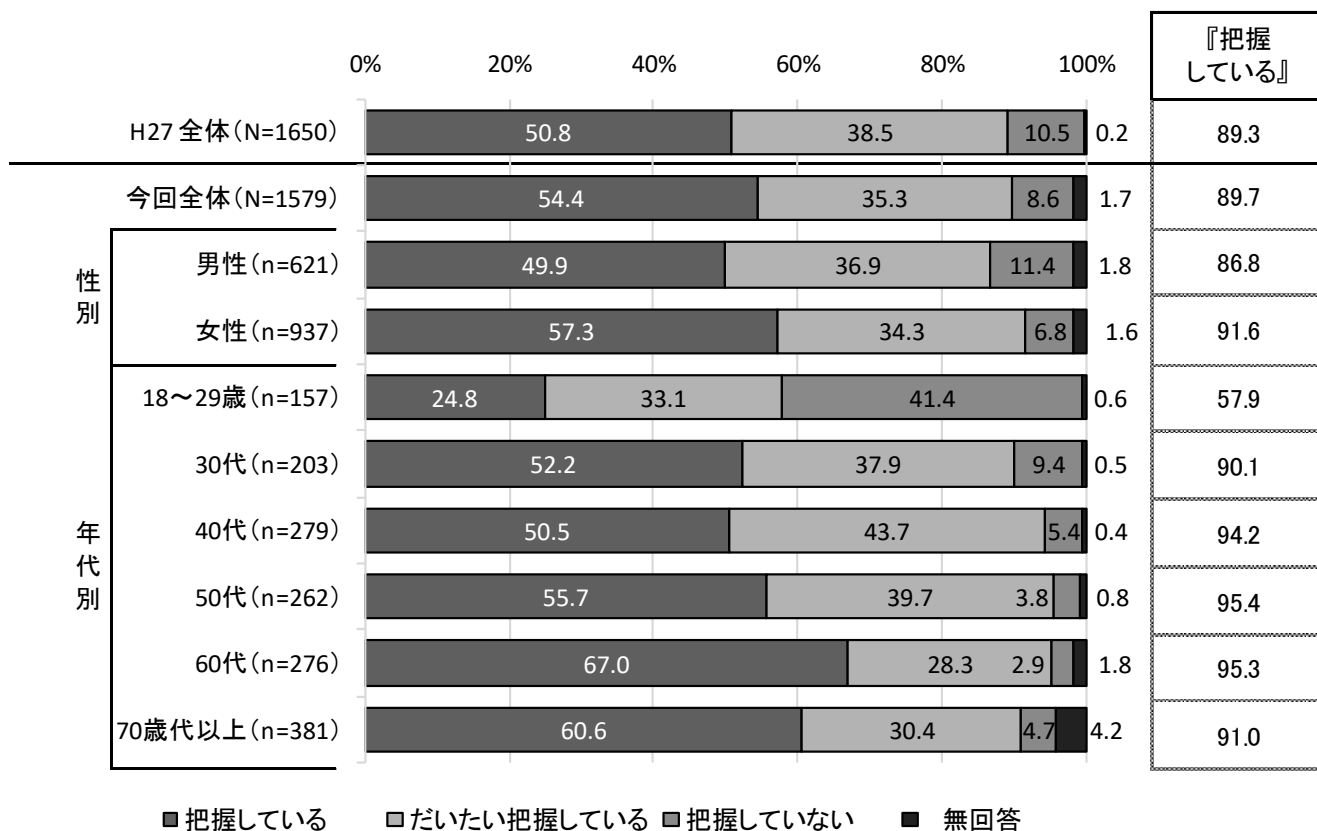


表3-1 水道料金の把握 [安全性への意識別、水道行政への満足度別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	把 握 し て い る	だ い たい 把 握 し て い る	把 握 し て い ない	無 回 答	『 把 握 し て い る 』
全 体		1579 100.0	859 54.4	557 35.3	136 8.6	27 1.7	1416 89.7
安 全 性 へ の 意 識 性 別	安心	1425 100.0	783 54.9	501 35.2	120 8.4	21 1.5	1284 90.1
	不安	126 100.0	65 51.6	46 36.5	15 11.9	- -	111 88.1
	無回答	28 100.0	11 39.3	10 35.7	1 3.6	6 21.4	21 75.0
水 道 行 政 へ の 満 足 度 別	満足である	295 100.0	186 63.1	74 25.1	28 9.5	7 2.4	260 88.2
	どちらかという満足である	764 100.0	421 55.1	288 37.7	48 6.3	7 0.9	709 92.8
	どちらともいえない	453 100.0	218 48.1	171 37.7	56 12.4	8 1.8	389 85.8
	どちらかという不満である	13 100.0	8 61.5	3 23.1	2 15.4	- -	11 84.6
	不満である	9 100.0	3 33.3	5 55.6	1 11.1	- -	8 88.9
	無回答	45 100.0	23 51.1	16 35.6	1 2.2	5 11.1	39 86.7
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	70 48.6	58 40.3	15 10.4	1 0.7	128 88.9
	5 年以上10年未満	123 100.0	67 54.5	42 34.1	14 11.4	- -	109 88.6
	10年以上20年未満	211 100.0	98 46.4	83 39.3	28 13.3	2 0.9	181 85.7
	20年以上30年未満	257 100.0	117 45.5	95 37.0	41 16.0	4 1.6	212 82.5
	30年以上	813 100.0	498 61.3	262 32.2	34 4.2	19 2.3	760 93.5
	無回答	31 100.0	9 29.0	17 54.8	4 12.9	1 3.2	26 83.8

(3) 水道料金について

問 1 4 2 か月に一度お支払いいただいている水道料金について、どのように感じていますか。
(あてはまる番号に 1 つだけ○)

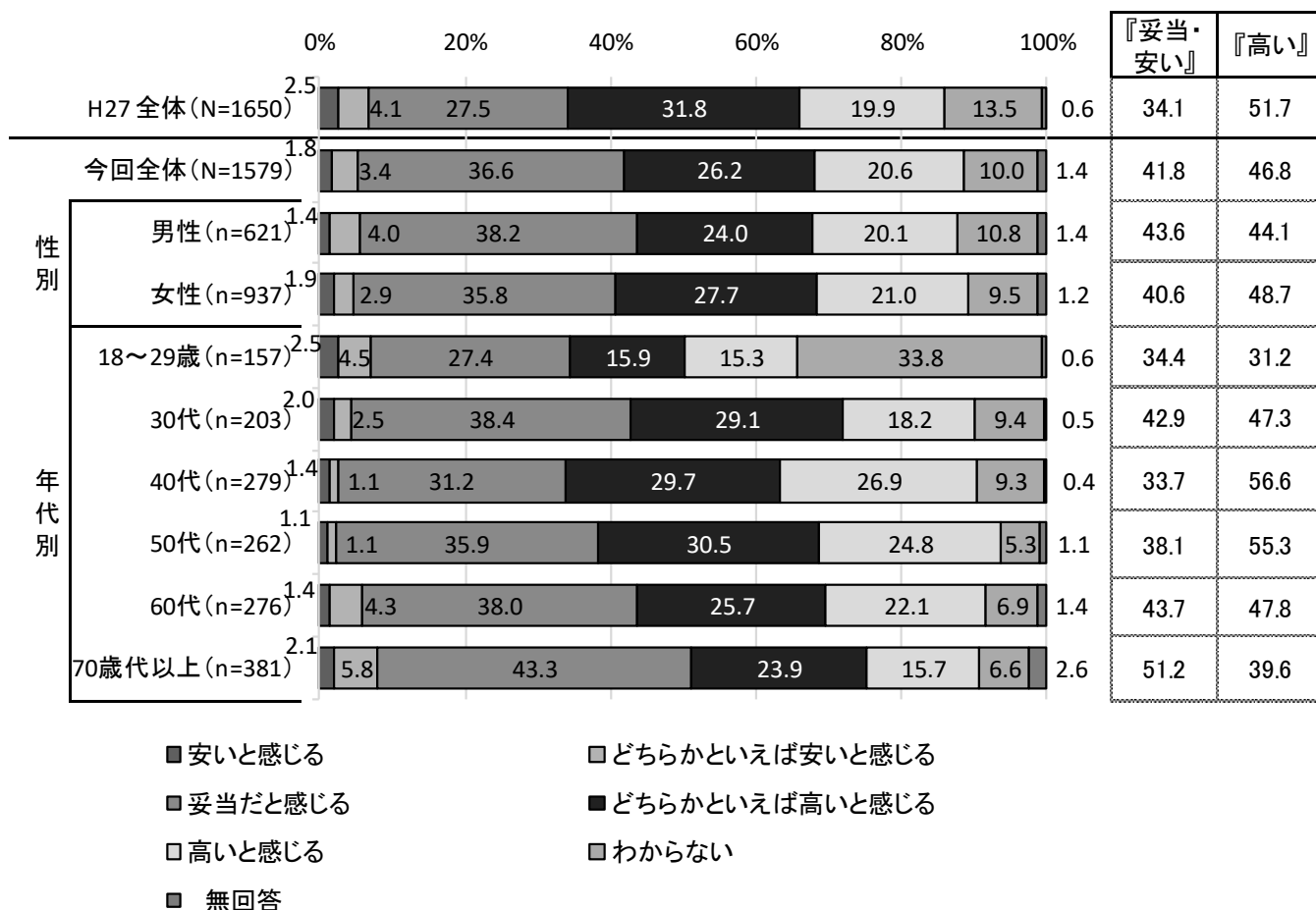
水道料金については「妥当だと感じる」が 36.6%で最も高くなっており、次いで「どちらかといえば高いと感じる」が 26.2%、「高いと感じる」が 20.6%となっている。「安いと感じる」と「どちらかといえば安いと感じる」と「妥当だと感じる」を合わせた『妥当・安い』と回答したのは 41.8%、「どちらかといえば高いと感じる」と「高いと感じる」を合わせた『高い』と回答したのは 46.8%である。

性別でみると女性の『高い』の割合が高くなっており、女性 48.7%、男性 44.1%である。

年代別では「高いと感じる」は 40 代で最も高くなり 26.9%である、また 40 代は『高い』でも最も高く 56.6%である。また 70 歳代以上では「妥当だと感じる」が 43.3%で最も高く、『妥当・安い』についても 51.2%で最も高くなっている。「わからない」は 18～29 歳で最も高くなり 33.8%である。

同居家族人数別ではおおむね同居人数が増えるほど『高い』と感じる割合が増加して行き、同居家族が 4 人以上になると『高い』の割合が 6 割を超えている。一方、『妥当・安い』については同居人数が少ないほど高くなる傾向にあり、同居人数が 2 人以下では『妥当・安い』の割合が 5 割を超える。

図 3-3 水道料金について [H27 調査比較、全体、性別、年代別]



安全性への意識別でみると、安全性への意識を問わず『高い』の方が高くなっている。ただし、安心と回答した人の方が、不安と回答した人よりも『高い』の割合は低く、『妥当・安い』の割合は高い。

水道行政への満足度別でみると、水道行政に満足であると回答した人は『妥当・安い』と感じる人の方がやや多い（『妥当・安い』48.0%、『高い』42.5%）。一方、不満であると感じている人は『高い』と感じる人の方が多くなっている（『妥当・安い』9.0%、『高い』81.8%）。

表3-2 水道料金についての意識

[同居家族人数別、安全性への意識別、水道行政への満足度別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	安 い と 感 じ る	ど ち ら か と い え ば 安 い	妥 当 だ と 感 じ る	ど ち ら か と い え ば 高 い	高 い と 感 じ る	わ か ら な い	無 回 答	『妥 当・ 安 い』	『高 い』
全 体		1579 100.0	29 1.8	53 3.4	578 36.6	414 26.2	325 20.6	158 10.0	22 1.4	660 41.8	739 46.8
同居家族人数別	1 人	285 100.0	15 5.3	21 7.4	126 44.2	50 17.5	33 11.6	37 13.0	3 1.1	162 56.9	83 29.1
	2 人	515 100.0	6 1.2	22 4.3	231 44.9	125 24.3	88 17.1	34 6.6	9 1.7	259 50.4	213 41.4
	3 人	373 100.0	4 1.1	7 1.9	121 32.4	116 31.1	85 22.8	37 9.9	3 0.8	132 35.4	201 53.9
	4 人	258 100.0	2 0.8	2 0.8	63 24.4	82 31.8	77 29.8	30 11.6	2 0.8	67 26.0	159 61.6
	5 人	83 100.0	-	-	19 22.9	23 27.7	28 33.7	13 15.7	-	19 22.9	51 61.4
	6 人以上	38 100.0	-	-	10 26.3	12 31.6	11 28.9	4 10.5	1 2.6	10 26.3	23 60.5
	無回答	27 100.0	2 7.4	1 3.7	8 29.6	6 22.2	3 11.1	3 11.1	4 14.8	11 40.7	9 33.3
安全性への意識別	安心	1425 100.0	25 1.8	49 3.4	524 36.8	388 27.2	283 19.9	142 10.0	14 1.0	598 42.0	671 47.1
	不安	126 100.0	2 1.6	2 1.6	44 34.9	21 16.7	41 32.5	15 11.9	1 0.8	48 38.1	62 49.2
	無回答	28 100.0	2 7.1	2 7.1	10 35.7	5 17.9	1 3.6	1 3.6	7 25.0	14 49.9	6 21.5
水道行政への満足度別	満足である	1059 100.0	22 2.1	42 4.0	444 41.9	284 26.8	166 15.7	92 8.7	9 0.8	508 48.0	450 42.5
	どちらともいえない	453 100.0	6 1.3	10 2.2	113 24.9	121 26.7	135 29.8	62 13.7	6 1.3	129 28.4	256 56.5
	不満である	22 100.0	-	1 4.5	1 4.5	3 13.6	15 68.2	2 9.1	-	2 9.0	18 81.8
	無回答	45 100.0	1 2.2	-	20 44.4	6 13.3	9 20.0	2 4.4	7 15.6	21 46.6	15 33.3
居住年数別	5 年未満	144 100.0	5 3.5	6 4.2	53 36.8	40 27.8	23 16.0	16 11.1	1 0.7	64 44.5	63 43.8
	5 年以上10年未満	123 100.0	2 1.6	5 4.1	46 37.4	29 23.6	23 18.7	18 14.6	-	53 43.1	52 42.3
	10年以上20年未満	211 100.0	3 1.4	3 1.4	73 34.6	54 25.6	46 21.8	31 14.7	1 0.5	79 37.4	100 47.4
	20年以上30年未満	257 100.0	3 1.2	6 2.3	91 35.4	70 27.2	53 20.6	31 12.1	3 1.2	100 38.9	123 47.8
	30年以上	813 100.0	14 1.7	32 3.9	303 37.3	216 26.6	174 21.4	59 7.3	15 1.8	349 42.9	390 48.0
	無回答	31 100.0	2 6.5	1 3.2	12 38.7	5 16.1	6 19.4	3 9.7	2 6.5	15 48.4	11 35.5

(4) (3) の理由

問 1 5 問 1 4 のように感じる理由は何ですか（あてはまる番号に 1 つだけ○）

水道料金について『高い』、もしくは『妥当・安い』と感じている理由は「家計に占める割合から」が最も高く 26.5%、次いで「他の公共料金と比べて」が 15.9%となっている。

水道料金の意識ごとに理由を見てみると、『妥当・安い』と感じる人では「他の公共料金と比べて」が最も高く 23.8%、「家計に占める割合から」が 19.8%となっている。『高い』と感じている人では「家計に占める割合から」38.6%が最も高く、次いで「以前住んでいた地域と比べて」14.3%である。

図 3-4 水道料金について感じている理由 [全体、H27 調査比較]

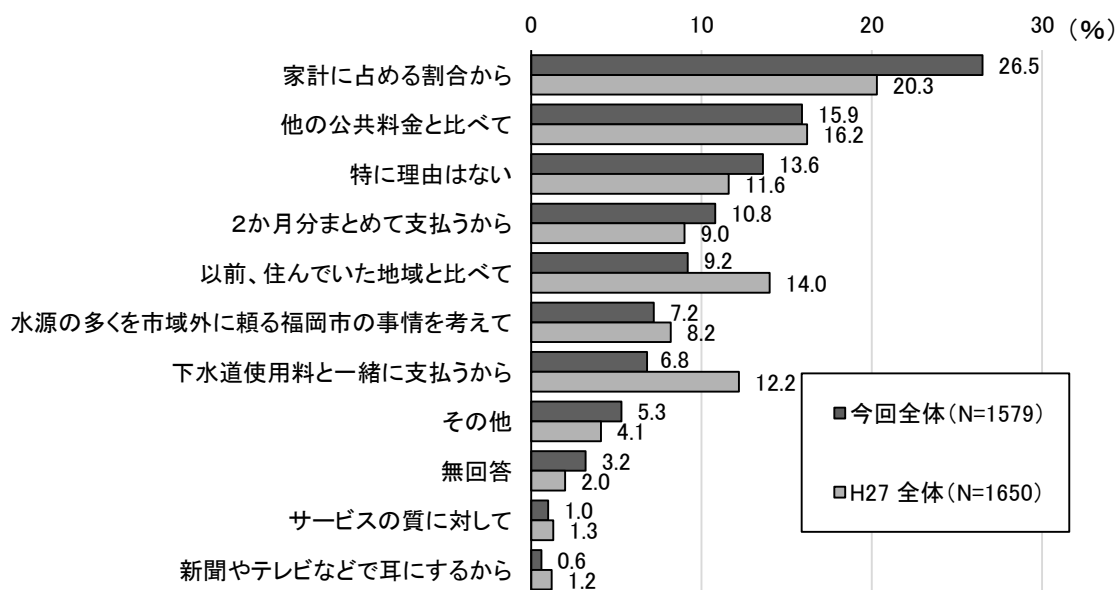


図 3-5 水道料金について感じている理由 [水道料金についての意識別]

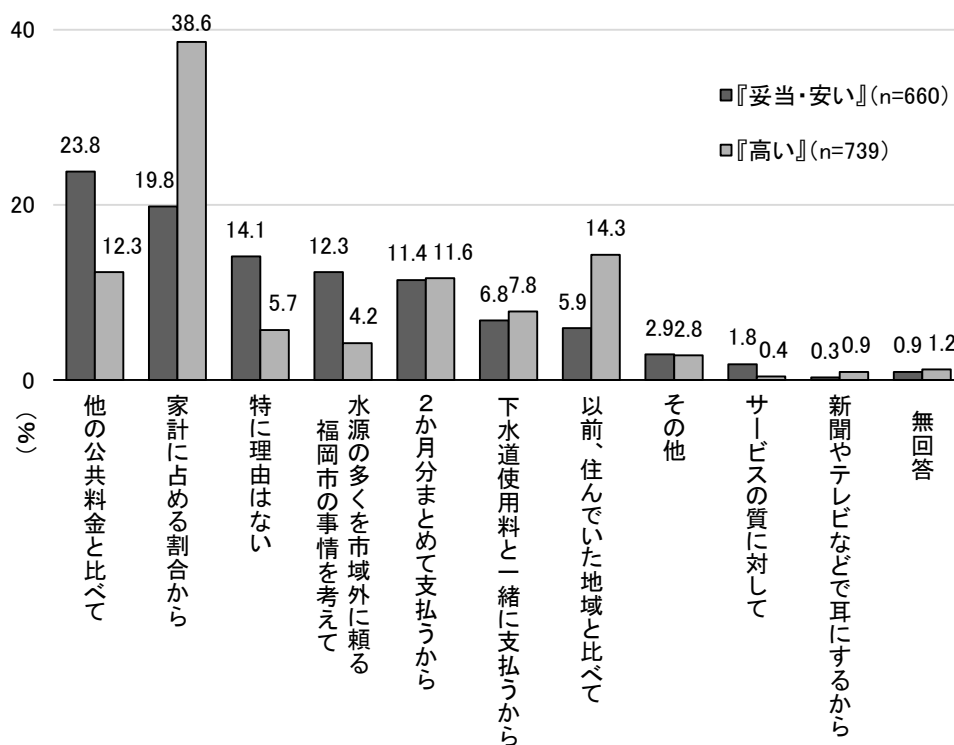
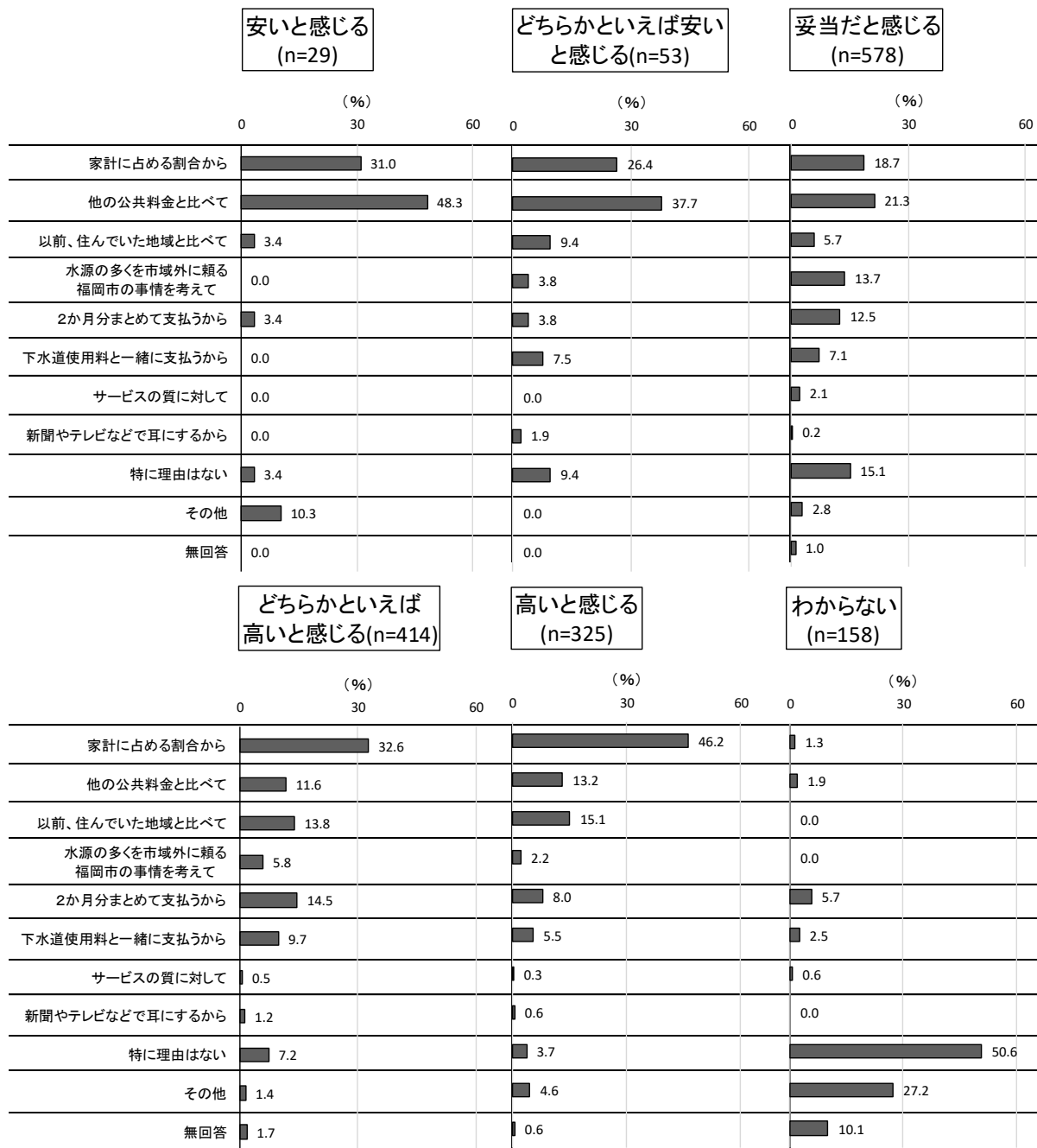


図3-6 水道料金について感じている理由〔水道料金についての意識別〕



(5) 使用されている水量

問 1 6 あなたの家庭で使用されている水量について、できるだけ直近の検針分をご記入ください。
不明な場合は未記入でかまいません。

■ 令和元年度検針分

		水道使用量 平成31年4月検針分				水道使用量 令和元年5月検針分				水道使用量 令和元年6月検針分			
		全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値
家族人数	全 体	1	22	22	22	11	36.73	24	68	17	33.29	10	67
	1 人	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	10	10
	2 人	-	-	-	-	8	31.5	27	35	7	34.71	21	44
	3 人	1	22	22	22	1	24	24	24	5	34.4	28	45
	4 人	-	-	-	-	1	68	68	68	4	35.25	18	67
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上	-	-	-	-	1	60	60	60	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住形態	全 体	1	22	22	22	11	36.73	24	68	17	33.29	10	67
	持ち家一戸建て	-	-	-	-	5	39.8	31	68	10	38.6	26	67
	借家一戸建て	-	-	-	-	1	60	60	60	-	-	-	-
	社宅・寮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	分譲の共同住宅	1	22	22	22	3	29.67	24	34	5	25.8	18	33
	賃貸の共同住宅	-	-	-	-	2	28	27	29	2	25.5	10	41
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平日日中の在宅人数	全 体	1	22	22	22	11	36.73	24	68	17	33.29	10	67
	0 人	-	-	-	-	3	32	31	34	4	27.75	10	41
	1 人	1	22	22	22	4	28	24	32	6	29.17	21	38
	2 人	-	-	-	-	3	54.33	35	68	5	33.8	18	45
	3 人	-	-	-	-	-	-	-	-	1	67	67	67
	4 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	1	33	33	33	1	44	44	44

		水道使用量 令和元年7月検針分				水道使用量 令和元年8月検針分				水道使用量 令和元年9月検針分			
		全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値
家族人数	全 体	34	35.62	8.2	67	67	36.91	4	110	184	34.6	1	79
	1 人	3	16.4	8.2	27	7	12.86	5	21	29	15.28	2	35
	2 人	13	38.46	15	58	31	29.48	4	60	70	31.29	4	70
	3 人	10	43.4	18	67	17	43.59	22	66	42	38.76	1	73
	4 人	4	31.25	19	47	5	41.8	4	60	22	47.77	26	70
	5 人	1	37	37	37	6	68.17	47	91	15	51.07	28	79
	6 人以上	-	-	-	-	1	110	110	110	3	62.33	55	75
	無回答	3	22	12	41	-	-	-	-	3	34	25	42
居住形態	全 体	34	35.62	8.2	67	67	36.91	4	110	184	34.6	1	79
	持ち家一戸建て	16	35.88	15	60	22	38.68	4	64	82	38.84	1	79
	借家一戸建て	-	-	-	-	1	89	89	89	1	20	20	20
	社宅・寮	-	-	-	-	1	66	66	66	1	40	40	40
	分譲の共同住宅	9	41.91	8.2	67	23	35.83	5	91	45	34.18	9	65
	賃貸の共同住宅	6	32.33	14	49	20	32.15	6	110	52	28.5	2	70
	無回答	3	22	12	41	-	-	-	-	3	34	25	42
平日日中の在宅人数	全 体	34	35.62	8.2	67	67	36.91	4	110	184	34.6	1	79
	0 人	3	23.67	13	39	12	21.75	4	49	39	33.67	2	70
	1 人	17	38.12	12	67	26	38.19	14	110	78	31.5	3	75
	2 人	12	34.35	8.2	60	28	40.29	4	66	55	37.98	1	79
	3 人	1	43	43	43	-	-	-	-	7	44.57	22	78
	4 人	1	37	37	37	1	91	91	91	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	5	39.2	8	70

		水道使用量 令和元年10月検針分				水道使用量 令和元年11月検針分			
		全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値
家族人数	全 体	236	33.17	2	100	14	33.86	9	54
	1 人	39	13.77	2	35	4	17.75	9	29
	2 人	89	33.12	10	100	4	33.5	26	49
	3 人	49	37.06	12	85	3	42.67	27	52
	4 人	34	40.5	16	72	2	47.5	41	54
	5 人	14	43	26	71	-	-	-	-
	6 人以上	9	57.89	22	88	-	-	-	-
	無回答	2	13.5	4	23	1	46	46	46
居住形態	全 体	236	33.17	2	100	14	33.86	9	54
	持ち家一戸建て	87	36.6	2	85	4	47.75	41	52
	借家一戸建て	5	43.8	9	88	1	54	54	54
	社宅・寮	7	36.14	12	49	-	-	-	-
	分譲の共同住宅	52	30.77	6	76	3	20.67	9	33
	賃貸の共同住宅	83	30.66	2	100	5	24.2	13	29
	無回答	2	13.5	4	23	1	46	46	46
	全 体	236	33.17	2	100	14	33.86	9	54
平日日中の在宅人数	0 人	61	28.93	2	88	6	30.5	9	54
	1 人	90	32.8	2	100	5	32	26	52
	2 人	66	36.33	10	88	3	43.67	33	49
	3 人	15	40.47	15	73	-	-	-	-
	4 人	2	36	26	46	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	17	7	27	-	-	-	-

■平成 30 年度検針分

		水道使用量 平成30年4月検針分				水道使用量 平成30年8月検針分				水道使用量 平成30年10月検針分			
		全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値
家族人数	全 体	2	21.5	14	29	1	40	40	40	1	27	27	27
	1 人	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27	27	27
	2 人	2	21.5	14	29	-	-	-	-	-	-	-	-
	3 人	-	-	-	-	1	40	40	40	-	-	-	-
	4 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上 無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住形態	全 体	2	21.5	14	29	1	40	40	40	1	27	27	27
	持ち家一戸建て	1	14	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-
	借家一戸建て	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社宅・寮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	分譲の共同住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	賃貸の共同住宅 無回答	1	29	29	29	1	40	40	40	1	27	27	27
平日日中の在宅人数	全 体	2	21.5	14	29	1	40	40	40	1	27	27	27
	0 人	1	29	29	29	1	40	40	40	-	-	-	-
	1 人	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27	27	27
	2 人	1	14	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-
	3 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上 無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		水道使用量 平成30年11月検針分				水道使用量 平成30年12月検針分				水道使用量 平成31年1月検針分			
		全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値	全 体	平 均	最 小 値	最 大 値
家族人数	全 体	1	3	3	3	1	37	37	37	1	1	1	1
	1 人	1	3	3	3	-	-	-	-	1	1	1	1
	2 人	-	-	-	-	1	37	37	37	-	-	-	-
	3 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上 無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住形態	全 体	1	3	3	3	1	37	37	37	1	1	1	1
	持ち家一戸建て	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1
	借家一戸建て	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社宅・寮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	分譲の共同住宅	-	-	-	-	1	37	37	37	-	-	-	-
	賃貸の共同住宅 無回答	1	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
平日日中の在宅人数	全 体	1	3	3	3	1	37	37	37	1	1	1	1
	0 人	1	3	3	3	-	-	-	-	1	1	1	1
	1 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2 人	-	-	-	-	1	37	37	37	-	-	-	-
	3 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6 人以上 無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

水道使用量
平成31年2月検針分

		全 体	平 均	最 小 値	最 大 値
家族 人数	全 体	1	126	126	126
	1 人	-	-	-	-
	2 人	-	-	-	-
	3 人	-	-	-	-
	4 人	1	126	126	126
	5 人	-	-	-	-
	6 人以上	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
居住 形態	全 体	1	126	126	126
	持ち家一戸建て	-	-	-	-
	借家一戸建て	-	-	-	-
	社宅・寮	-	-	-	-
	分譲の共同住宅	1	126	126	126
	賃貸の共同住宅	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
平日 日中 の在 宅人 数	全 体	1	126	126	126
	0 人	-	-	-	-
	1 人	-	-	-	-
	2 人	1	126	126	126
	3 人	-	-	-	-
	4 人	-	-	-	-
	5 人	-	-	-	-
	6 人以上	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-

4. 水道局の取り組み

(1) お住まいの給水方法

問 1 7 福岡市は貯水槽を利用するマンション等の共同住宅が多いことから、水道局では、貯水槽の適正管理の啓発に取り組んでいます。

あなたがお住まいの住宅は、どの給水方法ですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

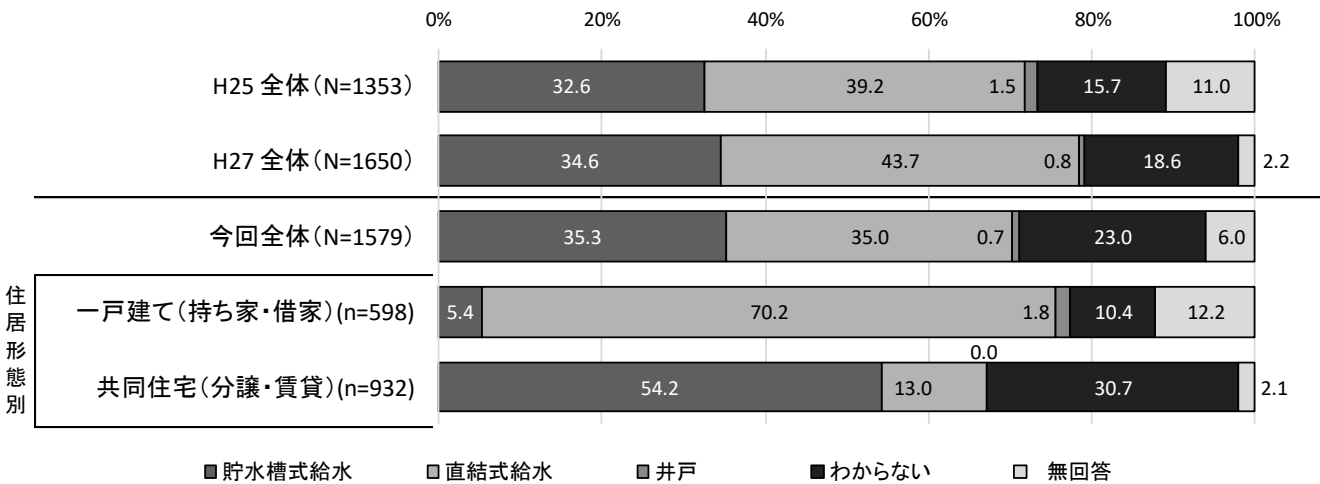
住宅の給水方法は、「貯水槽式給水」が 35.3%、「直結式給水」が 35.0%、「わからない」が 23.0%となっている。

住居形態別でみると、一戸建てはほとんどが「直結式給水」であり 70.2%を占めている。共同住宅では「貯水槽式給水」が 54.2%、「直結式給水」が 13.0%である。

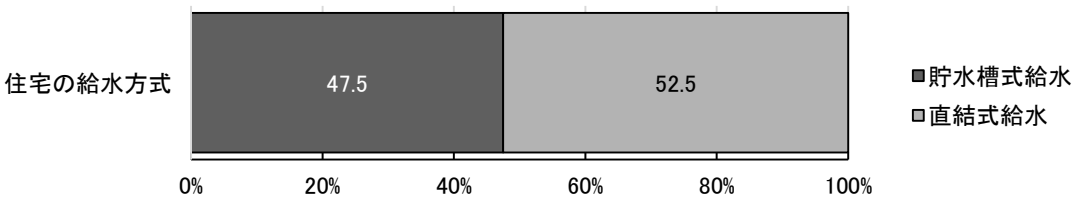
年代別でみると年代が上がるほど「直結式給水」の住宅に居住している割合が高くなり、70 歳代以上では 44.6%である。「貯水槽式給水」については年代による傾向はみられず、最も高いのは 50 代であり 47.7%である。

居住区別では「貯水槽式給水」は中央区で最も高く 48.9%、次いで博多区の 39.5%である。「直結式給水」は城南区で最も高く 41.8%、次いで西区の 40.9%である。

図 4-1 住宅の給水方式 [H25・H27 調査比較、全体、住居形態別]



《参考》福岡市の給水方式の割合



※平成 30 年度末 福岡市給水契約戸数より

表 4-1 住宅の給水方法〔性別、年代別、住居形態別、職業別、居住区別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	貯 水 槽 式 給 水	直 結 式 給 水	井 戸	わ か ら な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	557 35.3	553 35.0	11 0.7	363 23.0	95 6.0
性 別	男性	621 100.0	206 33.2	250 40.3	4 0.6	129 20.8	32 5.2
	女性	937 100.0	345 36.8	294 31.4	7 0.7	230 24.5	61 6.5
	無回答	21 100.0	6 28.6	9 42.9	－ －	4 19.0	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	44 28.0	28 17.8	－ －	82 52.2	3 1.9
	30歳代	203 100.0	57 28.1	53 26.1	1 0.5	87 42.9	5 2.5
	40歳代	279 100.0	98 35.1	88 31.5	1 0.4	79 28.3	13 4.7
	50歳代	262 100.0	125 47.7	87 33.2	1 0.4	42 16.0	7 2.7
	60歳代	276 100.0	104 37.7	118 42.8	1 0.4	33 12.0	20 7.2
	70歳代以上	381 100.0	123 32.3	170 44.6	7 1.8	36 9.4	45 11.8
	無回答	21 100.0	6 28.6	9 42.9	－ －	4 19.0	2 9.5
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	562 100.0	30 5.3	399 71.0	10 1.8	54 9.6	69 12.3
	借家一戸建て	36 100.0	2 5.6	21 58.3	1 2.8	8 22.2	4 11.1
	社宅・寮	23 100.0	11 47.8	2 8.7	－ －	10 43.5	－ －
	分譲の共同住宅	404 100.0	268 66.3	49 12.1	－ －	83 20.5	4 1.0
	賃貸の共同住宅	528 100.0	237 44.9	72 13.6	－ －	203 38.4	16 3.0
	無回答	26 100.0	9 34.6	10 38.5	－ －	5 19.2	2 7.7
職 業 別	会社員・団体職員	482 100.0	173 35.9	144 29.9	2 0.4	145 30.1	18 3.7
	学生	45 100.0	18 40.0	8 17.8	－ －	19 42.2	－ －
	公務員	38 100.0	13 34.2	17 44.7	－ －	8 21.1	－ －
	自営業	106 100.0	31 29.2	47 44.3	1 0.9	21 19.8	6 5.7
	主夫・主婦	260 100.0	98 37.7	90 34.6	－ －	49 18.8	23 8.8
	パート・アルバイト	222 100.0	82 36.9	68 30.6	2 0.9	61 27.5	9 4.1
	契約社員・派遣社員	63 100.0	25 39.7	17 27.0	－ －	18 28.6	3 4.8
	その他	31 100.0	11 35.5	16 51.6	1 3.2	2 6.5	1 3.2
	無職	306 100.0	99 32.4	136 44.4	5 1.6	36 11.8	30 9.8
	無回答	26 100.0	7 26.9	10 38.5	－ －	4 15.4	5 19.2
居 住 区 別	東区	304 100.0	103 33.9	118 38.8	1 0.3	62 20.4	20 6.6
	博多区	190 100.0	75 39.5	44 23.2	1 0.5	61 32.1	9 4.7
	中央区	188 100.0	92 48.9	44 23.4	－ －	46 24.5	6 3.2
	南区	291 100.0	102 35.1	107 36.8	－ －	63 21.6	19 6.5
	城南区	134 100.0	42 31.3	56 41.8	2 1.5	27 20.1	7 5.2
	早良区	204 100.0	70 34.3	74 36.3	3 1.5	41 20.1	16 7.8
	西区	247 100.0	67 27.1	101 40.9	4 1.6	59 23.9	16 6.5
	無回答	21 100.0	6 28.6	9 42.9	－ －	4 19.0	2 9.5

(2) 貯水槽の清掃・点検

問 17-1 【問 17 で 1 と回答した方に】

あなたがお住まいの住宅では、貯水槽の清掃・点検が行われていますか。

(あてはまる番号に 1 つだけ○印)

自宅の給水方法を貯水槽式給水と回答した人(557人)に住宅の貯水槽の清掃・点検状況について尋ねた結果、「行われている」が 75.6%で最も高く、次いで「わからない」が 21.7%である。

年代別でみると、「わからない」は 30代で 40.4%と高くなっている。「行われている」が最も高いのは 70歳代以上の 84.6%である。

図 4-2 貯水槽の清掃・点検 [H25・H27 調査比較、全体、性別、年代別]

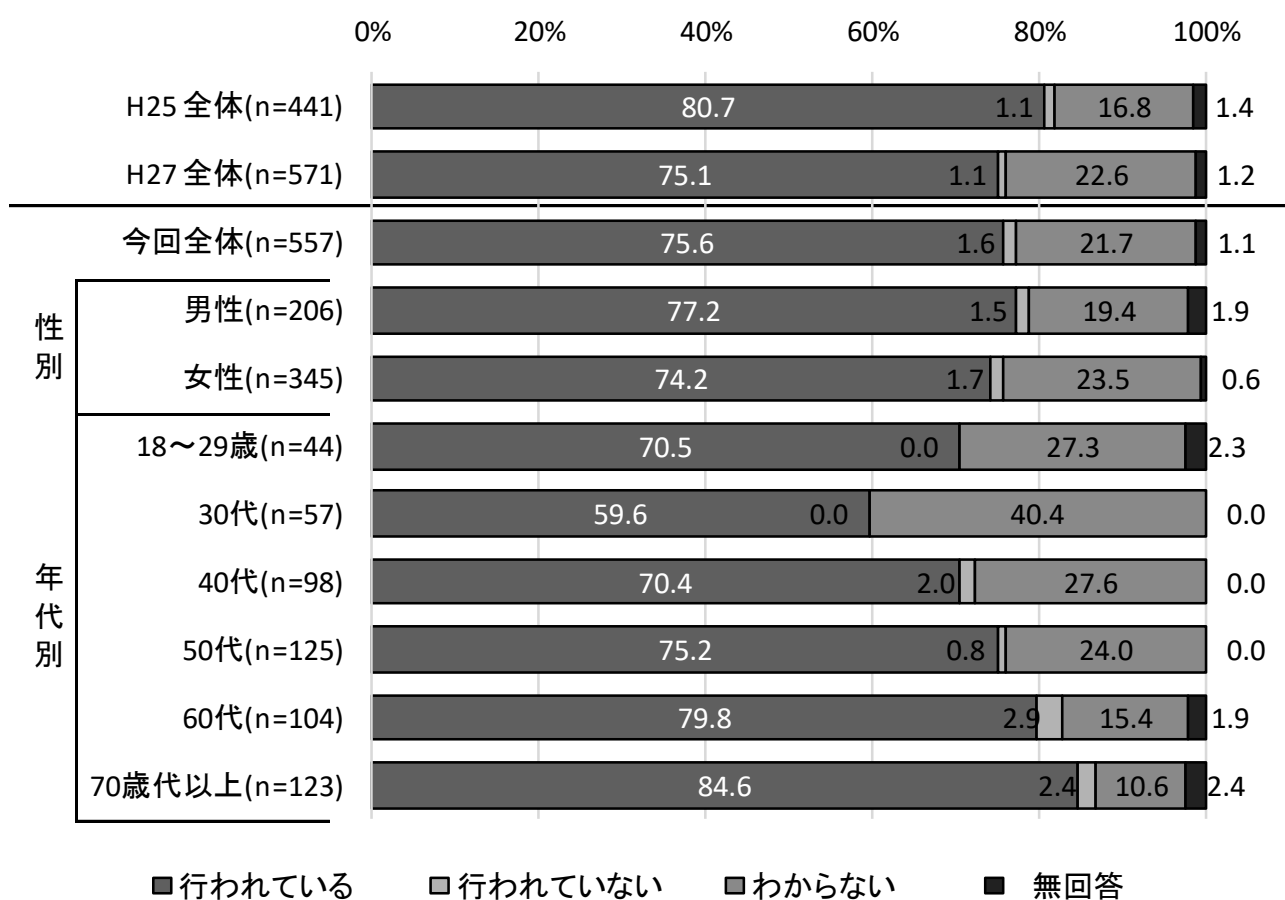


表4-2 貯水槽の清掃・点検の状況〔住居形態別、居住区別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	行 わ れ て い る	行 わ れ て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体		557 100.0	421 75.6	9 1.6	121 21.7	6 1.1
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	30 100.0	14 46.7	3 10.0	11 36.7	2 6.7
	借家一戸建て	2 100.0	1 50.0	－ －	1 50.0	－ －
	社宅・寮	11 100.0	8 72.7	－ －	3 27.3	－ －
	分譲の共同住宅	268 100.0	229 85.4	－ －	36 13.4	3 1.1
	賃貸の共同住宅	237 100.0	161 67.9	6 2.5	69 29.1	1 0.4
	無回答	9 100.0	8 88.9	－ －	1 11.1	－ －
居 住 区 別	東区	103 100.0	76 73.8	1 1.0	24 23.3	2 1.9
	博多区	75 100.0	55 73.3	2 2.7	18 24.0	－ －
	中央区	92 100.0	69 75.0	－ －	21 22.8	2 2.2
	南区	102 100.0	73 71.6	4 3.9	24 23.5	1 1.0
	城南区	42 100.0	33 78.6	2 4.8	7 16.7	－ －
	早良区	70 100.0	54 77.1	－ －	16 22.9	－ －
	西区	67 100.0	55 82.1	－ －	11 16.4	1 1.5
	無回答	6 100.0	6 100.0	－ －	－ －	－ －

(3) 3階建て以上の建物への直結式給水

問17-2 【問17で1と回答した方に】

あなたは、3階建て以上の建物（概ね10階程度）であっても、貯水槽を必要としない直結式給水があるのをご存知ですか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

自宅の給水方法を貯水槽式給水と回答した人（557人）に、10階建て程度の建物で直結式給水が可能であることの認知度について尋ねたところ、「知っている」は17.8%、「知らない」は73.8%で、知らないと回答した人が多数であった。

図4-3 高層建物での直結式給水の認知度 [H25・H27調査比較、全体、性別、年代別]

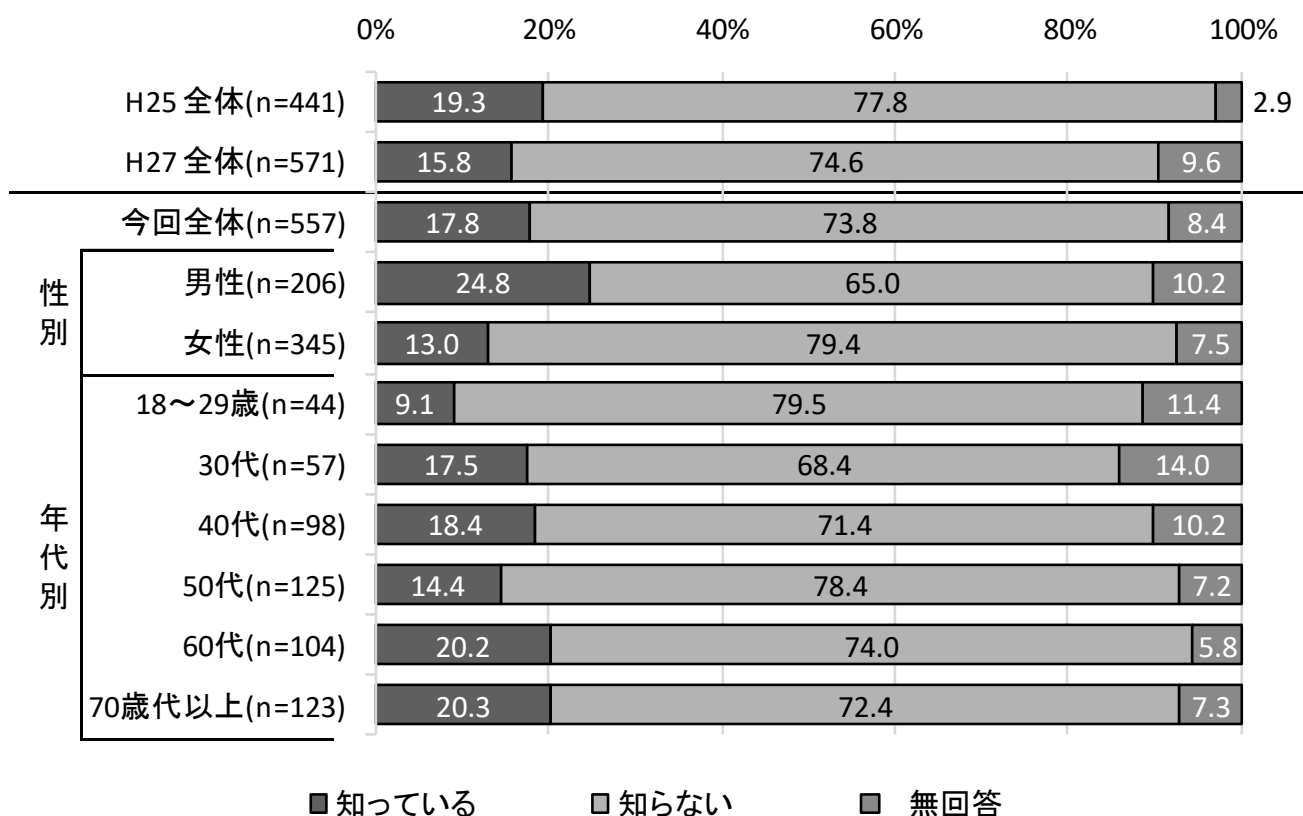


表4-3 高層建物での直結式給水の認知〔住居形態別、居住区別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体		557 100.0	99 17.8	411 73.8	47 8.4
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	30 100.0	9 30.0	15 50.0	6 20.0
	借家一戸建て	2 100.0	- -	2 100.0	- -
	社宅・寮	11 100.0	1 9.1	8 72.7	2 18.2
	分譲の共同住宅	268 100.0	48 17.9	205 76.5	15 5.6
	賃貸の共同住宅	237 100.0	38 16.0	175 73.8	24 10.1
	無回答	9 100.0	3 33.3	6 66.7	- -
居 住 区 別	東区	103 100.0	19 18.4	74 71.8	10 9.7
	博多区	75 100.0	13 17.3	55 73.3	7 9.3
	中央区	92 100.0	12 13.0	70 76.1	10 10.9
	南区	102 100.0	19 18.6	68 66.7	15 14.7
	城南区	42 100.0	13 31.0	28 66.7	1 2.4
	早良区	70 100.0	8 11.4	61 87.1	1 1.4
	西区	67 100.0	12 17.9	52 77.6	3 4.5
	無回答	6 100.0	3 50.0	3 50.0	- -

(4) 福岡市水源の市域外依存の認知度

問 18 あなたは、福岡市で使用している水のおよそ3分の1を、筑後川など、市域外に頼っていることをご存知ですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

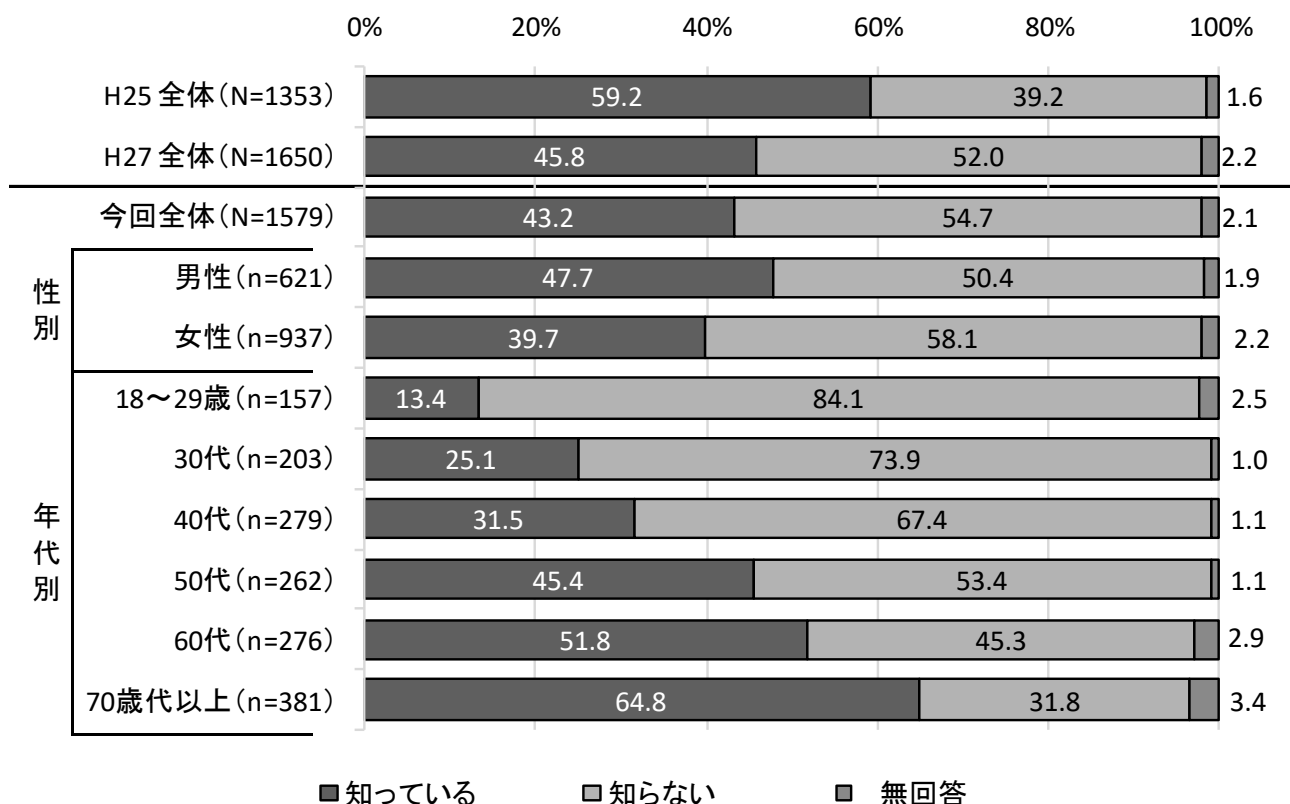
水源の3分の1を、筑後川など市域外に頼っていることについては、「知っている」が43.2%、「知らない」が54.7%と知らない人の方が多い。

前々回調査からの推移をみると、「知っている」の割合は年々減少しており、前年から2.6ポイント減少している。

性別でみると、男性の方が「知っている」の割合が高く47.7%、女性39.7%となっている。

年代別では、年代が上がるにつれて「知っている」の割合が増加しており、18～29歳で13.4%、70歳代以上で64.8%となっている。

図4-4 水源を市域外に頼っていることの認知度 [H25・H27調査比較、全体、性別、年代別]



同居家族別でみると65歳以上の方と同居している世帯においては「知っている」の割合が他の項目に比べ高くなっており56.5%である。

節水意識別でみると節水に心がけている人の方が水源の市域外依存の状況を認知している傾向にあり、「知っている」が46.6%となっている。一方、節水に心がけていない人は22.9%である。

水道行政への満足度別では、満足度が高いほど「知っている」と回答した割合が高く、46.9%となっている。一方で「知らない」については、満足度が高いほど、割合が減少している。

表4-4 水源を市外に頼っていることの認知

[同居家族別、節水意識別、水道行政への満足度別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	682 43.2	864 54.7	33 2.1
同居家族別	未就学児	155 100.0	31 20.0	120 77.4	4 2.6
	小学生	160 100.0	49 30.6	111 69.4	－ －
	中学生	92 100.0	30 32.6	61 66.3	1 1.1
	高校生	99 100.0	30 30.3	66 66.7	3 3.0
	専門学校・短大生	21 100.0	7 33.3	12 57.1	2 9.5
	大学・大学院生	63 100.0	24 38.1	38 60.3	1 1.6
	65歳以上の人	405 100.0	229 56.5	171 42.2	5 1.2
	1～7以外の人	825 100.0	318 38.5	491 59.5	16 1.9
	無回答	86 100.0	41 47.7	41 47.7	4 4.7
節水意識別	節水に心がけている	1314 100.0	612 46.6	680 51.8	22 1.7
	節水には心がけていない	218 100.0	50 22.9	162 74.3	6 2.8
	無回答	47 100.0	20 42.6	22 46.8	5 10.6
水道行政の満足度別	満足である	1059 100.0	497 46.9	544 51.4	18 1.7
	どちらともいえない	453 100.0	158 34.9	290 64.0	5 1.1
	不満である	22 100.0	4 18.2	17 77.3	1 4.5
	無回答	45 100.0	23 51.1	13 28.9	9 20.0
居住年数別	5年未満	144 100.0	30 20.8	114 79.2	－ －
	5年以上10年未満	123 100.0	36 29.3	82 66.7	5 4.1
	10年以上20年未満	211 100.0	76 36.0	132 62.6	3 1.4
	20年以上30年未満	257 100.0	93 36.2	159 61.9	5 1.9
	30年以上	813 100.0	435 53.5	359 44.2	19 2.3
	無回答	31 100.0	12 38.7	18 58.1	1 3.2

(5) 森林の保全活動・交流事業

問 19 あなたは、福岡市が水源地域（江川ダムのある朝倉市や筑後川上流の日田市、福岡市内の曲淵ダム・長谷ダムなど）で、森林の保全活動や交流事業を行っていることをご存知ですか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

森林の保全活動や交流事業についての認知は、「知っている」が22.2%、「知らない」が76.1%であり知らないが大半を占めている。

前々回調査からの推移をみると、前々回調査からは減少しているものの、前回調査からは「知っている」が1.4ポイント上昇している。

性別でみると、男性の方が「知っている」の割合が高く24.0%、女性20.6%となっている。

年代別では、例外はあるものの基本的には年代が上がるほど「知っている」の割合も増加しており、70歳代以上で37.0%と最も高くなる。

節水意識別でみると、節水に心がけている人は「知っている」の割合が高く23.8%となっており、節水に心がけていない人よりも11.4ポイント高い。

安全性への意識別でみると、安心と考えている人で「知っている」は23.2%で、不安と感じている人の9.5%に比べ高くなっている。

水道行政への満足度別でみると、満足と感じている人は「知っている」の割合が高く24.6%である。一方、不満と感じている人の「知っている」の割合は4.5%であり、大きく差が開いている。

図4-5 森林の保全活動・交流事業 [H25・H27調査比較、全体、性別、年代別]

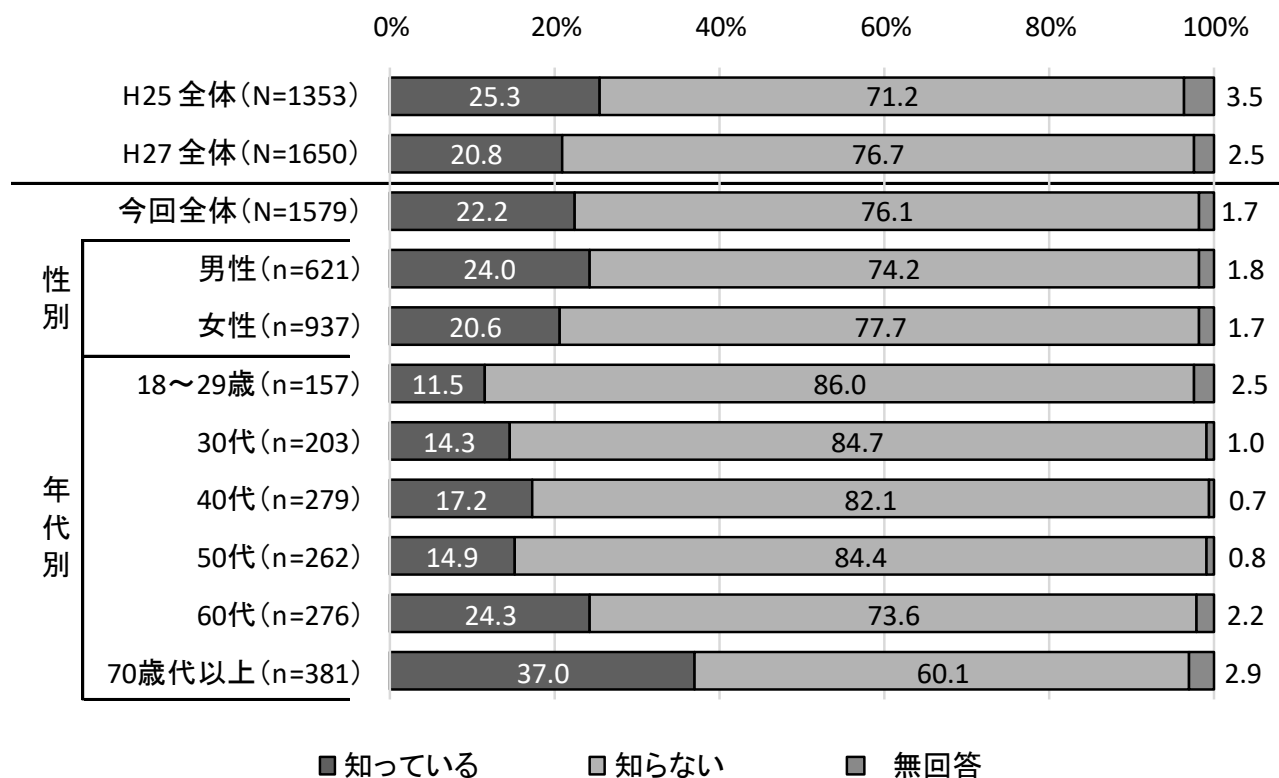


表4-5 森林の保全活動や交流事業の認知

[同居家族別、節水意識別、安全性への意識別、水道行政への満足度別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	350 22.2	1202 76.1	27 1.7
同居家族別	未就学児	155 100.0	19 12.3	133 85.8	3 1.9
	小学生	160 100.0	22 13.8	137 85.6	1 0.6
	中学生	92 100.0	21 22.8	69 75.0	2 2.2
	高校生	99 100.0	17 17.2	80 80.8	2 2.0
	専門学校・短大生	21 100.0	2 9.5	18 85.7	1 4.8
	大学・大学院生	63 100.0	8 12.7	54 85.7	1 1.6
	65歳以上の人	405 100.0	115 28.4	285 70.4	5 1.2
	1～7 以外の人	825 100.0	148 17.9	666 80.7	11 1.3
	無回答	86 100.0	26 30.2	57 66.3	3 3.5
節水意識別	節水に心がけている	1314 100.0	313 23.8	983 74.8	18 1.4
	節水には心がけていない	218 100.0	27 12.4	187 85.8	4 1.8
	無回答	47 100.0	10 21.3	32 68.1	5 10.6
安全性への意識別	安心	1425 100.0	331 23.2	1073 75.3	21 1.5
	不安	126 100.0	12 9.5	113 89.7	1 0.8
	無回答	28 100.0	7 25.0	16 57.1	5 17.9
水道行政への満足度別	満足である	1059 100.0	261 24.6	785 74.1	13 1.2
	どちらともいえない	453 100.0	72 15.9	376 83.0	5 1.1
	不満である	22 100.0	1 4.5	20 90.9	1 4.5
	無回答	45 100.0	16 35.6	21 46.7	8 17.8
居住年数別	5 年未満	144 100.0	15 10.4	129 89.6	－ －
	5 年以上10年未満	123 100.0	20 16.3	99 80.5	4 3.3
	10年以上20年未満	211 100.0	36 17.1	172 81.5	3 1.4
	20年以上30年未満	257 100.0	44 17.1	209 81.3	4 1.6
	30年以上	813 100.0	226 27.8	572 70.4	15 1.8
	無回答	31 100.0	9 29.0	21 67.7	1 3.2

(6) 森林の保全活動・交流事業への参加

問 19-1 【問 19 で 1 と回答した方に】

あなたは、森林の保全活動や交流事業に参加したことがありますか
(あてはまる番号に1つだけ○印)

森林の保全活動や交流事業を行っていることを知っていた人(350人)に、森林の保全活動や交流事業への参加経験について尋ねたところ、「参加したことがある」が 5.7%、「興味はあるが、参加したことはない」が 28.3%、「参加したことがない」が 65.4%となっている。

性別では、男性の方が「参加したことがある」の割合が高く、男性 8.1%、女性 4.1%となっている。

図 4-6 森林の保全活動・交流事業への参加
[H27 調査比較、全体、性別、年代別]

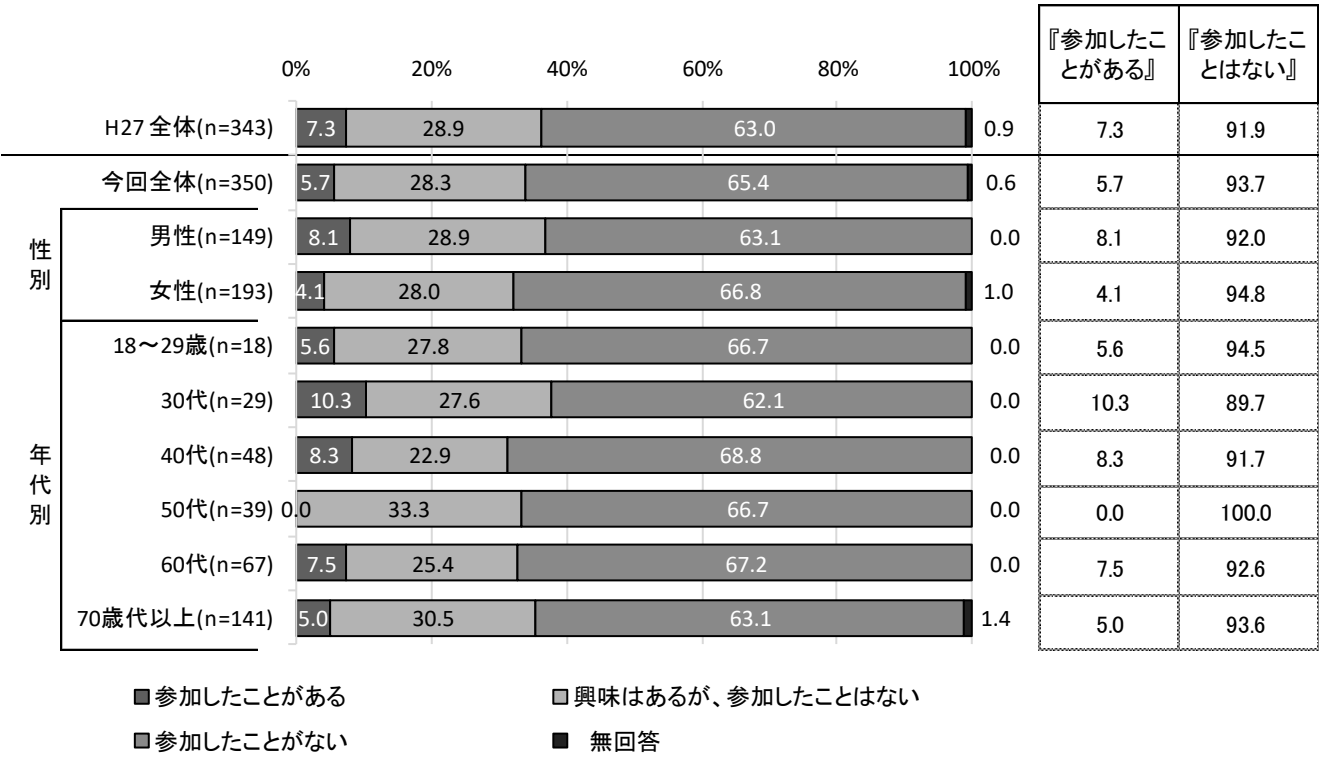


表 4-6 森林の保全活動や交流事業への参加〔職業別、住居形態別、同居家族別、居住年数別〕

		(上段：人、下段：%)			
		全 体	参 加 し た こ と が あ る	た 興 味 は あ る が 、 参 加 し な い	参 加 し た こ と が な い
					無 回 答
全 体		350 100.0	20 5.7	99 28.3	229 65.4
職 業 別	会社員・団体職員	71 100.0	4 5.6	23 32.4	44 62.0
	学生	5 100.0	— —	2 40.0	3 60.0
	公務員	11 100.0	2 18.2	4 36.4	5 45.5
	自営業	29 100.0	2 6.9	8 27.6	19 65.5
	主夫・主婦	58 100.0	2 3.4	15 25.9	40 69.0
	パート・アルバイト	49 100.0	6 12.2	9 18.4	34 69.4
	契約社員・派遣社員	10 100.0	— —	2 20.0	8 80.0
	その他	10 100.0	— —	3 30.0	6 60.0
	無職	96 100.0	4 4.2	29 30.2	63 65.6
	無回答	11 100.0	— —	4 36.4	7 63.6
	無回答	— —	— —	— —	— —
住 居 形 態 別	持ち家一戸建て	152 100.0	10 6.6	46 30.3	96 63.2
	借家一戸建て	5 100.0	— —	2 40.0	3 60.0
	社宅・寮	1 100.0	— —	1 100.0	— —
	分譲の共同住宅	85 100.0	6 7.1	21 24.7	56 65.9
	賃貸の共同住宅	99 100.0	4 4.0	27 27.3	68 68.7
	無回答	8 100.0	— —	2 25.0	6 75.0
	無回答	— —	— —	— —	— —
同 居 家 族 別	未就学児	19 100.0	— —	10 52.6	9 47.4
	小学生	22 100.0	2 9.1	7 31.8	13 59.1
	中学生	21 100.0	4 19.0	6 28.6	11 52.4
	高校生	17 100.0	3 17.6	5 29.4	9 52.9
	専門学校・短大生	2 100.0	— —	1 50.0	1 50.0
	大学・大学院生	8 100.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0
	65歳以上の人	115 100.0	7 6.1	30 26.1	77 67.0
	1～7 以外の人	148 100.0	9 6.1	45 30.4	94 63.5
	無回答	26 100.0	1 3.8	9 34.6	16 61.5
	無回答	— —	— —	— —	— —
居 住 年 数 別	5 年未満	15 100.0	1 6.7	4 26.7	10 66.7
	5 年以上10年未満	20 100.0	2 10.0	8 40.0	10 50.0
	10年以上20年未満	36 100.0	1 2.8	9 25.0	26 72.2
	20年以上30年未満	44 100.0	1 2.3	10 22.7	33 75.0
	30年以上	226 100.0	15 6.6	66 29.2	143 63.3
	無回答	9 100.0	— —	2 22.2	7 77.8
	無回答	— —	— —	— —	— —

(7) 水道局「お客さまセンター」

問20 あなたは、水道局の「お客さまセンター」（引越しの連絡や水道料金支払い方法などの電話受付）に電話をしたことがありますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

水道局「お客さまセンター」に電話したことがあるか尋ねた結果、「ある」が34.6%、「ない」が63.2%となっている。

前回調査と比較すると大きな変動はないものの、「ない」が1.2ポイント上昇している。

性別での「ある」の割合は、女性が男性より4.6ポイント高く、36.6%となっている。

年代別でみると30代で「ある」が最も高くなり44.8%となっている。

満足度別では、「ある」と回答した人の方が、水道行政に対する満足度が37.4%と高くなっている。

図4-7 「お客さまセンター」の利用状況 [H25・H27 調査比較、全体、性別、年代別]

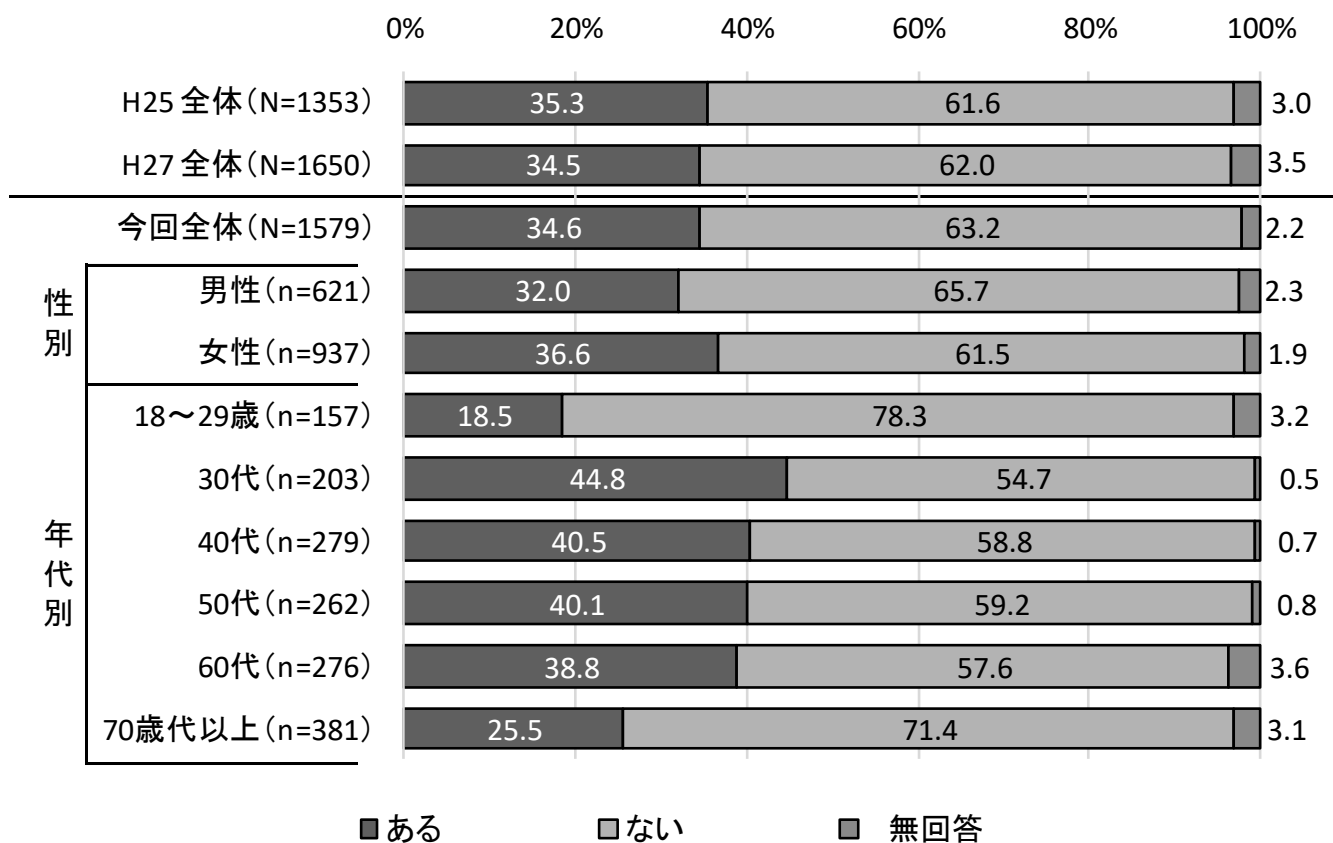


表４－７ 「お客さまセンター」の利用状況
 [安全性への意識別、水道行政への満足度別、居住区別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	あ る	な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	547 34.6	998 63.2	34 2.2
安 全 性 へ の 意 識 別	安心	1425 100.0	497 34.9	901 63.2	27 1.9
	不安	126 100.0	43 34.1	81 64.3	2 1.6
	無回答	28 100.0	7 25.0	16 57.1	5 17.9
水 道 行 政 へ の 満 足 度 別	満足である	1059 100.0	396 37.4	648 61.2	15 1.4
	どちらともいえない	453 100.0	137 30.2	309 68.2	7 1.5
	不満である	22 100.0	6 27.3	15 68.2	1 4.5
	無回答	45 100.0	8 17.8	26 57.8	11 24.4
居 住 区 別	東区	304 100.0	110 36.2	189 62.2	5 1.6
	博多区	190 100.0	59 31.1	128 67.4	3 1.6
	中央区	188 100.0	56 29.8	130 69.1	2 1.1
	南区	291 100.0	105 36.1	180 61.9	6 2.1
	城南区	134 100.0	45 33.6	83 61.9	6 4.5
	早良区	204 100.0	79 38.7	120 58.8	5 2.5
	西区	247 100.0	88 35.6	154 62.3	5 2.0
	無回答	21 100.0	5 23.8	14 66.7	2 9.5

(8)「お客さまセンター」電話対応

問20-1 【問20で1と回答された方に】

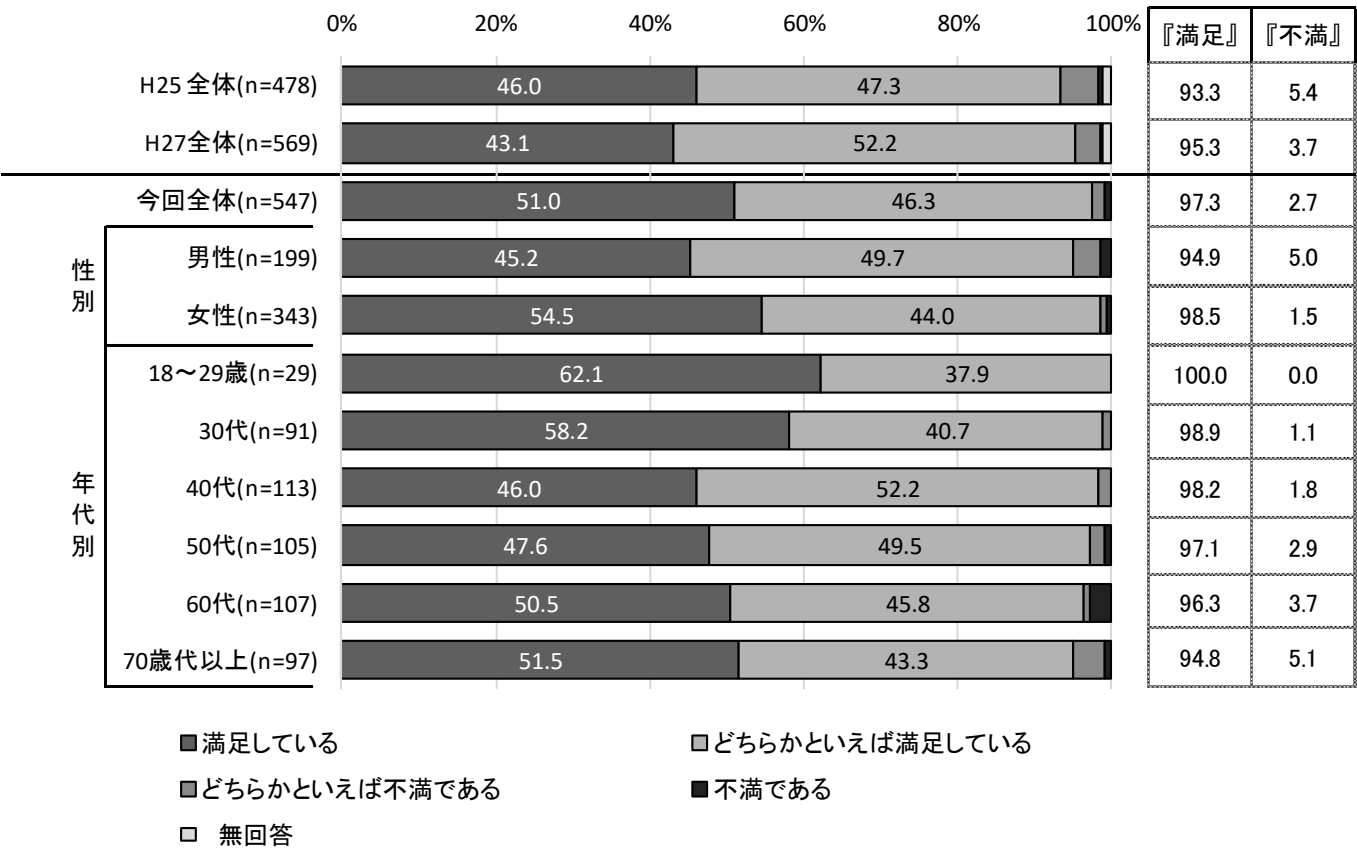
「お客さまセンター」の電話対応はいかがでしたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

お客さまセンターに電話したことがある人(547人)に電話対応の満足度を尋ねたところ、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足』は97.3%を占めている。

前回調査と比較すると『満足』は2.0ポイント増加しており、過去3回の調査で最も高くなっている。
性別でみると、女性は『満足』の割合が高く98.5%であり、男性は94.9%である。

年代別では、『満足』が最も高いのは18～29歳の100.0%であり、次いで30代の98.9%である。その後、年代が上がるごとに割合は減少していく。

図4-8 「お客さまセンター」電話対応 [H25・H27 調査比較、全体、性別、年代別]



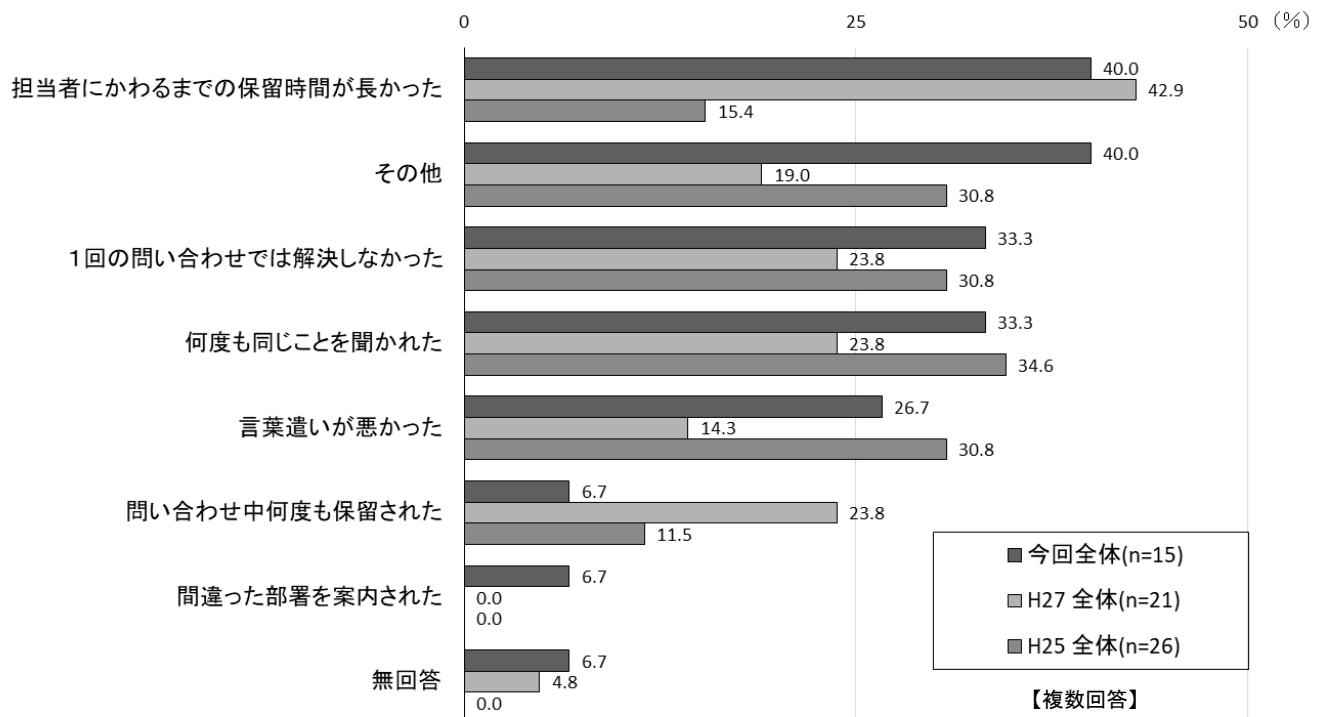
(9) 電話対応に満足していない理由

問20-2 【問20-1で3または4と回答した方に】

満足していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○印)

電話対応が不満と回答した人(15人)にその理由を尋ねたところ、「担当者にかわるまでの保留時間が長かった」と「その他」が40.0%で最も高く、次いで「1回の問い合わせでは解決しなかった」、「何度も同じことを聞かれた」が33.3%である。

図4-9 電話対応に満足していない理由【全体、H27・H25調査比較】



(10) インターネット上での水道の使用開始・中止手続き

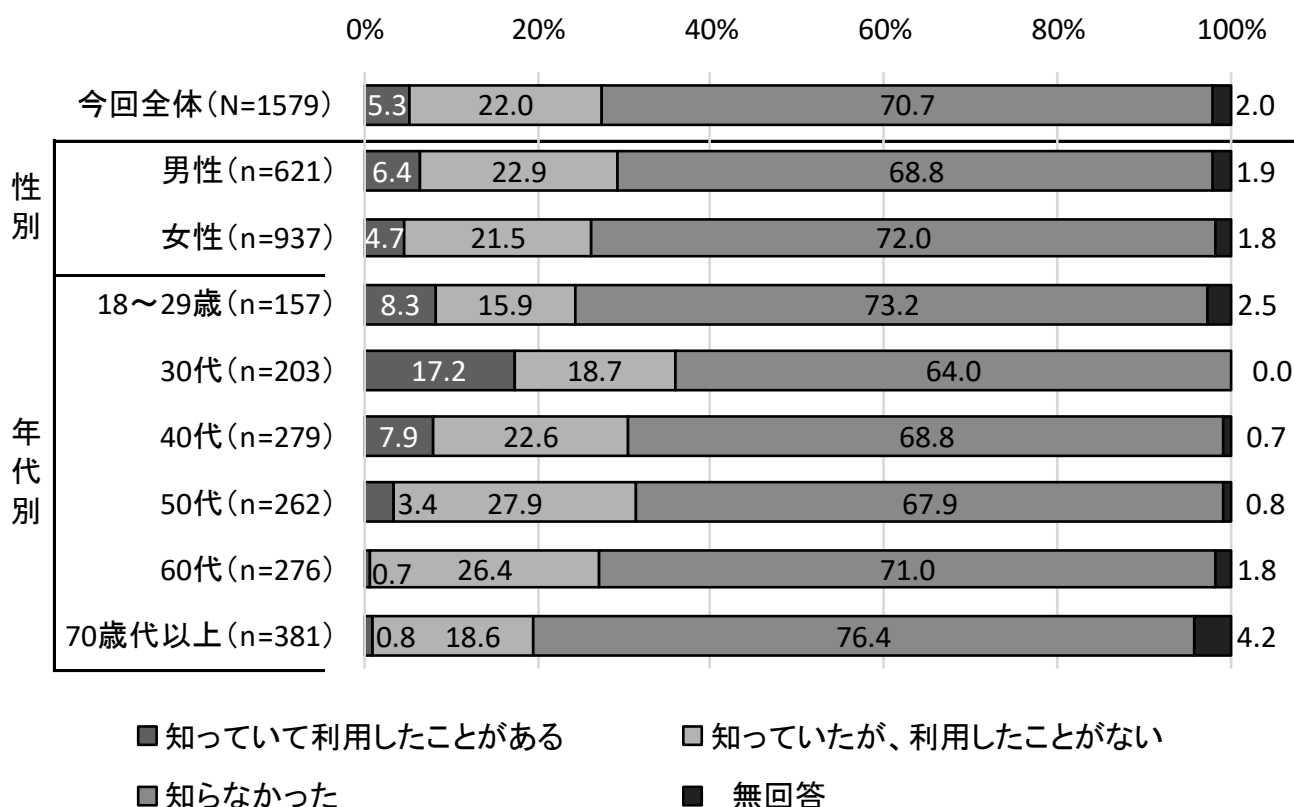
問 2 1 あなたは水道の使用開始・中止の手続きをインターネットでできることを知っていましたか。
(あてはまる番号に 1 つだけ○印)

水道の使用開始・中止の手続きをインターネットで行えることを知っているか尋ねた結果、「知らなかった」が 70.7%、「知っていたが、利用したことがない」が 22.0%、「知っていて利用したことがある」が 5.3%であった。

性別では、男性の方が「知っていて利用したことがある」の割合がやや高く 6.4%、女性が 4.7%であった。同様に「知っていたが、利用したことがない」についても男性の方が高く、男性 22.9%、女性 21.5%である。

年代別では、30 代で「知っていて利用したことがある」が最も高くなり 17.2%、次いで 18～29 歳の 8.3%、40 代の 7.9%である。一方、「知っていたが、利用したことがない」については 50 代が最も高く 27.9%であり、次いで 60 代の 26.4%、40 代の 22.6%である。「知らない」は 70 歳代以上が最も高く 76.4%であった。

図 4-10 インターネット上での水道の使用開始・中止手続き
[全体、性別、年代別]



(11) インターネット上での口座振替、クレジットカード払いの申込、変更の手続き

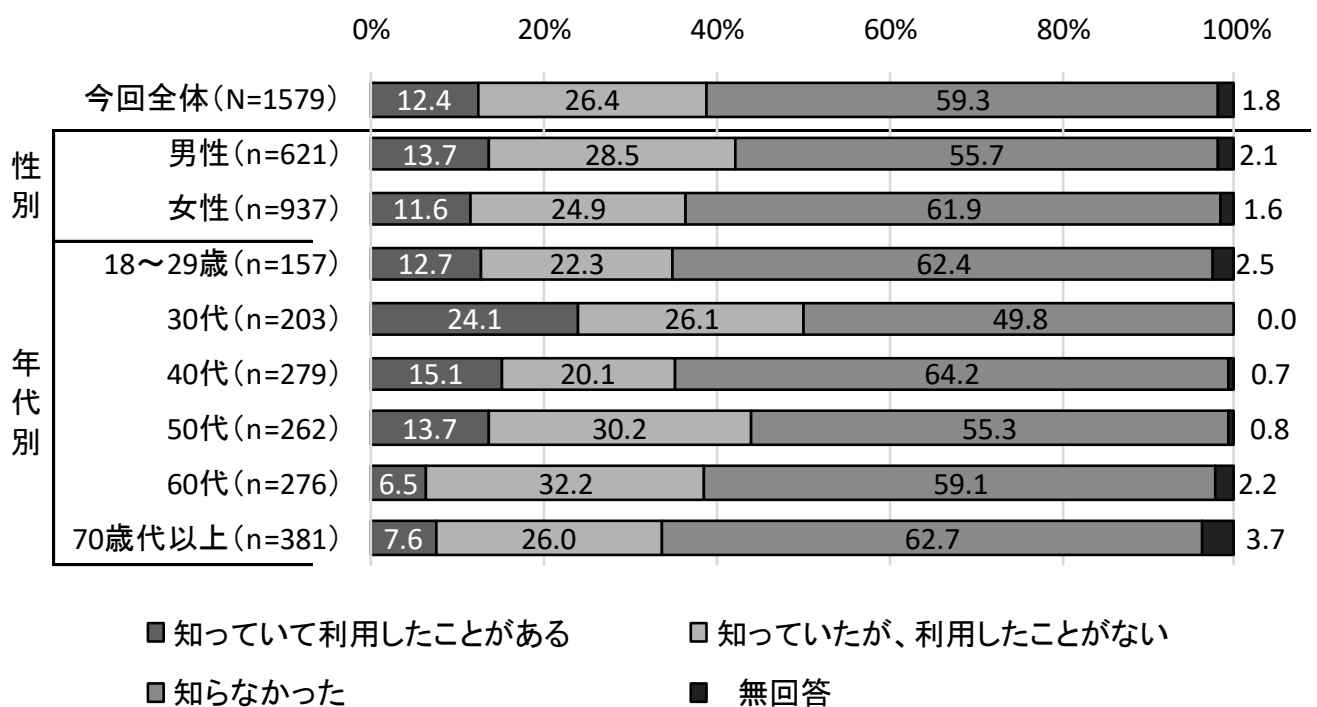
問22 あなたは口座振替、クレジットカード払いの申込、変更の手続きをインターネットでできることを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

水道料金の口座振替・クレジットカード払いの申込・変更の手続きをインターネットで行えることを知っているか尋ねた結果、「知らなかった」が59.3%、「知っていたが、利用したことがない」が26.4%、「知っていて利用したことがある」が12.4%であった。

性別では、男性の方が「知っていて利用したことがある」の割合がやや高く13.7%、女性が11.6%であった。同様に「知っていたが、利用したことがない」についても男性の方が高く、男性28.5%、女性24.9%である。

年代別では、30代で「知っていて利用したことがある」が最も高くなり24.1%、次いで40代の15.1%、50代の13.7%である。一方、「知っていたが、利用したことがない」については60代が最も高く32.2%であり、次いで50代の30.2%、30代の26.1%である。「知らない」は40代が最も高く64.2%であった。

図4-11 インターネット上での口座振替、クレジットカード払いの申込、変更の手続き
[全体、性別、年代別]



(12) インターネット上での過去の水道料金、水道使用量の確認

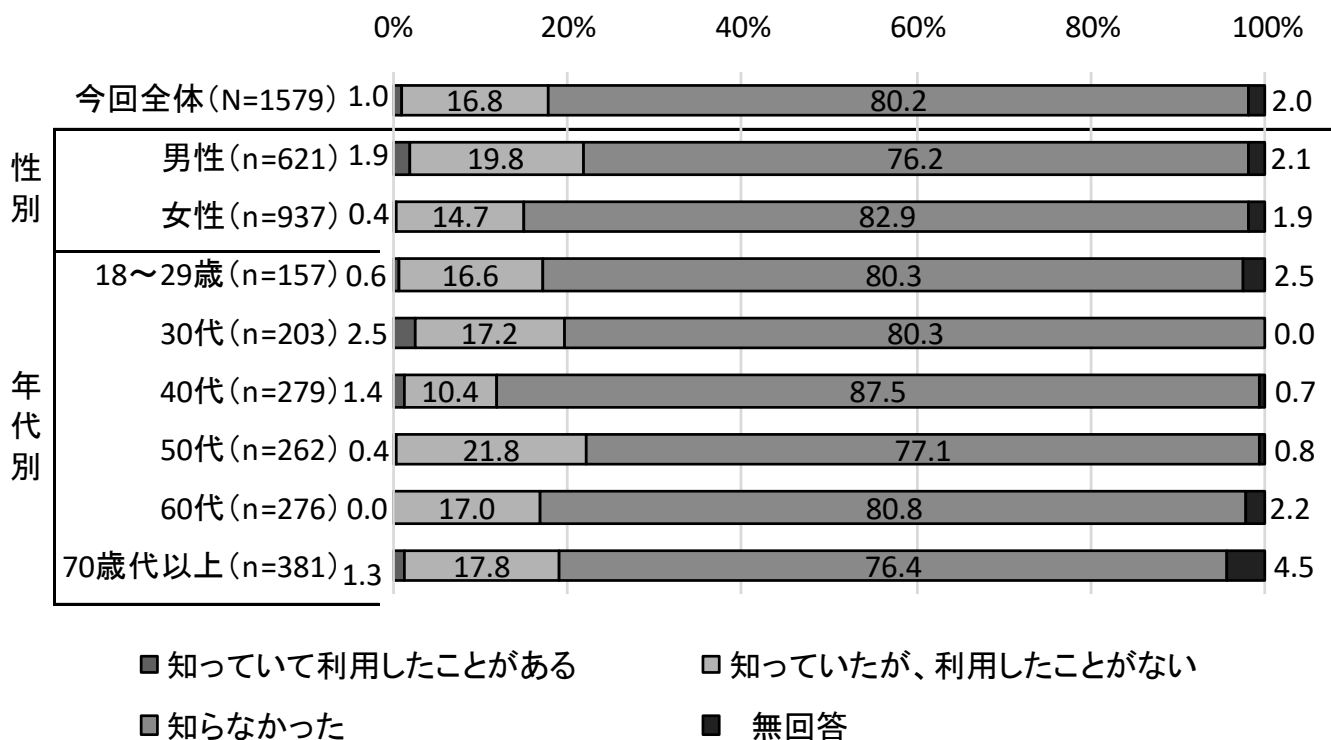
問23 あなたは過去の水道料金、水道使用量の確認をインターネットでできることを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

過去の水道料金、水道使用量の確認をインターネットで行えることを知っているか尋ねた結果、「知らなかった」が80.2%、「知っていたが、利用したことがない」が16.8%、「知っていて利用したことがある」が1.0%であった。

性別では、男性の方が「知っていて利用したことがある」の割合がやや高く1.9%、女性が0.4%であった。同様に「知っていたが、利用したことがない」についても男性の方が高く、男性19.8%、女性14.7%である。

年代別では、30代で「知っていて利用したことがある」が最も高くなり2.5%、次いで40代の1.4%、70歳代以上の1.3%である。一方、「知っていたが、利用したことがない」については50代が最も高く21.8%であり、次いで70歳代以上の17.8%、30代の17.2%である。「知らない」は40代が最も高く87.5%であった。

図4-12 インターネット上での過去の水道料金、水道使用量の確認
[全体、性別、年代別]



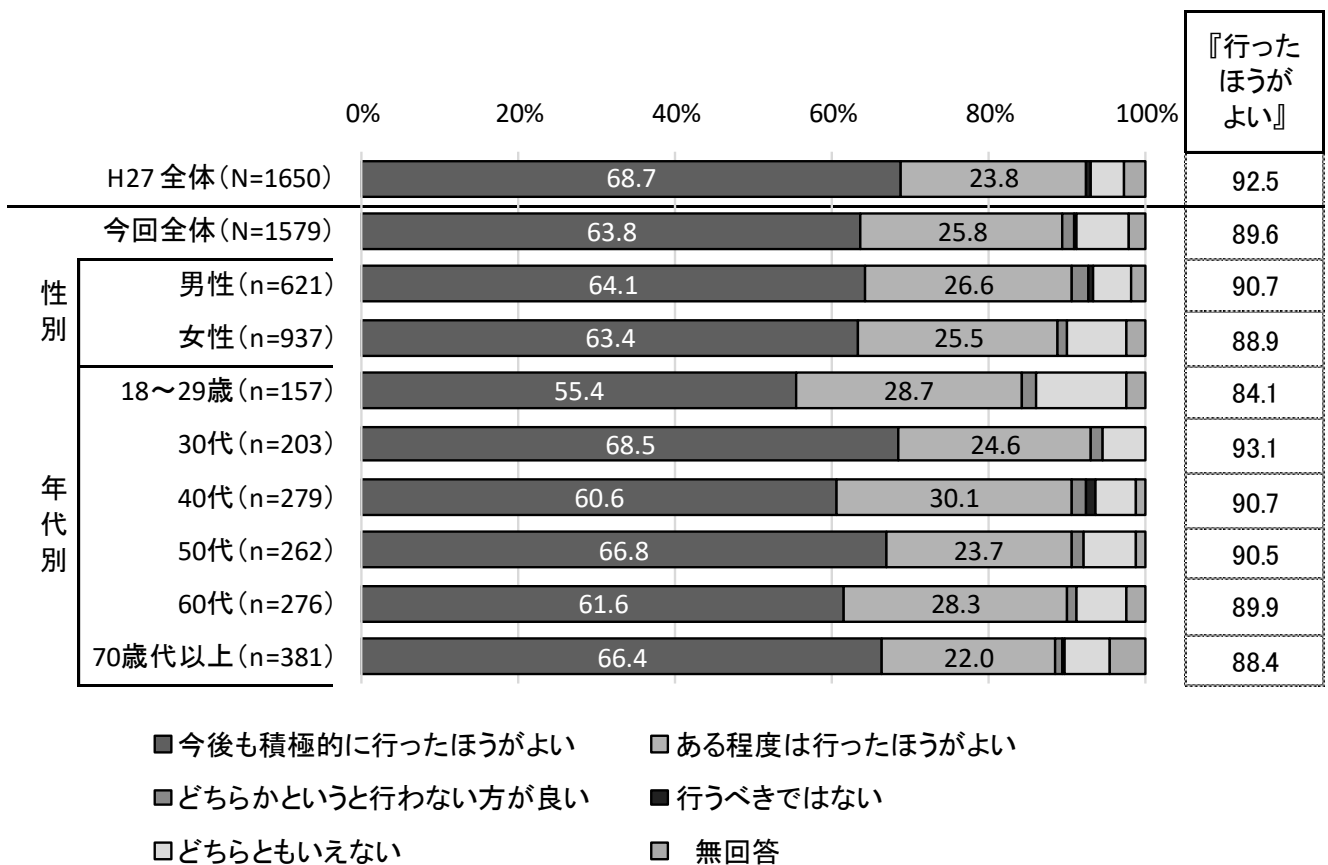
(13) 国際貢献の取り組み

問24 水道局では、節水型都市づくりを通じて培った水の有効利用に関する高い技術を活かし、開発途上国に対する技術協力（職員の派遣、研修生の受入れなど）を実施しています。この国際貢献の取り組みについて、あなたの考えに近いものをお答えください。

（あてはまる番号に1つだけ○印）

国際貢献（開発途上国への技術協力）の取り組みについて尋ねたところ、「今後も積極的に行ったほうがよい」が63.8%で最も高くなっている。「ある程度は行ったほうがよい」は25.8%であり、二つを合わせた『行ったほうがよい』は89.6%となっている。

図4-13 国際貢献の取り組み [H27 調査比較、全体、性別、年代別]



(14) 知りたい水道に関する情報

問25 水道に関係する情報について、あなたが特に知りたいものは何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

水道に関する情報について9項目を挙げて知りたいものを尋ねたところ、「水道水の安全性」が75.0%で最も高く、次いで「ダムの貯水率・渇水情報」が51.0%、「地震等の災害に対する水道局の取り組み」が41.0%と続く。

前回調査と比較すると、上位3項目順位は変わらないものの、「水道水の安全性」については4.0ポイント減少している。一方で「ダムの貯水率・渇水情報」、「地震等の災害に対する水道局の取り組み」については前回調査より増加している。また、今回調査では「事故等に伴う断水情報」が上位4位に上昇している。

性別では、「水道水の安全性」「具体的な節水方法」「地震等の災害に対する水道局の取り組み」の項目では男性よりも女性の方が5ポイントほど高くなっている。一方、「ダムの貯水率・渇水情報」「水道事業の経営情報」の項目では男性の方が6ポイントほど高くなっている。

年代別では、「ダムの貯水率・渇水情報」は50代で最も高くなり、56.5%である。一方、「具体的な節水方法」「地震等の災害に対する水道局の取り組み」「水道料金の計算方法」などの項目は30代で最も高くなっている。また「水道水の安全性」については40代(80.3%)、50代(82.1%)で8割を超えている。

職業別でみると、「事故等に伴う断水情報」については公務員で最も高く42.1%となっている。

節水意識別でみると、「特にない」を除く全ての項目において、節水に心がけている人は心がけていない人よりも割合が高くなっていることを確認できる。「特にない」については節水に心がけている人は4.5%であるのに対し、節水に心がけていない人は16.1%である。

安全性への意識別でみると、安心だと感じている人は「ダムの貯水率・渇水情報」の割合が不安だと感じている人(35.7%)よりも高く53.0%となっている。不安だと感じている人は「ダムの貯水率・渇水情報」「特にない」を除くすべての項目において、安心だと感じている人よりも高くなっている。特に「水道料金の計算方法」「水道水の安全性」は安心だと感じている人より、約9ポイント高くなっている。

水道行政への満足度別でみると、不満だと感じている人は「水道事業の経営情報」「水道料金の計算方法」の項目において、満足だと感じている人よりも高くなっている。

図4-14 知りたい水道に関する情報〔全体、H27・H25 調査比較〕

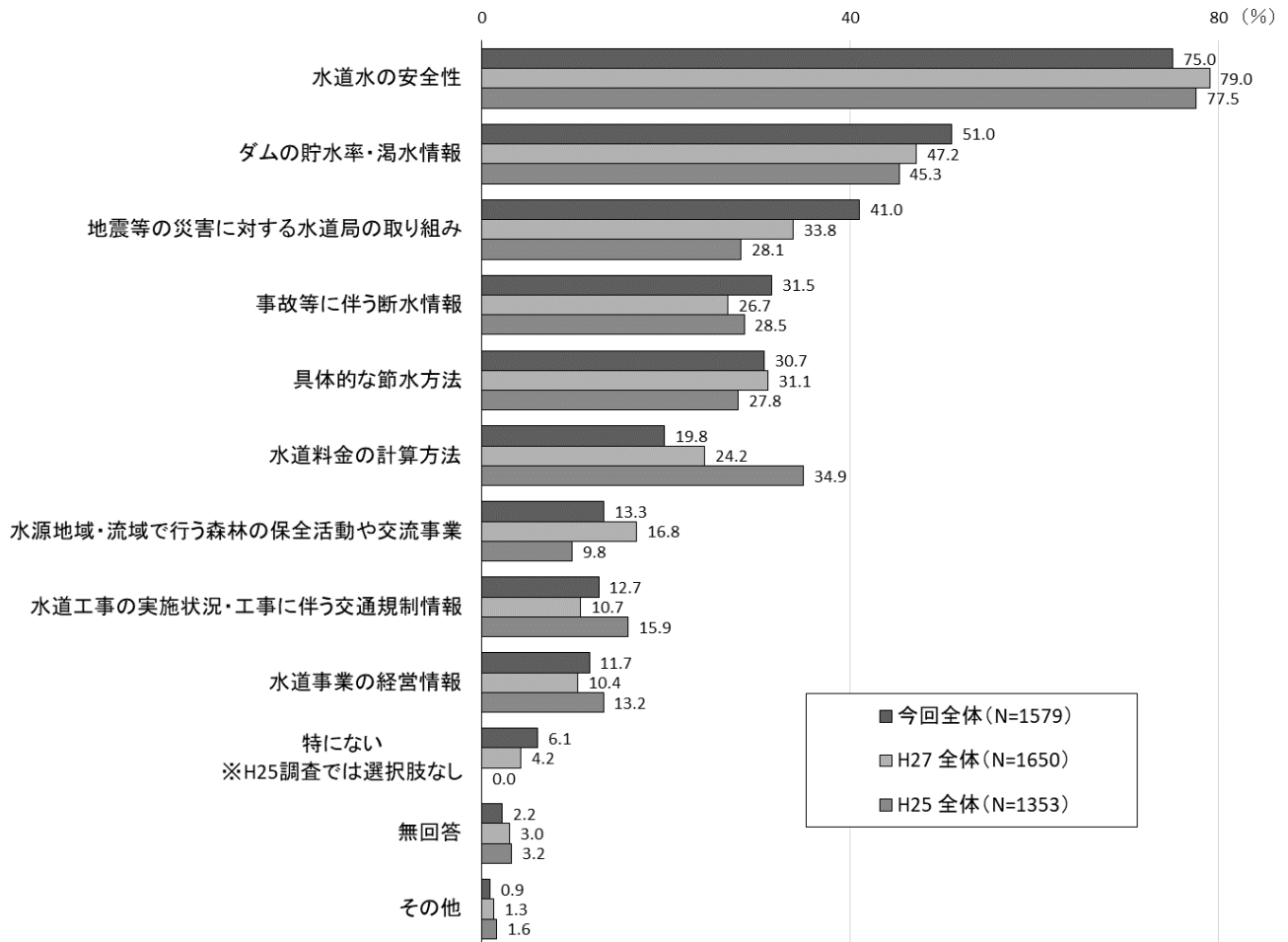


表４－８ 知りたい情報１〔性別、年代別、職業別、同居家族別〕

(上段：人、下段：％)

		全 体	水 道 水 の 安 全 性	報 道 の 貯 水 率 ・ 渴 水 情	事 業 の 地 域 ・ 流 域 で 行 う	水 源 の 保 全 ・ 活 動 や 交 流 う	具 体 的 な 節 水 方 法	水 道 局 等 の 災 害 に 対 する	報 道 事 業 に 伴 う 交 通 規 制 情 況 ・	事 故 等 に 伴 う 断 水 情 報	水 道 事 業 の 経 営 情 報	水 道 料 金 の 計 算 方 法	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	1185 75.0	806 51.0	210 13.3	485 30.7	647 41.0	201 12.7	497 31.5	184 11.7	313 19.8	15 0.9	96 6.1	34 2.2	
性 別	男性	621 100.0	448 72.1	339 54.6	82 13.2	169 27.2	228 36.7	86 13.8	193 31.1	94 15.1	127 20.5	7 1.1	46 7.4	8 1.3	
	女性	937 100.0	724 77.3	456 48.7	122 13.0	312 33.3	408 43.5	110 11.7	296 31.6	88 9.4	184 19.6	8 0.9	50 5.3	23 2.5	
	無回答	21 100.0	13 61.9	11 52.4	6 28.6	4 19.0	11 52.4	5 23.8	8 38.1	2 9.5	2 9.5	-	-	3 14.3	
		157 100.0	116 73.9	64 40.8	19 12.1	54 34.4	52 33.1	11 7.0	51 32.5	14 8.9	41 26.1	1 0.6	15 9.6	2 1.3	
年 代 別	30歳代	203 100.0	145 71.4	99 48.8	23 11.3	84 41.4	104 51.2	24 11.8	68 33.5	24 11.8	55 27.1	1 0.5	6 3.0	-	
	40歳代	279 100.0	224 80.3	138 49.5	42 15.1	92 33.0	119 42.7	43 15.4	90 32.3	31 11.1	70 25.1	4 1.4	13 4.7	1 0.4	
	50歳代	262 100.0	215 82.1	148 56.5	28 10.7	85 32.4	103 39.3	23 8.8	77 29.4	36 13.7	48 18.3	4 1.5	9 3.4	1 0.4	
	60歳代	276 100.0	205 74.3	149 54.0	35 12.7	71 25.7	112 40.6	33 12.0	81 29.3	38 13.8	44 15.9	2 0.7	14 5.1	8 2.9	
	70歳代以上	381 100.0	267 70.1	197 51.7	58 15.2	95 24.9	147 38.6	62 16.3	122 32.0	39 10.2	53 13.9	3 0.8	39 10.2	19 5.0	
	無回答	21 100.0	13 61.9	11 52.4	5 23.8	4 19.0	10 47.6	5 23.8	8 38.1	2 9.5	2 9.5	-	-	3 14.3	
		482 100.0	369 76.6	244 50.6	68 14.1	163 33.8	197 40.9	51 10.6	158 32.8	54 11.2	107 22.2	5 1.0	24 5.0	1 0.2	
		45 100.0	34 75.6	18 40.0	5 11.1	11 24.4	15 33.3	5 11.1	16 35.6	6 13.3	11 24.4	-	3 6.7	-	
職 業 別	公務員	38 100.0	29 76.3	21 55.3	4 10.5	11 28.9	13 34.2	7 18.4	16 42.1	6 15.8	11 28.9	-	3 7.9	1 2.6	
	自営業	106 100.0	84 79.2	55 51.9	11 10.4	34 32.1	37 34.9	13 12.3	29 27.4	16 15.1	23 21.7	1 0.9	2 1.9	3 2.8	
	主夫・主婦	260 100.0	195 75.0	119 45.8	28 10.8	86 33.1	114 43.8	29 11.2	81 31.2	30 11.5	44 16.9	3 1.2	11 4.2	10 3.8	
	パート・アルバイト	222 100.0	173 77.9	120 54.1	26 11.7	74 33.3	101 45.5	32 14.4	68 30.6	18 8.1	46 20.7	3 1.4	12 5.4	3 1.4	
	契約社員・派遣社員	63 100.0	46 73.0	28 44.4	7 11.1	16 25.4	27 42.9	7 11.1	15 23.8	8 12.7	16 25.4	-	7 11.1	1 1.6	
	その他	31 100.0	18 58.1	16 51.6	6 19.4	9 29.0	11 35.5	7 22.6	11 35.5	5 16.1	4 12.9	-	3 9.7	1 3.2	
	無職	306 100.0	221 72.2	171 55.9	47 15.4	76 24.8	118 38.6	44 14.4	93 30.4	38 12.4	48 15.7	3 1.0	31 10.1	10 3.3	
	無回答	26 100.0	16 61.5	14 53.8	8 30.8	5 19.2	14 53.8	6 23.1	10 38.5	3 11.5	3 11.5	-	-	4 15.4	
		155 100.0	115 74.2	68 43.9	18 11.6	65 41.9	68 43.9	20 12.9	51 32.9	13 8.4	44 28.4	1 0.6	3 1.9	2 1.3	
	小学生	160 100.0	131 81.9	75 46.9	28 17.5	56 35.0	72 45.0	15 9.4	49 30.6	18 11.3	44 27.5	3 1.9	5 3.1	-	
	中学生	92 100.0	67 72.8	45 48.9	12 13.0	41 44.6	41 44.6	7 7.6	28 30.4	12 13.0	21 22.8	1 1.1	5 5.4	1 1.1	
	高校生	99 100.0	82 82.8	50 50.5	14 14.1	31 31.3	42 42.4	15 15.2	28 28.3	12 12.1	18 18.2	1 1.0	3 3.0	1 1.0	
同 居 家 族 別	専門学校・短大生	21 100.0	17 81.0	9 42.9	1 4.8	11 52.4	10 47.6	2 9.5	7 33.3	2 9.5	7 33.3	-	-	-	
	大学・大学院生	63 100.0	51 81.0	36 57.1	10 15.9	22 34.9	25 39.7	7 11.1	14 22.2	9 14.3	11 17.5	-	1 1.6	-	
	65歳以上の人	405 100.0	311 76.8	215 53.1	61 15.1	118 29.1	159 39.3	59 14.6	129 31.9	49 12.1	60 14.8	4 1.0	31 7.7	9 2.2	
	1～7 以外の人	825 100.0	633 76.7	443 53.7	106 12.8	279 33.8	352 42.7	106 12.8	262 31.8	101 12.2	191 23.2	9 1.1	42 5.1	12 1.5	
	無回答	86 100.0	68 79.1	43 50.0	10 11.6	17 19.8	36 41.9	10 11.6	24 27.9	9 10.5	18 20.9	-	3 3.5	4 4.7	
		155 100.0	115 74.2	68 43.9	18 11.6	65 41.9	68 43.9	20 12.9	51 32.9	13 8.4	44 28.4	1 0.6	3 1.9	2 1.3	
		160 100.0	131 81.9	75 46.9	28 17.5	56 35.0	72 45.0	15 9.4	49 30.6	18 11.3	44 27.5	3 1.9	5 3.1	-	
		92 100.0	67 72.8	45 48.9	12 13.0	41 44.6	41 44.6	7 7.6	28 30.4	12 13.0	21 22.8	1 1.1	5 5.4	1 1.1	
		99 100.0	82 82.8	50 50.5	14 14.1	31 31.3	42 42.4	15 15.2	28 28.3	12 12.1	18 18.2	1 1.0	3 3.0	1 1.0	
		21 100.0	17 81.0	9 42.9	1 4.8	11 52.4	10 47.6	2 9.5	7 33.3	2 9.5	7 33.3	-	-	-	

表4-9 知りたい情報2

〔節水意識別、安全性への意識別、水道行政への満足度別、居住区別、居住年数別〕

(上段：人、下段：%)

		全 体	水道水の 安全性	ダム の貯水率・ 漏水	水源 地域の 保全・ 活動や 行	具体的 な節水 方法	地震等 の災害 に 対 す	水道工 事の実 施状 況・工 事に 伴う 断水 情 報	水道工 事の実 施状 況・工 事に 伴う 断水 情 報	水道事 業の 経 営 情 報	水道料 金の 計 算 方 法	そ 他	特 に な い	無 回 答	
全 体		1579 100.0	1185 75.0	806 51.0	210 13.3	485 30.7	647 41.0	201 12.7	497 31.5	184 11.7	313 19.8	15 0.9	96 6.1	34 2.2	
節水意識別	節水に心がけている	1314 100.0	1013 77.1	717 54.6	185 14.1	419 31.9	562 42.8	184 14.0	420 32.0	164 12.5	268 20.4	14 1.1	59 4.5	26 2.0	
	節水には心がけていない	218 100.0	143 65.6	71 32.6	21 9.6	56 25.7	67 30.7	10 4.6	65 29.8	17 7.8	41 18.8	1 0.5	35 16.1	2 0.9	
	無回答	47 100.0	29 61.7	18 38.3	4 8.5	10 21.3	18 38.3	7 14.9	12 25.5	3 6.4	4 8.5	-	2 4.3	6 12.8	
安全性への意識別	安心	1425 100.0	1067 74.9	755 53.0	190 13.3	436 30.6	588 41.3	178 12.5	447 31.4	162 11.4	271 19.0	13 0.9	87 6.1	26 1.8	
	不安	126 100.0	105 83.3	45 35.7	18 14.3	44 34.9	54 42.9	20 15.9	42 33.3	20 15.9	36 28.6	2 1.6	3 2.4	3 2.4	
	無回答	28 100.0	13 46.4	6 21.4	2 7.1	5 17.9	5 17.9	3 10.7	8 28.6	2 7.1	6 21.4	-	6 21.4	5 17.9	
水道行政への満足度別	満足である	1059 100.0	813 76.8	597 56.4	153 14.4	330 31.2	463 43.7	146 13.8	350 33.1	118 11.1	183 17.3	5 0.5	49 4.6	6 0.6	
	どちらともいえない	453 100.0	346 76.4	194 42.8	50 11.0	149 32.9	170 37.5	50 11.0	140 30.9	60 13.2	119 26.3	7 1.5	41 9.1	1 0.2	
	不満である	22 100.0	16 72.7	8 36.4	2 9.1	4 18.2	5 22.7	2 9.1	2 9.1	4 18.2	8 36.4	3 13.6	2 9.1	-	
	無回答	45 100.0	10 22.2	7 15.6	5 11.1	2 4.4	9 20.0	3 6.7	5 11.1	2 4.4	3 6.7	-	4 8.9	27 60.0	
居住区別	東区	304 100.0	223 73.4	152 50.0	40 13.2	86 28.3	135 44.4	39 12.8	99 32.6	28 9.2	54 17.8	3 1.0	20 6.6	4 1.3	
	博多区	190 100.0	146 76.8	89 46.8	22 11.6	66 34.7	69 36.3	26 13.7	62 32.6	28 14.7	55 28.9	1 0.5	11 5.8	1 0.5	
	中央区	188 100.0	144 76.6	97 51.6	24 12.8	58 30.9	76 40.4	17 9.0	53 28.2	21 11.2	37 19.7	3 1.6	12 6.4	2 1.1	
	南区	291 100.0	228 78.4	160 55.0	43 14.8	101 34.7	116 39.9	51 17.5	103 35.4	29 10.0	59 20.3	2 0.7	14 4.8	9 3.1	
	城南区	134 100.0	94 70.1	73 54.5	16 11.9	37 27.6	62 46.3	25 18.7	41 30.6	18 13.4	23 17.2	3 2.2	9 6.7	2 1.5	
	早良区	204 100.0	152 74.5	98 48.0	25 12.3	59 28.9	82 40.2	15 7.4	62 30.4	26 12.7	36 17.6	1 0.5	14 6.9	7 3.4	
	西区	247 100.0	185 74.9	125 50.6	35 14.2	74 30.0	97 39.3	23 9.3	68 27.5	32 13.0	47 19.0	2 0.8	16 6.5	6 2.4	
	無回答	21 100.0	13 61.9	12 57.1	5 23.8	4 19.0	10 47.6	5 23.8	9 42.9	2 9.5	2 9.5	-	-	3 14.3	
居住年数別	5 年未満	144 100.0	110 76.4	64 44.4	17 11.8	51 35.4	49 34.0	13 9.0	44 30.6	18 12.5	40 27.8	1 0.7	10 6.9	1 0.7	
	5 年以上10年未満	123 100.0	80 65.0	42 34.1	15 12.2	38 30.9	55 44.7	8 6.5	34 27.6	21 17.1	26 21.1	2 1.6	9 7.3	2 1.6	
	10年以上20年未満	211 100.0	173 82.0	108 51.2	25 11.8	72 34.1	100 47.4	28 13.3	71 33.6	20 9.5	49 23.2	2 0.9	7 3.3	2 0.9	
	20年以上30年未満	257 100.0	203 79.0	133 51.8	34 13.2	78 30.4	98 38.1	23 8.9	86 33.5	28 10.9	48 18.7	1 0.4	19 7.4	6 2.3	
	30年以上	813 100.0	599 73.7	446 54.9	116 14.3	239 29.4	331 40.7	125 15.4	254 31.2	95 11.7	148 18.2	9 1.1	50 6.2	20 2.5	
	無回答	31 100.0	20 64.5	13 41.9	3 9.7	7 22.6	14 45.2	4 12.9	8 25.8	2 6.5	2 6.5	-	1 3.2	3 9.7	

(15) 水道に関する情報の希望入手経路

問26 あなたは、水道に関係する情報をどのような方法で知らせてほしいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○印)

水道に関する情報をどのような方法で知らせてほしいか尋ねたところ、「市政だより」が54.0%で最も高く、次いで「テレビ」が39.9%、「水道料金検針票」が35.2%と続いている。前回調査と比較すると「市政だより」「水道料金検針票」「水道局広報誌「みずだより」」「新聞」「パンフレット」「ラジオ」「ポスター」など多くの項目が割合を減少させている。一方、全体順位自体は低いものの「SNS」は前回調査時(3.8%)よりも伸び10.4%となっている。

性別でみると男性は女性よりも「ホームページ」の割合が高く、男性は26.2%、女性は19.0%となっている。

年代別でみると、年代が上がるほど「水道局広報誌「みずだより」」「市政だより」「新聞」等の項目の割合が高くなっている。また、「ホームページ」、「SNS」などは40代以下の比較的若い世代において高くなっている傾向にある。

職業別でみると、「市政だより」は多くの職業において5割を超えているものの、会社員・団体職員で45.2%、学生で20.0%となっている。一方、「ホームページ」は会社員・団体職員(32.8%)、学生(44.4%)で高くなっている。「SNS」は学生で40.0%と最も高くなっている。

図4-15 水道に関する情報の希望入手経路

[全体、H27・H25 調査比較]

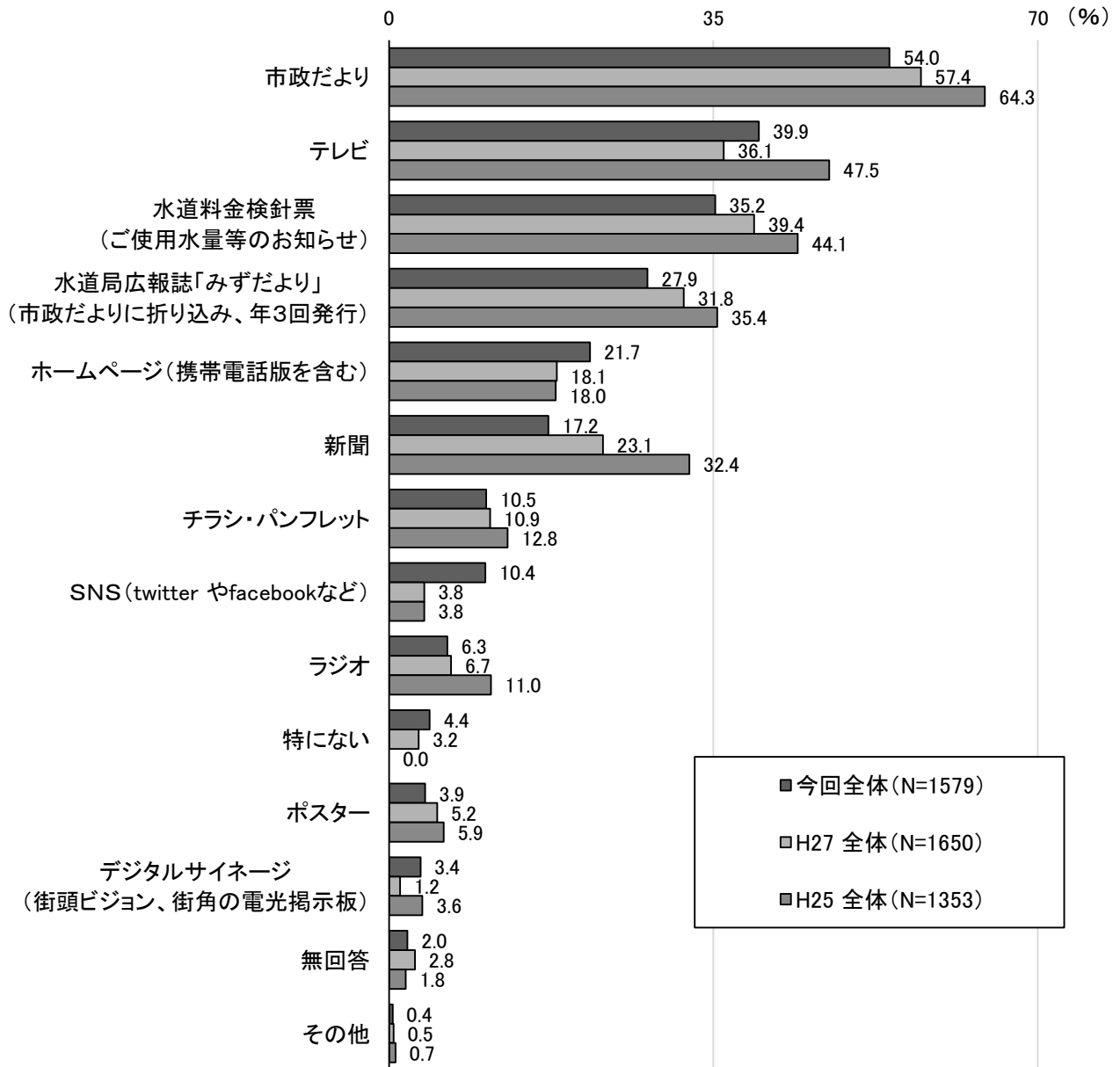


表 4-10 希望する情報の周知方法〔性別、年代別、職業別、居住年数別〕

(上段：人、下段：%)

		(上段：人、下段：%)																
		全 体	み、 り、 年3 回発 行)	水 道 局 広 報 誌 「み ずだ よ	市 政 だ よ り	新 聞	テ レ ビ	ラ ジ オ	ホ ー ム ペ ー ジ (携 帯 電 話 版 を 含 む)	板) デ ジ タ ル サ イ ネ ー ジ (街 角 の 電 光 掲 示 板)	ポ ス タ ー	チ ラ シ ・ パ ン フ レ ッ ト	量 等 の お 知 ら せ	水 道 料 金 検 針 票 (ご 使 用 水	S N S (t w i t t e r や f a c e b o o k な ど)	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		1579 100.0	440 27.9	853 54.0	271 17.2	630 39.9	99 6.3	342 21.7	53 3.4	62 3.9	166 10.5	556 35.2	164 10.4	6 0.4	70 4.4	32 2.0		
性 別	男性	621 100.0	174 28.0	343 55.2	122 19.6	239 38.5	47 7.6	163 26.2	18 2.9	19 3.1	63 10.1	207 33.3	65 10.5	4 0.6	32 5.2	8 1.3		
	女性	937 100.0	260 27.7	500 53.4	145 15.5	383 40.9	51 5.4	178 19.0	35 3.7	43 4.6	99 10.6	344 36.7	98 10.5	2 0.2	38 4.1	20 2.1		
	無回答	21 100.0	6 28.6	10 47.6	4 19.0	8 38.1	1 4.8	1 4.8	-	-	4 19.0	5 23.8	1 4.8	-	-	4 19.0		
年 代 別	18～29歳	157 100.0	28 17.8	48 30.6	15 9.6	70 44.6	6 3.8	45 28.7	9 5.7	13 8.3	23 14.6	51 32.5	51 32.5	-	10 6.4	3 1.9		
	30歳代	203 100.0	45 22.2	95 46.8	15 7.4	66 32.5	6 3.0	64 31.5	8 3.9	9 4.4	22 10.8	92 45.3	43 21.2	3 1.5	8 3.9	1 0.5		
	40歳代	279 100.0	65 23.3	127 45.5	26 9.3	102 36.6	21 7.5	84 30.1	11 3.9	15 5.4	27 9.7	113 40.5	43 15.4	2 0.7	12 4.3	1 0.4		
	50歳代	262 100.0	76 29.0	138 52.7	52 19.8	117 44.7	20 7.6	68 26.0	10 3.8	9 3.4	22 8.4	99 37.8	15 5.7	1 0.4	8 3.1	1 0.4		
	60歳代	276 100.0	89 32.2	181 65.6	62 22.5	115 41.7	22 8.0	54 19.6	11 4.0	12 4.3	35 12.7	85 30.8	5 1.8	-	9 3.3	7 2.5		
	70歳代以上	381 100.0	131 34.4	253 66.4	97 25.5	152 39.9	23 6.0	26 6.8	4 1.0	4 1.0	34 8.9	111 29.1	6 1.6	-	23 6.0	15 3.9		
	無回答	21 100.0	6 28.6	11 52.4	4 19.0	8 38.1	1 4.8	1 4.8	-	-	3 14.3	5 23.8	1 4.8	-	-	4 19.0		
職 業 別	会社員・団体職員	482 100.0	108 22.4	218 45.2	60 12.4	177 36.7	29 6.0	158 32.8	22 4.6	22 4.6	47 9.8	176 36.5	76 15.8	3 0.6	21 4.4	2 0.4		
	学生	45 100.0	7 15.6	9 20.0	4 8.9	20 44.4	3 6.7	20 44.4	2 4.4	3 6.7	4 8.9	16 35.6	18 40.0	-	3 6.7	-		
	公務員	38 100.0	13 34.2	19 50.0	9 23.7	19 50.0	3 7.9	7 18.4	3 7.9	4 10.5	4 10.5	20 52.6	2 5.3	-	-	1 2.6		
	自営業	106 100.0	26 24.5	59 55.7	27 25.5	50 47.2	8 7.5	24 22.6	2 1.9	5 4.7	15 14.2	39 36.8	10 9.4	1 0.9	2 1.9	3 2.8		
	主夫・主婦	260 100.0	89 34.2	153 58.8	43 16.5	98 37.7	14 5.4	29 11.2	4 1.5	15 5.8	28 10.8	95 36.5	11 4.2	1 0.4	10 3.8	5 1.9		
	パート・アルバイト	222 100.0	68 30.6	126 56.8	34 15.3	89 40.1	12 5.4	47 21.2	12 5.4	8 3.6	20 9.0	83 37.4	25 11.3	1 0.5	8 3.6	4 1.8		
	契約社員・派遣社員	63 100.0	7 11.1	35 55.6	12 19.0	23 36.5	6 9.5	17 27.0	1 1.6	1 1.6	5 7.9	22 34.9	10 15.9	-	5 7.9	2 3.2		
	その他	31 100.0	3 9.7	16 51.6	4 12.9	13 41.9	3 9.7	8 25.8	-	-	5 16.1	4 12.9	3 9.7	-	2 6.5	1 3.2		
	無職	306 100.0	111 36.3	204 66.7	72 23.5	132 43.1	19 6.2	30 9.8	7 2.3	4 1.3	34 11.1	94 30.7	8 2.6	-	19 6.2	9 2.9		
	無回答	26 100.0	8 30.8	14 53.8	6 23.1	9 34.6	2 7.7	2 7.7	-	-	4 15.4	7 26.9	1 3.8	-	-	5 19.2		
	居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	34 23.6	51 35.4	7 4.9	39 27.1	3 2.1	35 24.3	4 2.8	4 2.8	19 13.2	66 45.8	30 20.8	1 0.7	12 8.3	1 0.7	
5 年以上10年未満		123 100.0	24 19.5	64 52.0	9 7.3	43 35.0	6 4.9	27 22.0	4 3.3	7 5.7	13 10.6	45 36.6	16 13.0	1 0.8	6 4.9	2 1.6		
10年以上20年未満		211 100.0	62 29.4	111 52.6	33 15.6	94 44.5	16 7.6	66 31.3	10 4.7	9 4.3	16 7.6	73 34.6	29 13.7	-	9 4.3	4 1.9		
20年以上30年未満		257 100.0	59 23.0	114 44.4	33 12.8	104 40.5	7 2.7	75 29.2	17 6.6	14 5.4	25 9.7	96 37.4	42 16.3	1 0.4	10 3.9	6 2.3		
30年以上		813 100.0	255 31.4	499 61.4	189 23.2	340 41.8	65 8.0	134 16.5	18 2.2	28 3.4	90 11.1	269 33.1	46 5.7	3 0.4	31 3.8	15 1.8		
無回答		31 100.0	6 19.4	14 45.2	-	10 32.3	2 6.5	5 16.1	-	-	3 9.7	7 22.6	1 3.2	-	2 6.5	4 12.9		

5. 水道事業の評価

(1) 福岡市水道行政の総合的満足度

問27 あなたは、現在の福岡市の水道行政を総合的にみてどう思いますか。

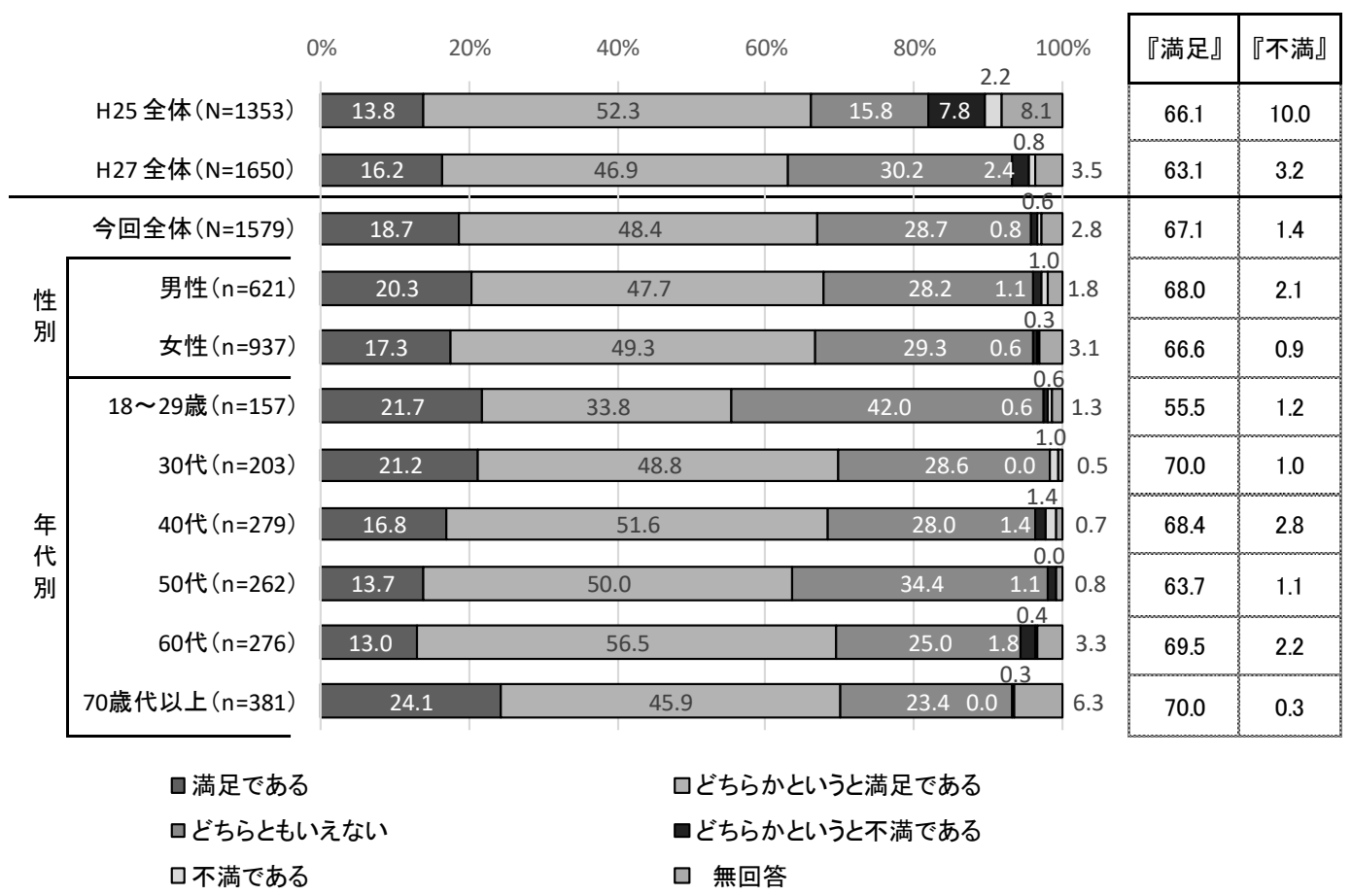
(あてはまる番号に1つだけ○印)

水道行政の総合的評価をみると、「満足である」は18.7%、「どちらかといえば満足である」は48.4%であり、これらを合わせた『満足』は67.1%である。「不満である」と「どちらかという不満である」を合わせた『不満』は1.4%と少なくなっている。

前回調査との比較では、『満足』は4.0ポイント増加しており、『不満』は1.8ポイント減少している。

年代別では、『満足』が最も低いのは18～29歳の55.5%である。一方、『不満』が最も低いのは70歳代以上の0.3%である。

図5-1 福岡市の水道行政の総合評価
[H25・H27調査比較、全体、性別、年代別]

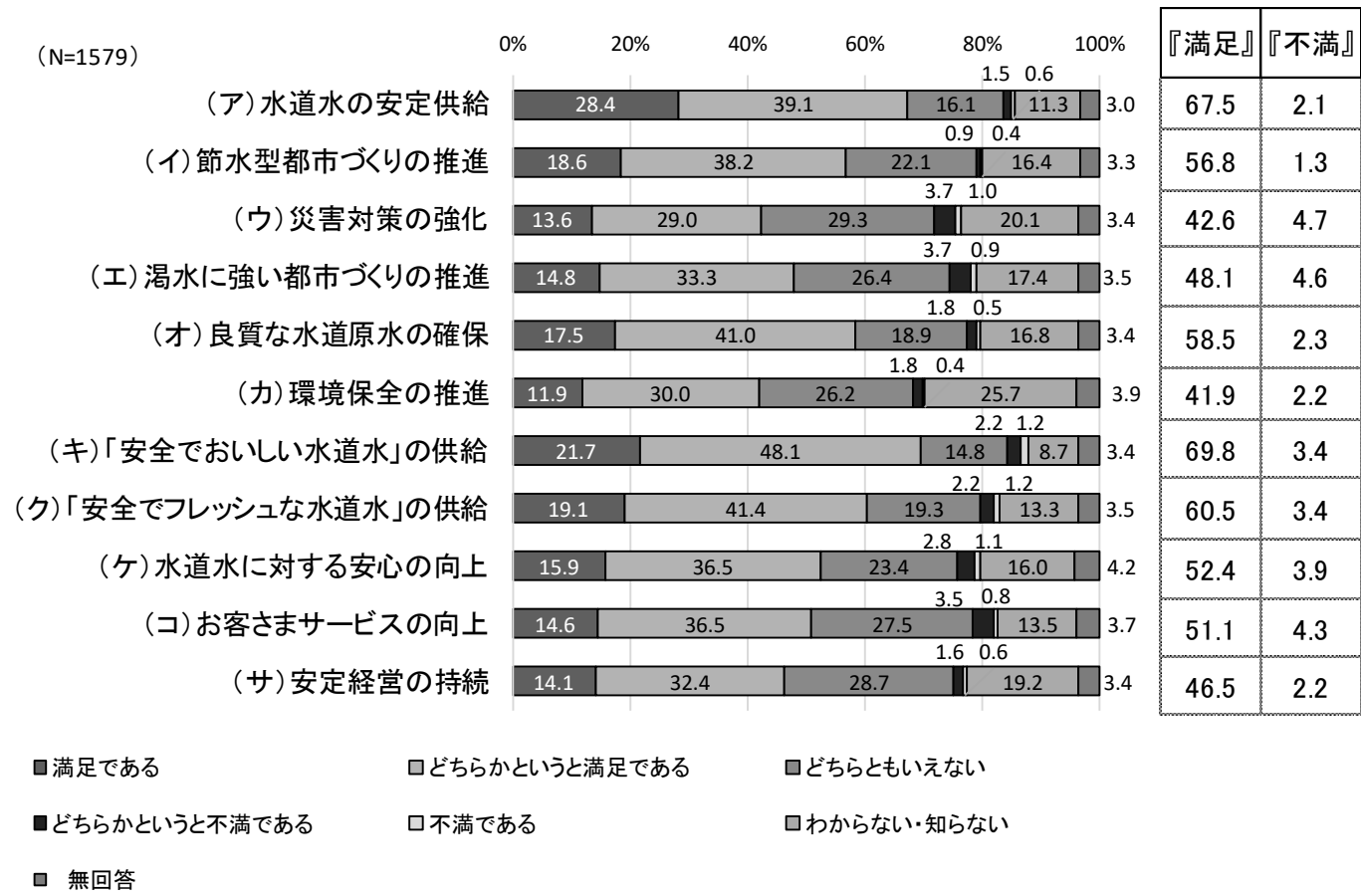


(2) 水道局の取り組み満足度

問 2 8 あなたは、現在の水道局の取り組みについて、どの程度満足していますか。
満足の程度についてお答えください。(あてはまる番号にそれぞれ 1 つずつ○印)

水道局の取り組みについての満足度をみると、「満足である」と「どちらかという満足である」を合わせた『満足』は「(キ)「安全でおいしい水道水」の供給」が 69.8%と最も高く、次いで「(ア) 水道水の安定供給」が 67.5%となっている。『不満』の割合は、どの項目においても 5%未満と低くなっている。

図 5 - 2 水道局の取り組み満足度 [全体]



(3) 今後の重点的取り組み

問29 あなたが、福岡市の水道行政について、今後、重点的に力を入れてほしい取り組みは何ですか。(3つまで選び、番号に○印)

今後、重点的に力を入れてほしい取り組みとしては、「水道水の安定供給」の71.4%が最も高く、次いで「災害対策の強化」53.5%、「安全でおいしい水道水」の供給41.9%である。

前回調査との比較では今回調査の上位2項目は大きく割合を伸ばしており、前回調査で最も割合が高かった「安全でおいしい水道水」の供給と大きく差をつけた結果となった。

性別でみると「災害対策の強化」、「安全でおいしい水道水」の供給は女性の方が高く、「水道水の安定供給」、「渇水に強い都市づくりの推進」などはやや男性の方が高い。

年代別でみると「水道水の安定供給」は70歳代以上で最も高くなり77.7%となっている、次いで60代の76.4%であり、60代以降で高くなっている。一方、「環境保全の推進」、「水道水に対する安心の向上」はおおむね40代までの比較的若い世代において割合が高くなっている。「災害対策の強化」は18～29歳で61.8%、30代で63.5%、50代で58.0%と高くなっている。

水道行政への満足度でみても、満足度に関わらず、「水道水の安定供給」「災害対策の強化」「安全でおいしい水道水」の供給に重点的に力を入れてほしいという回答の割合が高くなっている。

図5-3 今後の重点的取り組み [全体、H27調査比較]

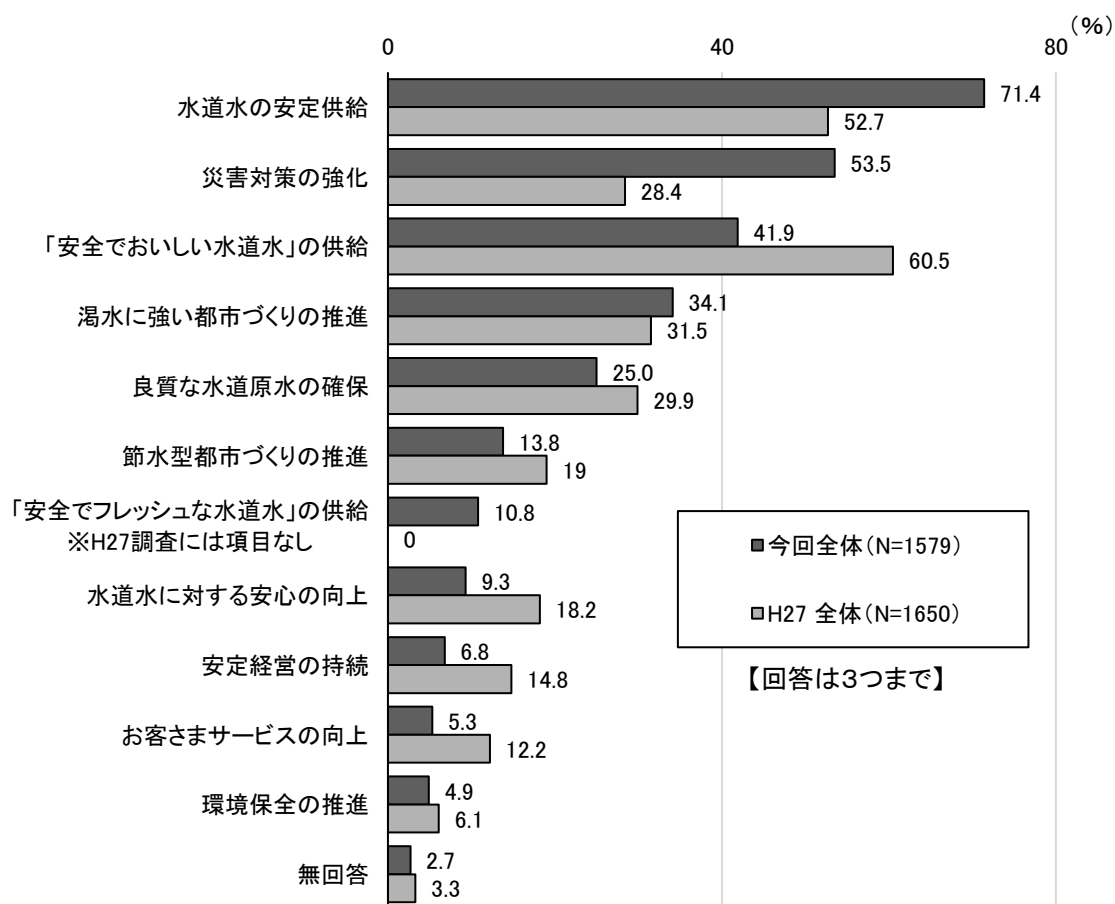


表５－１ 重点的に力を入れてほしい取り組み
 [性別、年代別、水道行政への満足度別、居住年数別]

(上段：人、下段：%)

		全 体	水 道 水 の 安 定 供 給	節 水 型 都 市 づ く り の 推 進	災 害 対 策 の 強 化	推 進 水 に 強 い 都 市 づ く り の	良 質 な 水 道 原 水 の 確 保	環 境 保 全 の 推 進	水 「 安 全 で お い し い 水 道 」 の 供 給	道 水 「 安 全 で フ レ ッ シ ュ な 水 」 の 供 給	上 水 道 水 に 対 する 安 心 の 向	お 客 さ ま サ ー ビ ス の 向 上	安 定 経 営 の 持 続	無 回 答
全 体		1579 100.0	1128 71.4	218 13.8	844 53.5	539 34.1	395 25	78 4.9	661 41.9	170 10.8	147 9.3	83 5.3	108 6.8	43 2.7
性 別	男性	621 100.0	457 73.6	89 14.3	307 49.4	235 37.8	160 25.8	24 3.9	242 39	68 11	54 8.7	45 7.2	50 8.1	14 2.3
	女性	937 100.0	656 70	126 13.4	528 56.4	298 31.8	231 24.7	53 5.7	408 43.5	100 10.7	92 9.8	37 3.9	57 6.1	27 2.9
	無回答	21 100.0	15 71.4	3 14.3	9 42.9	6 28.6	4 19	1 4.8	11 52.4	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8	2 9.5
年 代 別	18～29歳	157 100.0	93 59.2	16 10.2	97 61.8	40 25.5	47 29.9	13 8.3	69 43.9	25 15.9	17 10.8	9 5.7	7 4.5	3 1.9
	30歳代	203 100.0	141 69.5	24 11.8	129 63.5	60 29.6	49 24.1	13 6.4	87 42.9	15 7.4	21 10.3	15 7.4	12 5.9	3 1.5
	40歳代	279 100.0	188 67.4	34 12.2	146 52.3	92 33	60 21.5	16 5.7	129 46.2	34 12.2	38 13.6	20 7.2	19 6.8	4 1.4
	50歳代	262 100.0	183 69.8	35 13.4	152 58	102 38.9	70 26.7	13 5	99 37.8	36 13.7	20 7.6	12 4.6	13 5	7 2.7
	60歳代	276 100.0	211 76.4	51 18.5	135 48.9	110 39.9	66 23.9	9 3.3	111 40.2	30 10.9	21 7.6	7 2.5	31 11.2	4 1.4
	70歳代以上	381 100.0	296 77.7	56 14.7	176 46.2	129 33.9	99 26	13 3.4	155 40.7	28 7.3	29 7.6	19 5	25 6.6	20 5.2
	無回答	21 100.0	16 76.2	2 9.5	9 42.9	6 28.6	4 19	1 4.8	11 52.4	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8	2 9.5
		1059 100.0	793 74.9	155 14.6	587 55.4	378 35.7	250 23.6	59 5.6	450 42.5	101 9.5	92 8.7	42 4.0	78 7.4	19 1.8
水 道 行 政 へ の 満 足 度 別	満足である	1059 100.0	793 74.9	155 14.6	587 55.4	378 35.7	250 23.6	59 5.6	450 42.5	101 9.5	92 8.7	42 4.0	78 7.4	19 1.8
	どちらともいえない	453 100.0	293 64.7	56 12.4	231 51.0	147 32.5	128 28.3	19 4.2	191 42.2	63 13.9	46 10.2	31 6.8	24 5.3	16 3.5
	不満である	22 100.0	12 54.5	1 4.5	5 22.7	3 13.6	6 27.3	－ －	6 27.3	4 18.2	4 18.2	7 31.8	3 13.6	2 9.1
	無回答	45 100.0	30 66.7	6 13.3	21 46.7	11 24.4	11 24.4	－ －	14 31.1	2 4.4	5 11.1	3 6.7	3 6.7	6 13.3
居 住 年 数 別	5 年未満	144 100.0	91 63.2	18 12.5	79 54.9	39 27.1	46 31.9	12 8.3	70 48.6	20 13.9	15 10.4	8 5.6	7 4.9	3 2.1
	5 年以上10年未満	123 100.0	93 75.6	20 16.3	76 61.8	33 26.8	30 24.4	11 8.9	47 38.2	9 7.3	13 10.6	7 5.7	8 6.5	－
	10年以上20年未満	211 100.0	145 68.7	28 13.3	121 57.3	74 35.1	51 24.2	7 3.3	94 44.5	23 10.9	23 10.9	14 6.6	10 4.7	3 1.4
	20年以上30年未満	257 100.0	174 67.7	35 13.6	144 56.0	76 29.6	68 26.5	8 3.1	114 44.4	31 12.1	21 8.2	13 5.1	22 8.6	5 1.9
	30年以上	813 100.0	605 74.4	114 14.0	408 50.2	306 37.6	191 23.5	39 4.8	325 40.0	85 10.5	72 8.9	41 5.0	59 7.3	28 3.4
	無回答	31 100.0	20 64.5	3 9.7	16 51.6	11 35.5	9 29.0	1 3.2	11 35.5	2 6.5	3 9.7	－	2 6.5	4 12.9

6. 福岡市の水道行政に対する意見・要望

今回の調査では、福岡市の水道行政について、自由に意見・要望を書いてもらったところ、全体で 369 人の方から意見・要望が挙げられた。それぞれの意見や要望を内容ごとに分類して主な意見を記載している。

なお、複数の項目に該当するものは重複して項目に分類している為に、意見要望の件数の合計と記入者の人数とは一致しない。また意見・要望を 1～10 の項目に分類し、さらにそれぞれの項目ごとに細かく分類しているが、複数の内容に該当するものは重複して分類しているため、各項目の件数と内訳の合計件数とは合致していない。

なお、下記の抜粋は原文のままである。

1 水道水の水質について（101 件）抜粋

①安全性（満足・要望）（67 件）

- ・海外に行って良く感じることは、日本は蛇口をひねるとキレイな水が出ることにいつもいい国だなあとします。この前バリ島に行った時、蛇口から出る水で歯を磨かないで下さいと言われました。水道水の安全供給してもらい私達も水を大切に使いたいと思う。
- ・水を買う時代になった今、昔のようにおいしい水を提供し、買わなくてもよい時代になってほしい。水道水が安全で美味しく飲めるようにしてほしい。
- ・福岡市の水道には「安全、美味しさ」等、私は全面信頼し、蛇口から出る水を有難く感謝したらそのままコップで飲んで居ります。お陰様で元気です。
- ・安心して使える水をこれからもよろしくお願いします。
- ・福岡市水道局の皆様へ 毎日安全な水を届けて下さってありがとうございます。又、大変なご苦勞をなさって下さり、感謝申し上げます。体にとって必ず直接とるものだけに毎日飲むことで健康になる水が開発されたらすごいことになると思います。水は命の源、これからもよろしくお願いします。

②おいしい（25 件）

- ・水道水がおいしく飲める事がこれからもつづくといいと思います。
- ・今迄水道行政の事について特に関心がなかったので、今後、もう少し関心を持つ様にしたいと思います。福岡の水は美味しいと思います。
- ・現在の福岡市の水道行政は安全で無臭な今のままの状態で継続して下さい。お願いします。
- ・安全な美味しい水道水であることは大変幸せな事だと実感します。災害による断水の報道等を見るにつけ、災害に強い設備の必要性も感じます。

③おいしくない、飲めない（10 件）

- ・今まで水道行政について考えたことがありませんでした。水道水がおいしくないので浄水器を利用したりミネラルウォーターを購入しています。水道料金はもう少し安いと助かります。

④塩素、臭い（9 件）

- ・今まで井戸水で生活していたのでどうしても臭いが気になります。しかし、東京の水道水に比べたら気にならないレベルの臭いなので、今後も頑張っしてほしいです。
- ・昔はカルキの匂いで飲めなかったけど現在は良くなりましたね。でも、ふとすると匂う時があり、体調のせいかもしれませんが、努力して頂き有難うございます。
- ・口に入れる水だけ水道水は使っていません。水道水はやっぱりカルキの臭いが気になります。

⑤貯水槽（5 件）

- ・個人的にですが、他県の水道水と比べると水あかがつきやすくて、おいしくないと感じます。自宅の貯水槽の問題かもしれませんが・・・

⑥不安（3 件）

- ・いつも安全でおいしい水の供給をありがとうございます。我が家には小さい子供がいるので、水に対して少し過敏な面があります。心配なことは最近子供がお風呂のお湯を面白がって飲んでしまうことです。ある程度なら大丈夫だろうと思うのですが、あまり毎日続くと不安になります。直接飲んでも大丈夫なののでしょうか？また蛇口をひねれば水が出るという安心感におごらず災害対策もしっかりしていきたいと思います。

⑦その他（5 件）

- ・水道水でおいしいコーヒーを入れるコツがあれば教えてほしいです。
- ・軟水に近い水がほしいです。

2 水道料金・下水道料金について（57 件）抜粋

①高い（40 件）

- ・水道料金も時々値下げなどがあると嬉しいですね。安心な水の供給を願っております
- ・事情があり長く留守にする折、メーターが 0 でも最低¥4000 近くの支払いが発生する。1 年を考えると大きな負担。なんとかならないものか？
- ・以前住んでいた市（関西圏）に比べて水道料金が 3 倍になっているので、節水対策をたくさん教えて頂きたいです。

②下水道（10 件）

- ・水道料金に下水道使用料が入っているので高いと思う。ミネラルウォーターとは味が違うので何がどの様に違っているか教えて欲しい。水道水は飲めない国もあるからその点は安心しています。
- ・井戸を利用している時には下水料金は発生してなかったのですが、水道に切りかわったら下水料金が発生するのは何故ですか。現在も井戸利用者は下水料金の発生はないのですか。
- ・下水道使用料をもう少し安くしてほしいです。水道料金と同等位なので払うたびに納得はしていないけど払っています（水道料金を倍払っている感じがします）勝手な意見で申し訳ありません。

③その他（19 件）

- ・PAYPAY 等の電子マネー払いに対応して欲しい。
- ・口座引き落としが成されてない折、次回引き落としの連絡“ハガキ”で「督促状」の文字は控えてもらいたい。
- ・現在市営住宅に住んでいます。二か月まとめたの支払いと下水道量も含まれているというのがありますがとても不満に感じます。（他の地域やマンションに住んでいた時と比較して）なるべくシャワーで済ませたりしていますが、他に具体的な節水方法があれば知りたいです。

3 情報提供・PR 活動について（48 件）抜粋**①わかりやすい情報配信（30 件）**

- ・電気やガスに比べると取り組みの案内等が（PR）少ない様に感じます。
- ・これから先も安心して水が使用できるように節水方法や浄水に関する情報提供、さらに災害時対策をもっと発信して欲しいです。宜しくお願い致します。
- ・日本の水は海外と異なり水道水を直接飲んでも大丈夫！！という安心感があります。これでおいしいと思えたら本当に満足です。水道局の取り組みについては広報が足りていないのか、よく知りません。水道料は高いと思うのでもっとサービスや広報面に力を入れていただけたら・・・と希望します。

②イベント、見学会（15 件）

- ・小、中、高の学生さんに市の水道施設の見学のチャンスをもうけて頂き、水道局の努力や実状を小さい時から知って色々考える大人に育てましょう。
- ・昨年の夏休みに水道局のイベントに参加しました。そのような機会があれば水道行政を身近に知ることができてよいと思うので、またやってほしいです。
- ・消費者参加型のイベントで興味を持てる内容で水道事業を PR

③安全な水道水の供給（5 件）

- ・これからも安全な水の供給と災害対策の強化をお願い致します。貯水槽がどの程度清潔を保たれているのか全く知らないのを知りたいです。
- ・今後も安心して安全な水道水の供給を期待しています。昨今他の県で地震や台風の影響での水まわりの問題が表面化している為、福岡市の水道局がどのような取り組みをしていて、現状がどのようなか知りたいです。

④その他（5 件）

- ・一般的には水道水に対し関心が薄いと思われます。水道工事の為の交通規制だけが頭に浮かびます。何らかの方法で重大さを知らせる必要があると思います。
- ・昭和 53 年と平成 6 年に大規模な断水があったことを初めて知りました。直接給水があることも初めて知りました。我が家では水道水が少し塩素のにおいが気になり、じゃ口に浄水器を付けています。災害時における対策に関してもう少し詳しく知りたいと思いました。地震、水害等それぞれ。
- ・自然災害が多発しているので森林保全を大切にすべきだと考えます。
- ・天候状況による給水の予報を月 2 回程度出してほしい。急に渇水情報が流されるよりそれなりの節水を心がけられる。ダムの貯水量を週 1 位の割りでテレビの天気予報と同時に流してほしい。公報紙の貯水量は 2 週間くらい以前の量、もっと近々のものを報せるべき、渇水期は特に。下水道料金は昼は一人でするので総水量は調理用にかなり使用しますが少ないと思いますので不公平感があります。

4 節水・安定供給について（47 件）抜粋

①渇水がない都市（29 件）

- ・水はほんとうに 1 ばん大切です。渇水にならないようにお願い致します。
- ・安定的な供給ありがとうございます。渇水だけでなく今後は水害による断水にも不安があります。対応をお願いします。
- ・先日夜、停電があり、マンションなので水も止まりました。（災害があったわけではない）電気と水がいかに大事なものか思い知らされました。このマンションも市水道に直結する工事が始まります。アンケートに答えているうちに節水を考えさせられました。

②節水（15 件）

- ・ 私達のモラルの低下で川が汚れたり水のムダ使いが増えていると思います。モラルの低い方が無意識にでもできるような節水方法、その場でわかる料金表示等の可視化があったらいいな。クリーン活動と呼びかけイベントにする、継続する等を行う。ごみを拾ってもっていく仕事がある（？）ならやろうと思うかもしれません。

③自然、環境（7 件）

- ・ 水源地域の保全活動の強化。池、川等直接的に水源に関りがなくてもごみをなくすことを市民で活動していく。鳥や魚も安心して共存できる海川池を確保していく。「福岡市」とか限定せずに社会全体で連携する体制を整える。
- ・ 地球の環境が変わり、気象も昔に比べて極端な変動が見られるようになってきました。台風や豪雨なども多いため、より細やかな整備や対策が必要になってくると思われます。どうぞみなさんが安心して生活でき、水とうまく付き合っていけるよう今後もお願い致します。
- ・ 家庭の水の安定も、農業の水の安定も水を作る山や森の保全。それに影響する海の保全を総合的にとりくんでほしいし、市民などをまきこんで活躍してほしい。

④その他（7 件）

- ・ 海水の淡水化をもっとすすめる。
- ・ 渇水に強い水源の確保。長期的にみて森林事業の推進。

5 アンケートについて（47 件）抜粋**①関心（32 件）**

- ・ このようなアンケートで知ったことも沢山ありました。水道から出てあたり前ではなく、貴重な水の認識を持たなくてはならないと思いました。大阪では水道局に小さい子を連れて遊びに行ったことが何度もあります。福岡ではあるのかな～と思いました。
- ・ 水道行政に関心はありませんでしたがアンケートに答えることによって何か知ろうという気持ちになりました。何にも考えずにただ使い放題だったので反省しています。
- ・ 今回初めてこのアンケートを受け取り福岡市水道局の取り組みや真摯な姿勢を知ることができ、水に関して改めて考える機会を得ることができました。

②その他（15 件）

- ・インターネットで回答出来るアンケートにして経費を削減しては。
- ・「信頼される水道」を基本理念に行ったアンケート企画でありましたが、多岐に亘っての取り組みの内容や進捗状況が分かってないので設問に対する応答に苦慮。アンケートの企画、収集、解析にかかる経費に見合う有効性が得られるのか？市民の意見を聞こうという姿勢は大いに評価致します。

6 災害・事故の際の対策等について（44 件） 抜粋

- ・災害時等への対応などの強化設備やシステムを徹底して欲しい。安心で美味しい水を提供してほしい。
- ・災害の多い時代になってしまいました。水は大切な資源であり、なくてはならないものです。未来の子供たちが水に困る事なく安心安全な水の給配を今後も繋げてほしいです。
- ・福岡市では災害も少なく（都市部は）災害時の対応がどの様に準備されているのか経験がありません。他地方の甚大な被害を見ると、人ごとではないという気持ちでいっぱいです。また民営化について、もし民営化されてしまうと、水の安定供給や安全性の維持に疑問が出てしまいます。生活に欠かせない水の安全・安定した供給を今後もよろしくお願いします。
- ・災害による断水等が近年とても心配です。災害対策の強化、そしてその情報をもっと市民に伝えてほしいです。今回アンケートに答えることで水道行政に関心を持つ事ができました。良い機会をありがとうございました。
- ・水の安定供給をよろしく御願います。災害対策が絶対に必要です。千葉のような災害も台風の進路で福岡でも起こる事だと思うので力を入れて下さい。

7 民営化について（27 件） 抜粋

- ・他県では民営化の方向の話も出ているようだけど市民の命を守る水は市の行政で！！
- ・水道の民営化が議論されていますが絶対反対です。市水道局の存在がどれだけ市民の安心を与えているか。今回の水害等でももし民営化だったら、利益優先されたら死に至る人もでてきます。命を守る水これは市政の使命です。他の民営化とは違います。ぜひ市での存続を。その為のアンケートと思い、時間をさいて回答しました。
- ・福岡市では災害も少なく（都市部は）災害時の対応がどの様に準備されているのか経験がありません。他地方の甚大な被害を見ると、人ごとではないという気持ちでいっぱいです。また民営化について、もし民営化されてしまうと、水の安定供給や安全性の維持に疑問が出てしまいます。生活に欠かせない水の安全・安定した供給を今後もよろしくお願いします。
- ・民営化は反対です。今後も安全でおいしい水道水の供給を続けていただきたいと存じます。いつもありがとうございます。
- ・水道事業民営化の議論もあるようだが安全安心な水の供給には国や県を含めた行政が責任を持つて行すべきだと思う。今日のアンケートを通して自分ができること（節水 etc）と当たり前のよ

うに水が出ることの大切さをその“ありがたみ”に新たに感謝した。

8 国際貢献・経営努力について（25 件）抜粋

①職員の対応等について（10 件）

- ・何かあると現場の人が苦情や問い合わせの係になったり、担当から担当へ回され、即答ができない行政ですからしかたないですが、一番人に近い（身近な）「水」ですから、現場の方や使用している者の為、頑張ってください。アンケートが役立ちますように！！
- ・先日来た検針の人があまり感じが良くなくエラそうな態度でちょっとイラッとしました。直接人と接する人こそ、従業員教育が必要だと感じます。
- ・検針も水道管検査もいつ来ているのか分からない。急に上がった月でも何で上がったのか漏水かも聞きたいが。

②国際貢献（3 件）

- ・生命維持に欠かせない水について真剣に取り組まれているからこそ、このようなアンケートを実施し市民の生の声を収集されていると思われます。今後も安全、安心な水を供給して頂くことを希望します。開発途上国への技術協力についても、素晴らしい取り組みであると思いますので、継続して頂きたい。
- ・多岐にわたる事業を行っていることを知りました。感謝。今後とも水の安定供給にご尽力下さるようお願いします。そして開発途上国への技術協力、援助に十分ご協力下さるよう祈念（北九州市に負けないように）。

③路上工事（3 件）

- ・私どもの家の近くで水道漏れの工事がありましたがその時、本工事は後日また行いますとの事ですがいつ？が気になりますので月、日くらいは言ってほしいです。
- ・水道管の工事などが高いと思います。

④その他（8 件）

- ・公園の水飲み場が昔に比べて少なくなったと思います。有っても壊れたままだったり汚いままだったりで残念です。子育て世代として公園に水のみスポットが有るのは大変ありがたいことなのでぜひ現状の見直しをお願い致します。新しく増えますように！！改善されますように。

9 水道管の老朽化等について（11 件）抜粋

- ・災害時の対策として緊急の時など安定した水量の確保など常に考えておいて欲しい。美味しい水道水を常に考慮しておいて欲しい、清潔な水で。町中の水道管のろ出してる部分、たまに見かけるなるべく外に見えてないように点検しておいて欲しい。
- ・現在水道水に対して安心できていますが、我が家の前の道に通っている水道管は古くなっているし、他の古くなっている水道管の交換が一番気になりますね。
- ・生活していくうえで大切な水を 1 人 1 人が感謝の気持ちで使う事の大事さを実感させて頂きました。水道施設の老朽化気になります（サビた排水管をテレビでみた事があるので）。
- ・老朽化している水道管などの対策をしてほしい。災害の時、断水になった時などの対策を強化してほしい。直接給水を広めてほしい。

10 感謝・満足等（70 件）抜粋

- ・全面的に信用し、お任せしております。
- ・最近全国的に台風や地震の被害で「水道」水の利用が出来ない地方が続出しています。それを考えると福岡市及び福岡市の水道局は良くがんばって市民の不便さを少しでも少なくしようという努力をされている事に感謝しています。今後もよりよい水の供給の仕事をお願いします。ありがとうございます。老人で回答に統一性のない事をおわびします。
- ・いつもおいしい水を供給して頂きありがとうございます。S53 年度の福岡の大渇水を小学生のころに経験し他市の人よりは水のありがたみがわかっているので常に節水を心掛けています。今後とも渇水になったときを想定して小学生らに出張して水不足の怖さを教えて頂きたいなと思っています。
- ・大切な水の管理していつもご尽力いただき感謝しております。ありがとうございます。
- ・皆さんの努力で市民は安心して生活できています。ほんとに有りがたいです。感謝です。ありがとうございます。いつもきれいな水をありがとう。命をつなぐ水です。これからはず〜とヨロシクね。
- ・水を自由に使えない経験があります。生活する上で（生きる上で）「水」がどれほど大切で欠かせないものか経験しました。水道行政にたずさわって下さっている方々に感謝です。これからも安心して「水」を使っていけるようによろしくをお願いします。

Ⅲ アンケート調査の結果について

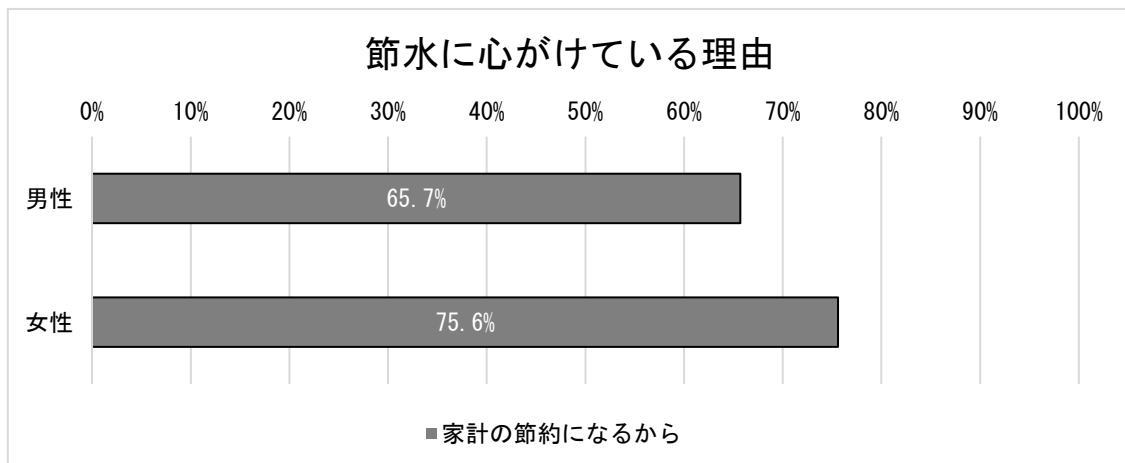
九州大学大学院比較社会文化研究院 社会情報部門 准教授 杉山あかし

福岡市民の、水道に関連する行動と意識についてアンケート調査を実施した結果が本報告書である。ここからは、統計的な処理を施すことによって見えてくる状況について、述べていきたい。

なお本章では計算にあたって無回答、ならびに、問 11、問 14、問 28 の回答欄にある「わからない・知らない」あるいは「わからない」を回答した者を除外して計算している。また、2つ（複数）の質問の関係を見る場合、両方（もしくは全部）に対して回答していない場合も除外して計算しているので、パーセンテージ等を計算する母数 n が様々な値を取ることを付記しておく。

1. 節水意識・行動について

問 1 では、アンケート回答者（以下、回答者）が、節水にどれくらい心がけているか（以下、節水志向）について尋ねている。性別による差異については、回答には、「女性の方が節水志向が高い」といったような（統計上有意な）違いはなかった。しかし、節水理由、実際に行う節水行動については、いくつかの項目で明確な男女差が見られた。



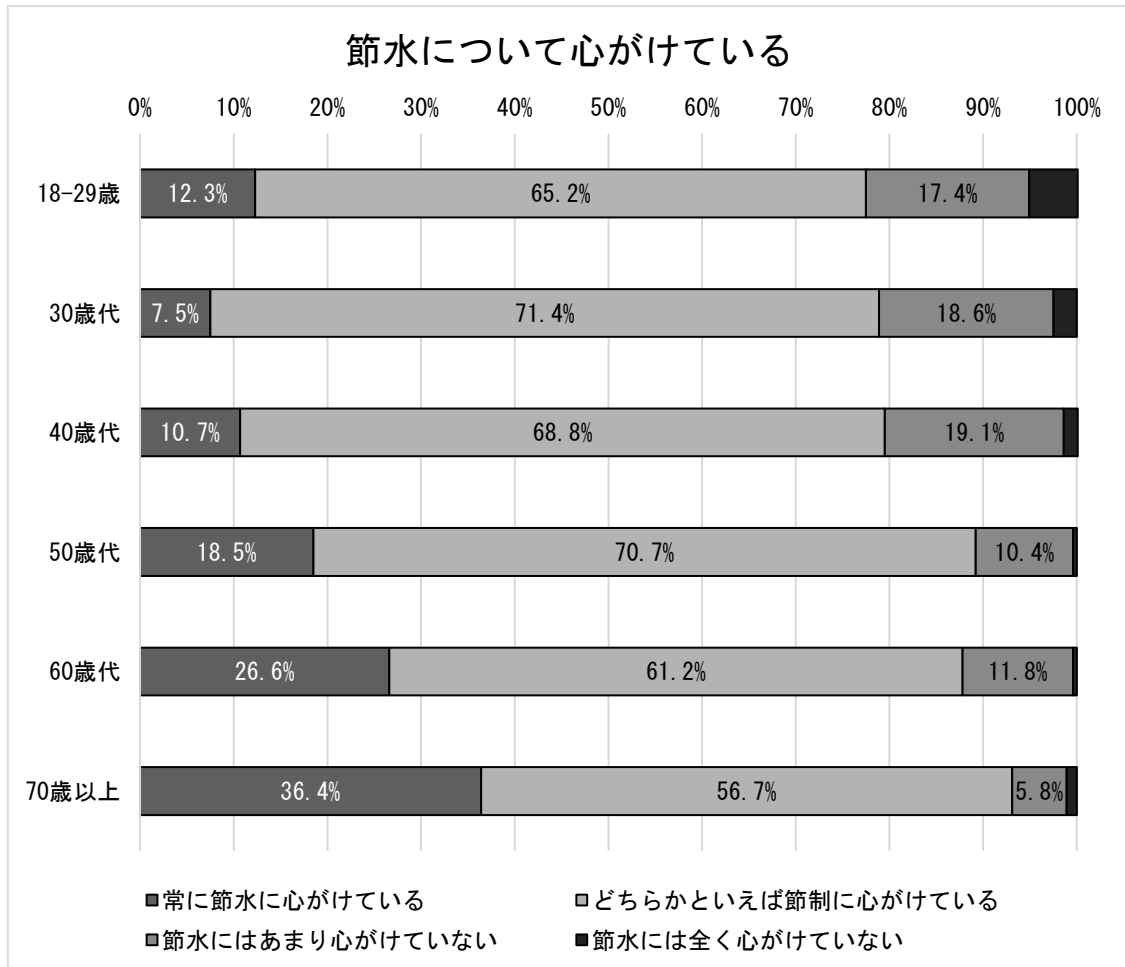
問 1 で「常に節水に心がけている」か「どちらかといえば節水に心がけている」と回答した（節水志向派の）、男性（ $n=492$ ）、女性（ $n=738$ ）の間で、節水理由として「家計の節約になるから」を挙げた者には 10 ポイントほどの差があった**（**は、99%水準で有意）¹。

¹ χ^2 検定による。もともとグループ間に差がなかったとして、調査の際にこのように偏った回答者がたまたま選ばれる確率を計算し、1%未満ならば、99%の「信頼性」があると判断するもの。以下、特に統計手法に記載がない場合、有意性の判断はこの方法による。後には、5%未満なので 95%の信頼性があると判断されるケースもある。

この節水志向派の人々が、実際に心がけている節水方法は、「歯みがきのとき流しっぱなしにしない」
 、「食器洗いのとき流しっぱなしにしない」という方法について女性が有意に多かった。

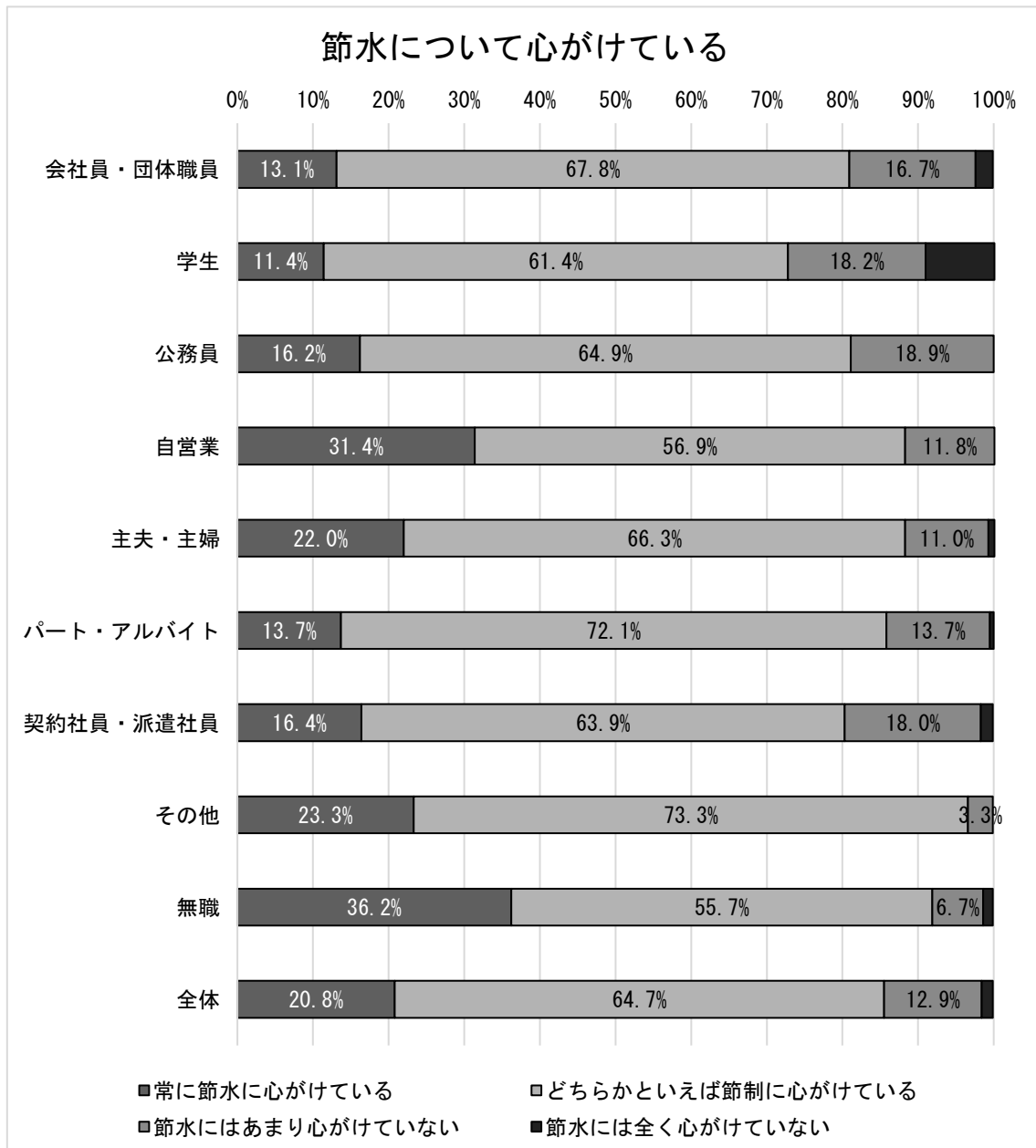
一方、実際に使用している節水機器について全員（n=1504）に尋ねた問2で、「手元制御弁」を挙げた回答者は、男性が有意に多かった*（*は、95%水準で有意）。

節水志向（問1）について別の視角から見ると、年代による差異が大きかった**（n=1513）。



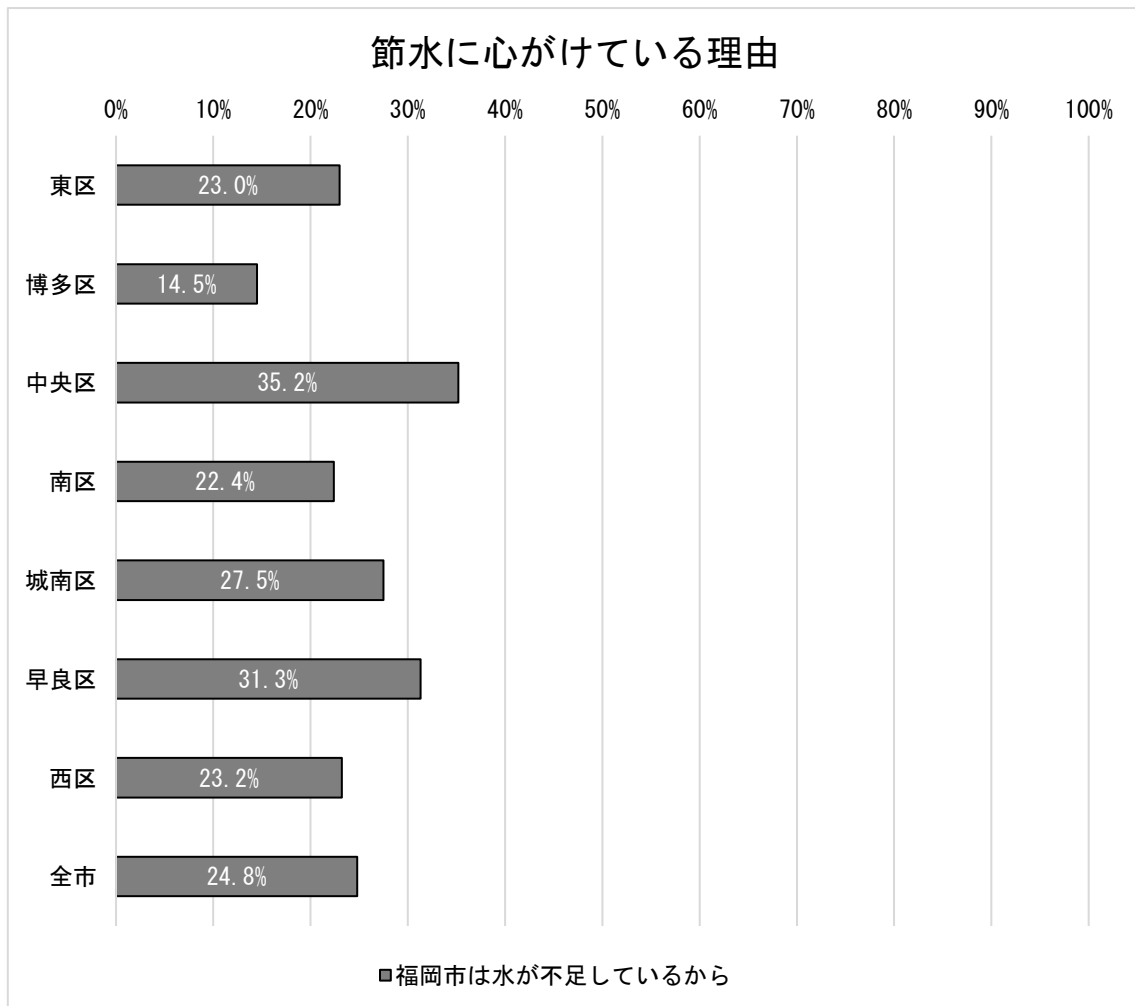
おおむね年代が上昇するほど節水志向が高まると考えて良いようである。

また、職業構成によっても、節水志向に違いがある**（n=1509）。



このほか、節水志向は、住居形態**、家族人数**、未就学児がいる**、小学生がいる**、中学生がいる*、65歳以上の家族がいる**、平日日中の在宅人数**、福岡市居住年数**、などとも有意な関係を持っていた。それぞれの状況に応じて、節水理由や、実践している節水方法なども変わってくる。65歳以上の家族がいると、節水理由に「渴水を経験したことがあるから」が増える**といったことや、家族人数が多くなると、節水理由に「家計の節約になるから」が増える**、あるいは、設備的なもの（雨水・地下水利用**、節水コマ*）が必要となる節水方法は持ち家一戸建ての人々において多い、といった読み取りやすい結果もあるが、その他にも多数の有意の関係を示す調査結果が得られた。すべてに触れる必要はないと考えられるので、一例だけ以下に記しておく。

節水志向派の人々において、節水理由として「福岡市は水が不足しているから」を挙げる比率に居住区ごとの違いが見られる**（n=1230）。

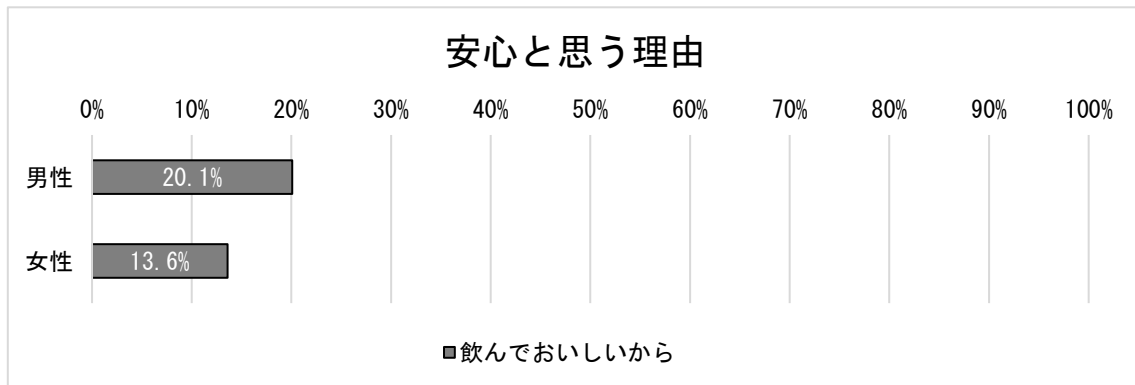


区によって考え方が違うとも読めるが、それよりは、区によって家族構成や多数を占める職業などに違いがあり、その影響が複合して現れた結果と考えるほうが妥当と言えよう。

2. 水道水の安全性について

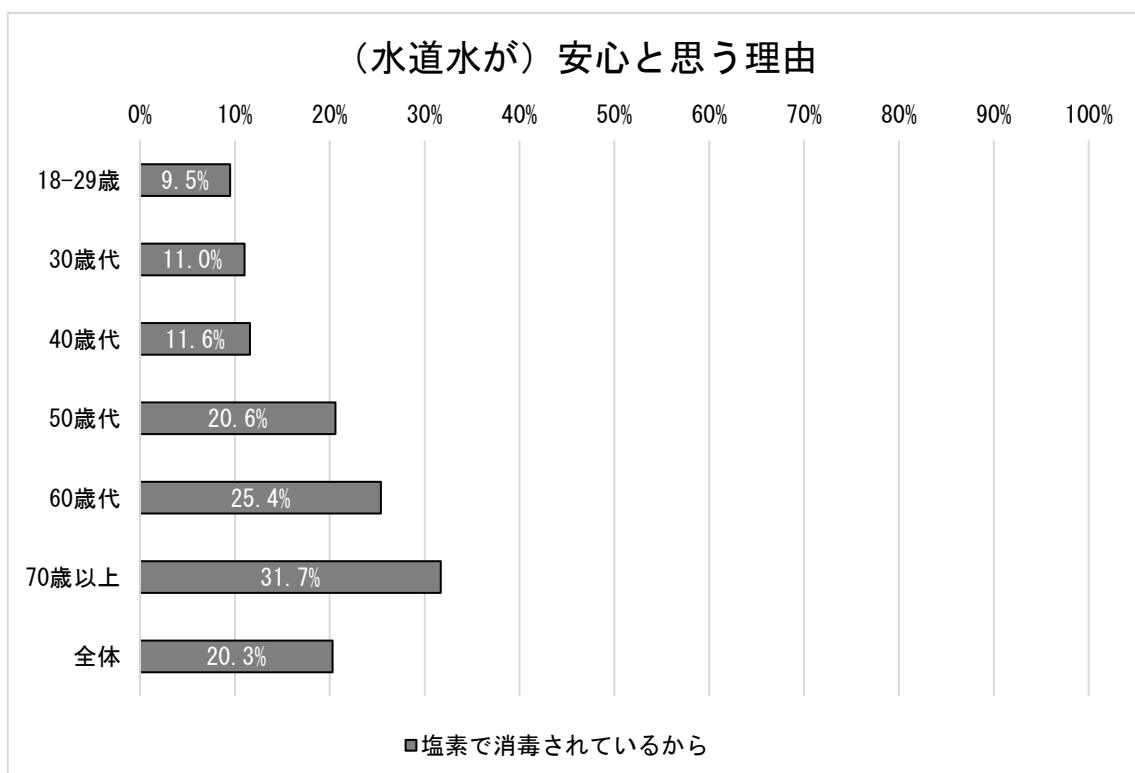
水道水の安全性については、全体で 92.0%の回答者が「安心である」もしくは「どちらかといえば安心である」と答えており、不安とは思われていないという結果であった (n=1531)。なお、「不安である」あるいは「どちらかといえば不安である」と回答したものは女性で 8.2%、男性で 7.7%と、性別で多少の違いはあった*。

興味深いのは「安心である」もしくは「どちらかといえば安心である」と答えた理由についての男性 (n=516)、女性 (n=840) の違いであろうか。



安心と思う理由として「飲んでおいしいと思うから」という、直感的判断を挙げた回答者は、男性で有意に多かった**。

また、水道水が避けられる理由としてしばしば言及されるのが塩素消毒（およびそれに伴うカルキ臭）であるが、70歳以上の回答者の3割以上からは、むしろ安心の理由として挙げられており、全体でも20.3%から、安心の理由として挙げられている（n=1401）**。



3. 水道料金、水道行政、水道局の取り組みについて

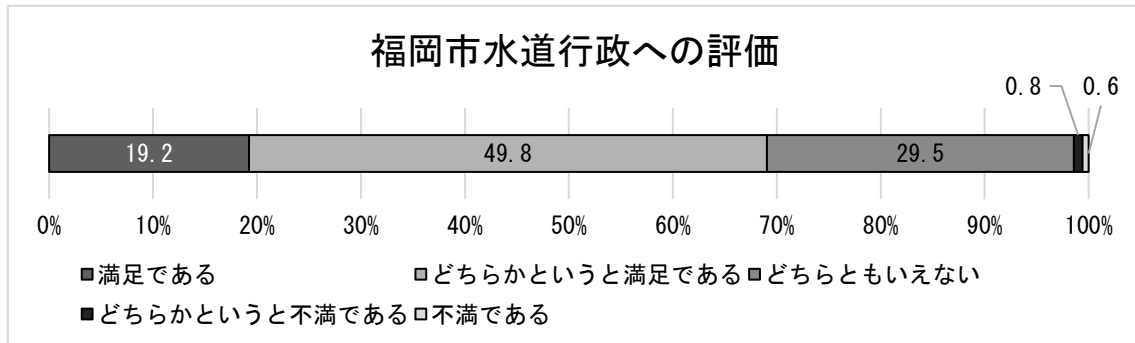
水道料金(問 14)については、「高いと感じる」と「どちらかといえば高いと感じる」を合わせて 52.8%、これに対し「妥当だと感じる」は 41.3%、そして「どちらかといえば安いと感じる」と「安いと感じる」を合わせると 5.9%であった (n=1399)。そもそも一般的に、物の値段について尋ねた場合、「安い」という回答は稀なので、「妥当だと感じる」が 41.3%あれば、比較的肯定的と考えることができるかもしれないのだが、この種の数字は解釈次第といったところがあるので、ここで評価することは控えたい。ただし、あえてアンケートで水道料金を高く感じるか安く感じるかについて質問する意味は、それが水道サービスに対する利用者の生活感における評価を示す一つの有力な指標となると考えられるからである。不満感が高ければ「高い」に振れ、満足感が高ければ「妥当」に近づくと考えられる。

なお、この「高い／安い評価」は、年代**、職業**、家族人数**、家族に中学生*、家族に 65 歳以上**、といった条件と有意な関係を持っている。内容としては、家族人数が多いと「高い」と感じられる傾向が高く、しかし、家族に 65 歳以上のメンバーがいると「妥当」と感じられる傾向が高い。

本調査では、水道行政、水道局の取り組みに対する評価を、この料金評価を含めて、4 つの方向から尋ねている。①今記した料金感による評価、②直接、福岡市の水道行政の評価を求める質問 (問 27)、③水道局の個別の取り組みに対する満足度 (問 28)、そして、④水道局の主要サービス「水道水」に対する評価 (問 11)。これらの評価を通して、福岡市の水道行政が、市民からどう評価されているかを探してみたい。

まず②、「現在の福岡市の水道行政を総合的にみて」評価を求める問 27 の回答はどのようなものであったろうか。回答は、「満足」19.2%、「どちらかといえば満足」49.8%であり、合わせて 69.0%が満足方向、さらに「どちらともいえない」が 29.5%あり、「不満」もしくは「どちらかといえば不満」を回答したものは合わせても 1.4%に過ぎない (n=1534)。これは非常に高い満足度とすることができるが、逆にここまで高い満足度が出る場合、回答者が何も考えていないのではないかという不安も生じる。例えば、福岡市の水道行政に「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答した者の 47.0%が、水道料金を「高い」もしくは「どちらかといえば高い」と評価しているのである (n=958)²。この「満足」と「高い」、2つの評価はどう論理的に結びついているのであろうか。

² 以下の「福岡市水道行政への評価 と 水道料金について のクロス表」において、
〔薄網掛け部分〕450 人 / 〔濃網掛け部分〕958 人 = 47.0%



福岡市水道行政への評価と水道料金についてのクロス表

		水道料金について					合計(人)
		安いと感じる	どちらかといえば安いと感じる	妥当だと感じる	どちらかといえば高いと感じる	高いと感じる	
福岡市水道局への評価	満足である	11	22	139	50	39	261
	どちらかという満足	11	20	305	234	127	697
	どちらともいえない	6	10	113	121	135	385
	どちらかという不満	0	0	1	3	9	13
	不満である	0	1	0	0	6	7
合計(人)		28	53	558	408	316	1363

次に③、個別に水道局の取り組みを尋ねた問 28 の回答状況はどうなっているのでしょうか。この質問では、「水道水の安定供給」「節水型都市づくりの推進」「災害対策の強化」と、それぞれかなり異なった内容の 11 の「取り組み」について評価を求めている。内容が異なれば、それぞれ異なった傾向の回答が期待される。そこでまず、これらの質問に対する回答間の関連性を計算してみたのが次の表である³。

³ 分析方法としては相関係数を計算している。2つの質問に対して、回答傾向が同じ（第一の質問に 5 と回答した回答者は、第二の質問に対しても 5 と回答する傾向が高い）場合、数値は 1 に近づき、関係がない場合 0、相反する場合 -1 に近づく。

相関係数

	水道水の安定供給	節水型都市づくりの推進	災害対策の強化	渇水に強い都市づくりの推進	良質な水道原水の確保	環境保全の推進	「安全でおいしい水道水」の供給	「安全でフレッシュな水道水」の供給	水道水に対する安心の向上	お客さまサービスの向上	安定経営の持続
水道水の安定供給	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.677** .000 1353	.590** .000 1179	.546** .000 1202	.583** .000 1210	.550** .000 1089	.524** .000 1292	.544** .000 1237	.570** .000 1176	.511** .000 1239	.576** .000 1176
節水型都市づくりの推進	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.677** .000 1241	.718** .000 1159	.677** .000 1179	.636** .000 1184	.645** .000 1081	.536** .000 1229	.544** .000 1190	.587** .000 1160	.566** .000 1196	.608** .000 1148
災害対策の強化	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.590** .000 1179	.718** .000 1208	1 .000 1166	.752** .000 1150	.696** .000 1076	.497** .000 1174	.537** .000 1145	.583** .000 1122	.564** .000 1150	.616** .000 1113
渇水に強い都市づくりの推進	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.546** .000 1202	.752** .000 1166	1 .000 1249	.709** .000 1189	.701** .000 1090	.489** .000 1222	.556** .000 1179	.596** .000 1158	.571** .000 1183	.593** .000 1135
良質な水道原水の確保	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.583** .000 1210	.680** .000 1150	.709** .000 1189	1 .000 1259	.738** .000 1100	.672** .000 1236	.683** .000 1191	.679** .000 1161	.607** .000 1190	.636** .000 1145
環境保全の推進	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.550** .000 1089	.645** .000 1081	.696** .000 1076	.701** .000 1090	1 .000 1111	.604** .000 1104	.616** .000 1093	.643** .000 1073	.644** .000 1083	.652** .000 1070
「安全でおいしい水道水」の供給	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.524** .000 1292	.497** .000 1174	.489** .000 1222	.672** .000 1236	.604** .000 1104	1 .000 1387	.826** .000 1295	.707** .000 1245	.537** .000 1277	.583** .000 1203
「安全でフレッシュな水道水」の供給	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.544** .000 1237	.537** .000 1145	.556** .000 1179	.683** .000 1191	.616** .000 1093	.826** .000 1295	1 1313	.758** .000 1209	.562** .000 1237	.591** .000 1177
水道水に対する安心の向上	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.570** .000 1197	.583** .000 1122	.596** .000 1158	.679** .000 1161	.643** .000 1073	.707** .000 1245	.758** .000 1209	1 1260	.645** .000 1199	.666** .000 1158
お客さまサービスの向上	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.511** .000 1239	.564** .000 1196	.571** .000 1183	.607** .000 1190	.644** .000 1083	.537** .000 1277	.562** .000 1202	.645** .000 1202	1 1308	.778** .000 1202
安定経営の持続	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.576** .000 1176	.616** .000 1113	.593** .000 1135	.636** .000 1145	.652** .000 1070	.583** .000 1203	.591** .000 1177	.666** .000 1158	.778** .000 1202	1 1222

** 相関係数は 1% 水準で有意(両側)です。

質問項目間の相関係数は .489 から .826 と、かなり高い。実は、他の統計手法、因子分析といった方法で項目の分類を試みてみると、単一の共通因子が大きすぎて意味を持たない状況となっている。つまり、すべての項目は連動していると考えられる。

このような状況は実は、④の水道水に対する評価でも見られる。問 11 でも、各項目の間には一定の関連性が認められる。質問項目間の相関係数は .409 から .789 となる。もっとも、こちらの問 11 は、水道水の評価であるので、各項目間に一定の関連性があることは適切な事態と言える（「じゃ口からそのまま飲む水」としての評価が高ければ、当然「調理に使用する水」としての評価も高くてもよい）。

相関係数

	満足度：じゃ口からそのまま飲む水として	満足度：調理に使用する水として	満足度：風呂・洗顔・洗濯用の水として	満足度：味(おいしさ)	満足度：カルキ臭の少なさ	満足度：かび臭の少なさ	満足度：にごりの少なさ
満足度：じゃ口からそのまま飲む水として	1	.676**	.430**	.789**	.642**	.506**	.409**
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1371	1362	1357	1227	1249	1236	1293
満足度：調理に使用する水として	.676**	1	.569**	.630**	.516**	.472**	.438**
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1362	1477	1462	1258	1316	1301	1368
満足度：風呂・洗顔・洗濯用の水として	.430**	.569**	1	.425**	.409**	.439**	.502**
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1357	1462	1515	1267	1330	1316	1394
満足度：味(おいしさ)	.789**	.630**	.425**	1	.748**	.585**	.419**
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1227	1258	1267	1271	1211	1194	1230
満足度：カルキ臭の少なさ	.642**	.516**	.409**	.748**	1	.715**	.494**
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1249	1316	1330	1211	1337	1295	1318
満足度：かび臭の少なさ	.506**	.472**	.439**	.585**	.715**	1	.661**
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1236	1301	1316	1194	1295	1321	1313
満足度：にごりの少なさ	.409**	.438**	.502**	.419**	.494**	.661**	1
Pearson の相関係数							
有意確率(両側)							
N	1293	1368	1394	1230	1318	1313	1404

**、相関係数は 1% 水準で有意(両側)です。

以上のような回答傾向を踏まえて、③水道局の取り組み評価（問 28）と、④「水道水」（問 11）については、それぞれ一次元的な評価構造を持っていると考え、各項目を単純に足し合わせて、「水道局満足度」と「水道水評価」という変数を作成し、考えてみることにする（水道局満足度では、「水道水の安定供給」といった各質問項目について、「満足である」に 5 ポイント、「どちらかという満足である」に 4 ポイント、「どちらともいえない」に 3 ポイント、「どちらかという不満である」に 2 ポイント、「不満である」に 1 ポイントを与え、全 11 項目を足し合わせる。水道水評価については、「じゃ口からそのまま飲む水として」といった各質問項目について、「満足である」に 4 ポイント、「どちらかという満足である」に 3 ポイント、「どちらかという不満である」に 2 ポイント、「不満である」に 1 ポイントを与え、全 7 項目を足し合わせる。）。

これらの評価間の関連性については次のようであった。

相関係数

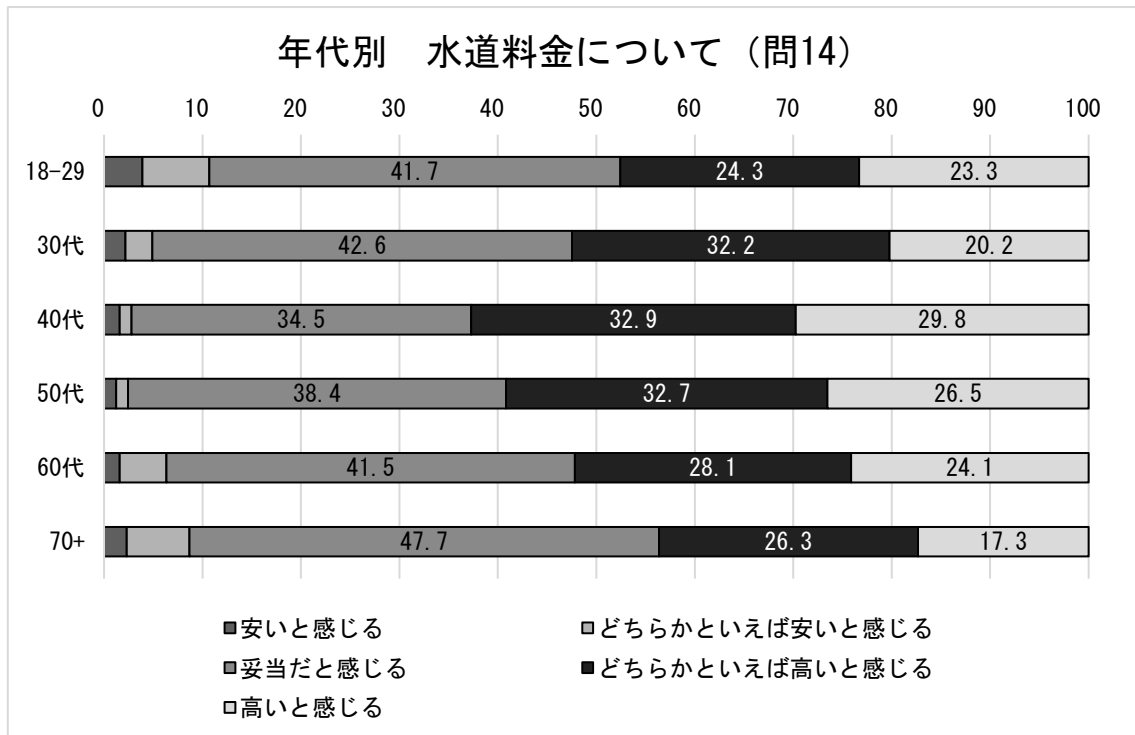
		水道料金 について	福岡市水道行 政への評価	水道水評価	水道局満足度
水道料金について	Pearson の相関係数	1	.258**	.176**	.235**
	有意確率(両側)		.000	.000	.000
	N	1399	1363	1043	901
福岡市水道行政への評価	Pearson の相関係数	.258**	1	.356**	.552**
	有意確率(両側)	.000		.000	.000
	N	1363	1534	1126	986
水道水評価	Pearson の相関係数	.176**	.356**	1	.560**
	有意確率(両側)	.000	.000		.000
	N	1043	1126	1147	820
水道局満足度	Pearson の相関係数	.235**	.552**	.560**	1
	有意確率(両側)	.000	.000	.000	
	N	901	986	820	992

** 相関係数は 1% 水準で有意(両側)です。

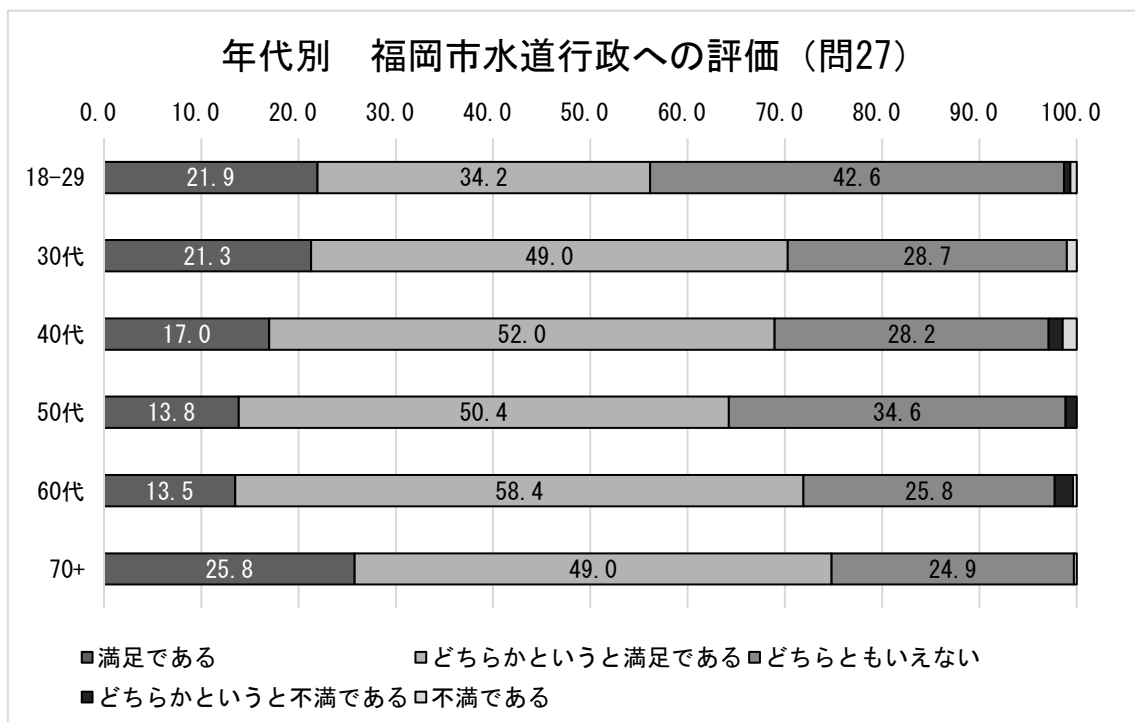
「水道局満足度」と、「水道行政への評価」、および、「水道水評価」との関連性はかなり高いが、いずれにせよ福岡市水道行政に対する評価なので、一定の関連性が存在することは当然とも言える。これらの変数から、福岡市水道行政への市民の評価を見てみたい。

これらの評価に影響する項目を探索してみたところ、年代はすべての評価と関連性を持っていた。

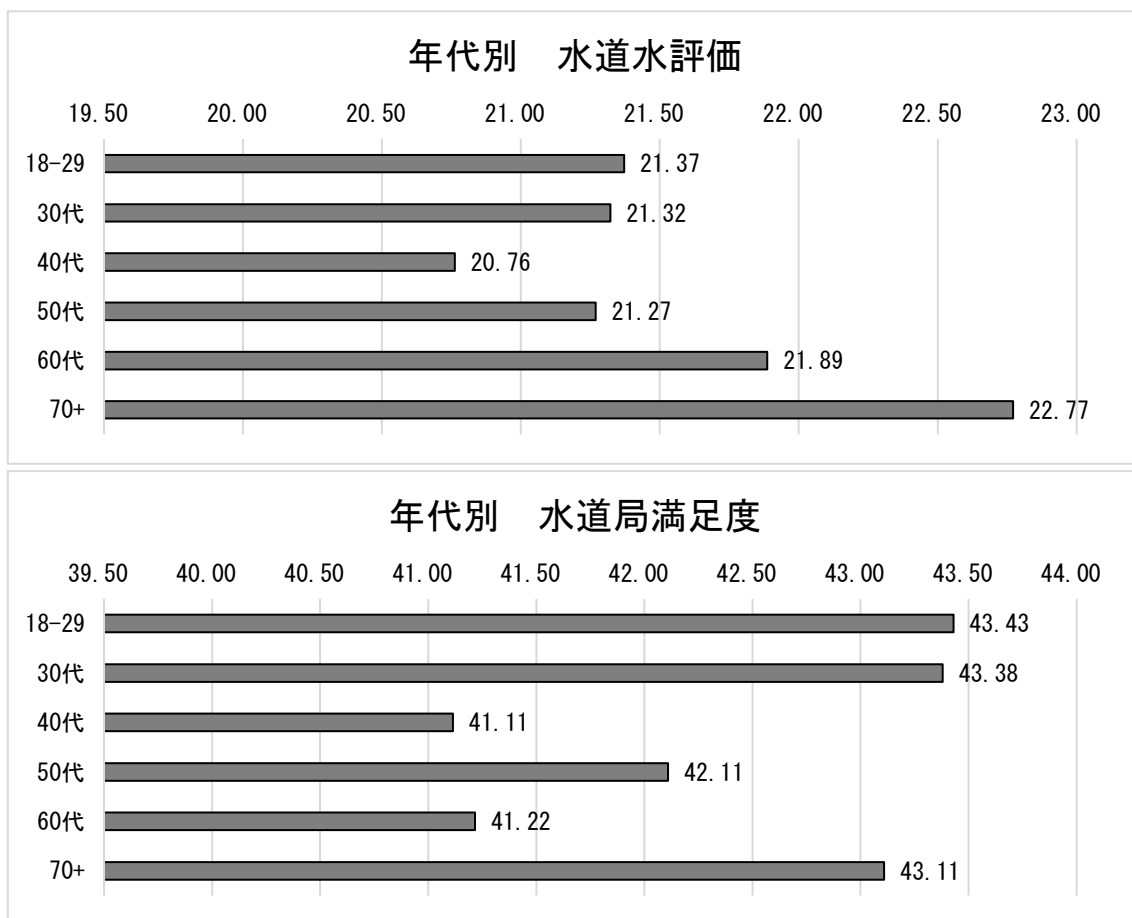
「水道料金評価」については、年代別に次のように評価が分かれた**。経済的に家族の支え手となることの多い年代の 30 代・40 代・50 代において「高い」と感じられる（評価が下がる）傾向があることがわかる。



また、「水道行政への評価」については、次のように、やはり年代別に評価が分かれた**。29歳以下で、満足度が低い（「満足」＋「どちらかという満足である」が最低）。



「水道水評価」と「水道局評価」については、次のようであった。



最も高い評価をした年代と、もっとも低い評価をした年代とで、差は、水道水評価で 2.01 ポイント（全問「不満である」ならば 7 ポイント～全問「満足である」ならば 28 ポイントの振れ幅の中で 2.01 ポイント）、水道局満足度は 2.32 ポイント（同様にして 11～55 点の振れ幅の中で 2.32 ポイント）に過ぎないので、ポイント差は実はかなり小さいのだが、分散分析を行った結果、どちらも有意な差と認められた**⁴。

分散分析

		平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
水道水評価	グループ間	552.929	5	110.586	6.338	.000
	グループ内	19646.887	1126	17.448		
	合計	20199.816	1131			
水道局満足度	グループ間	887.662	5	177.532	3.326	.006
	グループ内	52093.360	976	53.374		
	合計	52981.022	981			

⁴ グループ内でのばらつきと、グループの間でのばらつきを比較して、ある比率以上であれば、グループの違いが平均値の違いに影響していると判断する手法。

このような検討を行ったところ、年代以外で、評価に関わる要因は、性別が水道水評価に**、職業が水道料金**、水道水評価**、水道局満足度**に影響していた。また、住居形態は水道水評価**、水道局満足度*に影響し、家族人数は水道料金**に影響し、福岡市在住年数は水道水評価**に影響していた。このほか、節水志向の高さ（問1）と、福岡市水道行政への評価**には関係があった⁵。

以上のような形で、水道に対する評価は、それぞれの要因によって変化することが統計的に推測される。ただし、結局の所、全体としては概ね満足度は高く、特に対処が必要と推定されるような、評価が特異的に低くなる項目は発見されなかった。

以上、多少の統計的分析を試みたものである。今後の検討の参考になれば幸いである。

⁵ 有意性の判定は、「水道料金評価」と「福岡市水道行政への評価」について χ^2 検定、「水道水評価」と「水道局満足度」について分散分析。

IV 調査票

福岡市の水道に関するお客さまアンケート

～趣旨及びご協力のお願い～

福岡市水道局は、『みなさまから信頼される水道』を基本理念として掲げ、将来にわたって安全で良質な水道水の安定的な供給と、より満足度の高いサービスを目指しています。

このアンケート調査は、住民基本台帳から無作為に選んだ3千人の方に、水道に関する評価やご意見をお伺いし、今後の参考とさせていただくものです。

ご記入いただいた内容は、統計的に処理し、個人に関する情報を公表したり、本調査以外の目的で使用することはございません。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和元年 10 月

福岡市 水道事業管理者
清森 俊彦

《回答にあたってのお願い》

- ◆ アンケートは、封筒のあて名のご本人様にご回答ください。
- ◆ 回答は、設問ごとの説明に従って、あてはまる番号に○をおつけください。
- ◆ 選択肢の中で「その他」を選ばれたときは、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- ◆ ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**11月7日（木）まで**に投函してください。
- ◆ 回答にご協力いただいた方の中から抽選で500名様にクオカード500円分を贈呈させていただきます。ご希望の方は、別紙の記入カードを調査票とともに返信用封筒にご同封ください。
(当選の発表は賞品の発送（令和元年12月中）をもってかえさせていただきます)

《調査に関するお問い合わせ先》

福岡市水道局 総務部 総務課 広報広聴係

電話：092-483-3139 FAX：092-482-1376

電子メールアドレス：somu.WB@city.fukuoka.lg.jp

住所：福岡市博多区博多駅前1丁目28-15

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします

(1) あなたの性別は。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

(2) あなたの年齢は。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. 18～29歳 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳代以上 |

(3) あなたがお住まいの区は。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 東 区 | 2. 博多区 | 3. 中央区 |
| 4. 南 区 | 5. 城南区 | 6. 早良区 |
| 7. 西 区 | | |

(4) あなたの職業は。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 会社員・団体職員 | 2. 学生 | 3. 公務員 |
| 4. 自営業 | 5. 主夫・主婦 | 6. パート・アルバイト |
| 7. 契約社員・派遣社員 | 8. その他 () | 9. 無職 |

次に、あなたの住環境についておたずねします。

(5) あなたがお住まいの住宅は。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 持ち家一戸建て | 2. 借家一戸建て |
| 3. 社宅・寮 | 4. 分譲の共同住宅 (マンション・アパートなど) |
| 5. 賃貸の共同住宅 (マンション・アパートなど) | |

(6) あなたを含む家族 (一緒にお住まいの方) の人数は。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人 | 6. 6人以上 |

(6) で2人以上と回答した方に

(6-1) あなたが現在同居している家族は。 (あてはまる番号すべてに○印)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 未就学児 | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 専門学校・短大生 | 6. 大学・大学院生 |
| 7. 65歳以上の人 | 8. 1～7以外の人 | |

全員にお尋ねします

- (7) あなたのご家庭では、平日の日中（お休みの日以外の10：00頃～17：00頃）
何人在宅していますか。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 0人 2. 1人 3. 2人 4. 3人
5. 4人 6. 5人 7. 6人以上

- (8) あなたが福岡市に住んでいる年数は通算で何年になりますか。
(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 5年未満
2. 5年以上10年未満
3. 10年以上20年未満
4. 20年以上30年未満
5. 30年以上

- (9) あなたのご家庭では、ご自宅で何回食事を作りますか。
(例：毎日3食作る場合は21回（3回×7日）とお考えください。)

週（ ）回 ※作らない場合は0（ゼロ）と記入してください。

- (10) あなたのご家庭での主な入浴形態は何ですか。

※利用しない場合、0（ゼロ）と記入してください。

(夏場7月～8月頃)

1. 浴槽のみ利用（週 回）
2. シャワーのみ利用（週 回）
3. 浴槽とシャワーの併用（週 回）

(夏場以外)

1. 浴槽のみ利用（週 回）
2. シャワーのみ利用（週 回）
3. 浴槽とシャワーの併用（週 回）

- (11) あなたのご家庭では、風呂の水はどのくらいの頻度で入れ替えますか。
(例：毎日1回入れ替える場合は週7回、2日に1回の場合は週3.5回とお考えください。)

週（ ）回 ※入れ替えない場合は0（ゼロ）と記入してください。
※足し湯の回数は含めないでください。

- (12) あなたのご家庭では、ご自宅での洗濯はどのくらいの頻度でしますか。

週（ ）回 ※しない場合は0（ゼロ）と記入してください。

節水に関するお客さまの意識についておたずねします

問 1 あなたは、節水についてどれくらい心がけていますか。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 常に節水に心がけている
2. どちらかといえば節水に心がけている
3. 節水にはあまり心がけていない
4. 節水には全く心がけていない

問 1 - 3 へお進みください

問 1 - 1 問 1 で 1 または 2 に回答した方に

節水に心がけている理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

1. 水は限りある資源だから
2. 福岡市は水が不足しているから
3. ものをムダにするのはよくないから
4. 水道局などが、節水の呼びかけをしているから
5. 喝水を経験したことがあるから
6. 家計の節約になるから
7. その他 ()
8. 特に理由はない

問 1 - 2 問 1 で 1 または 2 に回答した方に

日頃心がけている節水方法は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

1. じゃ口をこまめに閉めている
2. じゃ口に節水コマを付けている
3. 風呂の残り湯を洗濯などに使っている
4. 歯みがきのとき流しっぱなしにしない
5. 食器洗いのとき流しっぱなしにしない
6. 洗車のとき流しっぱなしにしない
7. 雨水・地下水など水道水以外の水を利用している
8. その他 ()

問 1 - 3 問 1 で 3 または 4 に回答した方に

節水に心がけていない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

1. めんどうだから
2. 使用量が少ないから
3. 非衛生的だから
4. 水はいくらでもあると思うから
5. 水道料金に負担を感じないから
6. その他 ()
7. 特に理由はない

全員にお尋ねします

問2 あなたのご家庭でご使用の節水機器は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

1. 家庭用バスポンプ (風呂の残り湯をくみ上げるポンプ)
2. 風呂ブザー (浴槽にセットし、水が定量または適温になるとブザー音で知らせる)
3. 定量止水器 (風呂や洗濯機のじゃ口につけて、必要量の水が出ると止まる)
4. 手元制御弁 (ホースで水を使うとき、手元で出したり止めたりできる)
5. 食器洗い機
6. 節水型シャワーヘッド
7. 節水型トイレ (主に平成18年度以降設置のトイレ、タンクレストイレを含む)
8. 節水型洗濯機 (ドラム式洗濯機、バスポンプ内蔵洗濯機など)
9. その他 ()
10. 特に使用していない

問3 あなたは、昭和53年に、福岡市で水不足になり大規模な断水があったことを知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. よく知っている | 2. おおまかに知っている |
| 3. あまり知らない | 4. 全く知らない |

→ **問4**へお進みください

問3-1 **問3で1または2と答えた方に**

福岡市での大規模な断水をどのようにして知りましたか (あてはまる番号すべてに○印)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 経験したことがあるから | 2. 家族や知人・友人から聞いたから |
| 3. 学校や市民集会などで学習したから | 4. 新聞やテレビなどで見聞きしたから |
| 5. 市の広報誌で見たことがあるから | 6. その他 () |

全員にお尋ねします

問4 あなたは、平成6年に、福岡市で水不足になり大規模な断水があったことを知っていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. よく知っている | 2. おおまかに知っている |
| 3. あまり知らない | 4. 全く知らない |

→ **問5**へお進みください

問4-1 **問4で1または2と答えた方に**

福岡市での大規模な断水をどのようにして知りましたか。 (あてはまる番号すべてに○印)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 経験したことがあるから | 2. 家族や知人・友人から聞いたから |
| 3. 学校や市民集会などで学習したから | 4. 新聞やテレビなどで見聞きしたから |
| 5. 市の広報誌で見たことがあるから | 6. その他 () |

水道水に関するお客さまの意識についておたずねします

全員にお尋ねします

問5 福岡市の水道水の安全性について、あなたの考えに近いものをお答えください。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 安心である | → 問5-2 へお進みください |
| 2. どちらかというと安心である | |
| 3. どちらかというと不安である | |
| 4. 不安である | |

問5-1 **問5で 1 または 2 に回答した方に**

安心と思う理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

- | |
|----------------------|
| 1. 水源の川やダムの水がきれいだから |
| 2. じゃ口からきれいな水が出てくるから |
| 3. 水道局が水質をチェックしているから |
| 4. 浄水場できれいな水にしているから |
| 5. 塩素で消毒されているから |
| 6. 飲んでおいしいと思うから |
| 7. その他 () |

問5-2 **問5で 3 または 4 に回答した方に**

不安と思う理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などのにおいがあるから |
| 2. 水道水に色がついてよごれていることがあるから |
| 3. さびなどの不純物が混ざっていることがあるから |
| 4. 季節によって水温が変わるから |
| 5. 貯水槽の管理が不十分で心配だから（定期的な清掃をしていないなど） |
| 6. 新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから |
| 7. はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じるから |
| 8. その他 () |

全員にお尋ねします

問6 水道水に、より安心感を得るため、どのような情報の充実を望まれますか。

(あてはまる番号すべてに○印)

- | |
|------------------------------|
| 1. ダムや河川などの水源に関する情報 |
| 2. 福岡市が実施している水質検査の結果に関する情報 |
| 3. 過去にお客さまから寄せられた水道水に関する相談事例 |
| 4. ミネラルウォーター等他の飲料水との比較 |
| 5. 貯水槽の管理に関する情報 |
| 6. その他 () |

- 126

問 11 あなたは、水道水の味、におい、色などについてどの程度満足していますか。

満足の程度について、お答えください。

(あてはまる番号に、それぞれ1つずつ○印)

	満足度				
	満足である	どちらかという と満足である	どちらかという と不満である	不満である	わからない・ 知らない
ア～キ それぞれ横に回答してください。					
※回答例 ○○○○	①	2	3	4	5
ア. じゃ口からそのまま飲む水として	1	2	3	4	5
イ. 調理に使用する水として	1	2	3	4	5
ウ. 風呂・洗面・洗濯に使用する水として	1	2	3	4	5
エ. 味 (おいしさ)	1	2	3	4	5
オ. カルキのにおいの少なさ	1	2	3	4	5
カ. かびのにおいの少なさ	1	2	3	4	5
キ. にごりの少なさ・無色	1	2	3	4	5

水道局の取り組みについておたずねします

問 17 福岡市は貯水槽を利用するマンション等の共同住宅が多いことから、水道局では、貯水槽の適正管理の啓発に取り組んでいます。

あなたがお住まいの住宅は、どの給水方法ですか。 (あてはまる番号に1つだけ○印)

※給水方式については下図《参考》をご覧ください

1. 貯水槽式給水

→ 次ページ **問 17-1**、**問 17-2**へお進みください

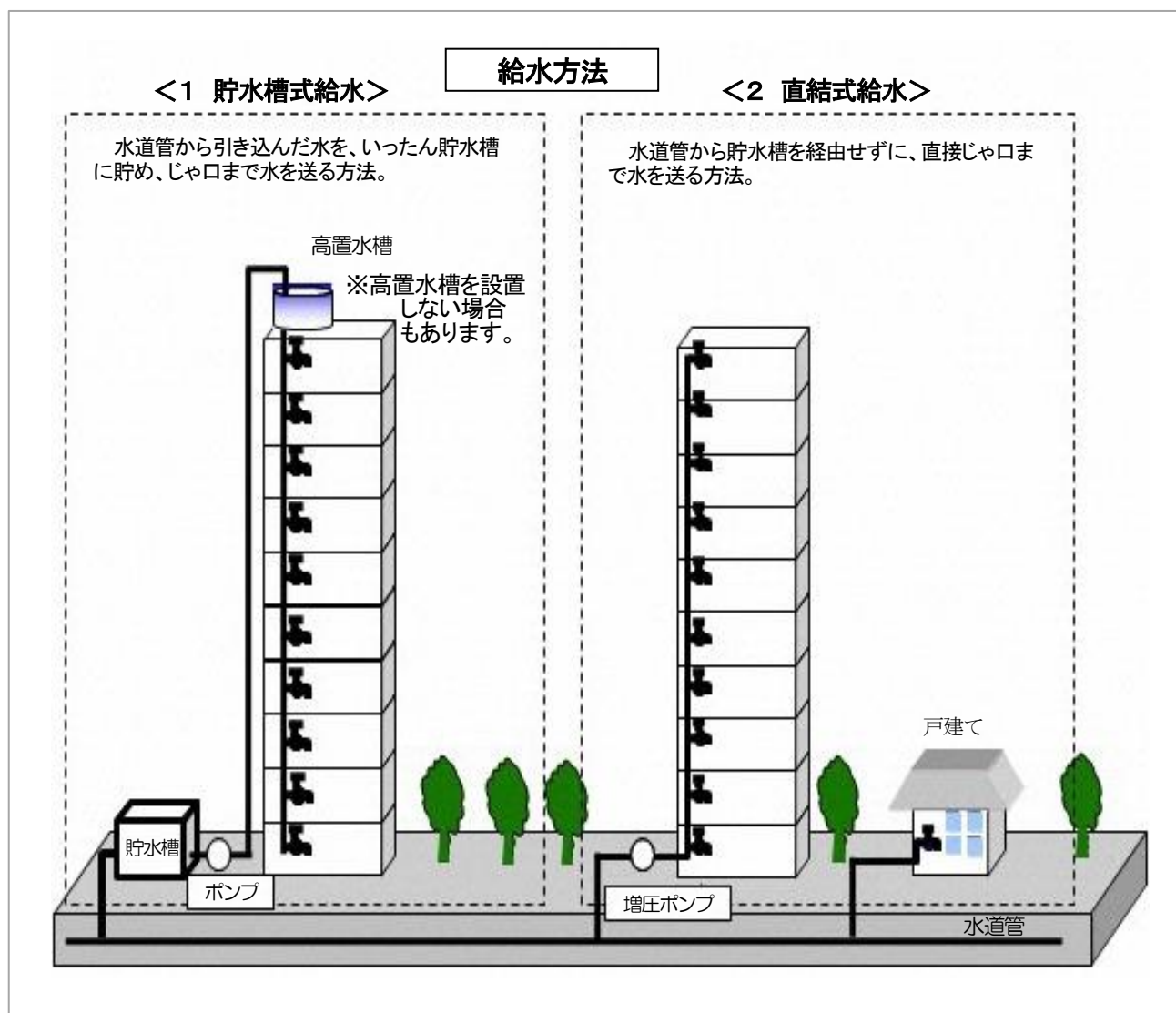
2. 直結式給水

→ 次ページ **問 18**へお進みください

3. 井戸

4. わからない

《参考》



問 17-1 問 17 で 1 と回答した方に

あなたがお住まいの住宅では、貯水槽の清掃・点検が行われていますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 行われている 2. 行われていない 3. わからない

問 17-2 問 17 で 1 と回答した方に

あなたは、3階建て以上の建物（概ね 10 階程度）であっても、貯水槽を必要としない直結式給水があるのをご存知ですか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 知っている 2. 知らない

全員にお尋ねします

問 18 あなたは、福岡市で使用している水のおよそ 3 分の 1 を、筑後川など、市域外に頼っていることをご存知ですか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 知っている 2. 知らない

問 19 あなたは、福岡市が水源地域（江川ダムのある朝倉市や筑後川上流の日田市、福岡市内の曲渚ダム・長谷ダムなど）で、森林の保全活動や交流事業を行っていることをご存知ですか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 知っている 2. 知らない → 問 20 へお進みください

問 19-1 問 19 で 1 と回答した方に

あなたは、森林の保全活動や交流事業に参加したことがありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 参加したことがある
2. 興味はあるが、参加したことはない
3. 参加したことがない

全員にお尋ねします

問 20 あなたは、水道局の「お客さまセンター」（引越しの連絡や水道料金支払い方法などの電話受付）に電話をしたことがありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. ある 2. ない → 問 21 へお進みください

問 20-1 問 20 で 1 と回答した方に

「お客さまセンター」の電話対応はいかがでしたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 満足している 2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である 4. 不満である

問 20-2 問 20-1 で 3 または 4 と回答した方に

満足していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○印)

1. 1回の問い合わせでは解決しなかった
2. 担当者にかわるまでの保留時間が長かった
3. 何度も同じ事を聞かれた
4. 問い合わせ中何度も保留された
5. 言葉遣いが悪かった
6. 間違った部署を案内された
7. その他 ()

全員にお尋ねします

問 21 あなたは水道の使用開始・中止の手続きをインターネットでできることを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 知っていて利用したことがある
2. 知っていたが、利用したことがない
3. 知らなかった

問 22 あなたは口座振替、クレジットカード払いの申込、変更の手続きをインターネットでできることを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 知っていて利用したことがある
2. 知っていたが、利用したことがない
3. 知らなかった

問 23 あなたは過去の水道料金、水道使用量の確認をインターネットでできることを知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 知っていて利用したことがある
2. 知っていたが、利用したことがない
3. 知らなかった

問 24 水道局では、節水型都市づくりを通じて培った水の有効利用に関する高い技術を活かし、開発途上国に対する技術協力(職員の派遣、研修生の受入れなど)を実施しています。この国際貢献の取り組みについて、あなたの考えに近いものをお答えください。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1. 今後も積極的に行ったほうがよい
2. ある程度は行ったほうがよい
3. どちらかというも行わない方がよい
4. 行うべきではない
5. どちらともいえない

問 25 水道に関係する情報について、あなたが特に知りたいものは何ですか。

(あてはまる番号すべてに○印)

1. 水道水の安全性
2. ダムの貯水率・渇水情報
3. 水源地域・流域で行う森林の保全活動や交流事業
4. 具体的な節水方法
5. 地震等の災害に対する水道局の取り組み
6. 水道工事の実施状況・工事に伴う交通規制情報
7. 事故等に伴う断水情報
8. 水道事業の経営状況
9. 水道料金の計算方法
10. その他 ()
11. 特にない

問 26 あなたは、水道に関係する情報をどのような方法で知らせてほしいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○印)

1. 水道局広報紙「みずだより」(市政だよりに折り込み、年3回発行)
2. 市政だより
3. 新聞
4. テレビ
5. ラジオ
6. ホームページ(携帯電話版を含む)
7. デジタルサイネージ(街頭ビジョン、街角の電光掲示板)
8. ポスター
9. チラシ・パンフレット
10. 水道料金検針票(ご使用水量等のお知らせ)
11. SNS (twitter や facebook など)
12. その他 ()
13. 特にない

水道事業の評価に関しておたずねします

問 27 あなたは、現在の福岡市の水道行政を総合的にみてどう思いますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 満足である | 2. どちらかという満足である |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかという不満である |
| 5. 不満である | |

問 28 あなたは、現在の水道局の取り組みについて、どの程度満足していますか。
 満足の程度についてお答えください。 (あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印)

ア～サ それぞれ横に回答してください。	満足度					
	満足である	どちらかというと満足である	どちらともいえない	どちらかというと不満である	不満である	わからない・知らない
※回答例 ○○○○	①	2	3	4	5	6
ア. 水道水の安定供給 (老朽化した水道施設の計画的な改良・更新など)	1	2	3	4	5	6
イ. 節水型都市づくりの推進 (効率的な水運用や漏水防止など)	1	2	3	4	5	6
ウ. 災害対策の強化 (地震に強い配水管への取り替えや浄水施設の耐震化など)	1	2	3	4	5	6
エ. 渇水に強い都市づくりの推進 (貯水機能の強化など)	1	2	3	4	5	6
オ. 良質な水道原水の確保 (水源地域や流域との連携・協力による森林保全など)	1	2	3	4	5	6
カ. 環境保全の推進 (再生可能エネルギーの導入や工事で発生した土砂の再生処理など)	1	2	3	4	5	6
キ. 「安全でおいしい水道水」の供給 (水質検査の強化やきめ細かな水質管理など)	1	2	3	4	5	6
ク. 「安全でフレッシュな水道水」の供給 (直結給水の普及促進など)	1	2	3	4	5	6
ケ. 水道水に対する安心の向上 (貯水槽の適正管理の啓発など)	1	2	3	4	5	6
コ. お客さまサービスの向上 (情報提供の充実や料金支払いの利便性向上など)	1	2	3	4	5	6
サ. 安定経営の持続 (より一層の経営効率化や財政健全化など)	1	2	3	4	5	6

問 29 あなたが、福岡市の水道行政について、今後、重点的に力を入れてほしい取り組みは何ですか。
(3つまで選び、番号に○印)

1. 水道水の安定供給（老朽化した水道施設の計画的な改良・更新など）
2. 節水型都市づくりの推進（効率的な水運用や漏水防止など）
3. 災害対策の強化（地震に強い配水管への取り替えや浄水施設の耐震化など）
4. 渇水に強い都市づくりの推進（貯水機能の強化など）
5. 良質な水道原水の確保（水源地域や流域との連携・協力による森林保全など）
6. 環境保全の推進（再生可能エネルギーの導入や工事で発生した土砂の再生処理など）
7. 「安全でおいしい水道水」の供給（水質検査の強化やきめ細やかな水質管理など）
8. 「安全でフレッシュな水道水」の供給（直結給水の普及促進など）
9. 水道水に対する安心の向上（貯水槽の適正管理の啓発など）
10. お客さまサービスの向上（情報提供の充実や料金支払いの利便性向上など）
11. 安定経営の持続（より一層の経営効率化や財政健全化など）

福岡市の水道行政に関してご意見・ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

～ご協力いただき、ありがとうございました～

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、11月7日（木）までに郵便ポストに投函していただきますようお願いいたします。

**令和元年度
福岡市の水道に関するお客さまアンケート
調査報告書**

令和2年1月 発行
発行／福岡市水道局総務課
福岡市博多区博多駅前一丁目 28-15
TEL: 092-483-3139
FAX: 092-482-1376
somu.WB@city.fukuoka.lg.jp